

第4章 都市計画対象道路事業実施区域及びその周囲の概況（地域特性）

「事業実施区域及びその周囲」（以下、「調査区域」といいます。）とは、事業実施区域から概ね片側約3km（環境項目の中で、地域特性の把握範囲が最も広い景観項目の範囲「道路環境影響評価の技術手法（平成24年度版）（平成25年3月、国土交通省国土技術政策総合研究所）」を参考に設定しました。）を含む図4-1の範囲とし、地域特性を把握する範囲としました。

なお、統計資料等の行政単位による文献調査の場合は、「調査区域に含まれる愛知県一宮市・稲沢市・岩倉市、岐阜県各務原市・笠松町の4市1町」（以下、「調査区域内の市町」といいます。）で行いました。

これらの調査区域内の市町は、表4-1に示すとおりです。

また、地域特性の把握における文献調査は、令和4年3月末時点の情報をもとに行いました。

表 4-1 調査区域内の市町

県名	市町名
愛知県	一宮市
	稲沢市
	岩倉市
岐阜県	各務原市
	笠松町
計	4市1町

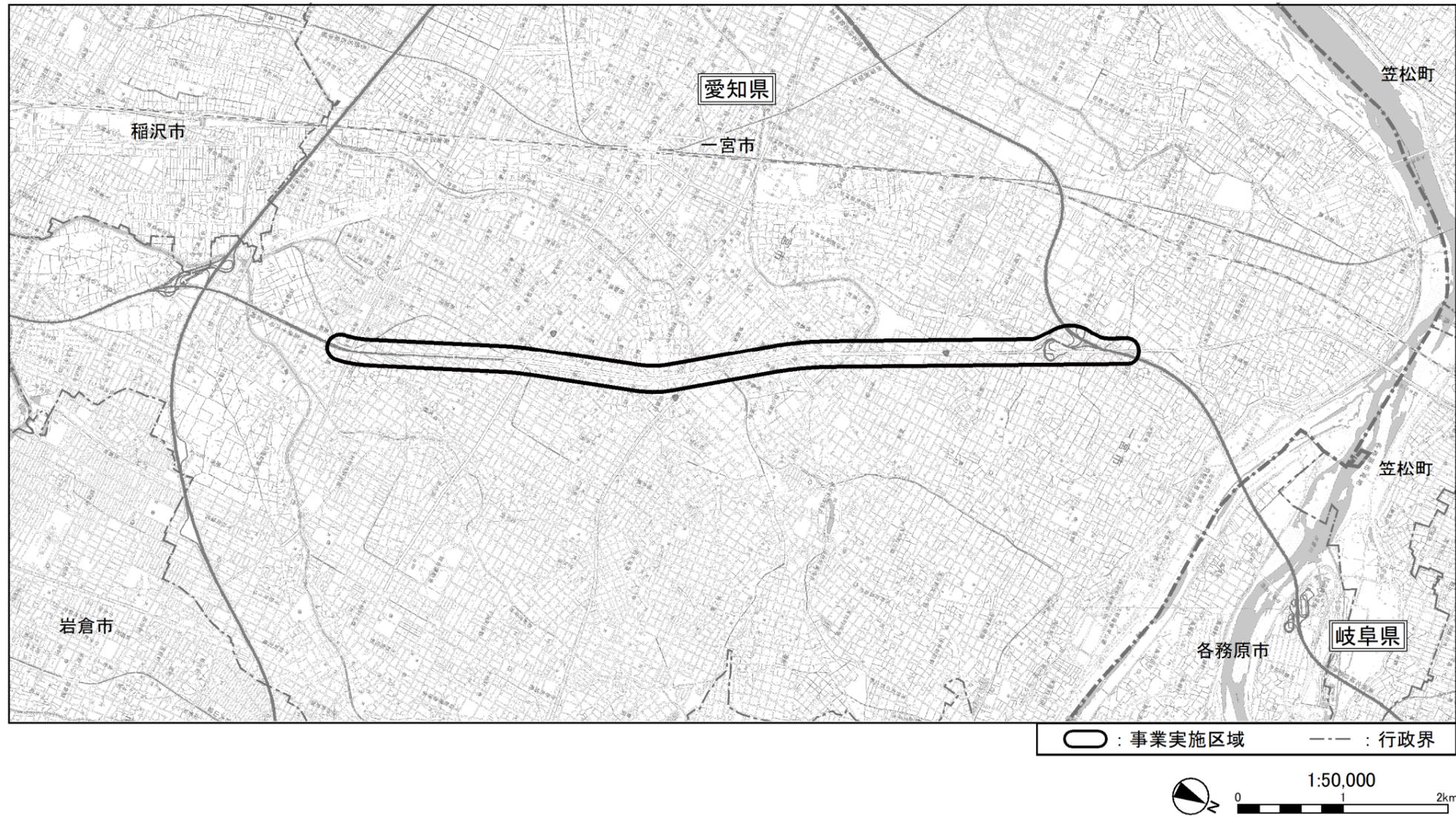


図 4-1 事業実施区域及びその周囲

第1節 自然的状況

事業区域及びその周囲における自然的状況を把握した結果を表 4-2 (1) ～ (2) に示します。

表 4-2(1) 自然的状況

項目	事業実施区域及びその周囲の概況	
気象、 大気質、 騒音、 振動その他の 大気に係る 環境の状況	気象の状況	調査区域に位置する一宮地域雨量観測所では、降水量の観測が行われており、年間降水量は 1570.5～1954.0mm となっています。また、調査区域外に位置する名古屋地方気象台では、年間平均気温は 15.8～17.0℃、年間降水量は 1,463.5～1,998.5mm、年間日照時間は 2,078.1～2,355.3 時間、年間平均風速は 2.9～3.1m/s、年間最多風向は北北西となっています。同じく調査区域外に位置する岐阜地方気象台の年間平均気温は 15.7～17.0℃、年間降水量は 1,719.0～2,266.5mm、年間日照時間は 2,091.6～2,315.6 時間、年間平均風速は 2.6～2.7m/s、年間最多風向は西北西又は北西となっています。
	大気質の状況	調査区域には、一般環境大気測定局が 2 局、降下ばいじん測定箇所は 4 箇所存在しています。 令和 2 年度において、光化学オキシダントはすべての地点で環境基準を達成していませんが、二酸化窒素、浮遊粒子状物質、二酸化硫黄、微小粒子状物質についてはすべての地点で環境基準を達成しています。 また、降下ばいじんは、すべての地点で「道路環境影響評価の技術手法（平成 24 年度版）」に記載の参考値（10t/km ² ・月）を下回っています。
	騒音及び振動の状況	調査区域において、一般環境騒音の測定は令和元（平成 31）年度に 1 地点で行われており、環境基準を達成しています。 道路交通騒音について、面的評価による環境基準の適合状況評価が平成 28 年度から令和 2 年度に、25 箇所で行われており、環境基準達成率は 39.7～100.0%です。騒音規制法に基づく自動車騒音の限度（要請限度）の適合状況評価は平成 28 年度から令和 2 年度に、21 箇所で行われており、1 地点の夜間を除くすべての地点で騒音規制法に基づく要請限度を下回っています。 また、調査区域において、道路交通振動の測定が令和元（平成 31）年度から令和 2 年度に 12 箇所で行われており、すべての地点で振動規制法に基づく要請限度を下回っています。
水象、 水質、 水底の底質 その他の水 に係る環境 の状況	水象の概況	調査区域には、木曾川、日光川、青木川等が存在しています。
	水質の状況	調査区域において、令和 2 年度の公共用水域水質（生活環境項目・健康項目）調査は木曾川の 1 地点で行われています。 生活環境項目については、pH、溶存酸素量及び生物化学的酸素要求量は環境基準に適合していますが、浮遊粒子状物質は環境基準に適合していません。また、水生生物の保全に係る環境基準項目は、全亜鉛のみ調査されており、環境基準に適合しています。 健康項目については、鉛及び砒素が調査され、環境基準に適合しています。
	その他水に係る環境（地下水水質）	調査区域において、井戸を対象とした地下水水質の定期モニタリング調査が行われています。令和 2 年度は、一宮市の 6 地点で調査が行われており、すべての地点で環境基準を達成しています。

表 4-2(2) 自然的状況

項目		事業実施区域及びその周囲の概況
土壌及び地盤の状況	土壌の状況	一宮市中心部周辺等は人工改変地となっており、その他は主に褐色低地土壌や灰色低地土壌が分布しています。 調査区域における土壌中ダイオキシン類濃度については、平成 28 年度に 1 地点で調査が行われており、環境基準を達成しています。
	地盤の状況	調査区域が位置する濃尾平野では昭和 50 年頃までは激しい沈下現象を示していましたが、現在では濃尾平野中西部を除き、地盤沈下は沈静化しています。調査区域における地盤沈下については、令和 2 年度に一宮市では 25 地点、岩倉市では 2 地点で調査が行われており、年間変動量は-0.53~0.30cm、累積は-19.54~-1.78cm となっています。 調査区域における地下水位については、令和 2 年度に一宮市では 11 地点で調査が行われており、地下水位の平均は 3.25~7.44m となっています。
地形及び地質の状況	地形及び地質の状況	事業実施区域は木曾三川により形成された沖積平野である濃尾平野に含まれており、周辺には自然堤防、谷底平野・氾濫平野が広範囲に広がっています。 また、調査区域における表層地質の状況は、主に砂、砂・泥及び砂・礫を主とする層で形成されています。
	重要な地形及び地質の状況	調査区域には、重要な地形及び地質は存在していません。
	活断層の状況	調査区域には、一宮市中央部を南北方向に貫く「岐阜—一宮起震断層」が存在します。ただし、当該断層において第四系（第四紀に形成された地層や岩石）を変位させる断層が確認されていないため、活断層ではないと判断されています。
動植物の生息又は生育、植生及び生態系の状況	動物の生息の状況	調査区域には、重要な動物種として、哺乳類 4 種、鳥類 50 種、爬虫類 2 種、両生類 5 種、魚類 24 種、昆虫類 40 種、底生動物 16 種、陸産貝類 1 種の確認記録があります。また、注目すべき生息地として、「木曾三川合流域の河川・水路・ため池群」が存在しています。
	植物の生育及び植生の状況	調査区域には、重要な植物種として、205 種の確認記録があります。また、調査区域には、特定植物群落が 1 群落、巨樹巨木林が 45 件、天然記念物が 21 件存在しています。
	生態系の状況	調査区域は、北側を流れる木曾川や南側を流れる日光川、庄内川等の沖積地となっており、平坦な地形が広がっています。 木曾川周辺に成立する陸水域とそれ以外の陸域に着目し、植生や土地利用の現況を踏まえ、自然環境を緑の多い住宅地・公園・墓地等やその他の市街地・工場地帯が広く分布し、水田や、果樹園・畑地も比較的多く分布する「陸域」及び木曾川沿いに河畔林がまとまって成立するため、樹林地・人工林が目立つ傾向にある「陸水域」に類型化しました。
景観及び人と自然との活動の状況	景観の状況	調査区域には、主要な眺望点として、ツインアーチ 138、一宮市役所（14 階展望ロビー）、i-ビルの 3 箇所が存在します。主要な景観資源として、木曾川、138 タワーパーク（国営木曾三川公園）、大江川緑道等の主要な景観資源が 5 箇所存在します。
	人と自然との触れ合いの活動の状況	調査区域には、人と自然との触れ合いの活動の場として、138 タワーパーク（国営木曾三川公園）、浅野公園、大江川緑道、サイクリングロード（犬山市～一宮市）等の 21 箇所が存在します。
一般環境中の放射性物質の状況		調査区域には、通年 24 時間連続で空間放射線量率を測定するモニタリングポストが設置されており、令和 2 年度の空間放射線量率（年間平均値）は、0.053 μ Gy/h で、通常測定される範囲内となっています。

第2節 社会的状況

事業区域及びその周囲における社会的状況を把握した結果を表 4-3 (1) ～ (3) に示します。

表 4-3(1) 社会的状況

項目		事業実施区域及びその周囲の概況
人口及び産業の状況	人口の状況	平成 27 年 10 月 1 日現在の人口は、愛知県一宮市約 38.1 万人、稲沢市約 13.7 万人、岩倉市約 4.8 万人、岐阜県各務原市約 14.5 万人、笠松町約 2.3 万人で、愛知県 3 市の合計人口は愛知県全体の約 7.6%、岐阜県 2 市町の合計人口は岐阜県全体の約 8.2%に相当します。
	産業の状況	愛知県の産業別の就業者の割合については、第 3 次産業就業者の割合が最も高く、第 1 次産業就業者の割合が最も低くなっています。 岐阜県全体では第 1 次産業が約 3%、第 2 次産業が約 33%、第 3 次産業が約 64%の構成比ですが、調査区域内の市町では第 3 次産業の割合がさらに高く、第 1 次産業が低くなる傾向が見られます。
土地利用の状況		建物用地が広範囲を占めており、一部田や畑が存在しています。また、愛知県・岐阜県の県境には木曾川、北派川及び南派川が構成する河川地が広がっています。 また、調査区域の全域が都市地域に含まれ、一部が市街化区域に指定されています。森林地域は調査区域では指定されていません。
下域河川、湖沼及び海の利用並びに地況	利水の状況	愛知県については、県全体の上水道水源のほとんどは河川水が占めていますが、一宮市・稲沢市では取水量の約半分が地下水を水源としています。 岐阜県については、上水道水源の多くを地下水が占めており、各務原市・笠松町においては取水量のすべてが深層地下水を水源としています。
交通の状況		事業実施区域は、一般国道 22 号と並走し、中京圏と北陸圏を連絡する東海北陸自動車道に接続します。 また、調査区域に位置する鉄道としては、JR 東海道本線、名鉄名古屋本線があり、令和元年度の各駅の年間乗車人員数は、愛知県では一宮市の中心駅である JR 尾張一宮が約 9,907 千人、名鉄一宮駅が約 6,480 千人にのぼっています。
学校の状況及び住宅の配置の概況	学校、病院その他の環境の保全についての配慮が特に必要な施設の配置の状況	調査区域全域には、環境の保全についての配慮が特に必要な施設（学校・図書館、幼稚園・保育園等、病院・福祉施設）が多数分布しています。事業実施区域においては福祉施設が 4 箇所存在します。
	住宅の配置の概況	調査区域は、市街地に位置し、住宅は全域に広く分布しています。また、人口集中地区（DID 地区）が存在します。
下水道の整備の状況		愛知県内関係市町の汚水処理人口普及率は約 82～約 84%、下水道処理人口普及率は約 45～約 73%であり、いずれも愛知県全体と比較して低くなっています。調査区域の公共下水道処理場は東部浄化センターの 1 箇所が存在します。

表 4-3(2) 社会的状況

項目	事業実施区域及びその周囲の概況
<p>環境の保全を目的として法令等により指定された地域その他の対象及び当該対象に係る規制の内容その他の状況</p>	<p>調査区域における「環境の保全を目的として法令等により指定された地域その他の対象及び当該対象に係る規制の内容その他の状況」は、以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「都市計画法」により定められた用途地域があります。 ・「環境基本法」に基づく公害防止計画は策定されていません。 ・「大気汚染防止法」により規定された指定地域はありません。 ・「環境基本法」により定められた環境基準として、大気の汚染、騒音、水質汚濁、地下水の水質汚濁、土壌汚染に係る基準があります。 ・「自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法」により愛知県一宮市、稲沢市及び岩倉市は窒素酸化物対策地域及び粒子状物質対策地域に指定されています。 ・「幹線道路の沿道の整備に関する法律」による沿道整備道路の指定はありません。 ・「騒音規制法」に基づく自動車騒音の限度が関係市町の全域に指定されています。 ・「騒音規制法」に基づく特定建設作業に伴って発生する騒音の規制に関する基準が関係市町の全域に指定されています。 ・「県民の生活環境の保全等に関する条例」に基づく特定建設作業に伴って発生する騒音の規制に関する基準が愛知県一宮市、稲沢市及び岩倉市に指定されています。 ・「振動規制法」に基づく道路交通振動の限度が関係市町の全域に指定されています。 ・「振動規制法」に基づく特定建設作業に伴って発生する振動の規制に関する基準が関係市町の全域に指定されています。 ・「県民の生活環境の保全等に関する条例」に基づく特定建設作業に伴って発生する振動の規制に関する基準が愛知県一宮市、稲沢市及び岩倉市に指定されています。 ・「水質汚濁防止法」で定める排水基準より厳しい許容限度を定める排水基準（上乘せ排水基準）は、愛知県条例により、木曾川水域及び名古屋港・庄内川等水域に設定されています。また、化学的酸素要求量及び窒素又はりん含有量について、愛知県一宮市、稲沢市及び岩倉市、岐阜県各務原市及び笠松町が同法施行令で定める指定地域に指定されています。 ・「土壌汚染対策法」に基づく要措置区域が1件存在しています。なお、形質変更時要届出区域はありません。 ・「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、廃棄物が地下にある土地であって土地の掘削その他の土地の形質の変更が行われることにより当該廃棄物に起因する生活環境の保全上の支障が生ずるおそれがあるものの区域は、愛知県が指定した一宮市浅井町極楽寺字北浦の一部が該当します。 ・「農用地の土壌汚染防止等に関する法律」により定められた農用地土壌汚染対策地域はありません。 ・「ダイオキシン類対策特別措置法」により指定されたダイオキシン類土壌汚染対策地域はありません。 ・「工業用水法」に基づく指定地域として、愛知県一宮市及び稲沢市が定められています。 ・「濃尾平野地盤沈下防止等対策要綱の推進について」に基づく対象地域に、関係市町はすべて含まれます。このうち、愛知県一宮市、稲沢市、岩倉市は規制地域に該当します。また、岐阜県各務原市、笠松町は観測地域に該当します。 ・「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」に基づく「世界遺産一覧表」に記載された文化遺産及び自然遺産の区域はありません。 ・「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」に基づく生息地等保護区の区域はありません。 ・「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」に基づく湿地の区域の指定はありません。

表 4-3(3) 社会的状況

項目	事業実施区域及びその周囲の概況
<p>環境の保全を目的として法令等により指定された地域その他の対象及び当該対象に係る規制の内容その他の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「文化財保護法」、「愛知県文化財保護条例」、「一宮市文化財保護条例」、「稲沢市文化財保護条例」、「各務原市文化財保護条例」及び「笠松町文化財保護条例」に基づき指定あるいは登録された史跡、名勝又は天然記念物、重要文化財（建造物）及び重要無形民俗文化財として、県指定史跡が 4 件、市・町指定史跡が 13 件、国指定名勝が 1 件、市指定天然記念物が 20 件存在しています。更に、国指定建造物が 3 件、県指定建造物が 2 件、市指定建造物が 6 件、登録有形文化財（建造物）が 5 件、県指定無形民俗文化財が 2 件、市指定無形民俗文化財が 3 件存在します。 ・「自然公園法」に基づき指定された国定公園及び都道府県立自然公園の区域はありません。 ・「自然環境保全法」により指定された原生自然環境保全地域、自然環境保全地域及び都道府県自然環境保全地域はありません。 ・「都市緑地法」に基づく特別緑地保全地区の区域はありません。また、同法に基づき、愛知県一宮市、稲沢市、岩倉市、岐阜県各務原市及び笠松町において緑地の保全及び緑地の推進に関する基本計画（緑の基本計画）が制定されています。 ・「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」に基づく鳥獣保護区として岩倉自然生態園鳥獣保護区が指定されています。なお、岩倉自然生態園鳥獣保護区の範囲を除き、一宮市、稲沢市及び岩倉市の全範囲が、特定猟具（銃）使用禁止区域に指定されています。 ・「都市計画法」に基づく風致地区は指定されていません。 ・「森林法」により指定された保安林のうち名所又は旧跡の風致の保存（風致保安林）のために指定された保安林は存在しません。 ・「景観法」に基づく景観行政団体である愛知県一宮市及び岐阜県各務原市により、良好な景観の形成に関する計画（景観計画）が策定されています。 ・「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」に基づく歴史的風致の維持及び向上に関する計画（歴史的風致維持向上計画）は定められていません。 ・「保護林設定管理要領」に基づく保護林の区域は定められていません。 ・「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に基づき指定された除染特別地域及び汚染状況重点調査地域は存在しません。
<p>地方公共団体の条例等に基づいて定められた地域目標等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法」に基づき、愛知県では「愛知県自動車排出窒素酸化物及び自動車排出粒子状物質総量削減計画」を策定しています。関係市町のうち、一宮市・稲沢市・岩倉市は、同計画の対策地域に含まれます。 ・「水質汚濁防止法」に基づき、愛知県では「愛知県化学的酸素要求量、窒素含有量及びりん含有量に係る総量削減計画」、岐阜県では「化学的酸素要求量、窒素含有量及びりん含有量に係る総量削減計画（岐阜県）」が策定されています。
<p>その他の事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・愛知県では、「廃棄物の適正な処理の促進に関する条例」を制定しています。岐阜県では、「岐阜県環境基本条例」に基づき、「岐阜県廃棄物の適正処理等に関する条例」を制定しています。 ・愛知県及び岐阜県で実施された公共土木工事から発生した建設副産物の再資源化の状況について、アスファルト・コンクリート塊、コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥の再資源化率が 9 割を超えており、特に高くなっています。また、建設発生土の有効利用率は 82%程度となっています。 ・産業廃棄物処理施設は、中間処理施設が 14 件存在しており、最終処分場はありません。事業実施区域においては中間処理施設が 2 件分布しています。 ・愛知県では「あいち地球温暖化防止戦略 2030」を、岐阜県では「岐阜県地球温暖化防止・気候変動適応計画」を策定し、それぞれ 2030 年度の温室効果ガス排出量を平成 25 年度比で 26%、33%削減する目標を設定しています。 ・愛知県及び一宮市における公害苦情件数は、典型 7 公害の中では、大気汚染及び騒音が多く、次いで悪臭となっています。

第5章 計画段階環境配慮書における調査、予測及び評価の結果

計画段階配慮事項の検討に係る調査、予測及び評価の手法は、概ねのルートの位置や基本的な道路構造等を検討する段階における、事業計画の熟度や検討スケールに応じた環境配慮を適切に実施できる手法としました。調査は、複数案が含まれるエリア全体を広域的に調査できる既存資料に基づき、計画段階における環境配慮が必要な対象である検討対象（大気質や騒音では集落・市街地、動物であれば重要な種の生息地など）の位置・分布を把握する方法とし、把握できたものについて、表 5-1 に示します。また、配慮書の段階では計画交通量が決まっていないため、予測は、環境の状況の変化を把握する方法としました。評価は、環境影響の程度を整理、比較する方法としました。

予測地域は図 5-1 に示すとおりです。

表 5-1 計画段階配慮事項に関する調査、予測、評価の手法

計画段階配慮事項	検討対象	調査手法	予測手法	評価手法
自動車の走行による大気質	集落・市街地 ^{※1} の位置	既存資料	集落・市街地の位置と複数案との位置関係を把握	回避又は通過の状況を整理・比較
自動車の走行による騒音				
道路の存在による動物	重要な種の生息地等 ・重要な動物種 ^{※2}	既存資料	重要な種の生息地等の位置と複数案との位置関係を把握	回避又は通過、分断の状況を整理・比較
道路の存在による植物	重要な種・群落の生育地等 ・重要な植物群落 ^{※4} ・巨樹・巨木林 ^{※5} ・天然記念物 ^{※6}	既存資料	重要な種・群落の生育地等の位置と複数案との位置関係を把握	回避又は通過、分断の状況を整理・比較
道路の存在による生態系	生態系の保全上重要であって、まとまって存在する自然環境 ・重要湿地 ^{※7}	既存資料	生態系の保全上重要であって、まとまって存在する自然環境との位置関係を把握	回避又は通過、分断の状況を整理・比較
道路の存在による景観	重要な箇所 ・主要な眺望点、景観資源 ^{※7}	既存資料	重要な箇所の位置と複数案との位置関係を把握	回避又は通過、分断の状況を整理・比較

※1) 集落・市街地の既存資料：人口集中地区及び用途地域（工業専用地域を除く）を基本に S=1/2, 500地形図からの読み取りによるものを補足して設定。

※2) 重要な動物種の既存資料：「第2回自然環境保全基礎調査 動植物分布図」（昭和56年、環境庁）

※3) 重要な植物群落の既存資料：「第2回自然環境保全基礎調査 動植物分布図」（昭和56年、環境庁）

※4) 巨樹・巨木林の既存資料：「第4回自然環境保全基礎調査 自然環境情報図」（平成7年、環境庁）、「第6回自然環境保全基礎調査巨樹・巨木林フォローアップ調査報告書」（平成13年3月、環境省自然環境局生物多様性センター）

※5) 天然記念物の既存資料：「一宮の文化財（文化財ガイドマップ）」（平成20年3月、一宮市教育委員会）、「稲沢の文化財」（稲沢市ホームページ）、「各務原市の文化財」（平成27年3月、各務原市教育委員会）

※6) 重要湿地の既存資料：「生物多様性の観点から重要度の高い湿地」（環境省ホームページ）

※7) 重要湿地の既存資料：「美しい愛知づくり基本計画」（平成19年3月、愛知県）、「美しい愛知づくり景観資源600選」（愛知県ホームページ）

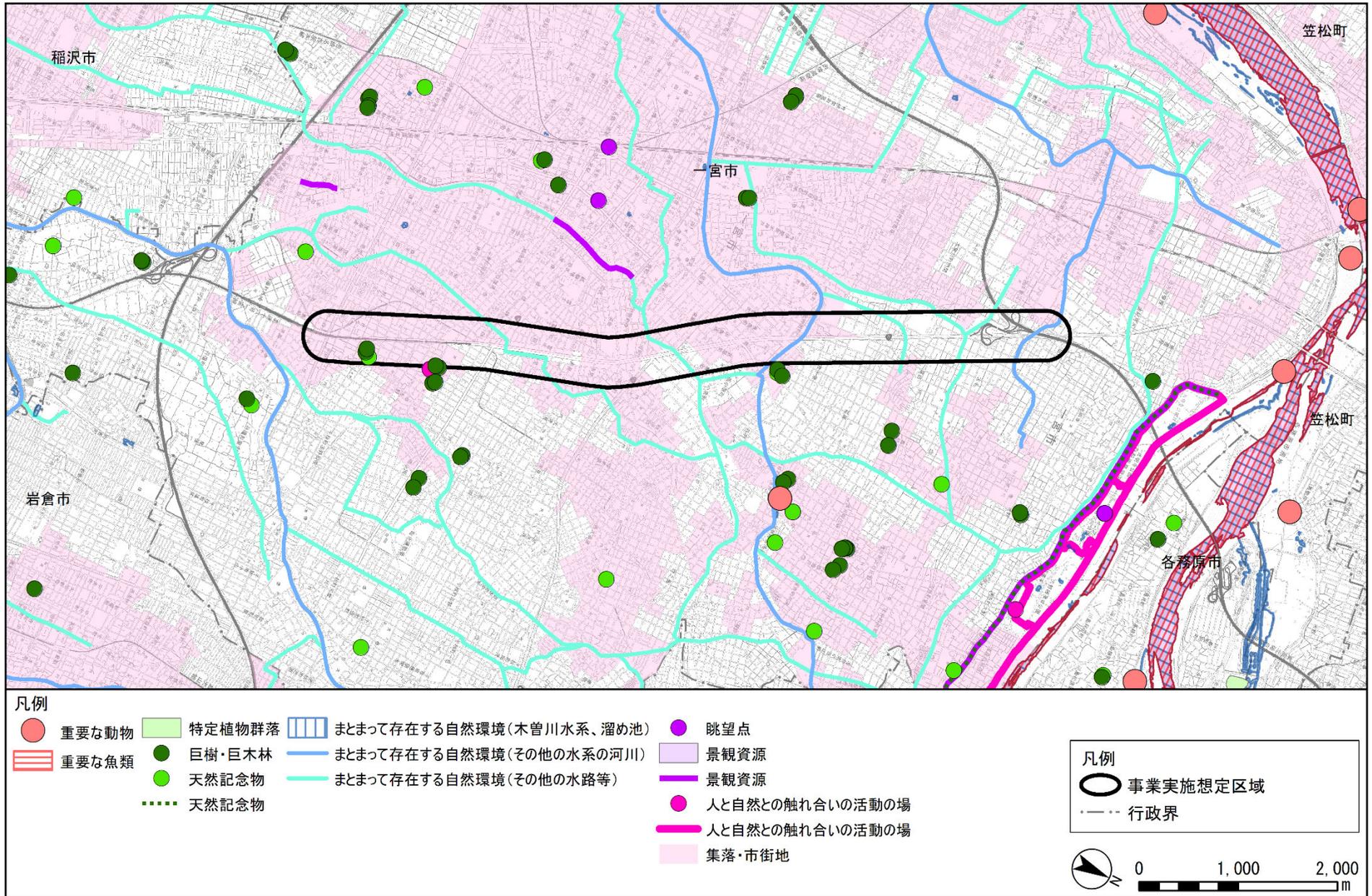


図 5-1 予測地域

本事業に係る計画段階配慮事項について、各案における環境影響を検討した結果は、表 5-2(1)～(2)に示すとおりです。

案①は、大気質については、環境影響の程度が最も小さいと評価しました。騒音について環境影響を与える可能性があるとして評価しました。動物、植物、生態系、景観の 4 つの環境要素において、環境影響の程度が比較的小さいと評価しました。

案②は、騒音について環境影響を与える可能性があるとして評価しました。大気質、動物、植物、生態系、景観の 5 つの環境要素において、環境影響の程度が比較的小さいと評価しました。

案③は、騒音について環境影響を与える可能性があるとして評価しました。大気質、動物、植物、生態系、景観の 5 つの環境要素において、環境影響の程度が比較的小さいと評価しました。

大気質においては、案①が影響の程度が最も小さいと評価しました。

騒音、動物、植物、生態系、景観については、影響の程度は、同程度と評価しました。

今後、具体的なルート的位置や道路構造を決定する際は、できる限り市街地、重要な種の生息地等、重要な種・群落の生育地等、生態系の保全上重要であって、まとまって存在する自然環境を避けて計画します。

なお、各検討対象について、回避が困難又は、必ずしも十分に低減されないおそれのある場合には、今後の環境影響評価の中で調査、予測及び評価を行い、必要に応じて適切な環境保全措置を検討します。

表 5-2(1) 計画段階配慮事項に係る予測及び評価の結果

計画段階 配慮事項	検討対象	【案①】専用部整備案	【案②】部分立体案	【案③】平面8車線案
自動車の 走行による 大気質	集落・市 街地の位 置	集落・市街地を通過し、道路の整備に伴い、交通量が増加すると考えられることから、影響を与える可能性はありますが、走行速度が向上するため、その程度は小さいと評価します。	集落・市街地を通過し、道路の整備に伴い、交通量が増加すると考えられることから、影響を与える可能性はありますが、走行速度がやや向上するため、その程度は小さいと評価します。	集落・市街地を通過し、道路の整備に伴い、交通量が増加すると考えられることから、影響を与える可能性はありますが、走行速度がやや向上するため、その程度は小さいと評価します。
		影響の程度は、走行速度が最も向上する案①が最も小さいと評価します。		
自動車の 走行による 騒音	集落・市 街地の位 置	集落・市街地を通過し、道路の整備に伴い、交通量及び走行速度が増加すると考えられることから、供用時の交通量及び走行速度によっては、騒音に影響を与える可能性があるとして評価します。	集落・市街地を通過し、道路の整備に伴い、交通量及び走行速度が増加すると考えられることから、供用時の交通量及び走行速度によっては、騒音に影響を与える可能性があるとして評価します。	集落・市街地を通過し、道路の整備に伴い、交通量及び走行速度が増加すると考えられることから、供用時の交通量及び走行速度によっては、騒音に影響を与える可能性があるとして評価します。
		いずれの案も影響の程度は、同程度と評価します。		
道路の存在による 動物	重要な種 の生息地 等	既存資料により詳細な位置が特定できた重要な種の生息地を通過しないため、影響は小さいと評価します。また、既に改変されている国道22号を極力活用した構造を検討することから、動物への影響は回避、低減されるため小さいと評価します。	既存資料により詳細な位置が特定できた重要な種の生息地を通過しないため、影響は小さいと評価します。また、既に改変されている国道22号を極力活用した構造を検討することから、動物への影響は回避、低減されるため小さいと評価します。	既存資料により詳細な位置が特定できた重要な種の生息地を通過しないため、影響は小さいと評価します。また、既に改変されている国道22号を極力活用した構造を検討することから、動物への影響は回避、低減されるため小さいと評価します。
		いずれの案も同一ルートであるため、影響の程度は、同程度と評価します。		
道路の存在による 植物	重要な種 ・群落の 生育地等	既存資料により詳細な位置が特定できた天然記念物や巨樹・巨木林を通過すると予測されますが、その位置が特定できていることや、既に改変されている国道22号を極力活用した構造を検討することから、植物への影響は回避、低減されるため、小さいと評価します。	既存資料により詳細な位置が特定できた天然記念物や巨樹・巨木林を通過すると予測されますが、その位置が特定できていることや、既に改変されている国道22号を極力活用した構造を検討することから、植物への影響は回避、低減されるため、小さいと評価します。	既存資料により詳細な位置が特定できた天然記念物や巨樹・巨木林を通過すると予測されますが、その位置が特定できていることや、既に改変されている国道22号を極力活用した構造を検討することから、植物への影響は回避、低減されるため、小さいと評価します。
		いずれの案も同一ルートであるため、影響の程度は、同程度と評価します。		

表 5-2(2) 計画段階配慮事項に係る予測及び評価の結果

計画段階 配慮事項	検討対象	【案①】専用部整備案	【案②】部分立体案	【案③】平面8車線案
道路の存在による生態系	生態系の保全上重要であって、まとまって存在する自然環境	既存資料により確認できた、生態系の保全上重要であって、まとまって存在する自然環境のうち、その一部である河川、水路が現在の国道22号と交差しているものの、その箇所はいずれも暗渠構造であることから、生態系の保全上重要な自然環境にはなりにくいいため、生態系への影響は小さいと評価します。	既存資料により確認できた、生態系の保全上重要であって、まとまって存在する自然環境のうち、その一部である河川、水路が現在の国道22号と交差しているものの、その箇所はいずれも暗渠構造であることから、生態系の保全上重要な自然環境にはなりにくいいため、生態系への影響は小さいと評価します。	既存資料により確認できた、生態系の保全上重要であって、まとまって存在する自然環境のうち、その一部である河川、水路が現在の国道22号と交差しているものの、その箇所はいずれも暗渠構造であることから、生態系の保全上重要な自然環境にはなりにくいいため、生態系への影響は小さいと評価します。
		いずれの案も同一ルートであるため、影響の程度は、同程度と評価します。		
道路の存在による景観	重要な箇所	上空方向に構造物が連続的に構築されるため、景観への影響を与える可能性はありますが、事業実施想定区域は、既存の高速道路を含む人工物が多い地域で、重要な箇所（主要な眺望点、景観資源）を通過しないため、景観への影響は小さいと評価します。	上空方向に構造物が部分的に構築されるため、景観への影響を与える可能性はありますが、事業実施想定区域は、既存の高速道路を含む人工物が多い地域で、重要な箇所（主要な眺望点、景観資源）を通過しないため、景観への影響は小さいと評価します。	上空方向に構造物が構築されないことや重要な箇所（主要な眺望点、景観資源）を通過しないため、景観への影響は小さいと評価します。
		いずれの案も影響の程度は、同程度と評価します。		

第6章 計画段階環境配慮書についての国土交通大臣意見と都市計画決定権者の見解

環境影響評価法第3条の6の規定に基づく配慮書についての環境の保全の見地からの国土交通大臣意見とそれに対する都市計画決定権者の見解は、表6-1(1)～(2)に示すとおりです。

表 6-1(1) 配慮書についての国土交通大臣意見と都市計画決定権者の見解

国土交通大臣意見	都市計画決定権者の見解
1. 総論	
<p>(1) 方法書以降の適切な環境配慮等 本配慮書は、計画段階配慮事項についての検討に当たって把握すべき交通の状況等に関する記載に十分ではない点があるため、方法書以降において必要な情報を適切に記載すること。また、今後、専門家からの助言を得るとともに、愛知県、一宮市等の関係行政機関との協議を十分に行い、地域住民等の関係者に対し丁寧かつ十分な説明を行うことにより透明性及び客観性を確保すること。</p>	<p>今後の環境影響評価図書の作成に当たっては、交通の状況等に関する必要な情報を適切に記載します。方法書の第4章の事業実施区域及びその周囲の概況において、交通の状況等について記載しました。 また、今後の環境影響評価の手続きにおいては、専門家からの助言を得るとともに、愛知県、一宮市等の関係行政機関との協議を十分に行い、地域住民等の関係者に対し丁寧かつ十分な説明を行うことにより透明性及び客観性を確保します。</p>
<p>(2) 対象事業実施区域の設定 今後の詳細なルートの位置及び道路構造の検討に当たっては、住居等への影響について、適切に調査、予測及び評価を行った上で、その結果を反映し、影響を極力低減すること。また、今後、本事業において連絡道路が計画され、それにより本事業の実施に伴う環境影響に追加的な影響が生ずるおそれがある場合は、方法書以降の手続において、連絡道路の存在・供用を前提とした調査、予測及び評価を行い、その結果を踏まえ、適切に環境保全措置を検討すること。</p>	<p>今後の詳細なルートの位置及び道路構造の検討に当たっては、住居等への影響について、適切に調査、予測及び評価を行った上で、その結果を反映し、影響を極力低減します。 また、今後、本事業において連絡道路が計画され、それにより本事業の実施に伴う環境影響に追加的な影響が生ずるおそれがある場合は、環境影響評価の手続において、連絡道路の存在・供用を前提とした調査、予測及び評価を行い、その結果を踏まえ、適切に環境保全措置の検討を行います。</p>
2. 各論	
<p>(1) 大気環境 想定区域及びその周辺には、市街地が形成されており、住居等が多数存在していることから、本事業の実施による道路交通騒音及び排気ガス等による生活環境への影響が懸念される。このため、方法書以降の手続においては、周辺住居等の立地状況等を踏まえ、特に騒音や大気汚染に係る影響を受けるおそれのある住居等について、影響を適切に把握するために必要な調査を実施した上で、予測及び評価を行い、その結果を踏まえ、適切に環境保全措置を検討すること。</p>	<p>今後の環境影響評価の手続においては、周辺住居等の立地状況等を踏まえ、生活環境への影響について、適切に調査、予測及び評価を行い、その結果を踏まえ、適切に環境保全措置の検討を行います。</p>

表 6-1(2) 配慮書についての国土交通大臣意見と都市計画決定権者の見解

国土交通大臣意見	都市計画決定権者の見解
2. 各論	
<p>(2) 廃棄物等 工事に伴い発生する廃棄物については、再生利用を図るとともに、工事着手までに、できる限り、廃棄物等の種類や発生量に応じた処理方法及び処分先を決定し、廃棄物を適正に処理すること。</p>	<p>工事に伴い発生する廃棄物については、再生利用を図るとともに、工事着手までに、できる限り、廃棄物等の種類や発生量に応じた処理方法及び処分先を決定し、廃棄物を適正に処理します。</p>
<p>(3) 温室効果ガス 工事に伴う温室効果ガスをできる限り削減するよう、工事における省エネルギー化の推進や再生可能エネルギーの利用等の環境保全措置を検討すること。</p>	<p>工事に伴う温室効果ガスの発生をできる限り削減するよう、工事における省エネルギー化の推進や再生可能エネルギーの利用等の環境保全措置を検討します。</p>
<p>(4) 地域住民等への説明及び関係機関との連携 本事業は、市街地において、長期間にわたり工事が実施される計画であることから、本事業の実施に伴う環境影響及び環境保全措置の内容について、地域住民等に対し丁寧に説明すること。</p>	<p>今後の環境影響評価の手続きにおいて、本事業の実施に伴う環境影響及び環境保全措置の内容について、地域住民等に対し丁寧かつ十分な説明を行います。</p>

第7章 計画段階環境配慮書の案又は計画段階環境配慮書についての意見と見解

第1節 計画段階環境配慮書の案についての一般の環境の保全の見地からの意見と事業予定者の見解

対策案（ルート帯案）を検討する際に重視すべき事項として、「生活環境（大気・騒音等）に配慮し、影響が少ないこと」及び、「自然環境（動植物等）に配慮し、影響が少ないこと」の2項目について意見聴取を行い、「特に重視すべき」、「やや重視すべき」、「あまり重視すべきではない」、「重視すべきでない」の4段階で回答していただきました。（アンケート調査：令和元年9月13日～令和元年11月13日）

その結果、重視すべきという意見（“特に重視すべき” “やや重視すべき”）は、「生活環境（大気・騒音等）に配慮し、影響が少ないこと」が76%、「自然環境（動植物等）に配慮し、影響が少ないこと」が71%という結果でした。また、自由意見の中で環境に関する意見が多数寄せられ、その代表的な意見及び事業予定者の見解を表 7-1 に示します。

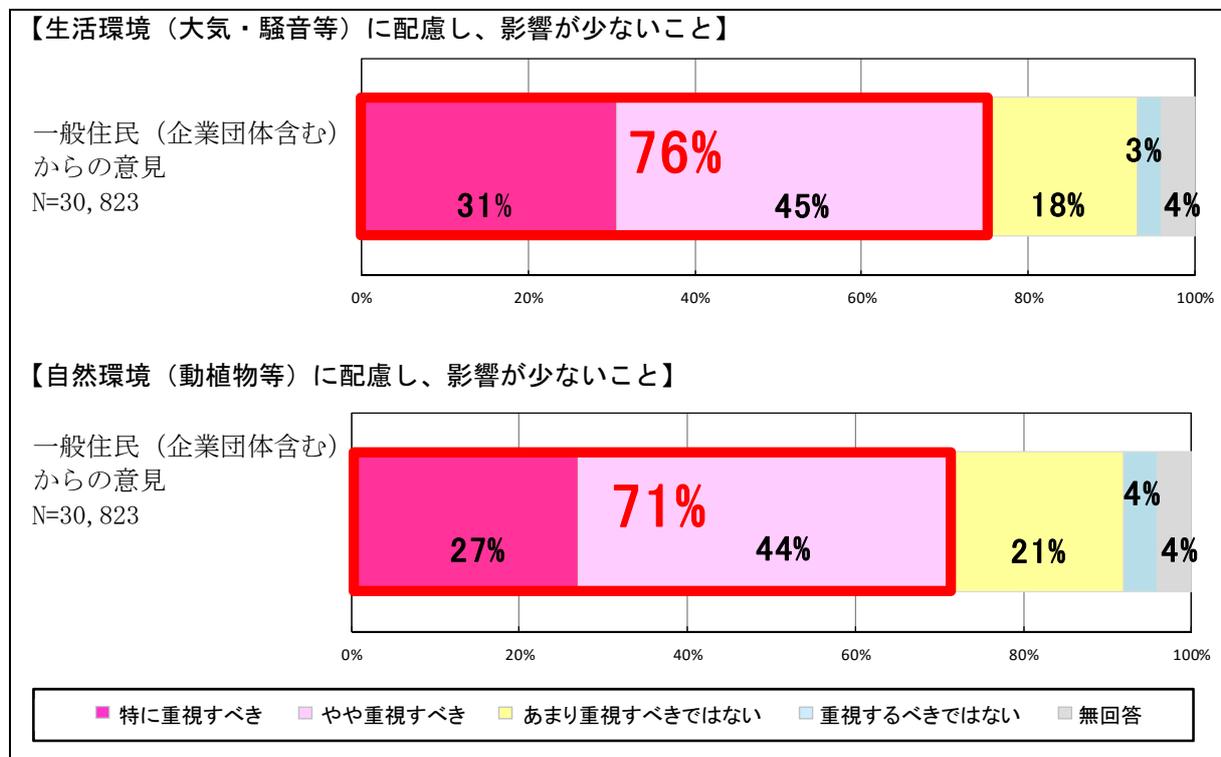


図 7-1 一般住民（企業団体含む）からの重視すべきという意見の割合

表 7-1 一般住民（企業団体含む）からの主な意見と事業予定者の見解

項目	一般住民からの意見	事業予定者の見解
環境全般	<ul style="list-style-type: none"> ・自然環境の保全 ・大気、騒音等、周りの住民に配慮する ・人や環境への配慮を欠いてはいけない ・生活環境・自然環境には引き続き配慮してください ・子供達と将来のためにも、環境問題を考慮した改善をお願いします <p style="text-align: right;">上記意見を含む計 104 件</p>	<p>事業実施に向けては、本事業の目的を勘案しつつ、生活環境、自然環境への影響について、できる限り回避・低減するよう配慮します。</p> <p>また今後の環境影響評価の手続きにおいて、具体的なルートの位置や道路構造を決定する段階で、調査、予測及び評価を行い、必要に応じて環境保全措置等の配慮を行います。</p>
生活環境（大気質・騒音）	<ul style="list-style-type: none"> ・騒音をなるべく抑えていただきたい ・騒音と近隣対策 ・工事中の騒音・振動問題 ・工事中の周辺商業地区への騒音等の影響を心配している ・騒音振動に配慮した工事 ・騒音がひどすぎる。消音できないのか ・排気ガス問題、住宅への配慮も重要視するべきではないか ・大気、騒音などの環境被害を受ける恐れのある施設を示すべき ・大気・騒音の具体的予測を示した配慮書に。 <p style="text-align: right;">上記意見を含む計 223 件</p>	<p>事業実施に向けては、本事業の目的を勘案しつつ、生活環境、自然環境への影響について、できる限り回避・低減するよう配慮します。</p> <p>また今後の環境影響評価の手続きにおいて、具体的なルートの位置や道路構造を決定する段階で、調査、予測及び評価を行い、必要に応じて環境保全措置等の配慮を行います。</p>
自然環境（動植物・生態系）	<ul style="list-style-type: none"> ・自然環境の保全 ・自然、動物、樹々や植物への影響を心配しています ・緑が多いといいです ・環境（植物など）に配慮して欲しい ・動物植物に優しい環境整備 ・自然環境への配慮 <p style="text-align: right;">上記意見を含む計 44 件</p>	<p>事業実施に向けては、本事業の目的を勘案しつつ、生活環境、自然環境への影響について、できる限り回避・低減するよう配慮します。</p> <p>また今後の環境影響評価の手続きにおいて、具体的なルートの位置や道路構造を決定する段階で、調査、予測及び評価を行い、必要に応じて環境保全措置等の配慮を行います。</p>

第2節 関係する地方公共団体の長からの意見と都市計画決定権者の見解

環境影響評価法第3条の7の規定に基づき、配慮書について愛知県知事及び一宮市長から意見聴取を行いました。

愛知県知事からの意見と都市計画決定権者の見解を表7-2(1)～(2)に示します。また、一宮市長からの意見と都市計画決定権者の見解を表7-3に示します。

表 7-2(1) 愛知県知事からの意見と都市計画決定権者の見解

愛知県知事からの意見	都市計画決定権者の見解
1. 全般的事項	
(1) 配慮書において設定された複数案を絞り込んだ経緯及びその内容について、方法書において丁寧に記載すること。	配慮書において設定された複数案を絞り込んだ経緯及びその内容については、方法書第3章第3節に記載しました。
(2) 事業計画及び工事計画の検討に当たっては、環境の保全に関する最新の知見を踏まえ、環境影響をできる限り回避、低減すること。	事業計画及び工事計画の検討に当たっては、環境の保全に関する最新の知見を踏まえ、環境影響を極力回避、低減します。
2. 大気質及び騒音	
事業実施想定区域内には集落・市街地が存在しており、本事業の実施に伴う大気質及び騒音による生活環境への影響が懸念される。 このため、生活環境への影響に配慮した事業計画及び工事計画とするとともに、適切な調査、予測及び評価の手法を検討すること。	生活環境への影響について、適切な調査、予測及び評価の手法を検討し、方法書第8章に記載しました。
3. 動物	
事業実施想定区域内には水田等が存在しており、立体構造とする場合には工作物の存在による鳥類への影響が懸念される。 このため、鳥類の生息環境への影響に配慮した事業計画とするとともに、適切な調査、予測及び評価の手法を検討すること。	鳥類の生息環境への影響について、適切な調査、予測及び評価の手法を検討し、方法書第8章に記載しました。

表 7-2(2) 愛知県知事からの意見と都市計画決定権者の見解

愛知県知事からの意見	都市計画決定権者の見解
4. その他	
<p>(1) 配慮書の案において、環境影響評価法に規定する事業実施想定区域及びその周囲の概況並びに計画段階配慮事項の検討に係る調査及び予測の結果について、大気等の予測結果が定性的な記載にとどまっていることなどから、住民等の意見聴取がきめ細やかに実施されていないと考えられる。</p> <p>また、本配慮書においても、同法に規定するこれらの事項について、同様の記載にとどまっている。</p> <p>このため、方法書以降の手続きにおいては、適切に予測・評価を行い、図書を作成の上、環境の保全の見地から意見を求めること。</p>	<p>今後の環境影響評価の手続においては、大気質等の影響について、適切な調査、予測及び評価並びに地域住民等に対し丁寧かつ十分な説明を行った上で、環境の保全の見地から意見を求めます。</p>
<p>(2) 方法書以降の図書の作成に当たっては、配慮書の案に対する住民等の意見に配慮するとともに、わかりやすい図書となるよう努めること。</p>	<p>配慮書の案に対する住民等の意見に配慮し、方法書を作成しました。また、今後の環境影響評価図書の作成に当たっても、住民等の意見に配慮するとともに、わかりやすい図書となるよう努めます。</p>

表 7-3 一宮市長からの意見と都市計画決定権者の見解

一宮市長からの意見	都市計画決定権者の見解
<p>1 本計画による道路の整備に伴い、交通量及び走行速度が増加すると考えられることから、周辺住居等に対する騒音・振動による生活環境への影響について回避・低減に努めること。</p>	<p>騒音・振動による生活環境への影響について、適切に調査、予測及び評価を行った上で、極力回避・低減します。</p>
<p>2 アクセスの向上により周辺地域からの流入による交通量の増加が避けられないので、道路接合部付近など交通渋滞が発生しやすい区間における住居等への大気汚染の回避・低減に努めること。</p>	<p>大気質による生活環境への影響について、適切に調査、予測及び評価を行った上で、極力回避・低減します。</p>
<p>3 計画を具体化する際は、最新の知見や専門家の意見等を踏まえた調査を実施した上で、予測及び評価を行い、その結果を踏まえた環境保全措置を検討すること。</p>	<p>今後の環境影響評価の手続においては、最新の知見や専門家の意見等を踏まえた調査、予測及び評価を行い、その結果を踏まえ、適切に環境保全措置の検討を行います。</p>

第8章 方法書について意見を有する者の意見の概要及びそれに対する都市計画決定権者の見解

環境影響評価方法書を「環境影響評価法」（平成9年法律第81号）第40条第2項により読み替えて適用される同法第7条に基づき、令和3年2月12日から令和3年3月12日まで縦覧に供し、令和3年2月12日から令和3年3月26日まで意見を求めたところ、第40条第2項により読み替えて適用される同法第8条第1項に基づく環境の保全の見地からの意見がありました。

方法書について意見を有する者の意見の概要及びそれに対する見解は、表 8-1(1)～(16)に示すとおりです。

表 8-1(1) 方法書について意見を有する者の意見の概要及びそれに対する都市計画決定権者の見解

番号	意見の概要	都市計画決定権者の見解
1. 都市計画対象道路事業の目的及び内容に関する事項		
(1) 事業の目的について		8件
1-1-1	<p>今までのような人口増加はないため、不要な道路計画はやめ、もっと県民生活に必要な部分に充てるべきである。航空宇宙産業の衰退や人の移動量の減少など、最新の社会情勢から、将来交通量を算定し、それに対応した道路計画をすべきである。</p> <p>< 1通（1団体） ></p>	<p>（仮称）名岐道路（一宮～一宮木曾川）（以下、「名岐道路」という。）は、2019年3月に定めた尾張都市計画区域マスタープランにおいて、都市づくりの目標である「リニア新時代に向けた地域特性を最大限活かした対流の促進」や「力強い愛知を支えるさらなる産業集積の推進」の実現のため、「概ね2030年までに整備を予定する主要な施設」として、その必要性を位置づけしています。</p> <p>計画交通量については、社会情勢等を踏まえて推計し、準備書に記載しました。（「第3章第2節2.9都市計画対象道路事業に係る道路の計画交通量」に記載）</p>
1-1-2	<p>計画交通量及び速度による便益を、2019年9月に国が実施した名岐道路の計画に関するアンケートに記載の概算事業費で割って、費用便益比B/Cを算出、公表し、1.0以内（便益以上に費用がかかる）なら計画を中止すべきである。</p> <p>< 2通（2団体） ></p>	<p>費用便益比の算出、公表等については、事業者の行う事業化手続きとして別途実施される予定です。</p>

表 8-1(2) 方法書について意見を有する者の意見の概要及びそれに対する都市計画決定権者の見解

番号	意見の概要	都市計画決定権者の見解
1-1-3	<p>愛知県都市計画審議会環境影響評価調査専門部会（第1回）の配付資料2 p4「名岐道路の概要 3）周辺の交通状況」では、名古屋高速一宮線 57,292 台/日と、並行する国道 22 号一宮市浅野（対象区間外）61,627 台/日で合計 118,919 台/日、対象区間の国道 22 号一宮市朝日 2 丁目で 64,412 台/日とある。ここに高速道路を建設すれば、東海北陸自動車道を流れている 35,679 台/日の半分以上が流れ込み、高速道路と国道 22 号の合計交通量は 8 万台近くになり、一宮市浅野の 12 万台近い交通量は 14 万台近くとなり、完成すれば、名神高速道路を大幅に超える状態となる。交通計画としても環境上の計画としても無謀な計画である。</p> <p>方法書に、最新の現況交通量、環境予測のための計画交通量及び速度が示されていない。これでは調査方法等への意見は出せない。計画交通量により、名神高速等と比較などを行い、名岐道路の必要性を説明すべきである。また、計画交通量が決まっていないような計画未熟な段階では環境影響評価手続きを中断すべきである。</p> <p>< 2 通（2 団体） ></p>	<p>計画交通量については、環境影響評価法第 14 条及び「道路事業に係る環境影響評価の項目並びに当該項目に係る調査、予測及び評価を合理的に行うための手法を選定するための指針、環境の保全のための措置に関する指針等を定める省令（平成 10 年 6 月 12 日建設省令第 10 号）」（以下、「国土交通省令」という。）第 33 条の規定に従い準備書に記載しました。（「第 3 章第 2 節 2.9 都市計画対象道路事業に係る道路の計画交通量」に記載）</p> <p>方法書に記載の事業の内容については、環境影響評価法第 5 条及び国土交通省令第 17 条の規定に従って記載しています。</p> <p>また、現況交通量については、方法書 p4-2-9 に記載しています。</p>
1-1-4	<p>方法書 p3-5「第 1 回中部地方小委員会資料（国土交通省中部地方整備局）地域の課題 1) 高速アクセス性、時間信頼性」で、『高速道路を利用した場合には約 1.5 倍の延長があり、迂回感がある。』とあるが、説明図では一般道路は約 20km で 50 分、高速道路は約 30km で 40 分とあり、高速使用で 10km 迂回するが 10 分早く到着できる。こうした例は多く、少し速くなるが費用はかかっても早く着くことを選ぶ人が多いため、課題とするようなことではない。また、『高速ボトルネック箇所が存在するため、所要時間にばらつきが発生し、時間信頼性が低い。』とあるが、一宮ジャンクション付近の名神高速は上下線とも 2 車線を 3 車線化する検討が始まっているため、ボトルネックは課題とは言えない。</p> <p>方法書 p3-6「第 1 回中部地方小委員会資料（国土交通省中部地方整備局）地域の課題 2) 渋滞」で、『国道 22 号の市街地付近では、信号交差点が連坦しており、速度低下が顕著。』とあるが、具体的な速度がなく納得できない。区間別に上下線別に検討すると、対象区間で渋滞とされている 20km/h 以下は、一宮市朝日 2 丁目の 13.2km/h（平成 22 年度全国道路・街路交通情報調査）だけである。国道 22 号の両郷町交差点（朝日 2 丁目近く）で左折車線長の延伸対策が実施されており、混雑は解消するはずである。</p> <p>国道 22 号の課題は順次解決していけばよく、膨大な事業費をかけ、生活環境等に多大な影響を与える高速道路化などは実行すべきでない。</p> <p>< 2 通（2 団体） ></p>	<p>高速道路を利用した場合の迂回感の解消や 10 分早く目的地に到着できるといった高速アクセス性の向上は、2019 年 3 月に定めた尾張都市計画区域マスタープランの都市づくりの目標である「リニア新時代に向けた地域特性を最大限活かした対流の促進」や「力強い愛知を支えるさらなる産業集積の推進」の実現のためには必要不可欠であると考えております。</p> <p>国道 22 号の速度低下については、方法書 p3-7「図 3-7 地域の課題を解決する政策目標（案）」において、国道 22 号の今回対象区間以外の走行速度は 33km/h（平成 27 年度全国道路・街路交通情勢調査 混雑時旅行速度の上下線平均）、今回対象区間の走行速度は 28km/h（同上）と記載しています。</p> <p>国道 22 号等における渋滞の解消等には、名岐道路の整備による抜本的な対策が必要と考えています。</p>

表 8-1(3) 方法書について意見を有する者の意見の概要及びそれに対する都市計画決定権者の見解

番号	意見の概要	都市計画決定権者の見解
1-1-5	<p>方法書 p3-6「第 1 回中部地方小委員会資料（国土交通省中部地方整備局）地域の課題 4-3)交通事故」で、『一宮市では、国道 22 号、国道 155 号等の幹線道路沿線において事故が多く発生している。』とあり、追突事故の割合が 74%であることを図で示しているが、説明するための図として死傷事故率を愛知県平均と対象区間で比較している。国道と生活道路では死傷事故率が異なるのは当然である。評価対象区間 121 件/年・億台 km は、愛知県内直轄国道の平均 154 件/年・億台 km より少ない。このような恣意的な死傷事故率比較は撤回すべきである。少なくとも県平均ではなく県内国道の死傷事故率で対象区間と比較すべきである。</p> <p>< 2 通（2 団体） ></p>	<p>方法書 p3-6「図 3-6 地域の課題「現状と課題③」」に記載の今回対象区間の死傷事故率 121 件/年・億台 km 及び愛知県平均の死傷事故率 69 件/年・億台 km は、国道や県道などの主要な幹線道路を対象に算出した値となっており、生活道路は対象にしていません。</p> <p>なお、2017 年度尾北地域渋滞対策検討ワーキンググループの資料における「愛知県直轄国道平均 154 件/年・億台 km」は、交差点のみの事故を対象とした値です。</p>
1-1-6	<p>方法書 p3-7「第 1 回中部地方小委員会資料（国土交通省中部地方整備局）政策目標（案）と設定した複数の道路構造案 5-2)政策目標（案）」に、国道 22 号（一宮～一宮木曾川）の旅行速度は 28km/h とあるが、方法書 p3-11「第 2 回中部地方小委員会資料（国土交通省中部地方整備局）複数案の比較評価、対応方針（案） 3-1)対策案の検討」の複数案の比較における交通の円滑化には、混雑時の旅行速度は 22km/h とあり、食い違っている。算出根拠を明確にした上で示すべきである。</p> <p>また、案③平面 8 車線案に、国道 22 号（一宮～一宮木曾川）の旅行速度が 34km/h になるとあるが、どのような算定をしたか明記すべきである。</p> <p>< 2 通（2 団体） ></p>	<p>方法書 p3-7「図 3-7 地域の課題を解決する政策目標（案）」に記載の混雑時旅行速度 28km/h については、平成 27 年度全国道路・街路交通情勢調査における一宮中インターチェンジ～一宮木曾川インターチェンジ区間内の調査区間毎の混雑時上下線平均旅行速度の平均により算出した値となっています。</p> <p>方法書 p3-11「図 3-9 名岐道路（一宮～一宮木曾川）複数案の比較評価」に記載の旅行速度 22km/h については、平成 27 年度全国道路・街路交通情勢調査における一宮インターチェンジ～一宮木曾川インターチェンジ区間内の調査区間毎の混雑時上り線旅行速度の平均により算出した値となっています。また、旅行速度 34km/h は、昼間非混雑時上り線旅行速度の平均により算出した値となっています。</p>
1-1-7	<p>方法書 p3-7「第 1 回中部地方小委員会資料（国土交通省中部地方整備局）政策目標（案）と設定した複数の道路構造案 6-2)構造形式比較図」で、渋滞等の解決として高速道路化案などが示されているが、名古屋高速一宮線からの流入や国道 155 号への流入をスムーズにしなければ、今の国道 22 号の混雑状況はほとんど変わらないはずである。その証拠に、対象区間外の南側、一宮市浅野では、名古屋高速一宮線と国道 22 号の交通量の合計は、118,919 台/日となっており、国道 22 号の下り線の混雑時走行速度は 19.0km/h である。国道 22 号に並行して高速道路を建設しても渋滞は解消しない実例といえる。</p> <p>< 2 通（2 団体） ></p>	<p>名岐道路の整備により、現在国道 22 号を走行している地域交通と通過交通を、名岐道路と国道 22 号に適切に分離させることにより、国道 22 号の交通混雑緩和を図ってまいります。</p> <p>また、名岐道路の整備にあたっては、国道 22 号や（都）北尾張中央道等の関連する平面街路との流出入が円滑に行われるよう適切に調整してまいります。</p>

表 8-1(4) 方法書について意見を有する者の意見の概要及びそれに対する都市計画決定権者の見解

番号	意見の概要	都市計画決定権者の見解
1-1-8	<p>愛知県都市計画審議会環境影響評価調査専門部会（第1回）では、計画の前提で重要な人口、産業、交通量・速度の将来フレームの資料が配付され、審議されていたが、方法書には同資料の記載が全くない。少なくとも方法書にはそれらを追加、修正すべきである。 < 2通（2団体） ></p>	<p>第1回専門部会にて配布、審議した資料のうち、地域の人口・産業については方法書 p4-2-1 及び p4-2-2 に、交通量などの交通状況については方法書 p4-2-9 から 4-2-12 に記載しております。 なお、計画交通量については、環境影響評価法第14条及び国土交通省令第33条の規定に従い準備書に記載しました。 （「第3章第2節2.9 都市計画対象道路事業に係る道路の計画交通量」に記載）</p>
(2) 事業の内容について		4件
1-2-1	<p>2020年4月に公表された配慮書では、インターチェンジ設置や接続機能の強化（ジャンクション化）は一言も触れていなかった。2020年11月の愛知県都市計画審議会環境影響評価調査専門部会（第1回）の配付資料2 p12「計画段階評価5) 対応方針の決定」でも、『両郷町交差点付近に「インターチェンジ設置」の検討を行う』、『一宮インターチェンジや新たに交差する一宮木曾川インターチェンジについて、「接続機能の強化（ジャンクション化）」の検討を行う』としており、両端のジャンクションと真ん中の両郷町インターチェンジを設置するかどうかは決まっていなかった。また、方法書 p3-3「その他の都市計画対象道路事業の内容」でも、『本事業において、インターチェンジ及びジャンクションの設置を計画しています。』となっており、あいまいなままである。別途縦覧されている都市計画の案を作成するための基本方針（案）のリーフレットでは、見開き8ページのうち2ページを使って大々的に示されている。 専門部会段階で『両郷町交差点付近に「インターチェンジ設置」の検討を行う』としていたことが、いつの間に、どんな理由で、誰が概ねの設置位置案を決めたのか。 方法書 p7-5「一宮市長から意見と都市計画決定権者の見解」において、『アクセスの向上により周辺地域からの流入による交通量の増加が避けられないので、道路接合部付近など交通渋滞が発生しやすい区間における住居等への大気汚染の回避・低減に努めること』と流入交通量の増加を心配しているが、両郷町交差点付近のインターチェンジ設置について、一宮市長の考えを確認すべきである。 < 1通（1団体） ></p>	<p>両郷町付近にインターチェンジ設置の検討を行うことについては、国土交通省が実施した計画段階評価手続きにおいて、対応方針として公表されています。その後、都市計画決定権者である本県が、都市計画及び環境影響評価手続きを開始し、対応方針を踏まえ、両郷町付近の中間インターチェンジ設置位置案を含む基本方針（案）及び方法書を作成し、専門部会での審議を行いました。 当該インターチェンジ設置については、計画段階評価手続きにおいて、一宮市との調整が図られています。</p>

表 8-1 (5) 方法書について意見を有する者の意見の概要及びそれに対する都市計画決定権者の見解

番号	意見の概要	都市計画決定権者の見解
1-2-2	<p>方法書 p3-7「第 1 回中部地方小委員会資料（国土交通省中部地方整備局）政策目標（案）と設定した複数の道路構造案 6-2)構造形式比較図」に『国道 22 号沿線では、…まちづくりが進展しており、現道上以外での整備は困難なことから、国道 22 号と同一ルートにおいて対応可能となる道路構造案を抽出』とあるが、それを理由にルートを確定することは都市計画としてはあってはならない。また、配慮書に対して 2020 年 5 月 1 日に国へ提出した意見『複数案に事業をしないことを追加すべき：課題としての渋滞・事故は一宮市内特有のものでもなく、緊急性も説明できておらず、事業の必要性は読み取れない。このため、複数案として、ゼロ・オプション（事業を実施しない案）を追加すべきである。』を真剣に検討すべきである。</p> <p>< 1 通（1 団体） ></p>	<p>ルート及び道路構造については、国土交通省が実施した計画段階評価手続きにおいて、国道 22 号と同一ルートで複数の道路構造案から 1 案を選定し、対応方針として公表されています。</p> <p>このルート及び道路構造については、沿道土地利用などの他の都市計画と整合を図られたものとなっており、都市計画決定権者として適切なものであると判断しています。</p>
1-2-3	<p>方法書 p3-11「第 2 回中部地方小委員会資料（国土交通省中部地方整備局）複数案の比較評価、対応方針（案） 3-1)対策案の検討」で、複数案の比較における工事の影響の評価について、案①専用部整備案は、現道交通への影響が最も大きいものとなっている。工事期間が長い、交通問題はどのように解決するのかを明らかにする必要がある。</p> <p>< 1 通（1 団体） ></p>	<p>工事中の交通対策等、具体的な工事計画については、事業実施段階において、本事業と類似する先行事例等を参考に検討を行います。</p>
1-2-4	<p>平成 27 年度道路交通センサス（全国道路・街路交通情勢調査）によると、国道 22 号の昼 12 時間交通量と 7～9 時台に通過した交通量は、それぞれ下り線の方が上り線より 5～10 ポイント多くなっている。</p> <p>これらの交通特性をしっかりと分析し、円滑な交通の流れを導くための信号制御の再構築等を行うことで、工事期間中及び現在の計画準備期間においても、交通渋滞による経済損失の軽減が図られるのではないかと期待される。交通管制を受け持つ公安委員会との連携を望む。</p> <p>< 1 通（1 名） ></p>	

表 8-1(6) 方法書について意見を有する者の意見の概要及びそれに対する都市計画決定権者の見解

番号	意見の概要	都市計画決定権者の見解
2. 都市計画対象事業実施区域及びその周囲の概況に関する意見		
(1) 自然的状況について		3件
2-1-1	<p>方法書 p4-1-25「水質の状況」に、『板倉橋（日光川）においても調査が行われており、令和元（平成 31）年度調査結果では、全ての項目において環境基準を達成しています。』とあるが、日光川は国道 22 号から西約 600m に位置しており、2017 年 3 月 31 日に環境基準の類型指定が E から D に昇格されているため、環境基準を達成しているという言葉だけでなく、木曽川のように具体的数値を記載すべきである。</p> <p>< 1 通（1 団体） ></p>	<p>方法書では、調査区域における水質の状況を整理しています。</p> <p>なお、参考として、調査区域外に位置する板倉橋（日光川）における環境基準の達成状況を方法書 p4-1-25 の文章中に記載しています。</p>
2-1-2	<p>配慮書に対して 2020 年 5 月 1 日に国へ提出した意見『H29 年度に、新たに判明した地下水汚染の範囲を把握するため調査を行った井戸が、事業予定地から 1～2km に存在し、重要なデータであるため、分析すべき』及び『発端の汚染井戸がどれで、その調査結果、汚染項目、地下水層の深さ、予定事業との位置関係、十分な調査が必要である。』に対応して、方法書 p4-1-28「その他水に係る環境（地下水水質）」では、6 地点の定期モニタリング調査の結果を示し、『すべての地点において環境基準を達成しています。』としているが、後者の意見には答えていない。見解を求める。</p> <p>< 1 通（1 団体） ></p>	<p>工事の実施に係る地下水については、地下水を遮断するような堀割構造物、トンネル構造物を設置しない計画であることから、環境影響評価の項目として選定していません。</p> <p>なお、事業実施区域周辺の地下水については、一宮市により定期モニタリング調査が実施されており、全ての地点において環境基準を達成しています。</p>
2-1-3	<p>方法書 p4-1-41「動物相の状況」において、『調査区域において生息記録のある昆虫類として、ベニイトトンボ、アオヤンマ、シオカラトンボ、アキアカネ等を含む 136 科 579 種が確認されています。』とあるが、方法書 p4-1-48「動物の重要な種及び注目すべき生息地の状況」においては、『重要な種は、ベニイトトンボ、グンバイトンボ、ナゴヤサナエ、タガメ、ツマグロキチョウ、クロマダラタマムシ等の 5 目 27 科 40 種』とあり、アオヤンマが抜け落ちている。</p> <p>愛知県都市計画審議会環境影響評価調査専門部会（第 1 回）の配付資料 2 p18「周辺地域特性 6) 動物」には、重要種の出典元が記載されていない。また、「カマキリ」は科名であるため、他と同様に、種名「ヒメカマキリ」と、種名で統一して記載すべきである。また、同資料 2 p19「周辺地域特性 7) 植物・植生」に、把握範囲は国道 22 号から 250m としていることを明記すべきである。</p> <p>方法書 p4-1-47「動物の重要な種及び注目すべき生息地の状況」において、『重要な種はヤマトサンショウウオ、ニホンアカガエル等の 2 目 3 科 5 種』とあり、木曽川に生息しているはずのイタセンパラの記載がない。</p> <p>< 1 通（1 団体） ></p>	<p>重要な種の出典は方法書に記載しています。</p> <p>アオヤンマについては、方法書 p4-1-48 の表 4-1-37(1)「重要な昆虫類」No6 に記載しています。</p> <p>カマキリについては種名であり、方法書 p4-1-47 の表 4-1-36「重要な魚類」No20 に記載しています。</p> <p>動植物の生息又は生育、植生及び生態系の状況については、事業実施区域から概ね片側 3km を含む、方法書 p4-1-2 図 4-1「事業実施区域及びその周囲」の範囲において把握しました。</p> <p>イタセンパラについては方法書 p4-1-47 の表 4-1-36「重要な魚類」No6 に記載しています。</p>

表 8-1(7) 方法書について意見を有する者の意見の概要及びそれに対する都市計画決定権者の見解

番号	意見の概要	都市計画決定権者の見解
(2)社会的状況について		1件
2-2-1	<p>方法書 p4-2-3「土地利用の状況」では、愛知県都市計画審議会環境影響評価調査専門部会（第1回）の配付資料2 p22「周辺地域特性 10)土地利用の状況」の土地利用現況図（宅地利用動向調査・中部、国土地理院）を示し、騒音等について高架構造により影響を受ける中高層住宅地、密集低層住宅、その他の公共公益施設の存在を確認できるようにするべきである。</p> <p>方法書 p4-2-13～4-2-19「学校、病院その他の環境の保全についての配慮が特に必要な施設の配置の状況及び住宅の配置の概況」では、一覧表だけでなく、事業実施想定区域内での状況を文章化して、影響の程度が想定できるようにすべきである。また、事業実施想定区域内での施設名一覧には、国道22号からの距離を記載すべきである。</p> <p>国道22号沿線の準工業地域の奥50mからは、第1種住居地域が指定されている。騒音の一般環境基準の適合状況を確認すべきであるため、第1種住居地域が指定されていることを図だけでなく、文章で明記すべきである。</p> <p><1通（1団体）></p>	<p>調査区域内の土地利用の状況については、方法書 p4-2-4において、土地利用現況図（土地利用分類図（第2期）名古屋北部・岐阜、国土交通省）を用いて示しています。</p> <p>「学校、病院その他の環境の保全についての配慮が特に必要な施設の配置の概況」については、方法書 p4-2-13～4-2-19の表に、学校、病院等の保全対象の一覧及びその所在地を示しており、その位置については、方法書 p4-2-20～4-2-22の図に示しています。</p> <p>用途地域の指定状況については、方法書 p4-2-28において、「事業実施区域においては、主に第1種住居地域、準工業地域、工業地域及び用途地域の定めのない地域が指定されています。」と文章で明記するとともに、方法書 p4-2-29において用途地域図に示しています。</p>
3. 環境影響評価の項目並びに調査、予測及び評価の手法に関する意見		
(1)項目について		6件
3-1-1	<p>方法書 p8-3「環境影響評価の項目及びその選定理由」の粉じん等について、各地で被害事例があることから、自動車の走行による粉じん等についても環境影響評価の項目として追加選定すべきである。</p> <p><1通（1団体）></p>	<p>自動車の走行に係る粉じん等については、国土交通省令及び愛知県環境影響評価指針において一般的な道路事業の対象項目となっていないことから、環境影響評価の項目として選定していません。</p>
3-1-2	<p>方法書 p8-3「環境影響評価の項目及びその選定理由」の低周波音について、ブルドーザー、トラック等のディーゼルエンジン（8～25Hz）、空気圧縮機（12.5Hz）、コンプレッサー（20Hz）、などの建設工事機械による低周波音についても、環境影響評価の項目として追加選定すべきである。</p> <p><1通（1団体）></p>	<p>建設機械の稼働に係る低周波音については、国土交通省令及び愛知県環境影響評価指針において一般的な道路事業の対象項目となっていないことから、環境影響評価の項目として選定していません。</p> <p>なお、嵩上式（高架構造）で計画していることから、自動車の走行に係る低周波音については、道路環境影響評価の技術手法（国土交通省 国土技術政策総合研究所）（以下、「技術手法」という。）に基づき、環境影響評価の項目として選定していません。</p>

表 8-1(8) 方法書について意見を有する者の意見の概要及びそれに対する都市計画決定権者の見解

番号	意見の概要	都市計画決定権者の見解
3-1-3	<p>方法書 p8-3「環境影響評価の項目及びその選定理由」について、工事の実施による取水地下水の汚染や取水量減などが無いように、地下水についても環境影響評価の項目として追加選定すべきである。 < 2 通 (2 団体) ></p>	<p>工事の実施に係る地下水については、地下水を遮断するような堀割構造物、トンネル構造物を設置しない計画であることとともに、事業実施区域周辺における地下水の定期モニタリング調査では、地下水汚染は確認されていないことから、環境影響評価の項目として選定していません。 なお、事業実施段階においては、周辺の井戸等における水質基準が維持されるように適切に対応を行います。</p>
3-1-4	<p>方法書 p8-3「環境影響評価の項目及びその選定理由」について、高架構造物の基礎工事のための掘削により汚染された地下水が噴出し、河川に流出することがないように、工事に伴う有害物質の河川等への影響についても環境影響評価の項目として追加選定すべきである。 < 1 通 (1 団体) ></p>	<p>道路の存在に係る電波障害については、国土交通省令及び愛知県環境影響評価指針において一般的な道路事業の対象項目となっていないことから、環境影響評価の項目として選定していません。 なお、電波障害については、事業実施段階において、補償基準に則り適切に対応を行います。</p>
3-1-5	<p>方法書 p8-3「環境影響評価の項目及びその選定理由」で、嵩上式道路の存在による日照障害は環境影響評価の項目になっているが、電波障害についても環境影響評価の項目として追加選定すべきである。 < 1 通 (1 団体) ></p>	<p>自動車の走行に係る温室効果ガス等については、国土交通省令及び愛知県環境影響評価指針において一般的な道路事業の対象項目となっていないことから、環境影響評価の項目として選定していません。</p>
3-1-6	<p>方法書 p8-3「環境影響評価の項目及びその選定理由」の温室効果ガス等について、工事の実施だけでなく、供用時の自動車走行によっても発生することから、環境影響評価の項目として追加選定すべきである。 < 1 通 (1 団体) ></p>	<p>自動車の走行に係る温室効果ガス等については、国土交通省令及び愛知県環境影響評価指針において一般的な道路事業の対象項目となっていないことから、環境影響評価の項目として選定していません。</p>
(2) 予測の手法について		5 件
3-2-1	<p>方法書 p8-4～8-6「環境影響評価の各項目に係る調査、予測及び評価の手法並びにその手法の選定理由」の大気質の予測の手法に、『プルーム式及びパフ式を用いて、年平均値を予測します。』とあるが、3次元流体モデルも存在しており、地形条件、インターチェンジ、ジャンクションの構造などから、平坦地に理論化したプルーム式及びパフ式が適用できるかどうかを検討すべきである。 < 2 通 (2 団体) ></p>	<p>大気質の予測の手法については、国土交通省令及び技術手法に基づき、現地状況等を踏まえ、プルーム式及びパフ式を用いて予測を行いました。 (「第 11 章第 1 節 1.3 自動車の走行に係る二酸化窒素及び浮遊粒子状物質」に記載)</p>

表 8-1(9) 方法書について意見を有する者の意見の概要及びそれに対する都市計画決定権者の見解

番号	意見の概要	都市計画決定権者の見解
3-2-2	<p>方法書 p8-8「環境影響評価の各項目に係る調査、予測及び評価の手法並びにその手法の選定理由」の建設機械の稼働による騒音の予測の手法に、『特定建設作業に伴い発生する騒音の規制に関する基準位置の敷地境界線を予測地点として設定します。予測高さは、原則として地上 1.2m とします。』とあるが、予測高さが地上 1.2m では不十分である。</p> <p>国道 22 号沿道は準工業地域であるが、その奥は第 1 種住居地域で 2 階建てもあり、2 階窓高さでの予測は必須である。また、両郷町交差点付近のインターチェンジや一宮木曾川インターチェンジのジャンクションなどは、複雑な構造で他路線と交差するため、そうしたところでは高層階での予測を行うべきである。</p> <p>< 2 通 (2 団体) ></p>	<p>建設機械の稼働に係る騒音の予測地点は、技術手法に基づき、予測高さは、原則として地上 1.2m に設定しました。</p> <p>(「第 11 章第 2 節 2.1 建設機械の稼働に係る騒音」に記載)</p> <p>事業実施段階において、住居等の保全対象の位置・高層等高さを踏まえ、影響が明らかに大きくなる場合は、必要に応じて、予測の実施や対応を行います。</p>
3-2-3	<p>方法書 p8-8「環境影響評価の各項目に係る調査、予測及び評価の手法並びにその手法の選定理由」の建設機械の稼働による騒音の予測の手法に、予測対象時期等は『建設機械の稼働による騒音に係る環境影響が最大となる時期とします。』とあるが、影響が最大となる時期だけでは不十分である。</p> <p>主要な騒音・振動発生源が敷地境界に近い時、または最寄り住居側に近い時を追加すべきである。騒音・振動は距離による減衰があるため、事業地全体での騒音・振動発生量が最大の時が、敷地境界での騒音・振動最大時にはならない例が多いため、注意が必要である。</p> <p>< 1 通 (1 団体) ></p>	<p>建設機械の稼働に係る騒音の予測対象時期は、技術手法に基づき、工事の区分ごとに周辺住居等への環境影響が最も大きくなると考えられる時期に設定しました。</p> <p>なお、工事の区分ごとに、工事内容や住居等の保全対象の位置を踏まえ、適切に予測を行いました。</p> <p>(「第 11 章第 2 節 2.1 建設機械の稼働に係る騒音」「第 11 章第 3 節 3.1 建設機械の稼働に係る振動」に記載)</p>
3-2-4	<p>方法書 p8-10「環境影響評価の各項目に係る調査、予測及び評価の手法並びにその手法の選定理由」の自動車の走行による騒音の予測の手法に、『予測地域において、道路構造、交通条件が変化すると区間を区切り、各区間のうち住居等の保全対象の位置を考慮して設定します。予測高さは、幹線道路近接空間及び背後地における住居等の階層等高さを考慮して設定します。』とあるが、各区間の位置ごとに、住居等の保全対象の位置、階層等高さを考慮した予測地点を具体的に示すべきである。これでは予測地点の過不足の判断ができない。両郷町交差点付近のインターチェンジ、一宮木曾川インターチェンジのジャンクションについては、個別に測定位置、高さを設定し、示すべきである。</p> <p>< 2 通 (2 団体) ></p>	<p>自動車の走行に係る騒音の予測に当たっては、技術手法に基づき、適切に予測地点・高さを設定し、準備書に記載しました。</p> <p>(「第 11 章第 2 節 2.3 自動車の走行に係る騒音」に記載)</p>

表 8-1(10) 方法書について意見を有する者の意見の概要及びそれに対する都市計画決定権者の見解

番号	意見の概要	都市計画決定権者の見解
3-2-5	<p>方法書 p8-19「環境影響評価の各項目に係る調査、予測及び評価の手法並びにその手法の選定理由」の景観の予測の手法に、主要な眺望点3か所（ツインアーチ138、一宮市役所（14階展望ロビー）、i-ビル）、主要な景観資源5か所（大江川緑道、多加木緑道、木曾川、木曾川堤・桜並木、138タワーパーク）だけで予測・評価するとあるが、人と自然の触れ合い活動の場であるウォーキングコースも利用状況を調査し、景観予測すべきである。</p> <p>市内の名所旧跡等を散策できる31のコースのうち、北東部コースのように国道22号を歩道橋で横断するところは、ウォーキングコースの快適性を損なわないような検討が必要である。特にこの頭上に高架高速が建設され、薄暗い歩道橋を上下からの騒音に悩まされて歩くことになる。こうしたことを景観予測の対象として理解できるようにすべきである。</p> <p><2通（2団体）></p>	<p>ウォーキングコースについては、調査により人と自然との触れ合いの活動の場の利用の状況及び利用環境の状況を把握しました。</p> <p>また、事業実施区域と主要な触れ合い活動の場の位置関係により、認識される近傍の風景の変化が生じる位置・程度について予測を行いました。</p> <p>（「第11章第11節11.1道路（地表式又は掘割式、嵩上式）の存在に係る人と自然との触れ合いの活動の場」に記載）</p>
(3)評価の手法について		6件
3-3-1	<p>方法書 p8-10「環境影響評価の各項目に係る調査、予測及び評価の手法並びにその手法の選定理由」の自動車の走行による騒音の評価の手法に、『「騒音に係る環境基準について」（平成10年9月30日環境庁告示第64号）との整合が図られているかどうかを評価します。』とあるが、環境基準値は、環境省が独自に定めた特例の「幹線交通を担う道路に近接する空間」ではなく、ただし書きの「道路に面する地域」の値を適用すべきである。</p> <p>この特例の環境基準は、広島高裁判決（2010年5月20日）の最高裁決定により「昼間屋外値がL_{Aeq} 65dBを超える場合…受忍限度を超える聴取妨害としての生活妨害の被害が発生していると認められる」とし、損害賠償を認容し、損害賠償に関する騒音の基準は完全に確定した。判決で確定した受忍限度を5dB上回るような特例の環境基準は廃止すべきである。</p> <p><2通（2団体）></p>	<p>自動車の走行に係る騒音については、国土交通省令及び技術手法に基づき、環境基準と調査及び予測の結果との間に整合性が図られているかどうかを評価しました。</p> <p>なお、名岐道路は幹線交通を担う道路に該当することから、「幹線交通を担う道路に近接する空間とその背後地」の値を用いて評価しました。</p> <p>（「第11章第2節2.3自動車の走行に係る騒音」に記載）</p>

表 8-1(11) 方法書について意見を有する者の意見の概要及びそれに対する都市計画決定権者の見解

番号	意見の概要	都市計画決定権者の見解
3-3-2	<p>方法書 p8-10「環境影響評価の各項目に係る調査、予測及び評価の手法並びにその手法の選定理由」の自動車の走行による騒音の評価の手法に、『「騒音に係る環境基準について」(平成 10 年 9 月 30 日環境庁告示第 64 号)との整合が図られているかどうかを評価します。』とあるが、学校等については「学校環境衛生基準」(平成 21 年 3 月 31 日文科科学省告示第 60 号)でも評価すべきである。</p> <p>< 2 通 (2 団体) ></p>	<p>自動車の走行に係る騒音については、国土交通省令及び技術手法に基づき、環境基準と調査及び予測の結果との間に整合性が図られているかどうかを評価しました。(「第 11 章第 2 節 2.3 自動車の走行に係る騒音」に記載)</p> <p>学校環境衛生基準によると、窓を開けている時の教室内の等価騒音レベルは、55dB 以下が望ましいとされています。また、平成 10 年中央環境審議会答申「騒音の評価手法等の在り方について」によると、通常の建物において窓を開けた場合の平均的な内外の騒音レベル差(防音効果)は 10dB 程度とされています。以上のことから、校舎の外側において環境基準の 65dB 以下であれば、教室内に適用される学校環境衛生基準を下回ると考えています。</p>
3-3-3	<p>方法書 p8-13「環境影響評価の各項目に係る調査、予測及び評価の手法並びにその手法の選定理由」の自動車の走行による振動の評価の手法に、『「振動規制法施行規則」(昭和 51 年 11 月 10 日総理府令第 58 号)に基づく道路交通振動の限度との整合が図られるかどうかを評価します。』とあるが、「振動規制法」(昭和 51 年 6 月 10 日法律第 64 号)に規定された要請限度は、『道路の周辺の生活環境が著しく損なわれている』とされた値である。環境基準、規制基準がないため、要請限度で評価するという姿勢は間違いである。少なくとも、「振動の感覚閾値」とすべきである。</p> <p>< 2 通 (2 団体) ></p>	<p>自動車の走行に係る振動については、国土交通省令及び技術手法に基づき、振動規制法施行規則による道路交通振動の限度と調査及び予測の結果との間に整合性が図られているかどうかを評価しました。(「第 11 章第 3 節 3.3 自動車の走行に係る振動」に記載)</p>
3-3-4	<p>方法書 p8-14「環境影響評価の各項目に係る調査、予測及び評価の手法並びにその手法の選定理由」の自動車の走行による低周波音の評価の手法に、『基準又は目標との整合性の検討による評価』がない。予測の基本的な手法には、『「技術手法」(国総研資料第 714 号 5.1)に記載の既存調査結果より導かれた予測式を用いて低周波音圧レベルを予測します。』とあり、定量的な予測値が出せるのに、その数値の評価をしないのは意味がない。現に「技術手法」では、『基準又は目標は示されていない』としているが、そのあとすぐ『参考となる指標としては以下のものが考えられる。』と①～③を示し解説している。環境省は「低周波音問題対応の手引書」で G 特性音圧レベル $L_0=92$ (dB) と、1/3 オクターブバンド中心周波数ごとの、2 種類(物的苦情、心身に係る苦情)の参照値を示している。これらの評価指針を用いて評価すべきである。</p> <p>< 2 通 (2 団体) ></p>	<p>自動車の走行に係る低周波音については、技術手法に基づき、回避又は低減に係る評価を行いました。</p> <p>また、予測結果として、参考となる値(環境庁(現:環境省)の一般環境中の低周波音の測定結果(一般環境中に存在する低周波音圧レベル: L_{50})及び ISO7196 に規定された G 特性音圧レベル (L_{65}))との比較を行いました。(「第 11 章第 4 節 4.1 自動車の走行に係る低周波音」に記載)</p>

表 8-1(12) 方法書について意見を有する者の意見の概要及びそれに対する都市計画決定権者の見解

番号	意見の概要	都市計画決定権者の見解
3-3-5	<p>方法書 p8-14「環境影響評価の各項目に係る調査、予測及び評価の手法並びにその手法の選定理由」の工事の実施による水の濁りの評価の手法に、『基準又は目標との整合性の検討による評価』がない。本来は水質環境基準に影響を与えるかどうかの検討をすべきである。国は工事をする場合の自主的基準は設けていないのか。</p> <p>< 1通 (1団体) ></p>	<p>工事の実施に係る水の濁りについては、技術手法に基づき、回避又は低減に係る評価を行いました。</p> <p>(「第 11 章第 5 節 5.1 切土工等又は既存の工作物の除去、工事施工ヤードの設置及び工事用道路等の設置に係る水の濁り」に記載)</p> <p>なお、工事排水の処理方法等については、事業実施段階において、周辺の公共用水域における水質基準が維持されるように適切に対応してまいります。</p>
3-3-6	<p>方法書 p8-15「環境影響評価の各項目に係る調査、予測及び評価の手法並びにその手法の選定理由」の道路(嵩上式)の存在による日照障害の評価の手法に、『基準又は目標との整合性の検討による評価』がない。環境影響評価の他事例のほとんどは、不十分とは言え、建築基準法に基づく日影規制、それに基づく補償基準を示している。日照障害の補償基準を追加すべきである。</p> <p>< 2通 (2団体) ></p>	<p>道路の存在に係る日照障害については、技術手法に基づき、回避又は低減に係る評価を行いました。</p> <p>また、予測結果として、参考となる値(「公共施設の設置に起因する日陰により生ずる損害等に係る費用負担について」(昭和 51 年建設省計用発第 4 号))との比較を行いました。</p> <p>(「第 11 章第 6 節 6.1 道路(嵩上式)の存在に係る日照障害」に記載)</p>
4. その他		
(1) 計画段階配慮書について		3 件
4-1-1	<p>配慮書に対して 2020 年 5 月 1 日に国へ提出した下記の意見に対し、都市計画決定権者(愛知県)としての見解や判断を追加すべきである。特に、騒音や大気予測の基本となる走行速度については、明確な根拠が必要である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 配慮書 p9「複数案の設定に当たっての考え方」の案②部分立体案は、高架部分往復 4 車線、平面流出部分往復 4 車線で、結果として 8 車線となっている。また、交通安全上、平面流入部分の延長は部分立体部分の延長より更に長くなると思われる。どの程度の距離を考えているのかを記載すべきである。 ・ 配慮書 p28「計画段階配慮事項に関する調査・予測・評価の結果」の大気質の評価について、3つの案とも『集落・市街地を通過し、道路の整備に伴い、交通量が増加すると考えられることから、影響を与える可能性はありますが』とあり、交通量増加で大気質が悪化することを『可能性』とあいまいながら認めている。その中でも、影響が少ないのは案①専用部整備案だと強要してまとめているが、大気質の悪化は認めざるを得なかった。 	<p>御意見の内容は確認しており、方法書作成にあたり参考とさせていただいております。</p> <p>大気質や騒音の予測に用いる走行速度については、対象道路(名岐道路)については設計速度、対象道路以外の既存道路については法定速度もしくは規制速度を設定しました。</p> <p>(「第 11 章第 1 節 1.3 自動車の走行に係る二酸化窒素及び浮遊粒子状物質」「第 11 章第 2 節 2.3 自動車の走行に係る騒音」に記載)</p>

表 8-1(13) 方法書について意見を有する者の意見の概要及びそれに対する都市計画決定権者の見解

番号	意見の概要	都市計画決定権者の見解
4-1-1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 配慮書 p28「計画段階配慮事項に関する調査・予測・評価の結果」の騒音の評価について、3つの案とも『供用時の交通量及び走行速度によっては、騒音に影響を与える可能性がある』とあると明記して。現況より悪化することを認めている。しかし、結論はそれを隠して、3つの案での比較で同程度としている。高速道路の場合が走行速度は特段に多くなり、騒音が大きくなることは自明の理であり、その常識的な判断を隠した結論である。 ・ 配慮書 p28「計画段階配慮事項に関する調査・予測・評価の結果」の景観の評価について、『いずれの案も影響の程度は、同程度』とあるが、案①専用部整備案及び案②部分立体案は上空方向に構造物が連続的又は部分的に構築されるため、大きな差があり、評価を修正する必要がある。 ・ 2019年9月に国が実施した名岐道路の計画に関するアンケート「地域の交通課題を解決するための対策案の比較」の案①高速道路整備案に、国道22号（一宮～一宮木曾川）の旅行速度が80km/hになるとあるが、これは計画の設計速度であり、実際の走行速度はこれ以上であることは常識となっている。窒素酸化物の排出係数は、「道路環境影響評価の技術手法」（平成24年度版）の『予測に用いる走行速度は…法定速度、又は規制速度を予め設定できる場合にはその速度を基本とする。ただし、この場合、沿道環境の保全の観点から適切な値を用いることができる。』とされ、解説で『自動車専用道路の場合、沿道環境の保全の観点から、必要に応じ法定速度（又は規制速度）よりも10km/h程度高めの走行速度とすることができる。』とされている。実際の走行状態から10km/h高めの走行速度90km/hの値を適用すべきである。 ・ 2019年9月に国が実施した名岐道路の計画に関するアンケート「地域の交通課題を解決するための対策案の比較」の案②国道22号部分立体案に、国道22号（一宮～一宮木曾川）の旅行速度が41km/hになると示し、この41km/hは部分立体区間を60km/h、その他区間をH27道路交通センサス（全国道路・街路交通情報調査）における非混雑時の速度より算出とあるが、非混雑時の速度及びその他区間の延長が示されていない。算出根拠を記載すべきである。 <p>< 1通（1団体） ></p>	<p>（都市計画決定権者の見解は、p8-12に示しています。）</p>

表 8-1(14) 方法書について意見を有する者の意見の概要及びそれに対する都市計画決定権者の見解

番号	意見の概要	都市計画決定権者の見解
4-1-2	<p>配慮書という事業内容を検討する最初の重要な段階における、下記の国の行った手続き等に対し、都市計画決定権者（愛知県）としての見解を示して頂きたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 配慮書の手続き段階では、意見書の受付が行われなかった。これは環境影響評価法に定められた『意見を求めるように努めなければならない』を無視している。配慮書制度が出来てからの愛知県内の環境影響評価事業で配慮書に対する住民意見を求めなかった案件はあるのか。 ・ 配慮書は新型コロナウイルス感染症への対応として、ウェブサイト上での公表とされたが、密集、密閉、密着するような事態も起きないのに関わらず、配慮書の窓口閲覧や貸出は行われなかった。 ・ 2019年9月に国が実施した名岐道路の計画に関するアンケートにおける自由意見に対するの事業予定者の見解（方法書 p7-2「計画段階環境配慮書の案又は計画段階環境配慮書についての意見と見解（一般住民（企業団体含む）からの主な意見と事業予定者の見解）」では、計371件の住民からの意見を1～2行の20項目にまとめ、その理由は削除している。また、それに対する見解は同一文で見解とは言えない。都市計画決定権者の知事として、ひとつひとつの意見に誠実な見解を示すべきである。 ・ 2019年9月に国が実施した名岐道路の計画に関するアンケート等を用いた地域の意見聴取の結果（方法書 p3-10「第2回中部地方小委員会資料（国土交通省中部地方整備局）地域の意見聴取の結果）」では、政策目標は妥当であると確認したとあるが、低い回収率のなかで、「そう思う」という積極回答が約3～4割しかなかったことを直視すべきである。また、アンケートの自由意見の内容をまとめすぎである。これでは配慮書案に賛成意見だけだったと誤解を受ける。配慮書に対して2020年5月1日に国へ提出した17項目の意見は、どのように扱われているのか。 <p>< 2通（2団体） ></p>	<p>配慮書手続きについては、国において、法令等に基づき適切に実施されているものと考えております。</p>

表 8-1(15) 方法書について意見を有する者の意見の概要及びそれに対する都市計画決定権者の見解

番号	意見の概要	都市計画決定権者の見解
4-1-3	<p>配慮書には、予算の限られている中、愛知県内の道路のうち、なぜ、この時期に、この名岐道路を選んだかの説明を明記すべきである。 < 2通 (2団体) ></p>	<p>名岐道路の整備の必要性等については、配慮書の第2章に記載されています。 なお、名岐道路は、2019年3月に定めた尾張都市計画区域マスタープランにおいて、都市づくりの目標である「リニア新時代に向けた地域特性を最大限活かした対流の促進」や「力強い愛知を支えるさらなる産業集積の推進」の実現のため、「概ね2030年までに整備を予定する主要な施設」として位置づけをしています。そして2020年度に、国土交通省による計画段階評価手続きが完了したことを受け、都市計画決定権者である本県が本手続きを開始しました。</p>
(2) 愛知県都市計画審議会環境影響評価調査専門部会について		2件
4-2-1	<p>愛知県都市計画審議会環境影響評価調査専門部会(第1回)の配付資料2 p15~17「周辺地域特性」において、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 振動の「要請限度」を「環境基準」と誤った記載をしている。 ・ 騒音データが出典元と異なる数値を記載している。 ・ 騒音は、国道22号(丹陽町伝法寺)で夜間に71dBと要請限度70dBを超えている。騒音規制法に基づく一宮市長の要請はされたのか。 ・ 水底の底質、地下水質の調査地点が記載されていない。 ・ 地下水質及び水底の底質の調査が、1地点で、1回/年しかデータが記載されていない。10年間ほどを対象とするべきである。 ・ ダイオキシン類土壌調査の出典元が記載されていない。 <p>第1回専門部会資料3 p2「方法書について(1)方法書とは」で、準備書には「準備書に対する知事、市町村長、地域住民の方々からの意見を聴取」とあるが、方法書にはその記載がない。 これらの誤記等について、専門部会で再説明すべきである。 < 1通 (1団体) ></p>	<p>第1回専門部会の配布資料2において、「振動の環境基準」は、ご指摘のとおり「要請限度」の誤りです。方法書p4-1-22では正確に記載しております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 騒音のデータは、出典元である「2019年度交通騒音・振動調査結果について(愛知県ホームページ)」と同じ数値を記載しており、誤りはありません。 ・ 一宮市長の要請については、本環境影響評価には関連しない事項であると考えます。 ・ 地下水水質及び水底の底質については、専門部会資料では簡略化のため文章のみによる表記としており、方法書ではp4-1-28, 29に記載しております。 ・ ダイオキシン類のデータの出典元は平成27, 28年度の「ダイオキシン類に係る環境調査結果について(愛知県ホームページ)」です。方法書p4-1-30では正確に記載しております。 <p>第1回専門部会の配布資料3において、方法書に対する意見聴取等については簡略化のため記載を省略しています。</p>

表 8-1(16) 方法書について意見を有する者の意見の概要及びそれに対する都市計画決定権者の見解

番号	意見の概要	都市計画決定権者の見解
4-2-2	<p>別途縦覧されている都市計画の案を作成するための基本方針（案）のリーフレットの「都市計画手続き及び環境影響評価手続きの流れ」では、「都市計画原案の作成時 公聴会等の開催」を行うことになっているが、愛知県都市計画審議会環境影響評価調査専門部会（第1回）配布資料2では、公聴会の開催が記載されていない。また、基本方針案は閲覧・説明会だけで、住民の意見を聞かないことになっている。配布資料と異なる流れにしたのなら、その理由をきちんと専門部会にも、住民にも説明すべきである。高速道路 7.5km の新設という 2000 億円近い事業であるため、公聴会を開催するのは当然である。</p> <p>< 1 通（1 団体） ></p>	<p>愛知県都市計画審議会環境影響評価調査専門部会（第1回）資料2「名岐道路の概要及び専門部会の進め方」資料中、専門部会の進め方のフローチャートでは、都市計画法第16条に規定された公聴会の開催等住民の意見を反映させるための必要な措置については、「基本方針の閲覧・説明会等」又は「説明会等」として省略して表記しています。続く、専門部会（第2回）では、基本方針（案）の「都市計画手続き及び環境影響評価手続きの流れ」の詳細フローチャートでは、「意見書の提出」や「公聴会の開催」を明記し、専門部会での説明と住民の方々への周知を行いました。</p>
(3) 手続きについて		2 件
4-3-1	<p>他の道路では、配慮書段階で国は方法書の 1km 幅の外側の 3km 幅で説明しただけで、肝心の県の方法書の 1km 幅住民は配慮書に関われなかった。このように事業者が突然変わると、根本的な問題まで勝手に変更されてしまう。こうした無責任なことが起こらないよう、環境影響評価手続きは国土交通省が最後まで責任を持って実施すべきである。</p> <p>配慮書 p2「第一種事業の経緯」にある『名古屋高速道路公社が事業主体となる』ことは事業採算性の点から反対の声が多くあり、公社の運営会議でも承認されていない。こうしたことを前提に、都市計画決定権者の愛知県が方法書手続きを実施するのはおかしく、国土交通省が最後まで環境影響評価手続きを進めるべきである。</p> <p>< 2 通（2 団体） ></p>	<p>環境影響評価法第38条の6第1項に基づき、都市計画決定権者である愛知県が方法書以降の手続きを引き継いでいます。</p> <p>なお、事業者は未定ですが、同法第46条第1項に基づき、事業予定者である国土交通省には資料の提供等の協力依頼しており、本手続きにおける国土交通省との連携体制を構築しています。</p>
4-3-2	<p>別途縦覧されている環境影響評価方法書のあらましのリーフレットの「環境影響評価の項目・手法の決定までの流れ」では、『地域住民の方々の意見』と表現しているが、地域住民に限定した意見書受付というのは間違いであるため、訂正が必要である。</p> <p>< 1 通（1 団体） ></p>	<p>環境影響評価方法書のあらましのリーフレット「環境影響評価の項目・手法の決定までの流れ」において、「地域住民の方々の意見」と読みやすさ、わかりやすさの工夫のため簡略化して表記しておりますが、その右下において、「方法書について、環境保全の見地から意見がある人は、意見書を提出することができます。」と法で定められた要件等を正しく表記しております。</p>

第9章 方法書についての知事意見及びそれに対する都市計画決定権者の見解

「環境影響評価法」(平成9年法律第81号)第40条第2項の規定により読み替えて適用される同法第10条第1項に基づく環境保全の見地からの愛知県知事意見とそれに対する見解は、表9-1(1)～(3)に示すとおりです。

表 9-1(1) 方法書についての愛知県知事意見及びそれに対する都市計画決定権者の見解

愛知県知事意見	都市計画決定権者の見解
1. 全般的事項	
(1) 事業計画及び工事計画の具体化に当たっては、環境の保全に関する最新の知見を考慮し、最善の利用可能技術を導入するなど、より一層の環境影響の低減について検討すること。	事業計画及び工事計画の具体化に当たっては、環境の保全に関する最新の知見を考慮し、必要に応じて、利用可能技術を導入するなど、環境影響の低減について検討を行いました。 (「第3章第3節3.3環境保全への配慮事項」及び「第11章環境影響評価の結果」に記載)
(2) 事業計画及び工事計画の詳細が明らかになっていないことから、具体化した計画の内容及びその検討の経緯を準備書に記載すること。	具体化した事業計画及び工事計画の内容及びにその検討の経緯については、準備書に記載しました。 (「第3章第2節都市計画対象道路の内容」及び「第3章第3節その他の都市計画対象道路に関する事項」に記載)
(3) 環境影響評価の各項目の調査地点及び予測地点が示されていないことから、これらの地点について、今後、具体化される事業計画、工事計画等を踏まえ、妥当性を十分に検討した上で適切に設定するとともに、その設定理由を準備書にわかりやすく記載すること。	調査地点及び予測地点については、具体化した事業計画及び工事計画並びに対象道路の道路構造、住居等保全対象の立地状況等を踏まえ、妥当性を十分に検討した上で適切に設定するとともに、準備書にわかりやすく記載しました。 (「第11章環境影響評価の結果」に記載)
(4) 環境影響評価の実施中に環境への影響に関し新たな事実が生じた場合等においては、必要に応じて、選定された項目及び手法を見直し、調査、予測及び評価を行うこと。	現段階で、選定した項目及び手法の見直しが必要となる環境への影響に関する新たな事実は生じていません。 今後、環境影響評価の実施中に新たな事実が生じた場合等においては、環境影響評価法第21条に基づき、環境影響評価の項目及び手法を見直し、適切に調査、予測及び評価を行います。
(5) 本事業と同様の構造である既設の高架・平面併設道路の工事時の渋滞や騒音等の状況の把握に努め、得られた情報等を踏まえ、工事計画を検討すること。	事業特性及び地域特性を踏まえて工事計画を検討し、準備書に記載しました。 (「第3章第2節都市計画対象道路の内容」に記載) 事業実施段階における詳細な工事計画の検討にあたっては、本事業と類似する先行事例等を参考に環境の保全について適正な配慮を行います。

表 9-1(2) 方法書についての愛知県知事意見及びそれに対する都市計画決定権者の見解

愛知県知事意見	都市計画決定権者の見解
2. 大気質、騒音	
<p>(1) 本事業は、国道 22 号上に嵩上式（高架構造）の道路を整備するとともに、インターチェンジ及びジャンクションを設置する計画であり、対象事業実施区域（以下、「事業実施区域」という。）内に住宅等が存在することから、大気質及び騒音（以下「大気質等」という。）による生活環境への影響が懸念される。</p> <p>このため、嵩上式（高架構造）の道路及び平面部の国道 22 号等を走行する自動車による大気質等の複合影響並びにインターチェンジ部及びジャンクション部を走行する自動車による大気質等の影響について、適切に調査、予測及び評価を行い、その結果を踏まえ適切な環境保全措置を検討し、環境影響を回避、低減すること。</p> <p>また、予測に用いる計画交通量の推計方法や、推計に用いた前提条件を準備書に具体的に記載すること。</p>	<p>対象道路（嵩上式）及び国道 22 号等（地表式）を走行する自動車による大気質等の複合影響並びにインターチェンジ部及びジャンクション部を走行する自動車による大気質等の影響について、事業特性及び地域特性を勘案し、適切に調査及び予測を行った上で、必要に応じた環境保全措置を検討し、評価を行いました。</p> <p>（「第 11 章環境影響評価の結果」に記載）</p> <p>また、予測に用いる計画交通量の推計方法や、推計に用いた前提条件を準備書に記載しました。</p> <p>（「第 3 章第 2 節 2.9 都市計画対象道路事業に係る道路の計画交通量」に記載）</p>
<p>(2) 建設機械の稼働に係る大気質等の影響について、適切に調査、予測及び評価を行い、その結果を踏まえ適切な環境保全措置を検討し、環境影響を回避、低減すること。</p>	<p>建設機械の稼働に係る大気質等の影響について、事業特性及び地域特性を勘案し、適切に調査及び予測を行った上で、必要に応じた環境保全措置を検討し、評価を行いました。</p> <p>（「第 11 章第 1 節 1.1 建設機械の稼働に係る二酸化窒素及び浮遊粒子状物質」「第 11 章第 1 節 1.4 建設機械の稼働に係る粉じん等」「第 11 章第 2 節 2.1 建設機械の稼働に係る騒音」「第 11 章第 3 節 3.1 建設機械の稼働に係る振動」に記載）</p>
3. 水質	
<p>工事計画が明らかになっておらず、事業実施区域及びその周辺には河川等が存在していることから、濁水の流出による影響が懸念される。</p> <p>このため、工事の実施に係る水の濁りの影響について、適切に調査、予測及び評価を行い、その結果を踏まえ適切な環境保全措置を検討し、環境影響を回避、低減すること。</p>	<p>工事の実施に係る水の濁りの影響について、事業特性及び地域特性を勘案し、適切に調査、予測及び評価を行いました。なお、水質の影響は極めて小さいと予測されたことから、環境保全措置の検討は行わないこととしました。また、環境保全への配慮事項として、「水の濁りに配慮した施工」により、水の濁りの発生を抑える計画としています。</p> <p>（「第 3 章第 3 節 3.3 環境保全への配慮事項」及び「第 11 章第 5 節 5.1 切土工等又は既存の工作物の除去、工事施工ヤードの設置及び工事用道路等の設置に係る水の濁り」に記載）</p>

表 9-1(3) 方法書についての愛知県知事意見及びそれに対する都市計画決定権者の見解

愛知県知事意見	都市計画決定権者の見解
4. 動物	
<p>(1) 事業実施区域及びその周辺には日光川や水田が存在しており、サギ類、シギ・チドリ類等の鳥類の生息が想定されることから、道路（嵩上式）の存在による鳥類への影響が懸念される。</p> <p>このため、事業実施区域及びその周辺のサギ類、シギ・チドリ類等の鳥類の生息時期を踏まえて調査期間を設定するとともに、国道 22 号を越えて飛翔する鳥類の状況を把握できるように日光川及び水田の付近等に調査地点を設定した上で、鳥類への影響について適切に調査、予測及び評価を行い、その結果を踏まえ適切な環境保全措置を検討し、環境影響を回避、低減すること。</p>	<p>鳥類の調査にあたっては、事業実施区域及びその周辺において生息が考えられる鳥類の生態的特性を踏まえ、調査時期を適切に設定するとともに、国道 22 号を越えて飛翔する鳥類の状況を把握できるように鳥類の生息環境（日光川及び水田の付近等）の分布状況を踏まえ、適切に調査地点を設定しました。</p> <p>また、事業実施区域周辺で確認された重要な鳥類は、対象道路を横断する可能性が考えられますが、対象道路の路面高及び幅員が周辺の建物、集落及び商業施設等のまとまりと比較して突出した高さ及び幅員ではないことから、移動空間は確保されるものと予測されます。</p> <p>(「第 11 章第 7 節動物」に記載)</p>
<p>(2) 現地調査において、重要な種が確認された場合には、必要に応じて専門家等の指導・助言を得ながら、適切な環境保全措置を検討すること。</p>	<p>現地調査において確認された重要な種については、専門家等の指導、助言を得ながら、適切に調査、予測及び評価を行いました。なお、動物に関する影響はない又は極めて小さいと予測されたことから、環境保全措置の検討は行わないこととしました。</p> <p>(「第 11 章第 7 節動物」に記載)</p>
5. その他	
<p>準備書の作成にあたっては、住民等の意見を十分に検討するとともに、わかりやすい図書となるよう努めること。</p>	<p>準備書の作成にあたっては、方法書に対する住民等の意見を検討し、環境影響評価を実施しました。また、準備書については、要約書のほか、あらましを作成するなど、可能な限りわかりやすい記述となるよう努めました。</p>

第10章 都市計画対象道路事業に係る環境影響評価の項目並びに調査、予測及び評価の手法

第1節 専門家等による技術的助言

環境影響評価項目、調査、予測及び評価の手法の選定にあたり、必要に応じて専門家等による技術的助言を受けました。

専門家等の専門分野及び技術的助言の内容については、表 10-1 に示すとおりです。

表 10-1 専門家等の専門分野及び技術的助言の内容

項目	専門分野	技術的助言の内容
大気質	環境地理学 (地球温暖化、 生物多様性、 大気汚染)	<ul style="list-style-type: none"> ・方法書案の項目並びに調査、予測及び評価の手法について異論なし。 ・大気質（二酸化窒素、浮遊粒子状物質等）の調査について、風下の地点における四季ごと1週間連続調査を行うこと。 ・光化学オキシダント濃度は、夏季に高くなる傾向があることから、その原因物質である二酸化窒素を含む窒素酸化物については、季節別に調査結果をとりまとめること。 ・温室効果ガスを評価項目に入れるよう検討すべき。
騒音 振動 低周波音	環境計画 社会音響学 建築音響学	<ul style="list-style-type: none"> ・方法書案の項目並びに調査、予測及び評価の手法について異論なし。 ・国道22号の道路交通騒音の調査とあわせて交通量、走行速度を把握すること。 ・低周波音を現地で調査する場合、風による影響に留意し、適切に測定を行うこと。
地下水質	地質学 岩石鉱物学	<ul style="list-style-type: none"> ・方法書案の項目並びに調査、予測及び評価の手法について異論なし。
動物（鳥類） 生態系	動物 (動物生態学・ 鳥類)	<ul style="list-style-type: none"> ・方法書案の項目並びに調査、予測及び評価の手法について異論なし。 ・環境保全措置の検討を行う必要があると判断した場合、最新の知見・技術を参考として、適切に検討を行うこと。
動物（魚類） 生態系	動物 (動物生態学・ 魚類)	<ul style="list-style-type: none"> ・方法書案の項目並びに調査、予測及び評価の手法について異論なし。
動物 (底生動物) 生態系	動物（貝類）	<ul style="list-style-type: none"> ・方法書案の項目並びに調査、予測及び評価の手法について異論なし。
植物 生態系	植物分類学	<ul style="list-style-type: none"> ・方法書案の項目並びに調査、予測及び評価の手法について異論なし。
景観 人と自然との 触れ合いの 活動の場	建築学 建築史・意匠	<ul style="list-style-type: none"> ・方法書案の項目並びに調査、予測及び評価の手法について異論なし。

第2節 環境影響評価の項目

本事業に係る環境影響評価の項目について、「道路事業に係る環境影響評価の項目並びに当該項目に係る調査、予測及び評価を合理的に行うための手法を選定するための指針、環境の保全のための措置に関する指針等を定める省令」（平成10年6月12日建設省令第10号）、「道路が都市施設として都市計画に定められる場合における当該都市施設に係る道路事業に係る環境影響評価の項目並びに当該項目に係る調査、予測及び評価を合理的に行うための手法を選定するための指針、環境の保全のための措置に関する指針等を定める省令」（平成10年6月12日建設省令第19号）（以下、「国土交通省令」といいます。）に基づきつつ、「国土技術政策総合研究所資料第714号 土木研究所資料第4254号 道路環境影響評価の技術手法（平成24年度版）」（平成25年3月 国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人土木研究所）及び「国土技術政策総合研究所資料第1124号 道路環境影響評価の技術手法 4. 騒音 4.1 自動車の走行に係る騒音（令和2年度版）」（令和2年3月 国土交通省国土技術政策総合研究所）（以下、「技術手法」といいます。）を参考のうえ、「環境影響評価指針」（平成11年5月28日、愛知県告示445号）を勘案し、配慮書での検討結果、事業特性及び地域特性（並びに専門家等による技術的助言）を踏まえて選定しました。

本事業に係る環境影響評価の項目及びその選定理由は、表 10-2 に示すとおりです。

環境影響評価を行う項目は、大気質、騒音、振動、低周波音、水質、日照障害、動物、植物、生態系、景観、人と自然との触れ合いの活動の場、地域の歴史的文化的特性を生かした環境の状況、廃棄物等、温室効果ガス等に係る項目としました。

第3節 環境影響評価の調査、予測及び評価の手法

前節において選定した環境影響評価の各項目に係る調査、予測及び評価の手法並びにその手法の選定理由は、表 10-3 (1)～(19)に示すとおりです。

表 10-2 環境影響評価の項目及びその選定理由

環境要素の区分	影響要因の区分			工事の実施					土地又は工作物の存在及び供用			事業特性・地域特性を踏まえた項目選定の理由
	建設機械の稼働	資材及び機械の運搬	切土工等又は既存の工作物の除去	工事施工ヤードの設置	工事用道路等の設置	掘削式(地表示式又は)	道路(嵩上式)の存在	道路(嵩上式)の存在	自動車の走行			
環境の自然的構成要素の良好な状態の保持を旨として調査、予測及び評価されるべき環境要素	大気環境	大気質	二酸化窒素 浮遊粒子状物質	●	●						○	事業実施区域及びその周辺には、住居等が存在するため、工事の実施（建設機械の稼働、資材及び機械の運搬に用いる車両の運行）及び土地又は工作物の存在及び供用（自動車の走行）に係る二酸化窒素及び浮遊粒子状物質による影響が考えられることから、環境影響評価の項目として選定します。また、計画段階環境配慮書では、文献調査に基づく検討であったため、更に詳細な検討を行う必要があることから選定します。
			粉じん等	○	○							事業実施区域及びその周辺には、住居等が存在するため、工事の実施（建設機械の稼働、資材及び機械の運搬に用いる車両の運行）に係る粉じん等による影響が考えられることから、環境影響評価の項目として選定します。
		騒音	騒音	○	○						○	事業実施区域及びその周辺には住居等が存在するため、工事の実施（建設機械の稼働、資材及び機械の運搬に用いる車両の運行）及び土地又は工作物の存在及び供用（自動車の走行）に係る騒音による影響が考えられることから、環境影響評価の項目として選定します。また、計画段階環境配慮書では、文献調査に基づく検討であったため、更に詳細な検討を行う必要があることから選定します。
		振動	振動	○	○						○	事業実施区域及びその周辺には、住居等が存在するため、工事の実施（建設機械の稼働、資材及び機械の運搬に用いる車両の運行）及び土地又は工作物の存在及び供用（自動車の走行）に係る振動による影響が考えられることから、環境影響評価の項目として選定します。
		低周波音	低周波音								●	事業実施区域及びその周辺には、住居等が存在し、かつ対象道路は嵩上式（高架構造）で計画しているため、土地又は工作物の存在及び供用（自動車の走行）に係る低周波音による影響が考えられることから、環境影響評価の項目として選定します。
	水環境	水質	水の濁り				●					事業実施区域及びその周辺には、日光川及び野府川等の公共用水域が存在するため、工事の実施（切土工等又は既存の工作物の除去、工事施工ヤードの設置、工事用道路等の設置）に係る水質（水の濁り）への影響が考えられることから、環境影響評価の項目として選定します。
土壌に係る環境その他の環境	その他の環境要素	日照障害								○	事業実施区域及びその周辺には、住居等が存在し、かつ対象道路は嵩上式（高架構造）で計画しているため、土地又は工作物の存在及び供用（道路（嵩上式）の存在）に係る日照障害の影響が考えられることから、環境影響評価の項目として選定します。	
生物の多様性の確保及び自然環境の体系的保全を旨として調査、予測及び評価されるべき環境要素	動物	重要な種及び注目すべき生息地								○	事業実施区域及びその周辺には、重要な種の生息環境が存在するため、工事の実施（工事施工ヤードの設置、工事用道路等の設置）及び土地又は工作物の存在及び供用（道路（地表示式又は掘削式、嵩上式）の存在）に係る動物（重要な種）への影響が考えられることから、環境影響評価の項目として選定します。また、計画段階環境配慮書では、文献調査に基づく検討であったため、更に詳細な検討を行う必要があることから選定します。	
	植物	重要な種及び群落								○	事業実施区域及びその周辺には、重要な種の生育環境が存在するため、工事の実施（工事施工ヤードの設置、工事用道路等の設置）及び土地又は工作物の存在及び供用（道路（地表示式又は掘削式、嵩上式）の存在）に係る植物（重要な種）への影響が考えられることから、環境影響評価の項目として選定します。また、計画段階環境配慮書では、文献調査に基づく検討であったため、更に詳細な検討を行う必要があることから選定します。	
	生態系	地域を特徴づける生態系								○	事業実施区域及びその周辺には、地域を特徴づける生態系を構成する動物・植物の生息・生育基盤が存在するため、工事の実施（工事施工ヤードの設置、工事用道路等の設置）及び土地又は工作物の存在及び供用（道路（地表示式又は掘削式、嵩上式）の存在）に係る生態系（地域を特徴づける生態系）への影響が考えられることから、環境影響評価の項目として選定します。また、計画段階環境配慮書では、文献調査に基づく検討であったため、更に詳細な検討を行う必要があることから選定します。	
人と自然との豊かな触れ合いの確保を旨として調査、予測及び評価されるべき環境要素	景観	主要な眺望点及び景観資源並びに主要な眺望景観								○	事業実施区域及びその周辺には、主要な眺望点及び景観資源が存在するため、土地又は工作物の存在及び供用（道路（地表示式又は掘削式、嵩上式）の存在）に係る主要な眺望景観への影響が考えられることから、環境影響評価の項目として選定します。また、計画段階環境配慮書では、文献調査に基づく検討であったため、更に詳細な検討を行う必要があることから選定します。	
	人と自然との触れ合いの活動の場	主要な人と自然との触れ合いの活動の場								○	事業実施区域及びその周辺には、主要な人と自然との触れ合いの活動の場が存在するため、土地又は工作物の存在及び供用（道路（地表示式又は掘削式、嵩上式）の存在）に係る主要な人と自然との触れ合いの活動の場への影響が考えられることから、環境影響評価の項目として選定します。	
	地域の歴史的文化的特性を生かした環境の状況			■						■	事業実施区域及びその周辺には、文化財保護条例等に基づく文化財等が存在するため、工事の実施（資材及び機械の運搬に用いる車両の運行）及び土地又は工作物の存在及び供用（道路（地表示式又は掘削式、嵩上式）の存在）に係る地域の歴史的文化的特性を生かした環境の状況（文化財等）への影響が考えられることから、環境影響評価の項目として選定します。	
環境への負荷の量の程度により予測及び評価されるべき環境要素	廃棄物等	建設工事に伴う副産物			○						工事の実施に伴い発生する建設副産物を事業実施区域外へ搬出することを想定しているため、工事の実施（切土工等又は既存の工作物の除去）に係る廃棄物等の影響が考えられることから、環境影響評価の項目として選定します。	
	温室効果ガス等	温室効果ガス等		■							工事の実施に伴い温室効果ガス等が発生するため、工事の実施（建設機械の稼働等、資材及び機械の運搬に用いる車両の運行）に係る温室効果ガス等の影響が考えられることから、環境影響評価の項目として選定します。	

注1) 表中の“○”印は国土交通省令に示されている参考項目、“●”印は国土交通省令に示されている参考項目以外の項目、“**太枠**”印は計画段階環境配慮書で選定された計画段階環境配慮事項に準ずる項目を示す。

注2) “■”印は国土交通省令に示されている参考項目以外の項目のうち、愛知県環境影響評価指針に示されている項目を示す。

注3) この表において各用語の定義は、以下に示すとおりである。

切土工等：切土をする工事その他の相当量の建設発生土又は汚泥を発生させる工事をいう。

工事施工ヤード：工事中の作業に必要な区域として設置される区域をいう。

粉じん等：粉じん、ばいじん及び自動車の運行又は建設機械の稼働に伴い発生する粒子状物質をいう。

注目すべき生息地：学術上若しくは希少性の観点から重要である生息地又は地域の象徴であること、その他の理由により注目すべき生息地をいう。

主要な眺望点：不特定かつ多数の者が利用している景観資源を眺望する場所をいう。

主要な眺望景観：主要な眺望点から景観資源を眺望する場合の眺望される景観をいう。

主要な人と自然との触れ合いの活動の場：不特定かつ多数の者が利用している人と自然との触れ合いの活動の場をいう。

表 10-3(1) 環境影響評価の各項目に係る調査、予測及び評価の手法並びにその手法の選定理由

環境要素 の大区分	項 目		当該項目に関連する 事業特性	当該項目に関連する 地域特性	手 法			手法の選定理由
	環境要素 の区分	影響要因 の区分			調査の手法	予測の手法	評価の手法	
大気質	二酸化窒素 浮遊粒子状物質	工事の実施 (建設機械 の稼働)	<p>対象道路の基本的な道路構造は、嵩上式を計画しています。また、インターチェンジ及びジャンクションの設置を計画しています。</p> <p>工事の実施による建設機械の稼働に伴う二酸化窒素、浮遊粒子状物質の影響が考えられます。</p>	<p>1. 保全対象の立地状況 事業実施区域及びその周囲は、市街化区域及び市街化調整区域となっており、住宅用地が多くみられます。 事業実施区域及びその周囲においては、小学校が36箇所、中学校が15箇所、高等学校が8箇所、大学が2箇所、特別支援学校が2箇所(学校63箇所)、図書館が7箇所、幼稚園が17箇所、保育園が55箇所、認定こども園が6箇所、病院が13箇所、福祉施設が85箇所存在します。 事業実施区域においては福祉施設が4箇所存在します。 将来の住宅地の面整備計画に関する公表資料はありません。</p> <p>2. 大気質(二酸化窒素及び浮遊粒子状物質)の状況 事業実施区域及びその周囲の大気汚染常時監視測定局は一般局が2局あり、大気質について測定されています。 二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の測定結果は、2局とも過去5年間において環境基準を達成しています。</p> <p>3. 気象の状況 事業実施区域及びその周囲の近くには名古屋地方気象台及び岐阜地方気象台が存在します。 名古屋地方気象台では、気温、降水量、風向、風速、日射量、雲量等を、岐阜地方気象台では気温、降水量、風向、風速、日射量等を測定しています。</p>	<p>1. 調査すべき情報 1) 大気質の状況(二酸化窒素、窒素酸化物及び浮遊粒子状物質の濃度) 2) 気象の状況(風向、風速及び日射量)</p> <p>2. 調査の基本的な手法 既存資料調査及び現地調査により行います。 1) 大気質の状況 既存資料調査は、調査地域に最寄りの大気汚染常時監視測定局の測定結果を収集・整理することにより行います。 現地調査は、下記に示す測定方法により行います。 ・「二酸化窒素に係る環境基準について」(昭和53年7月11日環境庁告示第38号)に規定される測定方法 ・「大気汚染に係る環境基準について」(昭和48年5月8日環境庁告示第25号)に規定される測定方法 2) 気象の状況 既存資料調査は、調査地域に最寄りの大気汚染常時監視測定局及び気象官署等の観測結果を収集・整理することにより行います。 現地調査は、気象の状況については、下記に示す指針に準拠して行います。 ・「地上気象観測指針」(2002年 気象庁)等による観測方法</p> <p>3. 調査地域 二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の影響範囲内において住居等が存在する、あるいは住居等の将来の立地が見込まれる地域とします。</p> <p>4. 調査地点 予測地点との対応を考慮し、調査地域の中で二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の濃度の変化があると考えられる箇所ごとに設定します。また調査地域を代表する気象の状況が得られる箇所に設定します。</p> <p>5. 調査期間等 既存資料調査の調査期間等は、最新のものを入手可能な時期とします。 現地調査の調査期間等は、春夏秋冬ごとのそれぞれ1週間の連続測定を基本とします。</p>	<p>1. 予測の基本的な手法 「技術手法」(国総研資料第714号2.5)に記載のブルーム式及びパフ式を用いて、年平均値を予測します。</p> <p>2. 予測地域 二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の影響範囲内において住居等が存在する、あるいは住居等の将来の立地が見込まれる地域とします。</p> <p>3. 予測地点 建設機械が稼働する区域の予測断面における工事施工ヤードの敷地境界線に設定します。 予測高さは、原則として地上1.5mとします。</p> <p>4. 予測対象時期等 建設機械の稼働による二酸化窒素及び浮遊粒子状物質に係る環境影響が最も大きくなると予想される時期とします。</p>	<p>1. 回避又は低減に係る評価 建設機械の稼働に係る二酸化窒素及び浮遊粒子状物質に関する影響が、事業者により実行可能な範囲内で行える限り回避され、又は低減されており、必要に応じその他の方法により環境の保全についての配慮が適正になされているかどうかについて、見解を明らかにします。</p> <p>2. 基準又は目標との整合性の検討 二酸化窒素については「二酸化窒素に係る環境基準について」(昭和53年7月11日環境庁告示第38号)、浮遊粒子状物質については「大気汚染に係る環境基準について」(昭和48年5月8日環境庁告示第25号)との整合性が図られているかどうかを評価します。</p>	<p>技術手法を参考のうえ、事業特性及び地域特性を踏まえて選定しました。</p>

表 10-3(2) 環境影響評価の各項目に係る調査、予測及び評価の手法並びにその手法の選定理由

環境要素の大区分	項目		当該項目に関連する事業特性	当該項目に関連する地域特性	手 法			手法の選定理由
	環境要素の区分	影響要因の区分			調査の手法	予測の手法	評価の手法	
大気質	二酸化窒素 浮遊粒子状物質	工事の実施（資材及び機械の運搬に用いる車両の運行）	<p>対象道路の基本的な道路構造は、嵩上式を計画しています。また、インターチェンジ及びジャンクションの設置を計画しています。</p> <p>工事の実施による資材及び機械の運搬に用いる車両の運行に伴う二酸化窒素、浮遊粒子状物質の影響が考えられます。</p>	<p>1. 保全対象の立地状況 事業実施区域及びその周囲は、市街化区域及び市街化調整区域となっており、住宅用地が多くみられます。 事業実施区域及びその周囲においては、小学校が36箇所、中学校が15箇所、高等学校が8箇所、大学が2箇所、特別支援学校が2箇所（学校63箇所）、図書館が7箇所、幼稚園が17箇所、保育園が55箇所、認定こども園が6箇所、病院が13箇所、福祉施設が85箇所存在します。 事業実施区域においては福祉施設が4箇所存在します。 将来の住宅地の面整備計画に関する公表資料はありません。</p> <p>2. 大気質（二酸化窒素及び浮遊粒子状物質）の状況 事業実施区域及びその周囲の大気汚染常時監視測定局は一般局が2局あり、大気質について測定されています。 二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の測定結果は、2局とも過去5年間において環境基準を達成しています。</p> <p>3. 気象の状況 事業実施区域及びその周囲の近くには名古屋地方気象台及び岐阜地方気象台が存在します。 名古屋地方気象台では、気温、降水量、風向、風速、日射量、雲量等を、岐阜地方気象台では気温、降水量、風向、風速、日射量等を測定しています。</p>	<p>1. 調査すべき情報 1) 大気質の状況（二酸化窒素、窒素酸化物及び浮遊粒子状物質の濃度） 2) 気象の状況（風向、風速） 3) 道路の状況（交通量、走行速度）</p> <p>2. 調査の基本的な手法 既存資料調査及び現地調査により行います。 1) 大気質の状況 既存資料調査は、調査地域に最寄りの大気汚染常時監視測定局の測定結果を収集・整理することにより行います。 現地調査は、下記に示す測定方法により行います。 ・「二酸化窒素に係る環境基準について」（昭和53年7月11日環境庁告示第38号）に規定される測定方法 ・「大気の汚染に係る環境基準について」（昭和48年5月8日環境庁告示第25号）に規定される測定方法 2) 気象の状況 既存資料調査は、調査地域に最寄りの大気汚染常時監視測定局及び気象官署等の観測結果を収集・整理することにより行います。 現地調査は、下記に示す指針に準拠して行います。 ・「地上気象観測指針」（2002年 気象庁）による観測方法 3) 道路の状況 現地調査については、現地による計測機器を用いた計測等で把握します。</p> <p>3. 調査地域 二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の影響範囲内において住居等が存在する、あるいは住居等の将来の立地が見込まれる地域とします。</p> <p>4. 調査地点 予測地点との対応を考慮し、調査地域の中で二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の濃度の変化があると考えられる箇所ごとに設定します。また調査地域を代表する気象の状況が得られる箇所に設定します。 道路の状況については、資材及び機械の運搬に用いる車両の運行を予定している道路において交通状況の変化があると考えられる箇所ごとに、資材及び機械の運搬に用いる車両の運行を予定している道路を代表する交通の状況が得られる箇所とします。</p> <p>5. 調査期間等 既存資料調査の調査期間等は、最新のものを入手可能な時期とします。 現地調査の調査期間等は、春夏秋冬ごとのそれぞれ1週間の連続測定を基本とします。道路の状況については、交通の状況が1年間を通じて平均的な状況であると考えられる日とします。</p>	<p>1. 予測の基本的な手法 「技術手法」（国総研資料第714号2.6）に記載のブルーム式及びパフ式を用いて、年平均値を予測します。</p> <p>2. 予測地域 二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の影響範囲内において住居等が存在する、あるいは住居等の将来の立地が見込まれる地域とします。</p> <p>3. 予測地点 工事用道路の接続が予想される既存道路など工事用車両が既存交通に合流する地点の近傍で、当該既存道路の沿道の状況を勘案し、既存道路の代表的な断面における敷地境界線に設定します。 予測高さは、原則として地上1.5mとします。</p> <p>4. 予測対象時期等 資材及び機械の運搬に用いる車両の平均日交通量が最大になると予想される時期とします。</p>	<p>1. 回避又は低減に係る評価 資材及び機械の運搬に用いる車両の運行に係る二酸化窒素及び浮遊粒子状物質に関する影響が、事業者により実行可能な範囲内で行える限り回避され、又は低減されており、必要に応じその他の方法により環境の保全についての配慮が適正になされているかどうかについて、見解を明らかにします。</p> <p>2. 基準又は目標との整合性の検討 二酸化窒素については「二酸化窒素に係る環境基準について」（昭和53年7月11日環境庁告示第38号）、浮遊粒子状物質については「大気の汚染に係る環境基準について」（昭和48年5月8日環境庁告示第25号）との整合性が図られているかどうかを評価します。</p>	<p>技術手法を参考のうえ、事業特性及び地域特性を踏まえて選定しました。</p>

表 10-3 (3) 環境影響評価の各項目に係る調査、予測及び評価の手法並びにその手法の選定理由

環境要素の大区分	項目		当該項目に関連する事業特性	当該項目に関連する地域特性	手法			手法の選定理由
	環境要素の区分	影響要因の区分			調査の手法	予測の手法	評価の手法	
大気質	二酸化窒素 浮遊粒子状物質	土地又は工作物の存在及び供用(自動車の走行)	<p>対象道路の基本的な道路構造は、嵩上式を計画しています。また、インターチェンジ及びジャンクションの設置を計画しています。</p> <p>対象道路を走行する自動車からの排出ガスによる二酸化窒素、浮遊粒子状物質の影響が考えられます。</p>	<p>1. 保全対象の立地状況 事業実施区域及びその周囲は、市街化区域及び市街化調整区域となっており、住宅用地が多くみられます。 事業実施区域及びその周囲においては、小学校が36箇所、中学校が15箇所、高等学校が8箇所、大学が2箇所、特別支援学校が2箇所(学校63箇所)、図書館が7箇所、幼稚園が17箇所、保育園が55箇所、認定こども園が6箇所、病院が13箇所、福祉施設が85箇所存在します。 事業実施区域においては福祉施設が4箇所存在します。 将来の住宅地の面整備計画に関する公表資料はありません。</p> <p>2. 大気質(二酸化窒素及び浮遊粒子状物質)の状況 事業実施区域及びその周囲の大気汚染常時監視測定局は一般局が2局あり、大気質について測定されています。 二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の測定結果は、2局とも過去5年間において環境基準を達成しています。</p> <p>3. 気象の状況 事業実施区域及びその周囲の近くには名古屋地方気象台及び岐阜地方気象台が存在します。 名古屋地方気象台では、気温、降水量、風向、風速、日射量、雲量等を、岐阜地方気象台では気温、降水量、風向、風速、日射量等を測定しています。</p>	<p>1. 調査すべき情報 1) 大気質の状況(二酸化窒素、窒素酸化物及び浮遊粒子状物質の濃度) 2) 気象の状況(風向、風速) 3) 道路の状況(交通量、走行速度)</p> <p>2. 調査の基本的な手法 既存資料調査及び現地調査により行います。 1) 大気質の状況 既存資料調査は、調査地域に最寄りの大気汚染常時監視測定局の測定結果等を収集・整理することにより行います。 現地調査は、下記に示す測定方法により行います。 ・「二酸化窒素に係る環境基準について」(昭和53年7月11日環境庁告示第38号)に規定される測定方法 ・「大気の汚染に係る環境基準について」(昭和48年5月8日環境庁告示第25号)に規定される測定方法 2) 気象の状況 既存資料調査は、調査地域に最寄りの大気汚染常時監視測定局及び気象官署の観測結果を収集・整理することにより行います。 現地調査は、気象の状況については、下記に示す指針に準拠して行います。 ・「地上気象観測指針」(2002年 気象庁)による観測方法 3) 道路の状況 現地調査については、現地による計測機器を用いた計測等で把握します。</p> <p>3. 調査地域 二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の影響範囲内において住居等が存在する、あるいは住居等の将来の立地が見込まれる地域とします。</p> <p>4. 調査地点 予測地点との対応を考慮し、調査地域の中で二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の濃度の変化があると考えられる箇所ごとに設定します。また調査地域を代表する気象の状況が得られる箇所に設定します。</p> <p>5. 調査期間等 既存資料調査の調査期間等は、最新のものを入手可能な時期とします。 現地調査の調査期間等は、春夏秋冬ごとのそれぞれ1週間の連続測定を基本とします。道路の状況については、交通の状況が1年間を通じて平均的な状況であると考えられる日とします。</p>	<p>1. 予測の基本的な手法 「技術手法」(国総研資料第714号2.1)に記載のブルーム式及びパフ式を用いて、年平均値を予測します。</p> <p>2. 予測地域 二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の影響範囲内において住居等が存在する、あるいは住居等の将来の立地が見込まれる地域とします。</p> <p>3. 予測地点 予測地域において、道路構造、交通条件が変化することに区間を区切り、各区間のうち住居等の保全対象の位置を考慮して設定します。 予測高さは、原則として地上1.5mとします。なお、高架構造である対象道路の近傍に中高層住居等が存在する場合は、必要に応じて対象道路の高さと同等の高さを設定します。</p> <p>4. 予測対象時期等 計画交通量の発生が見込まれる時期とします。</p>	<p>1. 回避又は低減に係る評価 自動車の走行に係る二酸化窒素及び浮遊粒子状物質に関する影響が、事業者により実行可能な範囲内でできる限り回避され、又は低減されており、必要に応じその他の方法により環境の保全についての配慮が適正になされているかどうかについて、見解を明らかにします。</p> <p>2. 基準又は目標との整合性の検討 二酸化窒素については「二酸化窒素に係る環境基準について」(昭和53年7月11日環境庁告示第38号)、浮遊粒子状物質については「大気の汚染に係る環境基準について」(昭和48年5月8日環境庁告示第25号)との整合が図られているかどうかを評価します。</p>	<p>国土交通省令に基づきつつ、技術手法を参考のうえ、配慮書での検討結果、事業特性及び地域特性を踏まえて選定しました。</p>

表 10-3 (4) 環境影響評価の各項目に係る調査、予測及び評価の手法並びにその手法の選定理由

環境要素の大区分	項目		当該項目に関連する事業特性	当該項目に関連する地域特性	手法			手法の選定理由
	環境要素の区分	影響要因の区分			調査の手法	予測の手法	評価の手法	
大気質	粉じん等	工事の実施 (建設機械の稼働)	対象道路の基本的な道路構造は、嵩上式を計画しています。また、インターチェンジ及びジャンクションの設置を計画しています。 工事の実施による建設機械の稼働に伴う粉じん等の影響が考えられます。	1. 保全対象の立地状況 事業実施区域及びその周囲は、市街化区域及び市街化調整区域となっており、住宅用地が多くみられます。 事業実施区域及びその周囲においては、小学校が36箇所、中学校が15箇所、高等学校が8箇所、大学が2箇所、特別支援学校が2箇所(学校63箇所)、図書館が7箇所、幼稚園が17箇所、保育園が55箇所、認定こども園が6箇所、病院が13箇所、福祉施設が85箇所存在します。 事業実施区域においては福祉施設が4箇所存在します。 将来の住宅地の面整備計画に関する公表資料はありません。 2. 気象の状況 事業実施区域及びその周囲の近くには名古屋地方気象台及び岐阜地方気象台が存在します。 名古屋地方気象台では、気温、降水量、風向、風速、日射量、雲量等を、岐阜地方気象台では気温、降水量、風向、風速、日射量等を測定しています。	1. 調査すべき情報 1) 気象の状況(風向、風速) 2. 調査の基本的な手法 既存資料調査及び現地調査により行います。 既存資料調査は、調査地域に最寄りの大気汚染常時監視測定局及び気象官署等の観測結果を収集・整理することにより行います。 現地調査は、下記に示す指針に準拠して行います。 ・「地上気象観測指針」(2002年 気象庁)による観測方法 3. 調査地域 粉じん等の影響範囲内において住居等が存在する、あるいは住居等の将来の立地が見込まれる地域とします。 4. 調査地点 予測地点との対応を考慮し、調査地域を代表する気象の状況が得られる箇所に設定します。 5. 調査期間等 既存資料調査の調査期間等は、最新のものを入手可能な時期とします。 現地調査の調査期間等は、春夏秋冬ごとのそれぞれ1週間の連続測定を基本とします。	1. 予測の基本的な手法 「技術手法」(国総研資料第714号 2.3)に記載の事例の引用又は解析により得られた経験式を用いて、季節別降下ばいじん量を予測します。 2. 予測地域 粉じん等の影響範囲内において住居等が存在する、あるいは住居等の将来の立地が見込まれる地域とします。 3. 予測地点 建設機械が稼働する区域の予測断面における工事施工ヤードの敷地境界線に設定します。 予測高さは、原則として地上1.5mとします。 4. 予測対象時期等 建設機械の稼働による粉じん等に係る環境影響が最大となる時期とします。	1. 回避又は低減に係る評価 建設機械の稼働に係る粉じん等に関する影響が、事業者により実行可能な範囲内で行える限り回避され、又は低減されており、必要に応じその他の方法により環境の保全についての配慮が適正になされているかどうかについて、見解を明らかにします。	国土交通省令に基づきつつ、技術手法を参考のうち、事業特性及び地域特性を踏まえて選定しました。
		工事の実施 (資材及び機械の運搬に用いる車両の運行)	対象道路の基本的な道路構造は、嵩上式を計画しています。また、インターチェンジ及びジャンクションの設置を計画しています。 工事の実施による資材及び機械の運搬に用いる車両の運行に伴う粉じん等の影響が考えられます。	1. 調査すべき情報 1) 気象の状況(風向、風速) 2) 道路の状況(交通量、走行速度) 2. 調査の基本的な手法 既存資料調査及び現地調査により行います。 1) 気象の状況 既存資料調査は、調査地域に最寄りの大気汚染常時監視測定局及び気象官署等の観測結果を収集・整理することにより行います。 現地調査は、下記に示す指針に準拠して行います。 ・「地上気象観測指針」(2002年 気象庁)による観測方法 2) 道路の状況 現地調査については、現地による計測機器を用いた計測等で把握します。 3. 調査地域 粉じん等の影響範囲内において住居等が存在する、あるいは住居等の将来の立地が見込まれる地域とします。 4. 調査地点 予測地点との対応を考慮し、調査地域を代表する気象の状況が得られる箇所に設定します。 5. 調査期間等 既存資料調査の調査期間等は、最新のものを入手可能な時期とします。 現地調査の調査期間等は、春夏秋冬ごとのそれぞれ1週間の連続測定を基本とします。道路の状況については、交通の状況が1年間を通じて平均的な状況であると考えられる日とします。	1. 予測の基本的な手法 「技術手法」(国総研資料第714号 2.4)に記載の事例の引用又は解析により得られた経験式を用いて、季節別降下ばいじん量を予測します。 2. 予測地域 粉じん等の影響範囲内において住居等が存在する、あるいは住居等の将来の立地が見込まれる地域とします。 3. 予測地点 工事用道路の接続が予想される既存道路など工事用車両が既存交通に合流する地点の近傍で、当該既存道路の沿道の状況を勘案し、既存道路の代表的な断面における敷地境界線に設定します。 予測高さは、原則として地上1.5mとします。 4. 予測対象時期等 資材及び機械の運搬に用いる車両による粉じん等に係る環境影響が最大となる時期とします。	1. 回避又は低減に係る評価 資材及び機械の運搬に用いる車両の運行に係る粉じん等に関する影響が、事業者により実行可能な範囲内で行える限り回避され、又は低減されており、必要に応じその他の方法により環境の保全についての配慮が適正になされているかどうかについて、見解を明らかにします。	国土交通省令に基づきつつ、技術手法を参考のうち、事業特性及び地域特性並びに専門家等による技術的助言を踏まえて選定しました。	

表 10-3 (5) 環境影響評価の各項目に係る調査、予測及び評価の手法並びにその手法の選定理由

環境要素の大区分	項目		当該項目に関連する事業特性	当該項目に関連する地域特性	手法			手法の選定理由
	環境要素の区分	影響要因の区分			調査の手法	予測の手法	評価の手法	
騒音	騒音	工事の実施 (建設機械の稼働)	<p>対象道路の基本的な道路構造は、嵩上式を計画しています。また、インターチェンジ及びジャンクションの設置を計画しています。</p> <p>工事の実施による建設機械の稼働に伴う騒音の影響が考えられます。</p>	<p>1. 保全対象の立地状況 事業実施区域及びその周囲は、市街化区域及び市街化調整区域となっており、住宅用地が多くみられます。 事業実施区域及びその周囲においては、小学校が36箇所、中学校が15箇所、高等学校が8箇所、大学が2箇所、特別支援学校が2箇所(学校63箇所)、図書館が7箇所、幼稚園が17箇所、保育園が55箇所、認定こども園が6箇所、病院が13箇所、福祉施設が85箇所存在します。 事業実施区域においては福祉施設が4箇所存在します。 将来の住宅地の面整備計画に関する公表資料はありません。</p> <p>2. 騒音の状況 事業実施区域及びその周囲では、一般環境騒音は各務原市の1地点において測定されています。令和元(平成31)年度の調査結果は環境基準を達成しています。</p> <p>3. 法令等により指定された地域・規制内容等の状況 事業実施区域及びその周囲において、騒音に係る環境基準の類型指定区域があります。また、特定建設作業に伴って発生する騒音の規制に関する地域指定及び時間区分があります。</p>	<p>1. 調査すべき情報 1) 騒音の状況 2) 地表面の状況(草地、裸地、芝地、舗装地の区分)</p> <p>2. 調査の基本的な手法 現地調査により行います。 1) 騒音の状況 現地調査は、「特定建設作業に伴って発生する騒音の規制に関する基準」(昭和43年厚生省・建設省告示第一号)に規定する方法により行います。 2) 地表面の状況 現地調査は、現地踏査による目視で把握します。</p> <p>3. 調査地域 音の伝搬の特性を踏まえて騒音に係る環境影響を受けるおそれがあると認められる地域とします。</p> <p>4. 調査地点 予測地点との対応を考慮し、調査地域を代表する騒音の状況、地表面の状況が得られる箇所とします。</p> <p>5. 調査期間等 1) 騒音の状況 騒音が1年間を通じて平均的な状況であると考えられる日の建設機械の稼働による環境影響の予測に必要な時間帯とします。 2) 地表面の状況 地表面の状況を適切に把握できる時期とします。</p>	<p>1. 予測の基本的な手法 「技術手法」(国総研資料第714号4.2)に記載の音の伝搬理論に基づく予測式(日本音響学会の予測モデル: ASJ CN-Model)を用いて、騒音レベルの90%レンジの上端値(L₉₀)等を予測します。</p> <p>2. 予測地域 調査地域のうち、音の伝搬の特性を踏まえて騒音に係る環境影響を受けるおそれがあると認められる地域とします。</p> <p>3. 予測地点 建設機械が稼働する区域の予測断面における特定建設作業に伴い発生する騒音の規制に関する基準位置の敷地境界線を予測地点として設定します。 予測高さは、原則として地上1.2mとします。</p> <p>4. 予測対象時期等 建設機械の稼働による騒音に係る環境影響が最大となる時期とします。</p>	<p>1. 回避又は低減に係る評価 建設機械の稼働に係る騒音に関する影響が、事業者により実行可能な範囲内で行える限り回避され、又は低減されており、必要に応じその他の方法により環境の保全についての配慮が適正になされているかどうかについて、見解を明らかにします。</p> <p>2. 基準又は目標との整合性の検討 「特定建設作業に伴って発生する騒音の規制に関する基準」(昭和43年厚生省・建設省告示第一号)及び「県民の生活環境の保全等に関する条例」(平成7年3月23日条例第9号)との整合性が図られているかどうかを評価します。</p>	<p>国土交通省令に基づきつつ、技術手法を参考のうえ、事業特性及び地域特性を踏まえて選定しました。</p>

表 10-3 (6) 環境影響評価の各項目に係る調査、予測及び評価の手法並びにその手法の選定理由

環境要素の大区分	項目		当該項目に関連する事業特性	当該項目に関連する地域特性	手法			手法の選定理由
	環境要素の区分	影響要因の区分			調査の手法	予測の手法	評価の手法	
騒音	騒音	工事の実施（資材及び機械の運搬に用いる車両の運行）	<p>対象道路の基本的な道路構造は、嵩上式を計画しています。また、インターチェンジ及びジャンクションの設置を計画しています。</p> <p>工事の実施による資材及び機械の運搬に用いる車両の運行に伴う騒音の影響が考えられます。</p>	<p>1. 保全対象の立地状況 事業実施区域及びその周囲は、市街化区域及び市街化調整区域となっており、住宅用地が多くみられます。 事業実施区域及びその周囲においては、小学校が36箇所、中学校が15箇所、高等学校が8箇所、大学が2箇所、特別支援学校が2箇所（学校63箇所）、図書館が7箇所、幼稚園が17箇所、保育園が55箇所、認定こども園が6箇所、病院が13箇所、福祉施設が85箇所存在します。 事業実施区域においては福祉施設が4箇所存在します。 将来の住宅地の面整備計画に関する公表資料はありません。</p> <p>2. 騒音の状況 事業実施区域及びその周囲では、道路交通騒音は平成28年度から令和2年度の間に一宮市19地点、岩倉市1地点、各務原市1地点で測定されています。 測定結果は、1地点の夜間を除くすべての地点において要請限度を下回っています。</p> <p>3. 法令等により指定された地域・規制内容等の状況 事業実施区域及びその周囲において、騒音に係る環境基準の類型指定区域があります。また、自動車騒音の指定区域及び時間区分が指定されています。</p>	<p>1. 調査すべき情報 1) 騒音の状況（等価騒音レベル） 2) 道路の状況（交通量、走行速度、舗装の種類等） 3) 沿道の状況（地表面の種類）</p> <p>2. 調査の基本的な手法 既存資料調査及び現地調査により行います。 1) 騒音の状況 現地調査は、「騒音に係る環境基準について」（平成10年9月30日 環境庁告示第64号）に規定される測定方法により行います。 2) 道路の状況 現地調査については、現地による計測機器を用いた計測等で把握します。 3) 沿道の状況 現地調査は、現地踏査による目視で把握します。</p> <p>3. 調査地域 音の伝搬の特性を踏まえて騒音に係る環境影響を受けるおそれがあると認められる地域とします。</p> <p>4. 調査地点 予測地点との対応を考慮し、調査地域を代表する騒音の状況、地表面の状況が得られる箇所とします。</p> <p>5. 調査期間等 1) 騒音の状況 騒音が1年間を通じて平均的な状況であると考えられる日の資材及び機械の運搬に用いる車両の運行による環境影響の予測に必要な時間帯とします。 2) 道路の状況 交通量及び走行速度、舗装の種類等については、交通の状況が1年間を通じて平均的な状況であると考えられる日とします。 3) 沿道の状況 沿道の状況を適切に把握できる時期とします。</p>	<p>1. 予測の基本的な手法 「技術手法」（国総研資料第714号4.3）に記載の音の伝搬理論に基づく予測式（既存道路の現況の等価騒音レベルに、工事用車両の影響を加味した式）を用いて、等価騒音レベル（L_{Aeq}）を予測します。</p> <p>2. 予測地域 調査地域のうち、音の伝搬の特性を踏まえて騒音に係る環境影響を受けるおそれがあると認められる地域とします。</p> <p>3. 予測地点 工事用道路の接続が予想される既存道路など工事用車両が既存交通に合流する地点の近傍で、当該既存道路の沿道の状況を勘案し、既存道路の代表的な断面における敷地境界線に設定します。 予測高さは、原則として地上1.2mとします。</p> <p>4. 予測対象時期等 資材及び機械の運搬に用いる車両の運行による騒音に係る環境影響が最大となる時期とします。</p>	<p>1. 回避又は低減に係る評価 資材及び機械の運搬に用いる車両の運行に係る騒音に関する影響が、事業者により実行可能な範囲内でできる限り回避され、又は低減されており、必要に応じその他の方法により環境の保全についての配慮が適正になされているかどうかについて、見解を明らかにします。</p> <p>2. 基準又は目標との整合性の検討 「騒音に係る環境基準について」（平成10年9月30日 環境庁告示第64号）との整合性が図られているかどうかを評価します。</p>	<p>国土交通省令に基づきつつ、技術手法を参考のうち、事業特性及び地域特性並びに専門家等による技術的助言を踏まえて選定しました。</p>

表 10-3 (7) 環境影響評価の各項目に係る調査、予測及び評価の手法並びにその手法の選定理由

環境要素の大区分	項目		当該項目に関連する事業特性	当該項目に関連する地域特性	手法			手法の選定理由
	環境要素の区分	影響要因の区分			調査の手法	予測の手法	評価の手法	
騒音	騒音	土地又は工作物の存在及び供用(自動車の走行)	<p>対象道路は、車線数4、設計速度80km/時で計画されており、基本的な道路構造は、嵩上式を計画しています。また、インターチェンジ及びジャンクションの設置を計画しています。</p> <p>対象道路を走行する自動車の騒音の影響が考えられます。</p>	<p>1. 保全対象の立地状況 事業実施区域及びその周囲は、市街化区域及び市街化調整区域となっており、住宅用地が多くみられます。 事業実施区域及びその周囲においては、小学校が36箇所、中学校が15箇所、高等学校が8箇所、大学が2箇所、特別支援学校が2箇所(学校63箇所)、図書館が7箇所、幼稚園が17箇所、保育園が55箇所、認定こども園が6箇所、病院が13箇所、福祉施設が85箇所存在します。 事業実施区域においては福祉施設が4箇所存在します。 将来の住宅地の面整備計画に関する公表資料はありません。</p> <p>2. 騒音の状況 事業実施区域及びその周囲では、道路交通騒音は平成28年度から令和2年度の間に一宮市19地点、岩倉市1地点、各務原市1地点で測定されています。 測定結果は、1地点の夜間を除くすべての地点において要請限度を下回っています。</p> <p>3. 法令等により指定された地域・規制内容等の状況 事業実施区域及びその周囲において、騒音に係る環境基準の類型指定区域があります。また、自動車騒音の指定区域及び時間区分が指定されています。</p>	<p>1. 調査すべき情報 1) 騒音の状況(等価騒音レベル) 2) 道路の状況(交通量、走行速度、舗装の種類等) 3) 沿道の状況(住居等の平均階数及び地表面の種類)</p> <p>2. 調査の基本的な手法 既存資料調査及び現地調査により行います。 1) 騒音の状況 現地調査は、「騒音に係る環境基準について」(平成10年9月30日環境庁告示第64号)に規定される測定方法により行います。 2) 道路の状況 現地調査については、現地による計測機器を用いた計測等で把握します。 3) 沿道の状況 現地調査は、現地踏査による目視で把握します。</p> <p>3. 調査地域 音の伝搬の特性を踏まえて騒音に係る環境影響を受けるおそれがあると認められる地域とします。</p> <p>4. 調査地点 予測地点との対応を考慮し、調査地域を代表する騒音の状況、地表面の状況が得られる箇所とします。</p> <p>5. 調査期間等 1) 騒音の状況 騒音が1年間を通じて平均的な状況であると考えられる日の昼間及び夜間の基準時間帯とします。 2) 道路の状況 交通量及び走行速度、舗装の種類等については、交通の状況が1年間を通じて平均的な状況であると考えられる日とします。 3) 沿道の状況 沿道の状況を適切に把握できる時期とします。</p>	<p>1. 予測の基本的な手法 「技術手法」(国総研資料第1124号4.1)に記載の音の伝搬理論に基づく予測式(日本音響学会の道路交通騒音の予測モデル: ASJ RTN-Model)を用いて、等価騒音レベル(L_{Aeq})を予測します。</p> <p>2. 予測地域 調査地域のうち、音の伝搬の特性を踏まえて騒音に係る環境影響を受けるおそれがあると認められる地域とします。</p> <p>3. 予測地点 予測地域において、道路構造、交通条件が変化すると区間を区切り、各区間のうち住居等の保全対象の位置を考慮して設定します。 予測高さは、幹線道路近接空間及び背後地[*]における住居等の階層等高さを考慮して設定します。 ※幹線道路近接空間及び背後地:「騒音に係る環境基準」に規定された幹線交通を担う道路に近接する空間とその背後地</p> <p>4. 予測対象時期等 計画交通量の発生が見込まれる時期とします。</p>	<p>1. 回避又は低減に係る評価 自動車の走行に係る騒音に関する影響が、事業者により実行可能な範囲内で行える限り回避され、又は低減されており、必要に応じその他の方法により環境の保全についての配慮が適正になされているかどうかについて、見解を明らかにします。</p> <p>2. 基準又は目標との整合性の検討 「騒音に係る環境基準について」(平成10年9月30日環境庁告示第64号)との整合が図られているかどうかを評価します。</p>	<p>国土交通省令に基づきつつ、技術手法を参考のうえ、配慮書での検討結果、事業特性及び地域特性並びに専門家等による技術的助言を踏まえて選定しました。</p>

表 10-3 (8) 環境影響評価の各項目に係る調査、予測及び評価の手法並びにその手法の選定理由

環境要素の大区分	項目		当該項目に関連する事業特性	当該項目に関連する地域特性	手法			手法の選定理由
	環境要素の区分	影響要因の区分			調査の手法	予測の手法	評価の手法	
振動	振動	工事の実施（建設機械の稼働）	<p>対象道路の基本的な道路構造は、嵩上式を計画しています。また、インターチェンジ及びジャンクションの設置を計画しています。</p> <p>工事の実施による建設機械の稼働に伴う振動の影響が考えられます。</p>	<p>1. 保全対象の立地状況 事業実施区域及びその周囲は、市街化区域及び市街化調整区域となっており、住宅用地が多くみられます。 事業実施区域及びその周囲においては、小学校が36箇所、中学校が15箇所、高等学校が8箇所、大学が2箇所、特別支援学校が2箇所（学校63箇所）、図書館が7箇所、幼稚園が17箇所、保育園が55箇所、認定こども園が6箇所、病院が13箇所、福祉施設が85箇所存在します。 事業実施区域においては福祉施設が4箇所存在します。 将来の住宅地の面整備計画に関する公表資料はありません。</p> <p>2. 振動の状況 事業実施区域及びその周囲では、一般環境振動に関する公表資料はありません。</p> <p>3. 法令等により指定された地域・規制内容等の状況 事業実施区域及びその周囲において、特定建設作業に伴って発生する振動の規制に関する地域指定及び時間区分が指定されています。</p> <p>4. 地質の状況 事業実施区域及びその周囲は、未固結堆積物の主に砂、砂・泥及び砂・礫を主とする層で形成されています。</p>	<p>1. 調査すべき情報 1) 振動の状況 2) 地盤の状況（地盤種別）</p> <p>2. 調査の基本的な手法 現地調査により行います。 1) 振動の状況 現地調査は、「振動規制法施行規則」（昭和51年11月10日 総理府令第58号）に規定される測定方法により行います。 2) 地盤の状況 現地調査は、現地踏査による目視で把握します。</p> <p>3. 調査地域 振動の伝搬の特性を踏まえて振動に係る環境影響を受けるおそれがあると認められる地域とします。</p> <p>4. 調査地点 予測地点との対応を考慮し、調査地域を代表する地盤の状況が得られる箇所に設定します。</p> <p>5. 調査期間等 1) 振動の状況 振動が1年間を通じて平均的な状況であると考えられる日とします。 2) 地盤の状況 地盤の状況を適切に把握できる時期とします。</p>	<p>1. 予測の基本的な手法 「技術手法」（国総研資料第714号6.2）に記載の事例の引用又は解析により得られた振動の伝搬理論に基づく予測式を用いて、振動レベルの80%レンジの上端値（L_{10}）等を予測します。</p> <p>2. 予測地域 調査地域のうち、振動の伝搬の特性を踏まえて振動に係る環境影響を受けるおそれがあると認められる地域とします。</p> <p>3. 予測地点 建設機械が稼働する区域の予測断面における特定建設作業に伴い発生する振動の規制に関する基準位置の敷地境界線を予測地点として設定します。</p> <p>4. 予測対象時期等 建設機械の稼働による振動に係る環境影響が最大となる時期とします。</p>	<p>1. 回避又は低減に係る評価 建設機械の稼働に係る振動に関する影響が、事業者により実行可能な範囲内で行える限り回避され、又は低減されており、必要に応じその他の方法により環境の保全についての配慮が適正になされているかどうかについて、見解を明らかにします。</p> <p>2. 基準又は目標との整合性の検討 「振動規制法施行規則」（昭和51年11月10日 総理府令第58号）及び「県民の生活環境の保全等に関する条例」（平成7年3月23日条例第9号）に基づく特定建設作業に伴って発生する振動の規制に関する基準との整合性が図られているかどうかを評価します。</p>	<p>国土交通省令に基づきつつ、技術手法を参考のうえ、事業特性及び地域特性を踏まえて選定しました。</p>

表 10-3 (9) 環境影響評価の各項目に係る調査、予測及び評価の手法並びにその手法の選定理由

環境要素の大区分	項目		当該項目に関連する事業特性	当該項目に関連する地域特性	手法			手法の選定理由
	環境要素の区分	影響要因の区分			調査の手法	予測の手法	評価の手法	
振動	振動	工事の実施（資材及び機械の運搬に用いる車両の運行）	<p>対象道路の基本的な道路構造は、嵩上式を計画しています。また、インターチェンジ及びジャンクションの設置を計画しています。</p> <p>工事の実施による資材及び機械の運搬に伴う振動の影響が考えられます。</p>	<p>1. 保全対象の立地状況 事業実施区域及びその周囲は、市街化区域及び市街化調整区域となっており、住宅用地が多くみられます。 事業実施区域及びその周囲においては、小学校が36箇所、中学校が15箇所、高等学校が8箇所、大学が2箇所、特別支援学校が2箇所（学校63箇所）、図書館が7箇所、幼稚園が17箇所、保育園が55箇所、認定こども園が6箇所、病院が13箇所、福祉施設が85箇所存在します。 事業実施区域においては福祉施設が4箇所存在します。 将来の住宅地の面整備計画に関する公表資料はありません。</p> <p>2. 振動の状況 事業実施区域及びその周囲では、道路交通振動は令和元（平成31）年度から令和2年度の間に一宮市11地点、岩倉市1地点で測定されています。測定結果は、すべての地点において要請限度を下回っています。</p> <p>3. 法令等により指定された地域・規制内容等の状況 事業実施区域及びその周囲において、道路交通振動の限度、区域区分、時間区分が指定されています。</p> <p>4. 地質の状況 事業実施区域及びその周囲は、未固結堆積物の主に砂、砂・泥及び砂・礫を主とする層で形成されています。</p>	<p>1. 調査すべき情報 1) 振動の状況 2) 道路の状況（交通量、走行速度） 3) 地盤の状況（地盤種別）</p> <p>2. 調査の基本的な手法 既存資料調査及び現地調査により行います。 1) 振動の状況 現地調査は、「振動規制法施行規則」（昭和51年11月10日 総理府令第58号）に規定される測定方法により行います。 2) 道路の状況 現地調査については、現地による計測機器を用いた計測等で把握します。 3) 地盤の状況 現地調査は、現地踏査による目視で把握します。</p> <p>3. 調査地域 振動の伝搬の特性を踏まえて振動に係る環境影響を受けるおそれがあると認められる地域とします。</p> <p>4. 調査地点 予測地点との対応を考慮し、調査地域を代表する地盤の状況が得られる箇所に設定します。</p> <p>5. 調査期間等 1) 振動の状況 振動が1年間を通じて平均的な状況であると考えられる日とします。 2) 道路の状況 交通の状況が1年間を通じて平均的な状況であると考えられる日とします。 3) 地盤の状況 地盤の状況を適切に把握できる時期とします。</p>	<p>1. 予測の基本的な手法 「技術手法」（国総研資料第714号6.3）に記載の振動レベルの80%レンジの上端値を予測するための式を用いて、振動レベルの80%レンジの上端値（L_{10}）を予測します。</p> <p>2. 予測地域 調査地域のうち、振動の伝搬の特性を踏まえて振動に係る環境影響を受けるおそれがあると認められる地域とします。</p> <p>3. 予測地点 工事用道路の接続が予想される既存道路の接続箇所近傍に設定した予測断面における敷地の境界線を予測地点として設定します。</p> <p>4. 予測対象時期等 資材及び機械の運搬に用いる車両の運行による振動に係る環境影響が最大となる時期とします。</p>	<p>1. 回避又は低減に係る評価 資材及び機械の運搬に用いる車両の運行に係る振動に関する影響が、事業者により実行可能な範囲内で行える限り回避され、又は低減されており、必要に応じその他の方法により環境の保全についての配慮が適正になされているかどうかについて、見解を明らかにします。</p> <p>2. 基準又は目標との整合性の検討 「振動規制法施行規則」（昭和51年11月10日 総理府令第58号）に基づく道路交通振動の限度との整合性が図られているかどうかを評価します。</p>	<p>国土交通省令に基づきつつ、技術手法を参考のうち、事業特性及び地域特性並びに専門家等による技術的助言を踏まえて選定しました。</p>

表 10-3 (10) 環境影響評価の各項目に係る調査、予測及び評価の手法並びにその手法の選定理由

環境要素の大区分	項目		当該項目に関連する事業特性	当該項目に関連する地域特性	手 法			手法の選定理由
	環境要素の区分	影響要因の区分			調査の手法	予測の手法	評価の手法	
振動	振動	土地又は工作物の存在及び供用(自動車の走行)	<p>対象道路は、車線数4、設計速度80km/時で計画されており、嵩上式を計画しています。また、インターチェンジ及びジャンクションの設置を計画しています。</p> <p>対象道路を走行する自動車の振動の影響が考えられます。</p>	<p>1. 保全対象の立地状況 事業実施区域及びその周囲は、市街化区域及び市街化調整区域となっており、住宅用地が多くみられます。 事業実施区域及びその周囲においては、小学校が36箇所、中学校が15箇所、高等学校が8箇所、大学が2箇所、特別支援学校が2箇所(学校63箇所)、図書館が7箇所、幼稚園が17箇所、保育園が55箇所、認定こども園が6箇所、病院が13箇所、福祉施設が85箇所存在します。 事業実施区域においては福祉施設が4箇所存在します。 将来の住宅地の面整備計画に関する公表資料はありません。</p> <p>2. 振動の状況 事業実施区域及びその周囲では、道路交通振動は令和元(平成31)年度から令和2年度の間に一宮市11地点、岩倉市1地点で測定されています。測定結果は、すべての地点において要請限度を下回っています。</p> <p>3. 法令等により指定された地域・規制内容等の状況 事業実施区域及びその周囲において、道路交通振動の限度、区域区分、時間区分が指定されています。</p> <p>4. 地質の状況 事業実施区域及びその周囲は、未固結堆積物の主に砂、砂・泥及び砂・礫を主とする層で形成されています。</p>	<p>1. 調査すべき情報 1) 振動の状況 2) 道路の状況(交通量、走行速度) 3) 地盤の状況(地盤種別、地盤卓越振動数)</p> <p>2. 調査の基本的な手法 既存資料調査及び現地調査により行います。 1) 振動の状況 現地調査は、「振動規制法施行規則」(昭和51年11月10日 総理府令第58号)に規定される測定方法により行います。 2) 道路の状況 現地調査は、現地踏査による目視で把握します。 3) 地盤の状況 現地調査は、現地踏査による目視で地盤の状況を把握します。大型車単独走行時の地盤振動を周波数分析することにより地盤卓越振動数を求めます。</p> <p>3. 調査地域 振動の伝搬の特性を踏まえて振動に係る環境影響を受けるおそれがあると認められる地域とします。</p> <p>4. 調査地点 予測地点との対応を考慮し、調査地域を代表する地盤の状況が得られる箇所に設定します。</p> <p>5. 調査期間等 1) 振動の状況 振動が1年間を通じて平均的な状況であると考えられる日とします。 2) 道路の状況 交通の状況が1年間を通じて平均的な状況であると考えられる日とします。 3) 地盤の状況 地盤の状況を適切に把握できる時期とします。地盤卓越振動数については、原則として10回以上の測定を行います。</p>	<p>1. 予測の基本的な手法 「技術手法」(国総研資料第714号6.1)に記載の振動レベルの80%レンジの上端値を予測するための式を用いて、振動レベルの80%レンジの上端値(L₁₀)を予測します。</p> <p>2. 予測地域 調査地域のうち、振動の伝搬の特性を踏まえて振動に係る環境影響を受けるおそれがあると認められる地域とします。</p> <p>3. 予測地点 予測地域において、道路構造、交通条件が変化すると区間を区切り、各区間のうち住居等の保全対象の位置を考慮して代表断面を設定し、当該代表断面における対象道路の区域の境界を予測地点として設定します。</p> <p>4. 予測対象時期等 計画交通量の発生が見込まれる時期とします。</p>	<p>1. 回避又は低減に係る評価 自動車の走行に係る振動に関する影響が、事業者により実行可能な範囲内で行える限り回避され、又は低減されており、必要に応じその他の方法により環境の保全について配慮が適正になされているかどうかについて、見解を明らかにします。</p> <p>2. 基準又は目標との整合性の検討 「振動規制法施行規則」(昭和51年11月10日 総理府令第58号)に基づく道路交通振動の限度との整合性が図られているかどうかを評価します。</p>	<p>国土交通省令に基づきつつ、技術手法を参考のうえ、事業特性及び地域特性並びに専門家等による技術的助言を踏まえて選定しました。</p>

表 10-3 (11) 環境影響評価の各項目に係る調査、予測及び評価の手法並びにその手法の選定理由

環境要素の大区分	項目		当該項目に関連する事業特性	当該項目に関連する地域特性	手法			手法の選定理由
	環境要素の区分	影響要因の区分			調査の手法	予測の手法	評価の手法	
低周波音	低周波音	土地又は工作物の存在及び供用(自動車の走行)	<p>対象道路の基本的な道路構造は、嵩上式を計画しています。また、インターチェンジ及びジャンクションの設置を計画しています。</p> <p>対象道路を走行する自動車の低周波音の影響が考えられます。</p>	<p>1. 保全対象の立地状況 事業実施区域及びその周囲は、市街化区域及び市街化調整区域となっており、住宅用地が多くみられます。 事業実施区域及びその周囲においては、小学校が36箇所、中学校が15箇所、高等学校が8箇所、大学が2箇所、特別支援学校が2箇所(学校63箇所)、図書館が7箇所、幼稚園が17箇所、保育園が55箇所、認定こども園が6箇所、病院が13箇所、福祉施設が85箇所存在します。 事業実施区域においては福祉施設が4箇所存在します。 将来の住宅地の面整備計画に関する公表資料はありません。</p> <p>2. 低周波音の状況 事業実施区域及びその周囲では、低周波音に関する公表資料はありません。</p>	<p>1. 調査すべき情報 1) 低周波音の状況 2) 住居等の位置</p> <p>2. 調査の基本的な手法 現地調査により行います。 1) 低周波音の状況 現地調査は、「低周波音の測定に関するマニュアル」等を参考に行います。 2) 住居等の位置 現地調査は、現地踏査による目視で把握します。</p> <p>3. 調査地域 道路構造が高架構造であり、低周波音に係る環境影響を受けるおそれがあると認められる地域とします。</p> <p>4. 調査地点 予測地点との対応を考慮し、調査地域における住居等の位置を把握できる箇所に設定します。</p> <p>5. 調査期間等 1) 低周波音の状況 低周波音が1年間を通じて平均的な状況であるとえられる日とします。 2) 住居等の位置 住居等の位置を適切に把握できる時期とします。</p>	<p>1. 予測の基本的な手法 「技術手法」(国総研資料第714号5.1)に記載の既存調査結果より導かれた予測式を用いて低周波音圧レベルを予測します。</p> <p>2. 予測地域 調査地域のうち、低周波音の影響範囲内に住居等の保全対象が立地、又は立地が計画されている地域とします。</p> <p>3. 予測地点 予測地域において、高架の上部工形式又は交通条件が変化することによって区間を区切り、各区間のうち住居等の保全対象の位置を考慮して代表断面を設定します。 予測高さは、当該代表断面における住居等の位置の地上1.2mを原則とします。</p> <p>4. 予測対象時期等 計画交通量の発生が見込まれる時期とします。</p>	<p>1. 回避又は低減に係る評価 自動車の走行に係る低周波音に関する影響が、事業者により実行可能な範囲内のできる限り回避され、又は低減されており、必要に応じその他の方法により環境の保全についての配慮が適正になされているかどうかについて、見解を明らかにします。</p>	<p>技術手法を参考とし、事業特性及び地域特性並びに専門家等による技術的助言を踏まえて選定しました。</p>
水質	水の濁り	工事の実施(切土工等又は既存の工作物の除去、工事施工ヤードの設置、工事用道路等の設置)	<p>対象道路の基本的な道路構造は、嵩上式を計画しています。また、インターチェンジ及びジャンクションの設置を計画しています。</p> <p>切土工等又は既存の工作物の除去、工事施工ヤードの設置、工事用道路等の設置により、水の濁りへの影響が考えられます。</p>	<p>1. 水質の状況 事業実施区域及びその周囲では、令和2年度に木曾川において1地点で水質調査が行われています。調査結果は、浮遊粒子状物質(SS)の一部の検体を除き、環境基準を達成しています。</p> <p>2. 利用の状況 事業実施区域において、日光川が存在しますが、漁業等の水面利用はありません。</p>	<p>1. 調査すべき情報 1) 水質の状況(浮遊物質量の濃度、濁度) 2) 水象の状況(河川の流量、流向及び流速)</p> <p>2. 調査の基本的な手法 現地調査により行います。 1) 水質の状況 現地調査は、「水質汚濁に係る環境基準について」(昭和46年12月28日環境庁告示第59号)等に規定される測定方法に準拠して行います。 2) 水象の状況 現地調査は、「水質調査方法」(昭和46年9月30日各都道府県知事・政令市長あて環境庁水質保全局長通達)等に規定される測定方法に準拠して行います。</p> <p>3. 調査地域 事業実施区域における公共用水域において、切土工等、工事施工ヤードの設置、及び工事用道路等の設置を予定している水域とします。</p> <p>4. 調査地点 調査地域において水質の状況及び水象の状況を適切に把握できる地点とします。</p> <p>5. 調査期間等 水質の状況及び水象の状況を適切に把握できる期間及び頻度(月1回、1年以上)とします。</p>	<p>1. 予測の基本的な手法 類似事例を用いて推定する方法により、切土工等又は既存の工作物の除去、工事施工ヤードの設置、工事用道路等の設置に伴い発生する水の濁りの程度を予測します。</p> <p>2. 予測地域 事業実施区域における公共用水域において、切土工等、工事施工ヤードの設置、及び工事用道路等の設置を予定している水域とします。</p> <p>3. 予測地点 切土工等、工事施工ヤードの設置、工事用道路等の設置に係る水の濁りの影響を受ける水域の範囲とします。</p> <p>4. 予測対象時期等 切土工等、工事施工ヤードの設置、工事用道路等の設置に係る水の濁りの環境影響が最大となる時期とします。</p>	<p>1. 回避又は低減に係る評価 切土工等、工事施工ヤードの設置、工事用道路等の設置に係る水の濁りに関する影響が、事業者により実行可能な範囲内のできる限り回避され、又は低減されており、必要に応じその他の方法により環境の保全についての配慮が適正になされているかどうかについて、見解を明らかにします。</p>	<p>技術手法を参考とし、事業特性及び地域特性を踏まえて選定しました。</p>

表 10-3 (12) 環境影響評価の各項目に係る調査、予測及び評価の手法並びにその手法の選定理由

環境要素 の大区分	項 目		当該項目に関連する 事業特性	当該項目に関連する 地域特性	手 法			手法の選定理由
	環境要素 の区分	影響要因 の区分			調査の手法	予測の手法	評価の手法	
日照障害	日照障害	土地又は工 作物の存在 及び供用 (道路(嵩上 式)の存在)	<p>対象道路の基本的な道路構造は、嵩上式を計画しています。また、インターチェンジ及びジャンクションの設置を計画しています。</p> <p>道路（嵩上式：高架構造）の存在により、日照障害の影響が考えられます。</p>	<p>1. 保全対象の立地状況 事業実施区域及びその周囲は、市街化区域及び市街化調整区域となっており、住宅用地が多くみられます。 事業実施区域及びその周囲においては、小学校が36箇所、中学校が15箇所、高等学校が8箇所、大学が2箇所、特別支援学校が2箇所（学校63箇所）、図書館が7箇所、幼稚園が17箇所、保育園が55箇所、認定こども園が6箇所、病院が13箇所、福祉施設が85箇所存在します。 事業実施区域においては福祉施設が4箇所存在します。 将来の住宅地の面整備計画に関する公表資料はありません。</p> <p>2. 地形の状況 事業実施区域及びその周囲は、木曾三川により形成された沖積平野である濃尾平野に含まれており、周辺には自然堤防・砂州・砂丘、扇状地性低地及び三角州性低地が広範囲に広がっています。</p>	<p>1. 調査すべき情報 1) 土地利用の状況（住居等の立地状況） 2) 地形の状況（住居等の立地する土地の高さや傾斜、著しい日影の影響を及ぼす地形の位置）</p> <p>2. 調査の基本的な手法 既存資料調査及び現地調査により行います。 現地調査は、現地踏査による目視で把握します。</p> <p>3. 調査地域 道路構造が高架構造の周辺地域において、日照障害に係る環境影響を受けるおそれがあると認められる地域（冬至日の午前8時から午後4時までの間に日影が生じる範囲を含む地域）とします。</p> <p>4. 調査期間等 既存資料調査の調査期間等は、最新のものを入手可能な時期とします。 現地調査の調査期間等は、土地利用の状況及び地形の状況を適切に把握できる時期とします。</p>	<p>1. 予測の基本的な手法 太陽高度・方位及び高架構造物の方位・高さ等から、1時間ごとの等時間の日影線の範囲を計算して求め、等時間日影図を作成することにより予測します。</p> <p>2. 予測地域 土地利用及び地形の特性を踏まえて日照障害に係る環境影響を受けるおそれがあると認められる地域とします。</p> <p>3. 予測地点 予測地域内にあつて、高架構造物の沿道状況、高架構造物と周辺地盤との高低差の程度を勘案し、日影状況の変化の程度を的確に把握できる地点に設定します。</p> <p>4. 予測対象時期等 原則として、道路（嵩上式：高架構造）の設置が完了する時期の冬至日とします。</p>	<p>1. 回避又は低減に係る評価 道路（嵩上式：高架構造）の存在に係る日照障害に関する影響が、事業者により実行可能な範囲内である限り回避され、又は低減されており、必要に応じその他の方法により環境の保全についての配慮が適正になされているかどうかについて、見解を明らかにします。</p>	<p>国土交通省令に基づきつつ、技術手法を参考のうえ、事業特性及び地域特性を踏まえて選定しました。</p>

表 10-3 (13) 環境影響評価の各項目に係る調査、予測及び評価の手法並びにその手法の選定理由

環境要素の大区分	項目		当該項目に関連する事業特性	当該項目に関連する地域特性	手法			手法の選定理由																								
	環境要素の区分	影響要因の区分			調査の手法	予測の手法	評価の手法																									
動物	重要な種及び注目すべき生息地	工事の実施（工事施工ヤード、工事用道路等の設置）	<p>対象道路の基本的な道路構造は、高上式を計画しています。また、インターチェンジ及びジャンクションの設置を計画しています。</p> <p>工事の実施にあたっては、工事施工ヤードや工事用道路等を設置するため、重要な種及び注目すべき生息地への影響が考えられます。</p>	<p>1. 水象の状況 事業実施区域及びその周囲では、8 河川存在します。</p> <p>2. 土壌の状況 事業実施区域及びその周囲は、農地土壌で、主に褐色低地土壌や黄色土壌、灰色低地土壌が分布しています。</p> <p>3. 地形及び地質の状況 ①地形の状況 事業実施区域及びその周囲は、木曾三川により形成された沖積平野である濃尾平野に含まれており、周辺には自然堤防・砂州・砂丘、扇状地性低地及び三角州性低地が広範囲に広がっています。 ②地質の状況 事業実施区域及びその周囲は、未固結堆積物の主に砂、砂・泥及び砂・礫を主とする層で形成されています。</p> <p>4. 動物の生息の状況 事業実施区域及びその周囲において、文献から確認された重要な種は以下に示すとおりです。 哺乳類：2目 3科 4種 鳥類：13目 25科 50種 爬虫類：1目 2科 2種 両生類：2目 3科 5種 魚類：6目 9科 24種 昆虫類：5目 27科 40種 底生動物：5目 9科 16種 陸産貝類：1目 1科 1種</p> <p>また、注目すべき生息地の状況は、重要湿地「木曾三川合流域の河川・水路・ため池群」があります。</p> <p>5. 法令等により指定された地域・規制内容等の状況 事業実施区域及びその周囲において、鳥獣保護区は、岩倉市で1箇所指定されています。</p>	<p>1. 調査すべき情報 1) 動物相の状況 2) 重要な種等の状況 ・重要な種等の生態 ・重要な種等の分布 ・重要な種等の生息の状況 ・重要な種等の生息環境の状況</p> <p>2. 調査の基本的な手法 既存資料調査及び現地調査（下表参照）により行います。 1) 動物相の状況 現地調査は、個体や痕跡等の目視や鳴き声の聞き取り、必要に応じ個体の採取による方法とします。 2) 重要な種等の状況 ・重要な種等の生態 図鑑、研究論文、その他の資料により把握します。 ・重要な種等の分布及び生息の状況 現地調査は、個体や痕跡等の目視や鳴き声の聞き取り、必要に応じ個体の採取による方法とします。 ・重要な種等の生息環境の状況 現地調査は、微地形、水系、植物群落等の種類及び分布を目視確認する方法とします。</p> <p>3. 調査地域 事業実施区域及びその周辺とします。そのうち、現地調査を行う範囲は、事業実施区域及びその端部から250m 程度を目安とします。ただし、行動圏の広い重要な種等に関しては、必要に応じ適宜拡大します。</p> <p>4. 調査地点 1) 動物相の状況 調査地域に生息する動物を確認しやすい場所に調査地点又は経路を設定します。 2) 重要な種等の状況 重要な種等の生態等を踏まえ、調査地域においてそれらが生息する可能性の高い場所に調査地点又は経路を設定します。</p> <p>5. 調査期間等 既存資料調査の調査期間等は、最新のものを入手可能な時期とします。 1) 動物相の状況 春夏秋冬の4季実施することを基本とし、そこに生息する動物を確認しやすい時期（下表参照）及び時間帯とします。 2) 重要な種等の状況 重要な種等の生態を踏まえ、その生息の状況を確認しやすい時期（下表参照）及び時間帯とします。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>主な調査方法</th> <th>調査時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>哺乳類</td> <td>目撃法、フィールドサイン法、トラップによる捕獲</td> <td>春・夏・秋・冬</td> </tr> <tr> <td>鳥類</td> <td>直接観察、ライセンス法、定点観察法※ ※概ねの飛翔高度も確認する</td> <td>春・夏・秋・冬</td> </tr> <tr> <td>爬虫類・両生類</td> <td>直接観察</td> <td>春・夏・秋</td> </tr> <tr> <td>魚類</td> <td>直接観察及び採取</td> <td>春・夏・秋</td> </tr> <tr> <td>底生動物</td> <td>直接観察及び採取</td> <td>夏・冬</td> </tr> <tr> <td>昆虫類</td> <td>直接観察及び採取 ライトトラップ法、ペイトラップ法</td> <td>春・夏・秋</td> </tr> <tr> <td>陸産貝類</td> <td>直接観察及び採取</td> <td>春・夏・秋</td> </tr> </tbody> </table>	分類	主な調査方法	調査時期	哺乳類	目撃法、フィールドサイン法、トラップによる捕獲	春・夏・秋・冬	鳥類	直接観察、ライセンス法、定点観察法※ ※概ねの飛翔高度も確認する	春・夏・秋・冬	爬虫類・両生類	直接観察	春・夏・秋	魚類	直接観察及び採取	春・夏・秋	底生動物	直接観察及び採取	夏・冬	昆虫類	直接観察及び採取 ライトトラップ法、ペイトラップ法	春・夏・秋	陸産貝類	直接観察及び採取	春・夏・秋	<p>1. 予測の基本的な手法 工事施工ヤード及び工事用道路等と重要な種の生息地及び注目すべき生息地の分布範囲から、生息地が消失・縮小する区間及びその程度を把握します。 次に、それらが重要な種等の生息に及ぼす影響の程度を、科学的知見や類似事例を参考に予測します。</p> <p>2. 予測地域 調査地域のうち、動物の生息の特性を踏まえて重要な種及び注目すべき生息地に係る環境影響を受けるおそれがあると認められる地域とします。</p> <p>3. 予測対象時期等 事業特性及び重要な種等の生態を踏まえ、影響が最大になるおそれのある時期等とします。</p>	<p>1. 回避又は低減に係る評価 事業の実施に係る動物に関する影響が、事業者により実行可能な範囲内でできる限り回避され、又は低減されており、必要に応じその他の方法により環境の保全についての配慮が適正になされているかどうかについて、見解を明らかにします。</p>	<p>国土交通省令に基づきつつ、技術手法を参考のうち、事業特性及び地域特性を踏まえて選定しました。</p>
		分類	主な調査方法	調査時期																												
哺乳類	目撃法、フィールドサイン法、トラップによる捕獲	春・夏・秋・冬																														
鳥類	直接観察、ライセンス法、定点観察法※ ※概ねの飛翔高度も確認する	春・夏・秋・冬																														
爬虫類・両生類	直接観察	春・夏・秋																														
魚類	直接観察及び採取	春・夏・秋																														
底生動物	直接観察及び採取	夏・冬																														
昆虫類	直接観察及び採取 ライトトラップ法、ペイトラップ法	春・夏・秋																														
陸産貝類	直接観察及び採取	春・夏・秋																														
	土地又は工作物の存在及び供用（道路（地表式又は掘削式、嵩上式）の存在）	<p>対象道路の基本的な道路構造は、高上式を計画しています。また、インターチェンジ及びジャンクションの設置を計画しています。</p> <p>対象道路の存在により、重要な種及び注目すべき生息地への影響が考えられます。</p>	<p>1. 調査すべき情報 1) 動物相の状況 2) 重要な種等の状況 ・重要な種等の生態 ・重要な種等の分布 ・重要な種等の生息の状況 ・重要な種等の生息環境の状況</p> <p>2. 調査の基本的な手法 既存資料調査及び現地調査（下表参照）により行います。 1) 動物相の状況 現地調査は、個体や痕跡等の目視や鳴き声の聞き取り、必要に応じ個体の採取による方法とします。 2) 重要な種等の状況 ・重要な種等の生態 図鑑、研究論文、その他の資料により把握します。 ・重要な種等の分布及び生息の状況 現地調査は、個体や痕跡等の目視や鳴き声の聞き取り、必要に応じ個体の採取による方法とします。 ・重要な種等の生息環境の状況 現地調査は、微地形、水系、植物群落等の種類及び分布を目視確認する方法とします。</p> <p>3. 調査地域 事業実施区域及びその周辺とします。そのうち、現地調査を行う範囲は、事業実施区域及びその端部から250m 程度を目安とします。ただし、行動圏の広い重要な種等に関しては、必要に応じ適宜拡大します。</p> <p>4. 調査地点 1) 動物相の状況 調査地域に生息する動物を確認しやすい場所に調査地点又は経路を設定します。 2) 重要な種等の状況 重要な種等の生態等を踏まえ、調査地域においてそれらが生息する可能性の高い場所に調査地点又は経路を設定します。</p> <p>5. 調査期間等 既存資料調査の調査期間等は、最新のものを入手可能な時期とします。 1) 動物相の状況 春夏秋冬の4季実施することを基本とし、そこに生息する動物を確認しやすい時期（下表参照）及び時間帯とします。 2) 重要な種等の状況 重要な種等の生態を踏まえ、その生息の状況を確認しやすい時期（下表参照）及び時間帯とします。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>主な調査方法</th> <th>調査時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>哺乳類</td> <td>目撃法、フィールドサイン法、トラップによる捕獲</td> <td>春・夏・秋・冬</td> </tr> <tr> <td>鳥類</td> <td>直接観察、ライセンス法、定点観察法※ ※概ねの飛翔高度も確認する</td> <td>春・夏・秋・冬</td> </tr> <tr> <td>爬虫類・両生類</td> <td>直接観察</td> <td>春・夏・秋</td> </tr> <tr> <td>魚類</td> <td>直接観察及び採取</td> <td>春・夏・秋</td> </tr> <tr> <td>底生動物</td> <td>直接観察及び採取</td> <td>夏・冬</td> </tr> <tr> <td>昆虫類</td> <td>直接観察及び採取 ライトトラップ法、ペイトラップ法</td> <td>春・夏・秋</td> </tr> <tr> <td>陸産貝類</td> <td>直接観察及び採取</td> <td>春・夏・秋</td> </tr> </tbody> </table>	分類	主な調査方法	調査時期	哺乳類	目撃法、フィールドサイン法、トラップによる捕獲	春・夏・秋・冬	鳥類	直接観察、ライセンス法、定点観察法※ ※概ねの飛翔高度も確認する	春・夏・秋・冬	爬虫類・両生類	直接観察	春・夏・秋	魚類	直接観察及び採取	春・夏・秋	底生動物	直接観察及び採取	夏・冬	昆虫類	直接観察及び採取 ライトトラップ法、ペイトラップ法	春・夏・秋	陸産貝類	直接観察及び採取	春・夏・秋	<p>1. 予測の基本的な手法 道路構造と重要な種の生息地及び注目すべき生息地の分布範囲から、生息地が消失・縮小する区間及び重要な種等の移動経路が分断される区間並びにその程度を把握します。 次に、それらが重要な種等の生息に及ぼす影響の程度を、科学的知見や類似事例を参考に予測します。</p> <p>2. 予測地域 調査地域のうち、動物の生息の特性を踏まえて重要な種及び注目すべき生息地に係る環境影響を受けるおそれがあると認められる地域とします。</p> <p>3. 予測対象時期等 事業特性及び重要な種等の生態を踏まえ、影響が最大になるおそれのある時期等とします。</p>	<p>国土交通省令に基づきつつ、技術手法を参考のうち、事業特性及び地域特性を踏まえて選定しました。</p>			
分類	主な調査方法	調査時期																														
哺乳類	目撃法、フィールドサイン法、トラップによる捕獲	春・夏・秋・冬																														
鳥類	直接観察、ライセンス法、定点観察法※ ※概ねの飛翔高度も確認する	春・夏・秋・冬																														
爬虫類・両生類	直接観察	春・夏・秋																														
魚類	直接観察及び採取	春・夏・秋																														
底生動物	直接観察及び採取	夏・冬																														
昆虫類	直接観察及び採取 ライトトラップ法、ペイトラップ法	春・夏・秋																														
陸産貝類	直接観察及び採取	春・夏・秋																														

表 10-3 (14) 環境影響評価の各項目に係る調査、予測及び評価の手法並びにその手法の選定理由

環境要素の大区分	項目		当該項目に関連する事業特性	当該項目に関連する地域特性	手法			手法の選定理由						
	環境要素の区分	影響要因の区分			調査の手法	予測の手法	評価の手法							
植物	重要な種及び群落	工事の実施（工事施工ヤード、工事用道路等の設置）	<p>対象道路の基本的な道路構造は、嵩上式を計画しています。また、インターチェンジ及びジャンクションの設置を計画しています。</p> <p>工事の実施にあたっては、工事施工ヤードや工事用道路等を設置するため、重要な種及び群落への影響が考えられます。</p>	<p>1. 水象の状況 事業実施区域及びその周囲では、8河川存在します。</p> <p>2. 土壌の状況 事業実施区域及びその周囲は、農地土壌で、主に褐色低地土壌や黄色土壌、灰色低地土壌が分布しています。</p> <p>3. 地形及び地質の状況 ①地形の状況 事業実施区域及びその周囲は、木曾三川により形成された沖積平野である濃尾平野に含まれており、周辺には自然堤防・砂州・砂丘、扇状地性低地及び三角州性低地が広範囲に広がっています。 ②地質の状況 事業実施区域及びその周囲は、未固結堆積物の主に砂、砂・泥及び砂・礫を主とする層で形成されています。</p>	<p>1. 調査すべき情報 1) 植物相及び植生の状況 2) 重要な種及び群落の状況 ・重要な種・群落の生態 ・重要な種・群落の分布 ・重要な種・群落の生育の状況 ・重要な種・群落の生育環境の状況</p> <p>2. 調査の基本的な手法 既存資料調査及び現地調査（下表参照）により行います。 1) 植物相及び植生の状況 現地調査は、個体の目視、必要に応じ個体の採取による方法とします。 2) 重要な種及び群落の状況 ・重要な種・群落の生態 図鑑、研究論文、その他の資料により把握します。 ・重要な種・群落の分布、生育の状況 現地調査は、個体の目視、必要に応じ個体の採取による方法とします。 ・重要な種・群落の生育環境の状況 現地調査は、微地形、水系等を目視確認する方法とします。</p> <p>3. 調査地域 事業実施区域及びその周辺とします。そのうち、現地調査を行う範囲は、事業実施区域及びその端部から100m程度を目安とします。</p>	<p>1. 予測の基本的な手法 工事施工ヤード及び工事用道路等と重要な種・群落の生育地の分布範囲から、生育地が消失・縮小する区間及びその程度を把握します。次に、それらが重要な種・群落の生育に及ぼす影響の程度を、科学的知見や類似事例を参考に予測します。</p> <p>2. 予測地域 調査地域のうち、植物の生育及び植生の特性を踏まえて重要な種及び群落に係る環境影響を受けるおそれがあると認められる地域とします。</p> <p>3. 予測対象時期等 事業特性及び重要な種及び群落の生態や特性を踏まえ、影響が最大になるおそれのある時期等とします。</p>	<p>1. 回避又は低減に係る評価 事業の実施に係る植物に関する影響が、事業者により実行可能な範囲内でできる限り回避され、又は低減されており、必要に応じその他の方法により環境の保全についての配慮が適正になされているかどうかについて、見解を明らかにします。</p>	<p>国土交通省令に基づきつつ、技術手法を参考のうえ、事業特性及び地域特性を踏まえて選定しました。</p>						
		土地又は工作物の存在及び供用（道路（地表式又は掘割式、嵩上式）の存在）	<p>対象道路の基本的な道路構造は、嵩上式を計画しています。また、インターチェンジ及びジャンクションの設置を計画しています。</p> <p>対象道路の存在により、重要な種及び群落への影響が考えられます。</p>	<p>4. 植物の生育及び植生の状況 ①植物の生育及び群落の状況 事業実施区域及びその周囲において、文献から確認された重要な種は以下に示すとおりです。 植 物：76科205種 群 落：1箇所 ②植生の状況 事業実施区域及びその周囲には、概ね緑の多い住宅地、畑雑草群落、水田雑草群落が大半を占めており、樹木の群落を示す植生区分はわずかに点在する程度です。</p> <p>5. 法令等により指定された地域・規制内容等の状況 事業実施区域及びその周囲において、天然記念物の指定は21件あります。</p>	<p>4. 調査地点 1) 植物相及び植生の状況 調査地域において、そこに生育する植物及び植生を確認しやすい場所に調査地点又は経路を設定します。 2) 重要な種及び群落の状況 重要な種・群落の生態を踏まえ、調査地域において、それらが生育する可能性が高い場所に地点又は経路を設定します。</p> <p>5. 調査期間等 既存資料調査の調査期間等は、最新のものを入手可能な時期とします。 1) 植物相及び植生の状況 植物相の状況は、春夏秋の3季実施することを基本とし、そこに生育する植物を確認しやすい時期（下表参照）とします。時間帯は昼間に実施することを基本とします。 植生の状況は、春～秋にかけて1～2回程度実施することを基本とし、植物群落を確認しやすい時期（下表参照）とします。時間帯は昼間に実施することを基本とします。 2) 重要な種及び群落の状況 重要な種等の生態を踏まえ、その生育の状況を確認しやすい時期（下表参照）とし、時間帯は昼間に実施することを基本とします。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>主な調査方法</th> <th>調査時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>植物相</td> <td>直接観察及び採集</td> <td>春・夏・秋</td> </tr> <tr> <td>植物群落</td> <td>植生調査</td> <td>春・夏・秋</td> </tr> </tbody> </table>	分類	主な調査方法	調査時期	植物相	直接観察及び採集	春・夏・秋	植物群落	植生調査	春・夏・秋
分類	主な調査方法	調査時期												
植物相	直接観察及び採集	春・夏・秋												
植物群落	植生調査	春・夏・秋												

表 10-3 (15) 環境影響評価の各項目に係る調査、予測及び評価の手法並びにその手法の選定理由

環境要素の大区分	項目		当該項目に関連する事業特性	当該項目に関連する地域特性	手法			手法の選定理由
	環境要素の区分	影響要因の区分			調査の手法	予測の手法	評価の手法	
生態系	地域を特徴づける生態系	工事の実施(工事施工ヤード、工事用道路等の設置)	対象道路の基本的な道路構造は、嵩上式を計画しています。また、インターチェンジ及びジャンクションの設置を計画しています。 工事の実施にあたっては、工事施工ヤードや工事用道路等を設置するため、地域を特徴づける生態系への影響が考えられます。	1. 水象の状況 事業実施区域及びその周囲では、8 河川存在します。 2. 土壌の状況 事業実施区域及びその周囲は、農地土壌で、主に褐色低地土壌や黄色土壌、灰色低地土壌が分布しています。 3. 地形及び地質の状況 ①地形の状況 事業実施区域及びその周囲は、木曾三川により形成された沖積平野である濃尾平野に含まれており、周辺には自然堤防・砂州・砂丘、扇状地性低地及び三角州性低地が広範囲に広がっています。 ②地質の状況 事業実施区域及びその周囲は、未固結堆積物の主に砂、砂・泥及び砂・礫を主とする層で形成されています。 4. 生態系の状況 事業実施区域及びその周囲において、12 区分に類型化しました。	1. 調査すべき情報 1) 動植物その他の自然環境に係る概況 ・動物相の状況 ・植物相の状況 ・その他の自然環境に係る概況 2) 地域を特徴づける生態系の注目種・群集の状況 ・注目種・群集の生態 ・注目種・群集とその他の動植物の食物連鎖上の関係及び共生の関係 ・注目種・群集の分布 ・注目種・群集の生息・生育の状況 ・注目種・群集の生息環境若しくは生育環境 2. 調査の基本的な手法 既存資料調査及び現地調査により行います。 1) 動植物その他の自然環境に係る概況 ・動物相の状況、植物相の状況 現地調査は、個体や痕跡等の目視や鳴き声の聞き取り、必要に応じて個体の採取による方法とします。 ・その他の自然環境に係る概況 現地調査は、主要な微地形、水系、植物群落等の種類及び分布を目視確認する方法とします。 2) 地域を特徴づける生態系の注目種・群集の状況 ・注目種・群集の生態、注目種・群集とその他の動植物の食物連鎖上の関係及び共生の関係 図鑑、研究論文、その他の資料により把握します。 ・注目種・群集の分布、注目種・群集の生息・生育の状況 現地調査は、個体や痕跡等の目視や鳴き声の聞き取り、必要に応じて個体の採取による方法とします。 ・注目種・群集の生息環境若しくは生育環境 現地調査は、生息・生育基盤について、注目種・群集の生活の場となる微地形、水系、植物群落等の状況を目視確認することを基本とします。 3. 調査地域 事業実施区域及びその周辺とします。そのうち、現地踏査を行う範囲は、事業実施区域及びその端部から250m 程度を目安とします。ただし、行動圏の広い注目種・群集に関しては、必要に応じ適宜拡大します。 4. 調査地点 1) 動植物その他の自然環境に係る概況 調査地域に生息・生育する動植物及び生息・生育基盤の概況を確認しやすい場所に調査地点又は経路を設定します。 2) 地域を特徴づける生態系の注目種・群集の状況 注目種・群集の生態を踏まえ、調査地域においてそれらが生息・生育する可能性が高い場所に調査地点又は経路を設定します。 5. 調査期間等 動物の項、植物の項と同様とする。	1. 予測の基本的な手法 工事施工ヤード及び工事用道路等と生息・生育基盤及び注目種・群集の分布から、生息・生育基盤が消失・縮小する区間及びその程度を把握します。 次に、それらが注目種・群集の生息・生育状況の変化及び地域を特徴づける生態系に及ぼす影響の程度を、注目種・群集の生態並びに注目種・群集と他の動植物との関係を踏まえ、科学的知見や類似事例を参考に予測します。 2. 予測地域 調査地域のうち、動植物その他の自然環境の特性及び注目種等の特性を踏まえて注目種等に係る環境影響を受けるおそれがあると認められる地域とします。 3. 予測対象時期等 事業特性及び注目種・群集の生態や特性を踏まえ、影響が最大になるおそれのある時期等とします。	1. 回避又は低減に係る評価 事業の実施に係る生態系に関する影響が、事業者により実行可能な範囲内のできる限り回避され、又は低減されており、必要に応じその他の方法により環境の保全についての配慮が適正になされているかどうかについて、見解を明らかにします。	国土交通省令に基づきつつ、技術手法を参考のうち、事業特性及び地域特性を踏まえて選定しました。
		土地又は工作物の存在及び供用(道路(地表式又は掘割式、嵩上式)の存在)	対象道路の基本的な道路構造は、嵩上式を計画しています。また、インターチェンジ及びジャンクションの設置を計画しています。 対象道路の存在により、地域を特徴づける生態系への影響が考えられます。	1. 調査すべき情報 1) 動植物その他の自然環境に係る概況 ・動物相の状況 ・植物相の状況 ・その他の自然環境に係る概況 2) 地域を特徴づける生態系の注目種・群集の状況 ・注目種・群集の生態 ・注目種・群集とその他の動植物の食物連鎖上の関係及び共生の関係 ・注目種・群集の分布 ・注目種・群集の生息・生育の状況 ・注目種・群集の生息環境若しくは生育環境 2. 調査の基本的な手法 既存資料調査及び現地調査により行います。 1) 動植物その他の自然環境に係る概況 ・動物相の状況、植物相の状況 現地調査は、個体や痕跡等の目視や鳴き声の聞き取り、必要に応じて個体の採取による方法とします。 ・その他の自然環境に係る概況 現地調査は、主要な微地形、水系、植物群落等の種類及び分布を目視確認する方法とします。 2) 地域を特徴づける生態系の注目種・群集の状況 ・注目種・群集の生態、注目種・群集とその他の動植物の食物連鎖上の関係及び共生の関係 図鑑、研究論文、その他の資料により把握します。 ・注目種・群集の分布、注目種・群集の生息・生育の状況 現地調査は、個体や痕跡等の目視や鳴き声の聞き取り、必要に応じて個体の採取による方法とします。 ・注目種・群集の生息環境若しくは生育環境 現地調査は、生息・生育基盤について、注目種・群集の生活の場となる微地形、水系、植物群落等の状況を目視確認することを基本とします。 3. 調査地域 事業実施区域及びその周辺とします。そのうち、現地踏査を行う範囲は、事業実施区域及びその端部から250m 程度を目安とします。ただし、行動圏の広い注目種・群集に関しては、必要に応じ適宜拡大します。 4. 調査地点 1) 動植物その他の自然環境に係る概況 調査地域に生息・生育する動植物及び生息・生育基盤の概況を確認しやすい場所に調査地点又は経路を設定します。 2) 地域を特徴づける生態系の注目種・群集の状況 注目種・群集の生態を踏まえ、調査地域においてそれらが生息・生育する可能性が高い場所に調査地点又は経路を設定します。 5. 調査期間等 動物の項、植物の項と同様とする。	1. 予測の基本的な手法 道路構造並びに生息・生育基盤及び注目種・群集の分布から、生息・生育基盤が消失・縮小する区間及び注目種・群集の移動経路が分断される区間並びにその程度を把握します。 次に、それらが注目種・群集の生息・生育状況の変化及びそれに伴う地域を特徴づける生態系に及ぼす影響の程度を、注目種・群集の生態並びに注目種・群集と他の動植物との関係を踏まえ、科学的知見や類似事例を参考に予測します。 2. 予測地域 調査地域のうち、動植物その他の自然環境の特性及び注目種等の特性を踏まえて注目種等に係る環境影響を受けるおそれがあると認められる地域とします。 3. 予測対象時期等 事業特性及び注目種・群集の生態や特性を踏まえ、影響が最大になるおそれのある時期等とします。	1. 回避又は低減に係る評価 事業の実施に係る生態系に関する影響が、事業者により実行可能な範囲内のできる限り回避され、又は低減されており、必要に応じその他の方法により環境の保全についての配慮が適正になされているかどうかについて、見解を明らかにします。	国土交通省令に基づきつつ、技術手法を参考のうち、配慮書での検討結果、事業特性及び地域特性を踏まえて選定しました。	

表 10-3 (16) 環境影響評価の各項目に係る調査、予測及び評価の手法並びにその手法の選定理由

環境要素の大区分	項目		当該項目に関連する事業特性	当該項目に関連する地域特性	手法			手法の選定理由
	環境要素の区分	影響要因の区分			調査の手法	予測の手法	評価の手法	
景観	主要な眺望点及び景観資源並びに主要な眺望景観	土地又は工作物の存在及び供用(道路(地表式又は掘割式、嵩上式)の存在)	<p>対象道路の基本的な道路構造は、嵩上式を計画しています。また、インターチェンジ及びジャンクションの設置を計画しています。</p> <p>対象道路の存在により、主要な眺望景観への影響が考えられます。</p>	<p>1. 景観の状況 事業実施区域及びその周囲は、西～北部にかけて自然豊かな木曾川に面しており、木曾川を挟んだ対岸の遠景として山地の眺望が得られます。市内は全体として平坦であり、里山等、起伏のある自然景観は見られません。 以下に示すとおり、主要な眺望点は3地点、景観資源は5箇所分布しています。 [主要な眺望点] ・ツインアーチ 138 ・一宮市役所 (14階展望ロビー) ・i-ビル [景観資源] ・木曾川 ・木曾川堤-桜並木 ・138タワーパーク (国営木曾三川公園) ・大江川緑道 ・多加木緑道</p> <p>2. 法令等により指定された地域・規制内容等の状況 事業実施区域及びその周囲において、名勝の指定は1件あります。 一宮市及び各務原市は「景観法」に基づく景観行政団体となっており、良好な景観の形成に関する計画(景観計画)を策定しています。 また、愛知県は「美しい愛知づくり条例」(平成18年3月28日愛知県条例第6号)を定めており、一宮市も「一宮市都市景観条例」(平成7年2月27日一宮市条例第14号)を制定しています。 岐阜県は、「岐阜県景観基本条例」(平成16年12月16日、岐阜県条例第46号)を定めています。各務原市は景観法に基づく「各務原市景観計画」(平成18年3月31日)を定め、法に基づく委託条例として「各務原市都市景観条例」(平成18年3月29日、各務原市条例第19号)を制定しています。</p>	<p>1. 調査すべき情報 1) 主要な眺望点の状況 2) 景観資源の状況 3) 主要な眺望景観の状況</p> <p>2. 調査の基本的な手法 既存資料調査及び現地調査により行います。主要な眺望点の状況、景観資源の状況については、既存の文献資料等により把握します。 主要な眺望点の分布、利用状況(利用時期、利用時間帯等)及び景観資源の分布、自然特性(見どころとなる時期等)に関する情報が、文献資料では不足すると判断される場合には、主要な眺望点の管理者や関係地方公共団体に対しヒアリング又は現地踏査を行い、必要な情報を確認します。 また、主要な眺望景観の状況については、写真撮影により視覚的に把握します。</p> <p>3. 調査地域 事業実施区域及びその端部から3km程度の範囲を目安とし、その範囲において主要な眺望点が分布する地域とします。</p> <p>4. 調査地点 主要な眺望点及び景観資源の分布、視覚的關係及び対象道路の位置等を踏まえ、主要な眺望景観の変化が生じると想定される地点を設定します。</p> <p>5. 調査期間等 既存資料調査の調査期間等は、最新のものを入手可能な時期とします。 現地調査の調査期間等は、主要な眺望点の利用状況(利用時期、利用時間帯等)、景観資源の自然特性(見どころとなる時期等)を考慮し、主要な眺望景観が当該地域において代表的なものとなる期間、時期及び時間帯とします。</p>	<p>1. 予測の基本的な手法 1) 主要な眺望点及び景観資源の改変 主要な眺望点及び景観資源と事業実施区域を重ね合わせ、図上解析することにより、改変の位置、程度を把握します。 2) 主要な眺望景観の変化 フォトモンタージュ法等の視覚的な表現方法により眺望景観の変化の程度を把握します。</p> <p>2. 予測地域 調査地域のうち、景観の特性を踏まえて主要な眺望点及び景観資源並びに主要な眺望景観に係る環境影響を受けるおそれがあると認められる地域とします。</p> <p>3. 予測対象時期等 対象道路の完成時において、主要な眺望点の利用状況(利用時期等)、景観資源の自然特性(見どころとなる時期等)を踏まえ、主要な眺望点、景観資源及び主要な眺望景観の影響を明らかにする上で必要な時期とします。</p>	<p>1. 回避又は低減に係る評価 道路(地表式又は掘割式、嵩上式)の存在に係る景観に関する影響が、事業者により実行可能な範囲内でできる限り回避され、又は低減されており、必要に応じその他の方法により環境の保全についての配慮が適正になされているかどうかについて、見解を明らかにします。</p>	<p>国土交通省令に基づきつつ、技術手法を参考のうち、配慮書での検討結果、事業特性及び地域特性を踏まえて選定しました。</p>

表 10-3 (17) 環境影響評価の各項目に係る調査、予測及び評価の手法並びにその手法の選定理由

環境要素の大区分	項目		当該項目に関連する事業特性	当該項目に関連する地域特性	手法			手法の選定理由
	環境要素の区分	影響要因の区分			調査の手法	予測の手法	評価の手法	
人と自然との触れ合いの活動の場	主要な人と自然との触れ合いの活動の場	土地又は工作物の存在及び供用(道路(地表式又は掘割式、嵩上式)の存在)	<p>対象道路の基本的な道路構造は、嵩上式を計画しています。また、インターチェンジ及びジャンクションの設置を計画しています。</p> <p>対象道路の存在により、主要な人と自然との触れ合いの活動の場への影響が考えられます。</p>	<p>1. 触れ合い活動の場の状況 事業実施区域及びその周囲には、以下に示す自然豊かな公園や緑道、サイクリングロード・ウォーキングコースが分布しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・138 タワーパーク (国営木曾三川公園) ・木曾川緑地公園 ・大野極楽寺公園 ・浅野公園 ・浅井山公園 ・木曾川堤・桜並木 ・大江川緑道 ・多加木緑道 ・萬徳寺 ・自然生態園 ・尾北自然歩道五条川 ・ウォーキングコース(市北西部) ・ウォーキングコース(市北東部) ・ウォーキングコース(尾張一宮駅前ビル周辺) ・ウォーキングコース(市南西部) ・ウォーキングコース(市南東部) ・サイクリングロード(犬山市～一宮市) ・河川環境楽園(木曾川水園・自然発見館) ・トンボ天国 ・笠松みなと公園 ・笠松町サイクリングロード <p>事業実施区域においては、ウォーキングコースが3コース分布しています。</p>	<p>1. 調査すべき情報 1) 人と自然との触れ合いの活動の場の概況 2) 主要な人と自然との触れ合い活動の場の分布、利用の状況及び利用環境の状況 ・主要な人と自然との触れ合い活動の場の分布 ・利用の状況 ・利用環境の状況</p> <p>2. 調査の基本的な手法 既存資料調査及び現地調査により行います。主要な人と自然との触れ合い活動の場の利用状況に関する情報が、文献・資料では不足すると判断される場合には、主要な人と自然との触れ合い活動の場の管理者や関係地方公共団体に対してヒアリングを行ない、必要な情報を確認します。現地調査では、主要な人と自然との触れ合い活動の場を取り巻く自然資源の状況を、写真撮影により視覚的に把握します。また、主要な人と自然との触れ合い活動の場において行われている主な自然との触れ合い活動内容を詳細に把握します。</p> <p>3. 調査地域 事業実施区域及びその端部から500m程度の範囲を目安とし、主要な人と自然との触れ合い活動の場が分布する地域とします。</p> <p>4. 調査地点 現地調査の地点は、人と自然との触れ合い活動の場が存在する地点や対象道路に近接し影響が大きいと想定される地点等、主要な人と自然との触れ合い活動の場の利用性や快適性に及ぼす影響を把握するのに適切な地点に設定します。</p> <p>5. 調査期間等 既存資料調査の調査期間等は、最新のものを入手可能な時期とします。現地調査の調査期間等は、人と自然との触れ合いの活動の特性、主要な人と自然との触れ合いの活動の場を取り巻く自然資源の特性及び主要な人と自然との触れ合い活動の場の利用状況(利用時期、時間帯)を踏まえ、それらが適切に把握できる期間、時期及び時間帯とします。</p>	<p>1. 予測の基本的な手法 1) 主要な人と自然との触れ合い活動の場及び自然資源の改変 主要な人と自然との触れ合い活動の場及びそれを取り巻く自然資源と事業実施区域を重ね合わせ、図上解析することにより、改変の位置、面積や延長等を把握します。</p> <p>2) 利用性の変化 ・人と自然との触れ合い活動の場の利用性の変化 触れ合い活動の場の利用の支障の有無、支障が生じる箇所等を把握します。特に触れ合い活動の場の分断の有無及び分断によって生じる活用可能面積や延長を把握します。 ・主要な人と自然との触れ合い活動の場への到達時間・距離の変化 近傍の既存道路の改変の状況より、主要な人と自然との触れ合い活動の場への到達時間・距離の変化を把握します。</p> <p>3) 快適性の変化 人と自然との触れ合い活動の場から認識される近傍の風景の変化が生じる位置・程度を把握します。</p> <p>2. 予測地域 調査地域のうち、人と自然との触れ合いの活動の場の特性を踏まえて主要な人と自然との触れ合いの活動の場に係る環境影響を受けるおそれがあると認められる地域とします。</p> <p>3. 予測対象時期等 対象道路の完成時において、人と自然との触れ合いの活動の特性、主要な触れ合い活動の場を取り巻く自然資源の特性及び主要な触れ合いの活動の場の利用状況(利用時期)を踏まえ、主要な触れ合い活動の場及び影響を明らかにする上で必要な時期とします。</p>	<p>1. 回避又は低減に係る評価 道路(地表式又は掘割式、嵩上式)の存在に係る人と自然との触れ合いの活動の場に関する影響が、事業者により実行可能な範囲内でできる限り回避され、又は低減されており、必要に応じその他の方法により環境の保全についての配慮が適正になされているかどうかについて、見解を明らかにします。</p>	<p>国土交通省令に基づきつつ、技術手法を参考のうえ、事業特性及び地域特性を踏まえて選定しました。</p>

表 10-3 (18) 環境影響評価の各項目に係る調査、予測及び評価の手法並びにその手法の選定理由

環境要素の大区分	項目		当該項目に関連する事業特性	当該項目に関連する地域特性	手 法			手法の選定理由
	環境要素の区分	影響要因の区分			調査の手法	予測の手法	評価の手法	
地域の歴史的文化的特性を生かした環境の状況	地域の歴史的文化的特性を生かした環境の状況	工事の実施（資材及び機械の運搬に用いる車両の運行）	対象道路の基本的な道路構造は、嵩上式を計画しています。また、インターチェンジ及びジャンクションの設置を計画しています。 工事施工ヤード、工事用道路等の設置により、地域の歴史的文化的特性を生かした環境への影響が考えられます。	1. 地域の歴史的文化的特性を生かした環境の状況 事業実施区域及びその周囲には、県指定史跡が4件、市・町指定史跡が13件、国指定名勝が1件、市指定天然記念物が20件存在しています。更に、国指定建造物が3件、県指定建造物が2件、市指定建造物が6件、登録有形文化財（建造物）が5件、県指定無形民俗文化財が2件、市指定無形民俗文化財が3件存在しています。事業実施区域において、指定された文化財はありません。	1. 調査すべき情報 1) 主要な地域の歴史的文化的環境の状況 2. 調査の基本的な手法 地域の歴史的文化的特性を生かした環境に関する既存資料の収集により把握します。また、既存資料調査を補完する必要がある場合には、現地調査により行います。現地調査は、現地踏査による目視で把握します。 3. 調査地域 対象道路が地域の歴史的文化的特性を生かした環境の状況の変化を生じさせる範囲（事業実施区域）を考慮して、その範囲における地域の歴史的文化的特性を生かした環境が分布する地域とします。 4. 調査地点 調査地域のうち、地域の歴史的文化的特性を生かした環境に及ぼす影響を適切に把握できる地点とします。 5. 調査期間等 既存資料調査の調査期間等は、最新の文献を入手可能な時期とします。	1. 予測の基本的な手法 地域の歴史的文化的特性を生かした環境と事業実施区域の重ね合わせにより、地域の歴史的文化的特性を生かした環境の位置及び程度を把握します。 2. 予測地域 調査地域のうち、地域の歴史的文化的特性を生かした環境の変化が生じると考えられる地域とします。 3. 予測対象時期等 地域の歴史的文化的特性を生かした環境の影響を明らかにする上で必要な時期とし、工事の実施期間とします。	1. 回避又は低減に係る評価 工事の実施に係る歴史的文化的特性を生かした環境の状況に関する影響が、事業者により実行可能な範囲内のできる限り回避され、又は低減されており、必要に応じその他の方法により環境の保全についての配慮が適正になされているかどうかについて、見解を明らかにします。	「環境影響評価指針」（平成11年5月28日、愛知県告示445号）を勘案し、事業特性及び地域特性を踏まえて選定しました。
		土地又は工作物の存在及び供用（道路（地表式又は掘割式、嵩上式）の存在）	対象道路の基本的な道路構造は、嵩上式を計画しています。また、インターチェンジ及びジャンクションの設置を計画しています。 対象道路の存在により、地域の歴史的文化的特性を生かした環境への影響が考えられます。					

表 10-3 (19) 環境影響評価の各項目に係る調査、予測及び評価の手法並びにその手法の選定理由

環境要素の大区分	項目		当該項目に関連する事業特性	当該項目に関連する地域特性	手 法			手法の選定理由
	環境要素の区分	影響要因の区分			調査の手法	予測の手法	評価の手法	
廃棄物等	建設工事に伴う副産物	工事の実施（切土工等又は既存の工作物の除去）	対象道路の基本的な道路構造は、嵩上式を計画しています。また、インターチェンジ及びジャンクションの設置を計画しています。 工事の実施にあたっては、工作物の除去によるアスファルト・コンクリート塊が発生します。これらの廃棄物による環境への負荷の影響が考えられます。	1. 廃棄物の処理及び施設の状態 事業実施区域及びその周囲には、産業廃棄物処理施設が14件分布しています。事業実施区域においては中間処理施設が2件分布しています。	予測及び評価に必要な情報は、既存資料調査により行うことを基本とし、必要な情報が得られない場合又は不足する場合には必要に応じて聞き取り調査を行います。	1. 予測の基本的な手法 事業特性及び地域特性を基に行うこととし、廃棄物等の種類ごとの概略の発生及び処分の状況を予測します。 2. 予測地域 廃棄物等が発生する事業実施区域を基本とします。 なお、再利用方法の検討に当たっては、実行可能な再利用の方策を検討するために、事業実施区域の周辺区域を含む範囲とします。 3. 予測対象時期等 廃棄物等の発生する工事期間とします。	1. 回避又は低減に係る評価 切土工等又は既存の工作物の除去に係る廃棄物等による影響が、事業者により実行可能な範囲内でできる限り回避され、又は低減されており、必要に応じその他の方法により環境の保全についての配慮が適正になされているかどうかについて、見解を明らかにします。	国土交通省令に基づきつつ、技術手法を参考のうち、事業特性及び地域特性を踏まえて選定しました。
温室効果ガス等	温室効果ガス等	工事の実施（建設機械の稼働） 工事の実施（資材及び機械の運搬に用いる車両の運行）	対象道路の基本的な道路構造は、嵩上式を計画しています。また、インターチェンジ及びジャンクションの設置を計画しています。 工事の実施にあたっては、建設機械の稼働及び資材及び機械の運搬に用いる車両の運行による温室効果ガス（二酸化炭素）が発生します。これらの温室効果ガス等による環境への負荷の影響が考えられます。	1. 温室効果ガス等の状況 愛知県では「あいち地球温暖化防止戦略2030」（2018年2月、愛知県）を策定しており、2030年度の温室効果ガス排出量を平成25年度（2013年度）比で26%削減する目標を設定しています。	予測及び評価に必要な情報は、既存資料調査により行うことを基本とします。	1. 予測の基本的な手法 工事の実施（建設機械の稼働、資材及び機械の運搬に用いる車両の運行）に伴い発生する温室効果ガス（二酸化炭素）の発生状況を把握します。 2. 予測地域 温室効果ガス（二酸化炭素）が発生する事業実施区域を基本とします。 3. 予測対象時期等 温室効果ガス（二酸化炭素）の発生する工事期間とします。	1. 回避又は低減に係る評価 建設機械の稼働、資材及び機械の運搬に用いる車両の運行に係る温室効果ガス（二酸化炭素）による影響が、事業者により実行可能な範囲内でできる限り回避され、又は低減されており、必要に応じその他の方法により環境の保全についての配慮が適正になされているかどうかについて、見解を明らかにします。	「環境影響評価指針」（平成11年5月28日、愛知県告示445号）を勘案し、事業特性及び地域特性を踏まえて選定しました。

第11章 環境影響評価の結果

環境影響評価の結果を表 11-1(1)～(26)に示します。

表 11-1 (1) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果																																																																																																																																																																																																																																																																													
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																																																																																																																																																																																																																	
大気質	二酸化窒素 浮遊粒子状物質	工事の実施 (建設機械の稼働)	<p>■大気質の状況</p> <p>大気質の状況は以下に示すとおりです。</p> <p><窒素酸化物、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の濃度></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>測定期間</th> <th>二酸化窒素 (ppm)</th> <th>窒素酸化物 (ppm)</th> <th>浮遊粒子状物質 (mg/m³)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">大赤見公園</td> <td>春季</td> <td>0.009</td> <td>0.010</td> <td>0.019</td> </tr> <tr> <td>夏季</td> <td>0.007</td> <td>0.009</td> <td>0.018</td> </tr> <tr> <td>秋季</td> <td>0.009</td> <td>0.011</td> <td>0.017</td> </tr> <tr> <td>冬季</td> <td>0.016</td> <td>0.021</td> <td>0.013</td> </tr> <tr> <td>四季</td> <td>0.010</td> <td>0.013</td> <td>0.017</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 調査結果は調査期間1週間の期間平均値を示しています。</p> <p>■気象の状況</p> <p>気象の状況は以下に示すとおりです。</p> <p><風向・風速></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">調査地点</th> <th rowspan="2">測定期間</th> <th rowspan="2">最多風向</th> <th colspan="3">風速(m/s)</th> </tr> <tr> <th>平均値</th> <th>最大値</th> <th>最小値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">大赤見公園</td> <td>春季</td> <td>WNW</td> <td>2.2</td> <td>6.9</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>夏季</td> <td>ENE</td> <td>1.9</td> <td>4.3</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>秋季</td> <td>N</td> <td>1.7</td> <td>5.5</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>冬季</td> <td>WNW</td> <td>1.6</td> <td>5.4</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>四季</td> <td>WNW</td> <td>1.9</td> <td>6.9</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">松降通</td> <td>春季</td> <td>NW</td> <td>2.6</td> <td>10.2</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>夏季</td> <td>WNW</td> <td>2.3</td> <td>8.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>秋季</td> <td>NW</td> <td>1.9</td> <td>8.4</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>冬季</td> <td>WNW</td> <td>2.1</td> <td>2.1</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>通年</td> <td>WNW</td> <td>2.2</td> <td>11.4</td> <td>0.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 風速の最大値及び最小値は1時間値を示しています。</p> <p><日射量></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>年</th> <th>測定期間</th> <th>日射量(MJ/m²)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">松降通</td> <td rowspan="3">令和2年</td> <td>10月</td> <td>0.50</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>0.46</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>0.38</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">令和3年</td> <td>1月</td> <td>0.38</td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td>0.54</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>0.62</td> </tr> <tr> <td>4月</td> <td>0.78</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>0.71</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>0.78</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>0.96</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>0.66</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>0.55</td> </tr> </tbody> </table>	調査地点	測定期間	二酸化窒素 (ppm)	窒素酸化物 (ppm)	浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	大赤見公園	春季	0.009	0.010	0.019	夏季	0.007	0.009	0.018	秋季	0.009	0.011	0.017	冬季	0.016	0.021	0.013	四季	0.010	0.013	0.017	調査地点	測定期間	最多風向	風速(m/s)			平均値	最大値	最小値	大赤見公園	春季	WNW	2.2	6.9	0.1	夏季	ENE	1.9	4.3	0.1	秋季	N	1.7	5.5	0.2	冬季	WNW	1.6	5.4	0.1	四季	WNW	1.9	6.9	0.1	松降通	春季	NW	2.6	10.2	0.1	夏季	WNW	2.3	8.1	0.1	秋季	NW	1.9	8.4	0.0	冬季	WNW	2.1	2.1	0.0	通年	WNW	2.2	11.4	0.0	調査地点	年	測定期間	日射量(MJ/m ²)	松降通	令和2年	10月	0.50	11月	0.46	12月	0.38	令和3年	1月	0.38	2月	0.54	3月	0.62	4月	0.78	5月	0.71	6月	0.78	7月	0.96	8月	0.66	9月	0.55	<p>予測の結果、二酸化窒素の建設機械の寄与濃度の年平均値は0.00228～0.00712ppmとなります。また、浮遊粒子状物質の建設機械の寄与濃度の年平均値は0.00025～0.00087mg/m³となります。</p> <p>バックグラウンド濃度を含めた二酸化窒素の年平均値は0.01429～0.02095ppmとなります。これを基に換算した日平均値の年間98%値は、0.0284～0.0372ppmとなり、二酸化窒素に係る環境基準に定められた値(0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内)以下になると予測されます。</p> <p>バックグラウンド濃度を含めた浮遊粒子状物質の年平均値は0.01737～0.01810mg/m³となります。これを基に換算した日平均値の年間2%除外値は、0.0437～0.0450mg/m³となり、浮遊粒子状物質に係る環境基準に定められた値(0.10mg/m³)以下になると予測されます。</p> <p><二酸化窒素の予測結果></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">番号</th> <th colspan="2" rowspan="3">予測地点</th> <th rowspan="3">エント</th> <th colspan="2">窒素酸化物</th> <th colspan="3">二酸化窒素</th> <th rowspan="3">日平均値の年間98%値</th> </tr> <tr> <th colspan="2">年平均値</th> <th rowspan="2">BG濃度</th> <th rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>建設機械寄与濃度</th> <th>現況交通寄与濃度</th> <th>寄与濃度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1</td> <td rowspan="2">一宮市赤見4丁目</td> <td>西側</td> <td>土砂掘削</td> <td>0.0104</td> <td>0.00603</td> <td>0.00504</td> <td rowspan="2">0.01</td> <td>0.01807</td> <td>0.0334</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>土砂掘削</td> <td>0.0156</td> <td>0.00768</td> <td>0.00712</td> <td>0.02095</td> <td>0.0372</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2</td> <td rowspan="2">一宮市富塚西長箆</td> <td>西側</td> <td>土砂掘削</td> <td>0.0046</td> <td>0.00402</td> <td>0.00228</td> <td rowspan="2">0.01</td> <td>0.01429</td> <td>0.0284</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>土砂掘削</td> <td>0.0072</td> <td>0.00520</td> <td>0.00361</td> <td>0.01623</td> <td>0.0310</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) BG濃度：バックグラウンド濃度</p> <p><浮遊粒子状物質の予測結果></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">番号</th> <th colspan="2" rowspan="3">予測地点</th> <th rowspan="3">エント</th> <th colspan="2">浮遊粒子状物質</th> <th rowspan="3">BG濃度</th> <th rowspan="3">計</th> <th rowspan="3">日平均値の年間2%除外値</th> </tr> <tr> <th colspan="2">年平均値</th> </tr> <tr> <th>建設機械寄与濃度</th> <th>現況交通寄与濃度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">1</td> <td rowspan="2">一宮市赤見4丁目</td> <td>西側</td> <td>土砂掘削</td> <td>0.00057</td> <td>0.000183</td> <td rowspan="4">0.017</td> <td rowspan="2">0.01775</td> <td rowspan="2">0.0444</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>土砂掘削</td> <td>0.00087</td> <td>0.000233</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一宮市富塚西長箆</td> <td>西側</td> <td>土砂掘削</td> <td>0.00025</td> <td>0.000120</td> <td>0.01737</td> <td>0.0437</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>土砂掘削</td> <td>0.00040</td> <td>0.000160</td> <td>0.01756</td> <td>0.0440</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) BG濃度：バックグラウンド濃度</p>	番号	予測地点		エント	窒素酸化物		二酸化窒素			日平均値の年間98%値	年平均値		BG濃度	計	建設機械寄与濃度	現況交通寄与濃度	寄与濃度	1	一宮市赤見4丁目	西側	土砂掘削	0.0104	0.00603	0.00504	0.01	0.01807	0.0334	東側	土砂掘削	0.0156	0.00768	0.00712	0.02095	0.0372	2	一宮市富塚西長箆	西側	土砂掘削	0.0046	0.00402	0.00228	0.01	0.01429	0.0284	東側	土砂掘削	0.0072	0.00520	0.00361	0.01623	0.0310	番号	予測地点		エント	浮遊粒子状物質		BG濃度	計	日平均値の年間2%除外値	年平均値		建設機械寄与濃度	現況交通寄与濃度	1	一宮市赤見4丁目	西側	土砂掘削	0.00057	0.000183	0.017	0.01775	0.0444	東側	土砂掘削	0.00087	0.000233	一宮市富塚西長箆	西側	土砂掘削	0.00025	0.000120	0.01737	0.0437	東側	土砂掘削	0.00040	0.000160	0.01756	0.0440	<p>予測の結果、建設機械の稼働に係る二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の濃度は環境基準に定められた値以下になると予測されます。</p> <p>「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律」(ただし、法の適用除外の機種については「排出ガス対策型建設機械指定制度」の二次基準以降)に適合した建設機械を基本とし、環境負荷が小さいものを使用する計画としています。</p> <p>なお、事業実施段階において、建設機械の稼働に係る二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の低減に係る技術開発の状況を踏まえ、事業者の実行可能な範囲内でより良い技術を導入します。</p> <p>これらのことから、建設機械の稼働に係る二酸化窒素及び浮遊粒子状物質に関する影響は、事業者により実行可能な範囲内で行わないこととしました。</p> <p>■回避又は低減に係る評価</p> <p>対象道路は、概ね国道22号上に整備されるため、概ね既存道路の敷地内で工事を実施する計画としています。</p> <p>また、環境保全への配慮事項として、工事に用いる建設機械は、「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律」(ただし、法の適用除外の機種については「排出ガス対策型建設機械指定制度」の二次基準以降)に適合した建設機械を基本とし、環境負荷が小さいものを使用する計画としています。</p> <p>■基準又は目標との整合性の検討</p> <p>各予測地点における建設機械の稼働に係る二酸化窒素の日平均値の年間98%値は、0.0284～0.0372ppmとなり、「二酸化窒素に係る環境基準について」(昭和53年環境庁告示第38号)に基づく環境基準との整合が図られていると評価します。</p> <p>各予測地点における建設機械の稼働に係る浮遊粒子状物質の日平均値の年間2%除外値は、0.0437～0.0450mg/m³となり、「大気の汚染に係る環境基準について」(昭和48年環境庁告示第25号)に基づく環境基準との整合が図られていると評価します。</p> <p><整合を図る基準又は目標との整合性に係る評価結果(二酸化窒素)></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th colspan="2">予測地点</th> <th>年平均値</th> <th>日平均値の年間98%値</th> <th>基準又は目標</th> <th>基準又は目標との整合状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1</td> <td rowspan="2">一宮市赤見4丁目</td> <td>西側</td> <td>0.01807</td> <td>0.0334</td> <td>1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>0.02095</td> <td>0.0372</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2</td> <td rowspan="2">一宮市富塚西長箆</td> <td>西側</td> <td>0.01429</td> <td>0.0284</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>0.01623</td> <td>0.0310</td> <td></td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p><整合を図る基準又は目標との整合性に係る評価結果(浮遊粒子状物質)></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th colspan="2">予測地点</th> <th>年平均値</th> <th>日平均値の年間2%除外値</th> <th>基準又は目標</th> <th>基準又は目標との整合状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1</td> <td rowspan="2">一宮市赤見4丁目</td> <td>西側</td> <td>0.01775</td> <td>0.0444</td> <td>1時間値の1日平均値が0.10mg/m³以下であること。</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>0.01810</td> <td>0.0450</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2</td> <td rowspan="2">一宮市富塚西長箆</td> <td>西側</td> <td>0.01737</td> <td>0.0437</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>0.01756</td> <td>0.0440</td> <td></td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	番号	予測地点		年平均値	日平均値の年間98%値	基準又は目標	基準又は目標との整合状況	1	一宮市赤見4丁目	西側	0.01807	0.0334	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。	○	東側	0.02095	0.0372		○	2	一宮市富塚西長箆	西側	0.01429	0.0284		○	東側	0.01623	0.0310		○	番号	予測地点		年平均値	日平均値の年間2%除外値	基準又は目標	基準又は目標との整合状況	1	一宮市赤見4丁目	西側	0.01775	0.0444	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であること。	○	東側	0.01810	0.0450		○	2	一宮市富塚西長箆	西側	0.01737	0.0437		○	東側	0.01756	0.0440		○
			調査地点	測定期間	二酸化窒素 (ppm)	窒素酸化物 (ppm)	浮遊粒子状物質 (mg/m ³)																																																																																																																																																																																																																																																																												
			大赤見公園	春季	0.009	0.010	0.019																																																																																																																																																																																																																																																																												
				夏季	0.007	0.009	0.018																																																																																																																																																																																																																																																																												
				秋季	0.009	0.011	0.017																																																																																																																																																																																																																																																																												
				冬季	0.016	0.021	0.013																																																																																																																																																																																																																																																																												
				四季	0.010	0.013	0.017																																																																																																																																																																																																																																																																												
			調査地点	測定期間	最多風向	風速(m/s)																																																																																																																																																																																																																																																																													
						平均値	最大値	最小値																																																																																																																																																																																																																																																																											
			大赤見公園	春季	WNW	2.2	6.9	0.1																																																																																																																																																																																																																																																																											
夏季	ENE	1.9		4.3	0.1																																																																																																																																																																																																																																																																														
秋季	N	1.7		5.5	0.2																																																																																																																																																																																																																																																																														
冬季	WNW	1.6		5.4	0.1																																																																																																																																																																																																																																																																														
四季	WNW	1.9		6.9	0.1																																																																																																																																																																																																																																																																														
松降通	春季	NW	2.6	10.2	0.1																																																																																																																																																																																																																																																																														
	夏季	WNW	2.3	8.1	0.1																																																																																																																																																																																																																																																																														
	秋季	NW	1.9	8.4	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																														
	冬季	WNW	2.1	2.1	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																														
通年	WNW	2.2	11.4	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																															
調査地点	年	測定期間	日射量(MJ/m ²)																																																																																																																																																																																																																																																																																
松降通	令和2年	10月	0.50																																																																																																																																																																																																																																																																																
		11月	0.46																																																																																																																																																																																																																																																																																
		12月	0.38																																																																																																																																																																																																																																																																																
	令和3年	1月	0.38																																																																																																																																																																																																																																																																																
		2月	0.54																																																																																																																																																																																																																																																																																
		3月	0.62																																																																																																																																																																																																																																																																																
		4月	0.78																																																																																																																																																																																																																																																																																
		5月	0.71																																																																																																																																																																																																																																																																																
		6月	0.78																																																																																																																																																																																																																																																																																
		7月	0.96																																																																																																																																																																																																																																																																																
8月	0.66																																																																																																																																																																																																																																																																																		
9月	0.55																																																																																																																																																																																																																																																																																		
番号	予測地点		エント	窒素酸化物		二酸化窒素			日平均値の年間98%値																																																																																																																																																																																																																																																																										
				年平均値		BG濃度	計																																																																																																																																																																																																																																																																												
				建設機械寄与濃度	現況交通寄与濃度			寄与濃度																																																																																																																																																																																																																																																																											
1	一宮市赤見4丁目	西側	土砂掘削	0.0104	0.00603	0.00504	0.01	0.01807	0.0334																																																																																																																																																																																																																																																																										
		東側	土砂掘削	0.0156	0.00768	0.00712		0.02095	0.0372																																																																																																																																																																																																																																																																										
2	一宮市富塚西長箆	西側	土砂掘削	0.0046	0.00402	0.00228	0.01	0.01429	0.0284																																																																																																																																																																																																																																																																										
		東側	土砂掘削	0.0072	0.00520	0.00361		0.01623	0.0310																																																																																																																																																																																																																																																																										
番号	予測地点		エント	浮遊粒子状物質		BG濃度	計	日平均値の年間2%除外値																																																																																																																																																																																																																																																																											
				年平均値																																																																																																																																																																																																																																																																															
				建設機械寄与濃度	現況交通寄与濃度																																																																																																																																																																																																																																																																														
1	一宮市赤見4丁目	西側	土砂掘削	0.00057	0.000183	0.017	0.01775	0.0444																																																																																																																																																																																																																																																																											
		東側	土砂掘削	0.00087	0.000233																																																																																																																																																																																																																																																																														
	一宮市富塚西長箆	西側	土砂掘削	0.00025	0.000120		0.01737	0.0437																																																																																																																																																																																																																																																																											
		東側	土砂掘削	0.00040	0.000160		0.01756	0.0440																																																																																																																																																																																																																																																																											
番号	予測地点		年平均値	日平均値の年間98%値	基準又は目標	基準又は目標との整合状況																																																																																																																																																																																																																																																																													
1	一宮市赤見4丁目	西側	0.01807	0.0334	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。	○																																																																																																																																																																																																																																																																													
		東側	0.02095	0.0372		○																																																																																																																																																																																																																																																																													
2	一宮市富塚西長箆	西側	0.01429	0.0284		○																																																																																																																																																																																																																																																																													
		東側	0.01623	0.0310		○																																																																																																																																																																																																																																																																													
番号	予測地点		年平均値	日平均値の年間2%除外値	基準又は目標	基準又は目標との整合状況																																																																																																																																																																																																																																																																													
1	一宮市赤見4丁目	西側	0.01775	0.0444	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であること。	○																																																																																																																																																																																																																																																																													
		東側	0.01810	0.0450		○																																																																																																																																																																																																																																																																													
2	一宮市富塚西長箆	西側	0.01737	0.0437		○																																																																																																																																																																																																																																																																													
		東側	0.01756	0.0440		○																																																																																																																																																																																																																																																																													

表 11-1(2) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果																																																																																																																																																																																																																																																							
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																																																																																																																																																																																											
大気質	二酸化窒素 浮遊粒子状物質	工事の実施 (資材及び機械の運搬に用 いる車両の運 行)	<p>■大気質の状況 建設機械の稼働に係る二酸化窒素及び浮遊粒子状物質と同様 です。</p> <p>■気象の状況 建設機械の稼働に係る二酸化窒素及び浮遊粒子状物質と同様 です。</p> <p>■道路の状況 工事車両の運行を予定している道路の交通量及び走行速度 (旅行速度)は以下に示すとおりです。</p> <p><交通量></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">調査地点</th> <th rowspan="2">調査 対象道路</th> <th colspan="2">交通量 (台/24時間)</th> </tr> <tr> <th>大型車類</th> <th>小型車類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>外崎交差点～ 島崎1丁目交差点</td> <td>国道22号</td> <td>6,861</td> <td>44,387</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">②</td> <td rowspan="2">島崎1丁目交差点～ 下浅野交差点</td> <td>国道22号</td> <td>258</td> <td>2,633</td> </tr> <tr> <td>名古屋高速道路 一宮線一宮東入 口</td> <td>6,796</td> <td>43,950</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">③</td> <td rowspan="2">下浅野交差点～ 浅野交差点</td> <td>国道22号</td> <td>1,247</td> <td>7,150</td> </tr> <tr> <td>名古屋高速道路 一宮線一宮東出 口</td> <td>6,395</td> <td>42,041</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">④</td> <td rowspan="2">浅野交差点～ 富士3丁目交差点</td> <td>国道22号</td> <td>1,528</td> <td>7,066</td> </tr> <tr> <td>名古屋高速道路 一宮線一宮中入 口</td> <td>7,144</td> <td>45,977</td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td>朝日2丁目交差点～ 朝日3丁目交差点</td> <td>国道22号</td> <td>8,171</td> <td>51,040</td> </tr> <tr> <td>⑥</td> <td>西島町5丁目交差点～ 高田西交差点</td> <td>国道22号</td> <td>7,827</td> <td>44,236</td> </tr> <tr> <td>⑦</td> <td>黒田西石原交差点～ 北方狐塚交差点</td> <td>国道22号</td> <td>7,783</td> <td>36,007</td> </tr> <tr> <td>⑧</td> <td>一宮市浅野花ノ木</td> <td>国道155号</td> <td>3,039</td> <td>14,925</td> </tr> <tr> <td>⑨</td> <td>一宮市両郷町3丁目</td> <td>国道155号(北尾 張中央道)</td> <td>1,491</td> <td>5,740</td> </tr> </tbody> </table> <p><走行速度(旅行速度)></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>路線名</th> <th>区間</th> <th>昼間12時間 平均旅行速度 上下平均(km/h)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国道22号</td> <td>名古屋高速道路一宮線一宮東 出口～江南木曾川線</td> <td>27.4</td> </tr> <tr> <td>国道155号</td> <td>岩倉市・一宮市境～国道22号</td> <td rowspan="2">21.4</td> </tr> <tr> <td>国道155号(北 尾張中央道)</td> <td>江南市・一宮市境～国道22号</td> </tr> </tbody> </table>	番号	調査地点	調査 対象道路	交通量 (台/24時間)		大型車類	小型車類	①	外崎交差点～ 島崎1丁目交差点	国道22号	6,861	44,387	②	島崎1丁目交差点～ 下浅野交差点	国道22号	258	2,633	名古屋高速道路 一宮線一宮東入 口	6,796	43,950	③	下浅野交差点～ 浅野交差点	国道22号	1,247	7,150	名古屋高速道路 一宮線一宮東出 口	6,395	42,041	④	浅野交差点～ 富士3丁目交差点	国道22号	1,528	7,066	名古屋高速道路 一宮線一宮中入 口	7,144	45,977	⑤	朝日2丁目交差点～ 朝日3丁目交差点	国道22号	8,171	51,040	⑥	西島町5丁目交差点～ 高田西交差点	国道22号	7,827	44,236	⑦	黒田西石原交差点～ 北方狐塚交差点	国道22号	7,783	36,007	⑧	一宮市浅野花ノ木	国道155号	3,039	14,925	⑨	一宮市両郷町3丁目	国道155号(北尾 張中央道)	1,491	5,740	路線名	区間	昼間12時間 平均旅行速度 上下平均(km/h)	国道22号	名古屋高速道路一宮線一宮東 出口～江南木曾川線	27.4	国道155号	岩倉市・一宮市境～国道22号	21.4	国道155号(北 尾張中央道)	江南市・一宮市境～国道22号	<p>予測の結果、窒素酸化物の工事車両の寄与濃度の年平均値は0.00001～ 0.00004ppmとなります。また、浮遊粒子状物質の工事車両の寄与濃度の年平 均値は0.000001mg/m³以下となります。</p> <p>既存交通及びバックグラウンド濃度を含めた二酸化窒素の年平均値は0.01071～ 0.01384ppmとなります。これを基に換算した日平均値の年間98%値は、0.024 ～0.027ppmとなり、二酸化窒素に係る環境基準に定められた値(0.04ppmから 0.06ppmまでの範囲内)以下になると予測されます。</p> <p>既存交通及びバックグラウンド濃度を含めた浮遊粒子状物質の年平均値は0.017050～ 0.017234mg/m³となります。これを基に換算した日平均値の2%除外値は、 0.043mg/m³となり、浮遊粒子状物質に係る環境基準に定められた値 (0.10mg/m³)以下になると予測されます。</p> <p><窒素酸化物、二酸化窒素の予測結果> [単位：ppm]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">番号</th> <th rowspan="3">予測地点</th> <th colspan="2">窒素酸化物</th> <th colspan="3">二酸化窒素</th> </tr> <tr> <th colspan="2">年平均値</th> <th colspan="3">年平均値</th> </tr> <tr> <th>寄与濃度</th> <th>既存交通</th> <th>寄与濃度</th> <th>BG濃度</th> <th>計</th> <th>日平均値の 年間98%値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1</td> <td>一宮市島崎1丁目・ 一宮市平島1丁目</td> <td>西側 0.00001</td> <td>0.00529</td> <td>0.00266</td> <td rowspan="12">0.010</td> <td>0.01266</td> <td>0.026</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>0.00002</td> <td>0.00644</td> <td>0.00323</td> <td>0.01323</td> <td>0.027</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2</td> <td>一宮市朝日2丁 目・一宮市赤見3 丁目</td> <td>西側 0.00001</td> <td>0.00605</td> <td>0.00304</td> <td>0.01304</td> <td>0.026</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>0.00002</td> <td>0.00770</td> <td>0.00384</td> <td>0.01384</td> <td>0.027</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3</td> <td>一宮市佐千原梅坪</td> <td>西側 0.00001</td> <td>0.00577</td> <td>0.00291</td> <td>0.01291</td> <td>0.026</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>0.00002</td> <td>0.00753</td> <td>0.00377</td> <td>0.01377</td> <td>0.027</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">4</td> <td>一宮市更屋敷五反 畑</td> <td>西側 0.00002</td> <td>0.00442</td> <td>0.00221</td> <td>0.01221</td> <td>0.025</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>0.00002</td> <td>0.00555</td> <td>0.00279</td> <td>0.01279</td> <td>0.026</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">5</td> <td>一宮市浅野花ノ木</td> <td>西側 0.00003</td> <td>0.00401</td> <td>0.00200</td> <td>0.01200</td> <td>0.025</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>0.00003</td> <td>0.00378</td> <td>0.00188</td> <td>0.01188</td> <td>0.025</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">6</td> <td>一宮市両郷町3丁 目・一宮市常願通9 丁目</td> <td>西側 0.00004</td> <td>0.00158</td> <td>0.00071</td> <td>0.01071</td> <td>0.024</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>0.00004</td> <td>0.00159</td> <td>0.00072</td> <td>0.01072</td> <td>0.024</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) BG濃度：バックグラウンド濃度</p> <p><浮遊粒子状物質の予測結果> [単位：mg/m³]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">番号</th> <th rowspan="3">予測地点</th> <th colspan="4">年平均値</th> </tr> <tr> <th colspan="2">寄与濃度</th> <th rowspan="2">BG濃度</th> <th rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>工事用 車両</th> <th>既存 交通</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1</td> <td>一宮市島崎1丁目・ 一宮市平島1丁目</td> <td>西側 0.000000</td> <td>0.000161</td> <td rowspan="12">0.010</td> <td>0.01266</td> <td>0.026</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>0.000001</td> <td>0.000196</td> <td>0.01323</td> <td>0.027</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2</td> <td>一宮市朝日2丁 目・一宮市赤見3 丁目</td> <td>西側 0.000000</td> <td>0.000184</td> <td>0.01304</td> <td>0.026</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>0.000001</td> <td>0.000234</td> <td>0.01384</td> <td>0.027</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3</td> <td>一宮市佐千原梅坪</td> <td>西側 0.000001</td> <td>0.000175</td> <td>0.01291</td> <td>0.026</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>0.000001</td> <td>0.000229</td> <td>0.01377</td> <td>0.027</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">4</td> <td>一宮市更屋敷五反 畑</td> <td>西側 0.000001</td> <td>0.000134</td> <td>0.01221</td> <td>0.025</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>0.000001</td> <td>0.000168</td> <td>0.01279</td> <td>0.026</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">5</td> <td>一宮市浅野花ノ木</td> <td>西側 0.000001</td> <td>0.000125</td> <td>0.01200</td> <td>0.025</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>0.000001</td> <td>0.000118</td> <td>0.01188</td> <td>0.025</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">6</td> <td>一宮市両郷町3丁 目・一宮市常願通9 丁目</td> <td>西側 0.000001</td> <td>0.000050</td> <td>0.01071</td> <td>0.024</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>0.000001</td> <td>0.000051</td> <td>0.01072</td> <td>0.024</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) BG濃度：バックグラウンド濃度</p>	番号	予測地点	窒素酸化物		二酸化窒素			年平均値		年平均値			寄与濃度	既存交通	寄与濃度	BG濃度	計	日平均値の 年間98%値	1	一宮市島崎1丁目・ 一宮市平島1丁目	西側 0.00001	0.00529	0.00266	0.010	0.01266	0.026	東側	0.00002	0.00644	0.00323	0.01323	0.027	2	一宮市朝日2丁 目・一宮市赤見3 丁目	西側 0.00001	0.00605	0.00304	0.01304	0.026	東側	0.00002	0.00770	0.00384	0.01384	0.027	3	一宮市佐千原梅坪	西側 0.00001	0.00577	0.00291	0.01291	0.026	東側	0.00002	0.00753	0.00377	0.01377	0.027	4	一宮市更屋敷五反 畑	西側 0.00002	0.00442	0.00221	0.01221	0.025	東側	0.00002	0.00555	0.00279	0.01279	0.026	5	一宮市浅野花ノ木	西側 0.00003	0.00401	0.00200	0.01200	0.025	東側	0.00003	0.00378	0.00188	0.01188	0.025	6	一宮市両郷町3丁 目・一宮市常願通9 丁目	西側 0.00004	0.00158	0.00071	0.01071	0.024	東側	0.00004	0.00159	0.00072	0.01072	0.024	番号	予測地点	年平均値				寄与濃度		BG濃度	計	工事用 車両	既存 交通	1	一宮市島崎1丁目・ 一宮市平島1丁目	西側 0.000000	0.000161	0.010	0.01266	0.026	東側	0.000001	0.000196	0.01323	0.027	2	一宮市朝日2丁 目・一宮市赤見3 丁目	西側 0.000000	0.000184	0.01304	0.026	東側	0.000001	0.000234	0.01384	0.027	3	一宮市佐千原梅坪	西側 0.000001	0.000175	0.01291	0.026	東側	0.000001	0.000229	0.01377	0.027	4	一宮市更屋敷五反 畑	西側 0.000001	0.000134	0.01221	0.025	東側	0.000001	0.000168	0.01279	0.026	5	一宮市浅野花ノ木	西側 0.000001	0.000125	0.01200	0.025	東側	0.000001	0.000118	0.01188	0.025	6	一宮市両郷町3丁 目・一宮市常願通9 丁目	西側 0.000001	0.000050	0.01071	0.024	東側	0.000001	0.000051	0.01072	0.024	<p>予測の結果、工事 用車両の運行に係 る二酸化窒素及び 浮遊粒子状物質の 濃度は環境基準に 定められた値以下 になると予測され ることから、環境 保全措置の検討は 行わないこととし ました。</p> <p>■回避又は低減に係る評価 工事車両の運行ルートは、集落や市街地における生活 道路の通過を避け、既存の幹線道路を極力利用する計画と しています。 また、環境保全への配慮事項として、工事車両の分散、 作業員に対する工事車両の運行の指導を実施する計画 としています。 これらのことから、工事車両の運行に係る二酸化窒素及 び浮遊粒子状物質に関する影響は、事業者により実行可能 な範囲内で行われる限り回避又は低減されていると評価し ます。</p>
			番号				調査地点	調査 対象道路	交通量 (台/24時間)																																																																																																																																																																																																																																																				
大型車類	小型車類																																																																																																																																																																																																																																																												
①	外崎交差点～ 島崎1丁目交差点	国道22号	6,861	44,387																																																																																																																																																																																																																																																									
②	島崎1丁目交差点～ 下浅野交差点	国道22号	258	2,633																																																																																																																																																																																																																																																									
		名古屋高速道路 一宮線一宮東入 口	6,796	43,950																																																																																																																																																																																																																																																									
③	下浅野交差点～ 浅野交差点	国道22号	1,247	7,150																																																																																																																																																																																																																																																									
		名古屋高速道路 一宮線一宮東出 口	6,395	42,041																																																																																																																																																																																																																																																									
④	浅野交差点～ 富士3丁目交差点	国道22号	1,528	7,066																																																																																																																																																																																																																																																									
		名古屋高速道路 一宮線一宮中入 口	7,144	45,977																																																																																																																																																																																																																																																									
⑤	朝日2丁目交差点～ 朝日3丁目交差点	国道22号	8,171	51,040																																																																																																																																																																																																																																																									
⑥	西島町5丁目交差点～ 高田西交差点	国道22号	7,827	44,236																																																																																																																																																																																																																																																									
⑦	黒田西石原交差点～ 北方狐塚交差点	国道22号	7,783	36,007																																																																																																																																																																																																																																																									
⑧	一宮市浅野花ノ木	国道155号	3,039	14,925																																																																																																																																																																																																																																																									
⑨	一宮市両郷町3丁目	国道155号(北尾 張中央道)	1,491	5,740																																																																																																																																																																																																																																																									
路線名	区間	昼間12時間 平均旅行速度 上下平均(km/h)																																																																																																																																																																																																																																																											
国道22号	名古屋高速道路一宮線一宮東 出口～江南木曾川線	27.4																																																																																																																																																																																																																																																											
国道155号	岩倉市・一宮市境～国道22号	21.4																																																																																																																																																																																																																																																											
国道155号(北 尾張中央道)	江南市・一宮市境～国道22号																																																																																																																																																																																																																																																												
番号	予測地点	窒素酸化物		二酸化窒素																																																																																																																																																																																																																																																									
		年平均値		年平均値																																																																																																																																																																																																																																																									
		寄与濃度	既存交通	寄与濃度	BG濃度	計	日平均値の 年間98%値																																																																																																																																																																																																																																																						
1	一宮市島崎1丁目・ 一宮市平島1丁目	西側 0.00001	0.00529	0.00266	0.010	0.01266	0.026																																																																																																																																																																																																																																																						
	東側	0.00002	0.00644	0.00323		0.01323	0.027																																																																																																																																																																																																																																																						
2	一宮市朝日2丁 目・一宮市赤見3 丁目	西側 0.00001	0.00605	0.00304		0.01304	0.026																																																																																																																																																																																																																																																						
	東側	0.00002	0.00770	0.00384		0.01384	0.027																																																																																																																																																																																																																																																						
3	一宮市佐千原梅坪	西側 0.00001	0.00577	0.00291		0.01291	0.026																																																																																																																																																																																																																																																						
	東側	0.00002	0.00753	0.00377		0.01377	0.027																																																																																																																																																																																																																																																						
4	一宮市更屋敷五反 畑	西側 0.00002	0.00442	0.00221		0.01221	0.025																																																																																																																																																																																																																																																						
	東側	0.00002	0.00555	0.00279		0.01279	0.026																																																																																																																																																																																																																																																						
5	一宮市浅野花ノ木	西側 0.00003	0.00401	0.00200		0.01200	0.025																																																																																																																																																																																																																																																						
	東側	0.00003	0.00378	0.00188		0.01188	0.025																																																																																																																																																																																																																																																						
6	一宮市両郷町3丁 目・一宮市常願通9 丁目	西側 0.00004	0.00158	0.00071		0.01071	0.024																																																																																																																																																																																																																																																						
	東側	0.00004	0.00159	0.00072		0.01072	0.024																																																																																																																																																																																																																																																						
番号	予測地点	年平均値																																																																																																																																																																																																																																																											
		寄与濃度		BG濃度	計																																																																																																																																																																																																																																																								
		工事用 車両	既存 交通																																																																																																																																																																																																																																																										
1	一宮市島崎1丁目・ 一宮市平島1丁目	西側 0.000000	0.000161	0.010	0.01266	0.026																																																																																																																																																																																																																																																							
	東側	0.000001	0.000196		0.01323	0.027																																																																																																																																																																																																																																																							
2	一宮市朝日2丁 目・一宮市赤見3 丁目	西側 0.000000	0.000184		0.01304	0.026																																																																																																																																																																																																																																																							
	東側	0.000001	0.000234		0.01384	0.027																																																																																																																																																																																																																																																							
3	一宮市佐千原梅坪	西側 0.000001	0.000175		0.01291	0.026																																																																																																																																																																																																																																																							
	東側	0.000001	0.000229		0.01377	0.027																																																																																																																																																																																																																																																							
4	一宮市更屋敷五反 畑	西側 0.000001	0.000134		0.01221	0.025																																																																																																																																																																																																																																																							
	東側	0.000001	0.000168		0.01279	0.026																																																																																																																																																																																																																																																							
5	一宮市浅野花ノ木	西側 0.000001	0.000125		0.01200	0.025																																																																																																																																																																																																																																																							
	東側	0.000001	0.000118		0.01188	0.025																																																																																																																																																																																																																																																							
6	一宮市両郷町3丁 目・一宮市常願通9 丁目	西側 0.000001	0.000050		0.01071	0.024																																																																																																																																																																																																																																																							
	東側	0.000001	0.000051		0.01072	0.024																																																																																																																																																																																																																																																							

表 11-1(3) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果																																																																																																																										
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																																																														
大気質	二酸化窒素 浮遊粒子状物質	工事の実施 (資材及び機械の運搬に用いる車両の運行)				<p>■基準又は目標との整合性の検討 各予測地点における工事用車両の運行に係る二酸化窒素の日平均値の年間98%値は0.024~0.027ppmとなり、「二酸化窒素に係る環境基準について」(昭和53年環境庁告示第38号)に基づく環境基準との整合が図られていると評価します。 各予測地点における工事用車両の運行に係る浮遊粒子状物質の日平均値の年間2%除外値は0.043mg/m³となり、「大気の汚染に係る環境基準について」(昭和48年環境庁告示第25号)に基づく環境基準との整合が図られていると評価します。</p> <p><整合を図る基準又は目標との整合性に係る評価結果(二酸化窒素)> [単位: ppm]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点番号</th> <th>予測地点</th> <th>年平均值</th> <th>日平均値の年間98%値</th> <th>基準又は目標</th> <th>基準又は目標との整合状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1</td> <td>一宮市島崎1丁目・西側</td> <td>0.01266</td> <td>0.026</td> <td rowspan="12">1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>一宮市平島1丁目・東側</td> <td>0.01323</td> <td>0.027</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2</td> <td>一宮市朝日2丁目・西側</td> <td>0.01304</td> <td>0.026</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>一宮市赤見3丁目・東側</td> <td>0.01384</td> <td>0.027</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3</td> <td>一宮市佐千原梅坪・西側</td> <td>0.01291</td> <td>0.026</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>一宮市佐千原梅坪・東側</td> <td>0.01377</td> <td>0.027</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">4</td> <td>一宮市更屋敷五反畑・西側</td> <td>0.01221</td> <td>0.025</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>一宮市更屋敷五反畑・東側</td> <td>0.01279</td> <td>0.026</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">5</td> <td>一宮市浅野花ノ木・西側</td> <td>0.01200</td> <td>0.025</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>一宮市浅野花ノ木・東側</td> <td>0.01188</td> <td>0.025</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">6</td> <td>一宮市両郷町3丁目・西側</td> <td>0.01071</td> <td>0.024</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>一宮市常願通9丁目・東側</td> <td>0.01072</td> <td>0.024</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 本表における基準又は目標は、「二酸化窒素に係る環境基準について」(昭和53年環境庁告示第38号)に基づく環境基準を示します。</p> <p><整合を図る基準又は目標との整合性に係る評価結果(浮遊粒子状物質)> [単位: mg/m³]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点番号</th> <th>予測地点</th> <th>年平均值</th> <th>日平均値の年間2%除外値</th> <th>基準又は目標</th> <th>基準又は目標との整合状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1</td> <td>一宮市島崎1丁目・西側</td> <td>0.017161</td> <td>0.043</td> <td rowspan="12">1時間値の1日平均値が0.10mg/m³以下であること。</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>一宮市平島1丁目・東側</td> <td>0.017197</td> <td>0.043</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2</td> <td>一宮市朝日2丁目・西側</td> <td>0.017184</td> <td>0.043</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>一宮市赤見3丁目・東側</td> <td>0.017235</td> <td>0.043</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3</td> <td>一宮市佐千原梅坪・西側</td> <td>0.017176</td> <td>0.043</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>一宮市佐千原梅坪・東側</td> <td>0.017230</td> <td>0.043</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">4</td> <td>一宮市更屋敷五反畑・西側</td> <td>0.017135</td> <td>0.043</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>一宮市更屋敷五反畑・東側</td> <td>0.017169</td> <td>0.043</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">5</td> <td>一宮市浅野花ノ木・西側</td> <td>0.017126</td> <td>0.043</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>一宮市浅野花ノ木・東側</td> <td>0.017119</td> <td>0.043</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">6</td> <td>一宮市両郷町3丁目・西側</td> <td>0.017051</td> <td>0.043</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>一宮市常願通9丁目・東側</td> <td>0.017052</td> <td>0.043</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 本表における基準又は目標は、「大気の汚染に係る環境基準について」(昭和48年環境庁告示第25号)に基づく環境基準を示します。</p>	予測地点番号	予測地点	年平均值	日平均値の年間98%値	基準又は目標	基準又は目標との整合状況	1	一宮市島崎1丁目・西側	0.01266	0.026	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。	○	一宮市平島1丁目・東側	0.01323	0.027	○	2	一宮市朝日2丁目・西側	0.01304	0.026	○	一宮市赤見3丁目・東側	0.01384	0.027	○	3	一宮市佐千原梅坪・西側	0.01291	0.026	○	一宮市佐千原梅坪・東側	0.01377	0.027	○	4	一宮市更屋敷五反畑・西側	0.01221	0.025	○	一宮市更屋敷五反畑・東側	0.01279	0.026	○	5	一宮市浅野花ノ木・西側	0.01200	0.025	○	一宮市浅野花ノ木・東側	0.01188	0.025	○	6	一宮市両郷町3丁目・西側	0.01071	0.024	○	一宮市常願通9丁目・東側	0.01072	0.024	○	予測地点番号	予測地点	年平均值	日平均値の年間2%除外値	基準又は目標	基準又は目標との整合状況	1	一宮市島崎1丁目・西側	0.017161	0.043	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であること。	○	一宮市平島1丁目・東側	0.017197	0.043	○	2	一宮市朝日2丁目・西側	0.017184	0.043	○	一宮市赤見3丁目・東側	0.017235	0.043	○	3	一宮市佐千原梅坪・西側	0.017176	0.043	○	一宮市佐千原梅坪・東側	0.017230	0.043	○	4	一宮市更屋敷五反畑・西側	0.017135	0.043	○	一宮市更屋敷五反畑・東側	0.017169	0.043	○	5	一宮市浅野花ノ木・西側	0.017126	0.043	○	一宮市浅野花ノ木・東側	0.017119	0.043	○	6	一宮市両郷町3丁目・西側	0.017051	0.043	○	一宮市常願通9丁目・東側	0.017052	0.043	○
予測地点番号	予測地点	年平均值	日平均値の年間98%値	基準又は目標	基準又は目標との整合状況																																																																																																																											
1	一宮市島崎1丁目・西側	0.01266	0.026	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。	○																																																																																																																											
	一宮市平島1丁目・東側	0.01323	0.027		○																																																																																																																											
2	一宮市朝日2丁目・西側	0.01304	0.026		○																																																																																																																											
	一宮市赤見3丁目・東側	0.01384	0.027		○																																																																																																																											
3	一宮市佐千原梅坪・西側	0.01291	0.026		○																																																																																																																											
	一宮市佐千原梅坪・東側	0.01377	0.027		○																																																																																																																											
4	一宮市更屋敷五反畑・西側	0.01221	0.025		○																																																																																																																											
	一宮市更屋敷五反畑・東側	0.01279	0.026		○																																																																																																																											
5	一宮市浅野花ノ木・西側	0.01200	0.025		○																																																																																																																											
	一宮市浅野花ノ木・東側	0.01188	0.025		○																																																																																																																											
6	一宮市両郷町3丁目・西側	0.01071	0.024		○																																																																																																																											
	一宮市常願通9丁目・東側	0.01072	0.024		○																																																																																																																											
予測地点番号	予測地点	年平均值	日平均値の年間2%除外値	基準又は目標	基準又は目標との整合状況																																																																																																																											
1	一宮市島崎1丁目・西側	0.017161	0.043	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であること。	○																																																																																																																											
	一宮市平島1丁目・東側	0.017197	0.043		○																																																																																																																											
2	一宮市朝日2丁目・西側	0.017184	0.043		○																																																																																																																											
	一宮市赤見3丁目・東側	0.017235	0.043		○																																																																																																																											
3	一宮市佐千原梅坪・西側	0.017176	0.043		○																																																																																																																											
	一宮市佐千原梅坪・東側	0.017230	0.043		○																																																																																																																											
4	一宮市更屋敷五反畑・西側	0.017135	0.043		○																																																																																																																											
	一宮市更屋敷五反畑・東側	0.017169	0.043		○																																																																																																																											
5	一宮市浅野花ノ木・西側	0.017126	0.043		○																																																																																																																											
	一宮市浅野花ノ木・東側	0.017119	0.043		○																																																																																																																											
6	一宮市両郷町3丁目・西側	0.017051	0.043		○																																																																																																																											
	一宮市常願通9丁目・東側	0.017052	0.043		○																																																																																																																											

表 11-1(4) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																
大気質	二酸化窒素 浮遊粒子状物質	土地又は工作物の存在及び供用(自動車の走行)	<p>■気象の状況 建設機械の稼働に係る二酸化窒素及び浮遊粒子状物質と同様です。</p> <p>■大気質の状況 建設機械の稼働に係る二酸化窒素及び浮遊粒子状物質と同様です。</p> <p>■道路の状況 交通量及び走行速度の状況は以下のとおりです。 <交通量></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">調査地点</th> <th rowspan="2">調査対象道路</th> <th colspan="2">交通量(台/24時間)</th> </tr> <tr> <th>大型車類</th> <th>小型車類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">①</td> <td rowspan="2">島崎1丁目交差点～下浅野交差点</td> <td>名古屋高速道路一宮線一宮東入口</td> <td>258</td> <td>2,633</td> </tr> <tr> <td>国道22号</td> <td>6,796</td> <td>43,590</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">②</td> <td rowspan="2">下浅野交差点～浅野交差点</td> <td>名古屋高速道路一宮線一宮東出口</td> <td>1,247</td> <td>7,150</td> </tr> <tr> <td>国道22号</td> <td>6,395</td> <td>42,041</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>富士4丁目交差点～朝日2丁目交差点</td> <td>国道22号</td> <td>8,335</td> <td>51,859</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>朝日2丁目交差点～朝日3丁目交差点</td> <td>国道22号</td> <td>8,171</td> <td>51,040</td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td>朝日3丁目交差点～両郷町交差点</td> <td>国道22号</td> <td>8,270</td> <td>50,145</td> </tr> <tr> <td>⑥</td> <td>両郷町交差点～常願通7丁目交差点</td> <td>国道22号</td> <td>7,681</td> <td>45,849</td> </tr> <tr> <td>⑦</td> <td>常願通7丁目交差点～東島町交差点</td> <td>国道22号</td> <td>8,068</td> <td>47,426</td> </tr> <tr> <td>⑧</td> <td>東島町交差点～中島通3丁目交差点</td> <td>国道22号</td> <td>8,072</td> <td>46,626</td> </tr> <tr> <td>⑨</td> <td>西島町3丁目交差点～高田西交差点</td> <td>国道22号</td> <td>7,827</td> <td>44,236</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">⑩</td> <td rowspan="2">高田西交差点～大毛西交差点</td> <td>国道22号</td> <td>7,754</td> <td>42,174</td> </tr> <tr> <td>一宮木曾川IC 国道22号南行・オンランプ</td> <td>1,004</td> <td>2,207</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>国道22号北行・オンランプ</td> <td>215</td> <td>901</td> </tr> <tr> <td>⑪</td> <td>和光交差点～朝日2丁目交差点</td> <td>県道小折一宮線</td> <td>979</td> <td>13,462</td> </tr> <tr> <td>⑫</td> <td>朝日2丁目交差点～清水交差点</td> <td>県道小折一宮線</td> <td>876</td> <td>11,566</td> </tr> <tr> <td>⑬</td> <td>朝日1丁目～朝日3丁目交差点</td> <td>市道0237号線</td> <td>79</td> <td>5,964</td> </tr> <tr> <td>⑭</td> <td>朝日3丁目交差点～大赤見辻ノ御堂</td> <td>市道0237号線</td> <td>98</td> <td>5,322</td> </tr> <tr> <td>⑮</td> <td>中保健センター前交差点～東島町交差点</td> <td>市道0103号線</td> <td>456</td> <td>5,974</td> </tr> <tr> <td>⑯</td> <td>東島町交差点～県道大垣江南線</td> <td>市道0103号線</td> <td>348</td> <td>5,269</td> </tr> </tbody> </table> <p><走行速度(平均走行速度及び法定速度又は規制速度)></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>調査地点</th> <th>調査対象道路</th> <th>平均走行速度(km/h)</th> <th>法定速度又は規制速度(km/h)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>一宮市浅野大西東</td> <td>国道22号</td> <td>59</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>一宮市朝日2丁目(一宮市民会館駐車場)</td> <td>国道22号</td> <td>59</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>一宮市高畑町2丁目</td> <td>国道22号</td> <td>60</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>一宮市高田藪田</td> <td>国道22号</td> <td>59</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>一宮市高田七夕田</td> <td>国道22号</td> <td>60</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table>	番号	調査地点	調査対象道路	交通量(台/24時間)		大型車類	小型車類	①	島崎1丁目交差点～下浅野交差点	名古屋高速道路一宮線一宮東入口	258	2,633	国道22号	6,796	43,590	②	下浅野交差点～浅野交差点	名古屋高速道路一宮線一宮東出口	1,247	7,150	国道22号	6,395	42,041	③	富士4丁目交差点～朝日2丁目交差点	国道22号	8,335	51,859	④	朝日2丁目交差点～朝日3丁目交差点	国道22号	8,171	51,040	⑤	朝日3丁目交差点～両郷町交差点	国道22号	8,270	50,145	⑥	両郷町交差点～常願通7丁目交差点	国道22号	7,681	45,849	⑦	常願通7丁目交差点～東島町交差点	国道22号	8,068	47,426	⑧	東島町交差点～中島通3丁目交差点	国道22号	8,072	46,626	⑨	西島町3丁目交差点～高田西交差点	国道22号	7,827	44,236	⑩	高田西交差点～大毛西交差点	国道22号	7,754	42,174	一宮木曾川IC 国道22号南行・オンランプ	1,004	2,207			国道22号北行・オンランプ	215	901	⑪	和光交差点～朝日2丁目交差点	県道小折一宮線	979	13,462	⑫	朝日2丁目交差点～清水交差点	県道小折一宮線	876	11,566	⑬	朝日1丁目～朝日3丁目交差点	市道0237号線	79	5,964	⑭	朝日3丁目交差点～大赤見辻ノ御堂	市道0237号線	98	5,322	⑮	中保健センター前交差点～東島町交差点	市道0103号線	456	5,974	⑯	東島町交差点～県道大垣江南線	市道0103号線	348	5,269	番号	調査地点	調査対象道路	平均走行速度(km/h)	法定速度又は規制速度(km/h)	1	一宮市浅野大西東	国道22号	59	60	2	一宮市朝日2丁目(一宮市民会館駐車場)	国道22号	59	60	3	一宮市高畑町2丁目	国道22号	60	60	4	一宮市高田藪田	国道22号	59	60	5	一宮市高田七夕田	国道22号	60	60	<p>■二酸化窒素 予測の結果、対象道路周辺における二酸化窒素の道路寄与濃度の年平均値は、0.001～0.003ppmとなります。 対象道路周辺におけるバックグラウンド濃度を含めた二酸化窒素の年平均値は0.011～0.013ppm、これを基に換算した日平均値の年間98%値は、対象道路周辺においては0.024～0.026ppmとなり、二酸化窒素に係る環境基準に定められた値(0.04ppmから0.06ppmまでの範囲内)以下になると予測されます。</p> <p><窒素酸化物、二酸化窒素の予測結果></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">番号</th> <th rowspan="3">予測地点</th> <th rowspan="3">断面</th> <th rowspan="3">予測高さ(m)</th> <th>窒素酸化物</th> <th colspan="4">二酸化窒素</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">年平均値</th> <th colspan="3">年平均値</th> <th rowspan="2">日平均値の年間98%値(ppm)</th> </tr> <tr> <th>寄与濃度(ppm)</th> <th>寄与濃度(ppm)</th> <th>BG濃度(ppm)</th> <th>計(ppm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1</td> <td rowspan="2">一宮市浅野長池</td> <td>西側</td> <td>1.5</td> <td>0.005</td> <td>0.002</td> <td rowspan="10">0.010</td> <td>0.012</td> <td>0.026</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>1.5</td> <td>0.005</td> <td>0.003</td> <td>0.013</td> <td>0.026</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2</td> <td rowspan="2">一宮市朝日2丁目・一宮市赤見3丁目</td> <td>西側</td> <td>1.5</td> <td>0.004</td> <td>0.002</td> <td>0.012</td> <td>0.025</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>1.5</td> <td>0.004</td> <td>0.002</td> <td>0.012</td> <td>0.025</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3</td> <td rowspan="2">一宮市高畑町2丁目・一宮市東島町2丁目</td> <td>西側</td> <td>1.5</td> <td>0.004</td> <td>0.002</td> <td>0.012</td> <td>0.025</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>1.5</td> <td>0.004</td> <td>0.002</td> <td>0.012</td> <td>0.025</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">4</td> <td rowspan="2">一宮市佐千原梅坪</td> <td>西側</td> <td>1.5</td> <td>0.004</td> <td>0.002</td> <td>0.012</td> <td>0.025</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>1.5</td> <td>0.005</td> <td>0.002</td> <td>0.012</td> <td>0.026</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>一宮市大毛八幡</td> <td>南西側</td> <td>1.5</td> <td>0.003</td> <td>0.001</td> <td>0.011</td> <td>0.024</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) BG濃度:バックグラウンド濃度</p> <p>■浮遊粒子状物質 予測の結果、対象道路周辺における浮遊粒子状物質の道路寄与濃度の年平均値は、0.0001～0.0002mg/m³となります。 対象道路周辺におけるバックグラウンド濃度を含めた浮遊粒子状物質の年平均値は0.0171～0.0172mg/m³となります。これを基に換算した日平均値の年間2%除外値は、対象道路周辺においては0.0432～0.0433mg/m³となり、浮遊粒子状物質に係る環境基準に定められた値(0.10mg/m³)以下になると予測されます。</p> <p><浮遊粒子状物質の予測結果></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">番号</th> <th rowspan="3">予測地点</th> <th rowspan="3">断面</th> <th rowspan="3">予測高さ(m)</th> <th colspan="3">浮遊粒子状物質</th> <th rowspan="3">日平均値の年間2%除外値(mg/m³)</th> </tr> <tr> <th colspan="3">年平均値</th> </tr> <tr> <th>寄与濃度(mg/m³)</th> <th>BG濃度(mg/m³)</th> <th>計(mg/m³)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1</td> <td rowspan="2">一宮市浅野長池</td> <td>西側</td> <td>1.5</td> <td>0.0001</td> <td rowspan="10">0.017</td> <td>0.0171</td> <td>0.0433</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>1.5</td> <td>0.0002</td> <td>0.0172</td> <td>0.0433</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2</td> <td rowspan="2">一宮市朝日2丁目・一宮市赤見3丁目</td> <td>西側</td> <td>1.5</td> <td>0.0001</td> <td>0.0171</td> <td>0.0432</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>1.5</td> <td>0.0001</td> <td>0.0171</td> <td>0.0433</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3</td> <td rowspan="2">一宮市高畑町2丁目・一宮市東島町2丁目</td> <td>西側</td> <td>1.5</td> <td>0.0001</td> <td>0.0171</td> <td>0.0432</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>1.5</td> <td>0.0001</td> <td>0.0171</td> <td>0.0433</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">4</td> <td rowspan="2">一宮市佐千原梅坪</td> <td>西側</td> <td>1.5</td> <td>0.0001</td> <td>0.0171</td> <td>0.0433</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>1.5</td> <td>0.0001</td> <td>0.0171</td> <td>0.0433</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>一宮市大毛八幡</td> <td>南西側</td> <td>1.5</td> <td>0.0001</td> <td>0.0171</td> <td>0.0432</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) BG濃度:バックグラウンド濃度</p>	番号	予測地点	断面	予測高さ(m)	窒素酸化物	二酸化窒素				年平均値	年平均値			日平均値の年間98%値(ppm)	寄与濃度(ppm)	寄与濃度(ppm)	BG濃度(ppm)	計(ppm)	1	一宮市浅野長池	西側	1.5	0.005	0.002	0.010	0.012	0.026	東側	1.5	0.005	0.003	0.013	0.026	2	一宮市朝日2丁目・一宮市赤見3丁目	西側	1.5	0.004	0.002	0.012	0.025	東側	1.5	0.004	0.002	0.012	0.025	3	一宮市高畑町2丁目・一宮市東島町2丁目	西側	1.5	0.004	0.002	0.012	0.025	東側	1.5	0.004	0.002	0.012	0.025	4	一宮市佐千原梅坪	西側	1.5	0.004	0.002	0.012	0.025	東側	1.5	0.005	0.002	0.012	0.026	5	一宮市大毛八幡	南西側	1.5	0.003	0.001	0.011	0.024	番号	予測地点	断面	予測高さ(m)	浮遊粒子状物質			日平均値の年間2%除外値(mg/m ³)	年平均値			寄与濃度(mg/m ³)	BG濃度(mg/m ³)	計(mg/m ³)	1	一宮市浅野長池	西側	1.5	0.0001	0.017	0.0171	0.0433	東側	1.5	0.0002	0.0172	0.0433	2	一宮市朝日2丁目・一宮市赤見3丁目	西側	1.5	0.0001	0.0171	0.0432	東側	1.5	0.0001	0.0171	0.0433	3	一宮市高畑町2丁目・一宮市東島町2丁目	西側	1.5	0.0001	0.0171	0.0432	東側	1.5	0.0001	0.0171	0.0433	4	一宮市佐千原梅坪	西側	1.5	0.0001	0.0171	0.0433	東側	1.5	0.0001	0.0171	0.0433	5	一宮市大毛八幡	南西側	1.5	0.0001	0.0171	0.0432		
			番号				調査地点	調査対象道路	交通量(台/24時間)																																																																																																																																																																																																																																																																																									
大型車類	小型車類																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
①	島崎1丁目交差点～下浅野交差点	名古屋高速道路一宮線一宮東入口	258	2,633																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		国道22号	6,796	43,590																																																																																																																																																																																																																																																																																														
②	下浅野交差点～浅野交差点	名古屋高速道路一宮線一宮東出口	1,247	7,150																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		国道22号	6,395	42,041																																																																																																																																																																																																																																																																																														
③	富士4丁目交差点～朝日2丁目交差点	国道22号	8,335	51,859																																																																																																																																																																																																																																																																																														
④	朝日2丁目交差点～朝日3丁目交差点	国道22号	8,171	51,040																																																																																																																																																																																																																																																																																														
⑤	朝日3丁目交差点～両郷町交差点	国道22号	8,270	50,145																																																																																																																																																																																																																																																																																														
⑥	両郷町交差点～常願通7丁目交差点	国道22号	7,681	45,849																																																																																																																																																																																																																																																																																														
⑦	常願通7丁目交差点～東島町交差点	国道22号	8,068	47,426																																																																																																																																																																																																																																																																																														
⑧	東島町交差点～中島通3丁目交差点	国道22号	8,072	46,626																																																																																																																																																																																																																																																																																														
⑨	西島町3丁目交差点～高田西交差点	国道22号	7,827	44,236																																																																																																																																																																																																																																																																																														
⑩	高田西交差点～大毛西交差点	国道22号	7,754	42,174																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		一宮木曾川IC 国道22号南行・オンランプ	1,004	2,207																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		国道22号北行・オンランプ	215	901																																																																																																																																																																																																																																																																																														
⑪	和光交差点～朝日2丁目交差点	県道小折一宮線	979	13,462																																																																																																																																																																																																																																																																																														
⑫	朝日2丁目交差点～清水交差点	県道小折一宮線	876	11,566																																																																																																																																																																																																																																																																																														
⑬	朝日1丁目～朝日3丁目交差点	市道0237号線	79	5,964																																																																																																																																																																																																																																																																																														
⑭	朝日3丁目交差点～大赤見辻ノ御堂	市道0237号線	98	5,322																																																																																																																																																																																																																																																																																														
⑮	中保健センター前交差点～東島町交差点	市道0103号線	456	5,974																																																																																																																																																																																																																																																																																														
⑯	東島町交差点～県道大垣江南線	市道0103号線	348	5,269																																																																																																																																																																																																																																																																																														
番号	調査地点	調査対象道路	平均走行速度(km/h)	法定速度又は規制速度(km/h)																																																																																																																																																																																																																																																																																														
1	一宮市浅野大西東	国道22号	59	60																																																																																																																																																																																																																																																																																														
2	一宮市朝日2丁目(一宮市民会館駐車場)	国道22号	59	60																																																																																																																																																																																																																																																																																														
3	一宮市高畑町2丁目	国道22号	60	60																																																																																																																																																																																																																																																																																														
4	一宮市高田藪田	国道22号	59	60																																																																																																																																																																																																																																																																																														
5	一宮市高田七夕田	国道22号	60	60																																																																																																																																																																																																																																																																																														
番号	予測地点	断面	予測高さ(m)	窒素酸化物	二酸化窒素																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				年平均値	年平均値			日平均値の年間98%値(ppm)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
					寄与濃度(ppm)	寄与濃度(ppm)	BG濃度(ppm)		計(ppm)																																																																																																																																																																																																																																																																																									
1	一宮市浅野長池	西側	1.5	0.005	0.002	0.010	0.012	0.026																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		東側	1.5	0.005	0.003		0.013	0.026																																																																																																																																																																																																																																																																																										
2	一宮市朝日2丁目・一宮市赤見3丁目	西側	1.5	0.004	0.002		0.012	0.025																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		東側	1.5	0.004	0.002		0.012	0.025																																																																																																																																																																																																																																																																																										
3	一宮市高畑町2丁目・一宮市東島町2丁目	西側	1.5	0.004	0.002		0.012	0.025																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		東側	1.5	0.004	0.002		0.012	0.025																																																																																																																																																																																																																																																																																										
4	一宮市佐千原梅坪	西側	1.5	0.004	0.002		0.012	0.025																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		東側	1.5	0.005	0.002		0.012	0.026																																																																																																																																																																																																																																																																																										
5	一宮市大毛八幡	南西側	1.5	0.003	0.001		0.011	0.024																																																																																																																																																																																																																																																																																										
番号	予測地点	断面	予測高さ(m)	浮遊粒子状物質			日平均値の年間2%除外値(mg/m ³)																																																																																																																																																																																																																																																																																											
				年平均値																																																																																																																																																																																																																																																																																														
				寄与濃度(mg/m ³)	BG濃度(mg/m ³)	計(mg/m ³)																																																																																																																																																																																																																																																																																												
1	一宮市浅野長池	西側	1.5	0.0001	0.017	0.0171	0.0433																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		東側	1.5	0.0002		0.0172	0.0433																																																																																																																																																																																																																																																																																											
2	一宮市朝日2丁目・一宮市赤見3丁目	西側	1.5	0.0001		0.0171	0.0432																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		東側	1.5	0.0001		0.0171	0.0433																																																																																																																																																																																																																																																																																											
3	一宮市高畑町2丁目・一宮市東島町2丁目	西側	1.5	0.0001		0.0171	0.0432																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		東側	1.5	0.0001		0.0171	0.0433																																																																																																																																																																																																																																																																																											
4	一宮市佐千原梅坪	西側	1.5	0.0001		0.0171	0.0433																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		東側	1.5	0.0001		0.0171	0.0433																																																																																																																																																																																																																																																																																											
5	一宮市大毛八幡	南西側	1.5	0.0001		0.0171	0.0432																																																																																																																																																																																																																																																																																											

表 11-1 (5) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果																																																																																																																																
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																																																																				
大気質	二酸化窒素 浮遊粒子状物質	土地又は工 作物の存在 及び供用(自 動車の走行)			<p>予測の結果、自動車の走行に係る二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の濃度は環境基準に定められた値以下になると予測されたことから、環境保全措置の検討は行わないこととしました。</p> <p>なお、事業実施段階においては、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の低減に係る技術開発の状況を踏まえ、必要に応じ、事業者の実行可能な範囲内でより良い技術を導入します。</p>	<p>■回避又は低減に係る評価 対象道路は、概ね国道 22 号上に整備されるため、環境影響を国道 22 号沿道から極力広げない計画としています。</p> <p>このことから、自動車の走行に係る二酸化窒素及び浮遊粒子状物質に関する影響は、事業者により実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されていると評価します。</p> <p>■基準又は目標との整合性の検討 対象道路周辺の各予測地点における二酸化窒素の日平均値の年間 98%値は、0.024~0.026ppm となり、「二酸化窒素に係る環境基準について」(昭和 53 年環境庁告示第 38 号)に基づく環境基準との整合が図られていると評価します。</p> <p>対象道路周辺の各予測地点における浮遊粒子状物質の日平均値の年間 2%除外値はに示すとおり 0.0432~0.0433mg/m³ となり、「大気の汚染に係る環境基準について」(昭和 48 年環境庁告示第 25 号)に基づく環境基準との整合が図られていると評価します。</p> <p><整合を図る基準又は目標との整合性に係る評価結果(二酸化窒素)></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>予測地点</th> <th>断面</th> <th>予測高さ(m)</th> <th>年平均値(ppm)</th> <th>日平均値の年間 98%値(ppm)</th> <th>基準又は目標</th> <th>基準又は目標との整合状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1</td> <td rowspan="2">一宮市浅野長池</td> <td>西側</td> <td>1.5</td> <td>0.012</td> <td>0.026</td> <td rowspan="10">1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までのゾーン内又はそれ以下であること。</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>1.5</td> <td>0.013</td> <td>0.026</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2</td> <td rowspan="2">一宮市朝日 2 丁目・一宮市赤見 3 丁目</td> <td>西側</td> <td>1.5</td> <td>0.012</td> <td>0.025</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>1.5</td> <td>0.012</td> <td>0.025</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3</td> <td rowspan="2">一宮市高畑町 2 丁目・一宮市東島町 2 丁目</td> <td>西側</td> <td>1.5</td> <td>0.012</td> <td>0.025</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>1.5</td> <td>0.012</td> <td>0.025</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">4</td> <td rowspan="2">一宮市佐千原梅坪</td> <td>西側</td> <td>1.5</td> <td>0.012</td> <td>0.025</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>1.5</td> <td>0.012</td> <td>0.026</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>一宮市大毛八幡</td> <td>南西側</td> <td>1.5</td> <td>0.011</td> <td>0.024</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p><整合を図る基準又は目標との整合性に係る評価結果(浮遊粒子状物質)></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>予測地点</th> <th>断面</th> <th>予測高さ(m)</th> <th>年平均値(mg/m³)</th> <th>日平均値の年間 2%除外値(mg/m³)</th> <th>基準又は目標</th> <th>基準又は目標との整合状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1</td> <td rowspan="2">一宮市浅野長池</td> <td>西側</td> <td>1.5</td> <td>0.0171</td> <td>0.0433</td> <td rowspan="10">1 時間値の 1 日平均値が 0.10mg/m³ 以下であること。</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>1.5</td> <td>0.0172</td> <td>0.0433</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2</td> <td rowspan="2">一宮市朝日 2 丁目・一宮市赤見 3 丁目</td> <td>西側</td> <td>1.5</td> <td>0.0171</td> <td>0.0432</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>1.5</td> <td>0.0171</td> <td>0.0433</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3</td> <td rowspan="2">一宮市高畑町 2 丁目・一宮市東島町 2 丁目</td> <td>西側</td> <td>1.5</td> <td>0.0171</td> <td>0.0432</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>1.5</td> <td>0.0171</td> <td>0.0433</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">4</td> <td rowspan="2">一宮市佐千原梅坪</td> <td>西側</td> <td>1.5</td> <td>0.0171</td> <td>0.0433</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>1.5</td> <td>0.0171</td> <td>0.0433</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>一宮市大毛八幡</td> <td>南西側</td> <td>1.5</td> <td>0.0171</td> <td>0.0432</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	番号	予測地点	断面	予測高さ(m)	年平均値(ppm)	日平均値の年間 98%値(ppm)	基準又は目標	基準又は目標との整合状況	1	一宮市浅野長池	西側	1.5	0.012	0.026	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までのゾーン内又はそれ以下であること。	○	東側	1.5	0.013	0.026	○	2	一宮市朝日 2 丁目・一宮市赤見 3 丁目	西側	1.5	0.012	0.025	○	東側	1.5	0.012	0.025	○	3	一宮市高畑町 2 丁目・一宮市東島町 2 丁目	西側	1.5	0.012	0.025	○	東側	1.5	0.012	0.025	○	4	一宮市佐千原梅坪	西側	1.5	0.012	0.025	○	東側	1.5	0.012	0.026	○	5	一宮市大毛八幡	南西側	1.5	0.011	0.024	○	番号	予測地点	断面	予測高さ(m)	年平均値(mg/m ³)	日平均値の年間 2%除外値(mg/m ³)	基準又は目標	基準又は目標との整合状況	1	一宮市浅野長池	西側	1.5	0.0171	0.0433	1 時間値の 1 日平均値が 0.10mg/m ³ 以下であること。	○	東側	1.5	0.0172	0.0433	○	2	一宮市朝日 2 丁目・一宮市赤見 3 丁目	西側	1.5	0.0171	0.0432	○	東側	1.5	0.0171	0.0433	○	3	一宮市高畑町 2 丁目・一宮市東島町 2 丁目	西側	1.5	0.0171	0.0432	○	東側	1.5	0.0171	0.0433	○	4	一宮市佐千原梅坪	西側	1.5	0.0171	0.0433	○	東側	1.5	0.0171	0.0433	○	5	一宮市大毛八幡	南西側	1.5	0.0171	0.0432	○
番号	予測地点	断面	予測高さ(m)	年平均値(ppm)	日平均値の年間 98%値(ppm)	基準又は目標	基準又は目標との整合状況																																																																																																																															
1	一宮市浅野長池	西側	1.5	0.012	0.026	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までのゾーン内又はそれ以下であること。	○																																																																																																																															
		東側	1.5	0.013	0.026		○																																																																																																																															
2	一宮市朝日 2 丁目・一宮市赤見 3 丁目	西側	1.5	0.012	0.025		○																																																																																																																															
		東側	1.5	0.012	0.025		○																																																																																																																															
3	一宮市高畑町 2 丁目・一宮市東島町 2 丁目	西側	1.5	0.012	0.025		○																																																																																																																															
		東側	1.5	0.012	0.025		○																																																																																																																															
4	一宮市佐千原梅坪	西側	1.5	0.012	0.025		○																																																																																																																															
		東側	1.5	0.012	0.026		○																																																																																																																															
5	一宮市大毛八幡	南西側	1.5	0.011	0.024		○																																																																																																																															
番号	予測地点	断面	予測高さ(m)	年平均値(mg/m ³)	日平均値の年間 2%除外値(mg/m ³)		基準又は目標	基準又は目標との整合状況																																																																																																																														
1	一宮市浅野長池	西側	1.5	0.0171	0.0433	1 時間値の 1 日平均値が 0.10mg/m ³ 以下であること。	○																																																																																																																															
		東側	1.5	0.0172	0.0433		○																																																																																																																															
2	一宮市朝日 2 丁目・一宮市赤見 3 丁目	西側	1.5	0.0171	0.0432		○																																																																																																																															
		東側	1.5	0.0171	0.0433		○																																																																																																																															
3	一宮市高畑町 2 丁目・一宮市東島町 2 丁目	西側	1.5	0.0171	0.0432		○																																																																																																																															
		東側	1.5	0.0171	0.0433		○																																																																																																																															
4	一宮市佐千原梅坪	西側	1.5	0.0171	0.0433		○																																																																																																																															
		東側	1.5	0.0171	0.0433		○																																																																																																																															
5	一宮市大毛八幡	南西側	1.5	0.0171	0.0432		○																																																																																																																															

表 11-1(6) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素 の大区分	項 目		調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果																																					
	環境要素 の区分	影響要因 の区分																																									
大気質	粉じん等	工事の実施 (建設機械 の稼働)	<p>■気象の状況 建設機械の稼働に係る二酸化窒素及び浮遊粒子状物質と同様です。</p>	<p>予測の結果、建設機械の稼働に係る季節別の降下ばいじん量は、2.9～7.2t/km²/月となり、すべての地点において、「参考となる値」である10t/km²/月以下になると予測されます。 「参考となる値」とは、スパイクタイヤ粉じんにおける生活環境の保全が必要な地域の指標を参考とした目安20t/km²/月^{※1}から、降下ばいじん量の比較的高い地域の値である10t/km²/月を差し引いて設定された値です。</p> <p>※1「スパイクタイヤ粉じんの発生の防止に関する法律の施行について」 (平成2年7月、環大自第84号)</p> <p><粉じん等の予測結果></p> <p style="text-align: right;">[単位：t/km²/月]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">ユニット</th> <th rowspan="2">方向</th> <th colspan="4">降下ばいじん量</th> <th rowspan="2">参考 とな る値</th> </tr> <tr> <th>春</th> <th>夏</th> <th>秋</th> <th>冬</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1</td> <td rowspan="2">土砂掘削</td> <td>西側</td> <td>3.6</td> <td>3.9</td> <td>5.4</td> <td>4.7</td> <td rowspan="4">10</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>5.7</td> <td>6.3</td> <td>7.2</td> <td>6.8</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2</td> <td rowspan="2">土砂掘削</td> <td>西側</td> <td>2.9</td> <td>3.1</td> <td>4.4</td> <td>3.9</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>3.8</td> <td>4.4</td> <td>4.3</td> <td>4.0</td> </tr> </tbody> </table>	番号	ユニット	方向	降下ばいじん量				参考 とな る値	春	夏	秋	冬	1	土砂掘削	西側	3.6	3.9	5.4	4.7	10	東側	5.7	6.3	7.2	6.8	2	土砂掘削	西側	2.9	3.1	4.4	3.9	東側	3.8	4.4	4.3	4.0	<p>予測の結果、建設機械の稼働に係る粉じん等の影響については、季節別の降下ばいじん量が「参考となる値」である10t/km²/月以下になると予測されることから、環境保全措置の検討は行わないこととしました。</p>	<p>■回避又は低減に係る評価 対象道路は、概ね国道22号上に整備されるため、概ね既存道路の敷地内で工事を実施する計画としています。また、環境保全への配慮事項として、工事施工ヤードにおける散水や必要に応じた仮囲い等の設置を行うことにより、粉じん等の飛散を防止する計画としています。さらに、予測の結果、建設機械の稼働に係る粉じん等の影響については、季節別の降下ばいじん量が「参考となる値」である10t/km²/月以下となります。これらのことから、建設機械の稼働に係る粉じん等の影響は、事業者により実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されていると評価します。</p>
番号	ユニット	方向	降下ばいじん量					参考 とな る値																																			
			春	夏	秋	冬																																					
1	土砂掘削	西側	3.6	3.9	5.4	4.7	10																																				
		東側	5.7	6.3	7.2	6.8																																					
2	土砂掘削	西側	2.9	3.1	4.4	3.9																																					
		東側	3.8	4.4	4.3	4.0																																					

表 11-1(7) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果																																																																								
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																												
大気質	粉じん等	工事の実施（資材及び機械の運搬に用いる車両の運行）	<p>■気象の状況 建設機械の稼働に係る二酸化窒素及び浮遊粒子状物質と同様です。</p> <p>■道路の状況 資材及び機械の運搬に用いる車両の運行に係る二酸化窒素及び浮遊粒子状物質と同様です。</p>	<p>予測の結果、工事用車両の運行に係る季節別の降下ばいじん量は、0.3～1.1t/km²/月となり、すべての地点において、「参考となる値」である10t/km²/月以下になると予測されます。</p> <p>「参考となる値」とは、スパイクタイヤ粉じんにおける生活環境の保全が必要な地域の指標を参考とした目安20t/km²/月^{※1}から、降下ばいじん量の比較的高い地域の値である10t/km²/月を差し引いて設定された値です。</p> <p>※1「スパイクタイヤ粉じんの発生防止に関する法律の施行について」（平成2年7月、環大自第84号）</p> <p><粉じん等の予測結果></p> <p style="text-align: right;">[単位：t/km²/月]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="4">降下ばいじん量</th> <th rowspan="2">参考となる値</th> </tr> <tr> <th>春</th> <th>夏</th> <th>秋</th> <th>冬</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1</td> <td rowspan="2">一宮市島崎1丁目・ 一宮市平島1丁目</td> <td>西側</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td rowspan="14">10</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2</td> <td rowspan="2">一宮市朝日2丁目・ 一宮市赤見3丁目</td> <td>西側</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>0.6</td> <td>0.7</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3</td> <td rowspan="2">一宮市佐千原梅坪</td> <td>西側</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>0.7</td> <td>0.7</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">4</td> <td rowspan="2">一宮市更屋敷五反畑</td> <td>西側</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">5</td> <td rowspan="2">一宮市浅野花ノ木</td> <td>西側</td> <td>0.7</td> <td>0.6</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>0.4</td> <td>0.6</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">6</td> <td rowspan="2">一宮市両郷町3丁目・ 一宮市常願通9丁目</td> <td>西側</td> <td>0.6</td> <td>0.5</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>0.4</td> <td>0.5</td> <td>0.4</td> </tr> </tbody> </table>	番号	予測地点	降下ばいじん量				参考となる値	春	夏	秋	冬	1	一宮市島崎1丁目・ 一宮市平島1丁目	西側	0.4	0.4	0.4	10	東側	0.6	0.6	0.8	2	一宮市朝日2丁目・ 一宮市赤見3丁目	西側	0.4	0.4	0.6	東側	0.6	0.7	0.7	3	一宮市佐千原梅坪	西側	0.5	0.5	0.8	東側	0.7	0.7	0.7	4	一宮市更屋敷五反畑	西側	0.5	0.5	0.7	東側	0.6	0.6	0.6	5	一宮市浅野花ノ木	西側	0.7	0.6	1.0	東側	0.4	0.6	0.5	6	一宮市両郷町3丁目・ 一宮市常願通9丁目	西側	0.6	0.5	0.9	東側	0.4	0.5	0.4	<p>予測の結果、工事用車両の運行に係る粉じん等の影響については、季節別の降下ばいじん量が「参考となる値」である10t/km²/月以下になると予測されることから、環境保全措置の検討は行わないこととしました。</p> <p>なお、事業実施段階において、工事用車両の運行に係る粉じん等の低減に係る技術開発の状況を踏まえ、事業者の実行可能な範囲内でより良い技術を導入します。</p>	<p>■回避又は低減に係る評価 工事用車両の運行ルートは、集落や市街地における生活道路の通過を避け、既存の幹線道路を極力利用する計画としています。また、環境保全の配慮事項として、工事用車両のタイヤ洗浄を行うことにより、粉じん等の飛散を防止する計画としています。さらに、予測の結果、工事用車両の運行に係る粉じん等の影響については、季節別の降下ばいじん量が「参考となる値」である10t/km²/月以下となります。これらのことから、工事用車両の運行に係る粉じん等に関する影響は、事業者により実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されていると評価します。</p>
番号	予測地点	降下ばいじん量					参考となる値																																																																							
		春	夏	秋	冬																																																																									
1	一宮市島崎1丁目・ 一宮市平島1丁目	西側	0.4	0.4	0.4	10																																																																								
		東側	0.6	0.6	0.8																																																																									
2	一宮市朝日2丁目・ 一宮市赤見3丁目	西側	0.4	0.4	0.6																																																																									
		東側	0.6	0.7	0.7																																																																									
3	一宮市佐千原梅坪	西側	0.5	0.5	0.8																																																																									
		東側	0.7	0.7	0.7																																																																									
4	一宮市更屋敷五反畑	西側	0.5	0.5	0.7																																																																									
		東側	0.6	0.6	0.6																																																																									
5	一宮市浅野花ノ木	西側	0.7	0.6	1.0																																																																									
		東側	0.4	0.6	0.5																																																																									
6	一宮市両郷町3丁目・ 一宮市常願通9丁目	西側	0.6	0.5	0.9																																																																									
		東側	0.4	0.5	0.4																																																																									

表 11-1 (8) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果																																																																																																																
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																																																				
騒音	騒音	工事の実施 (建設機械の稼働)	<p>■騒音の状況 調査地点における道路交通騒音の騒音レベルの90%レンジの上端値 (L_{A5}) は69~77 dBの範囲にありました。また、一般環境騒音の騒音レベルの90%レンジの上端値 (L_{A5}) は52~56 dBの範囲にありました。</p> <p><道路交通騒音> [単位: dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>調査地点</th> <th>騒音レベルの90%レンジの上端値 (L_{A5})</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>一宮市浅野大西東</td><td>77</td></tr> <tr><td>2</td><td>一宮市朝日2丁目 (一宮市民会館駐車場)</td><td>73</td></tr> <tr><td>3</td><td>一宮市高畑町2丁目</td><td>72</td></tr> <tr><td>4</td><td>一宮市高田藪田</td><td>69</td></tr> <tr><td>5</td><td>一宮市高田七夕田</td><td>70</td></tr> </tbody> </table> <p><一般環境騒音> [単位: dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>調査地点</th> <th>騒音レベルの90%レンジの上端値 (L_{A5})</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>一宮市浅野山王</td><td>56</td></tr> <tr><td>2</td><td>一宮市朝日2丁目 (大平島公園)</td><td>52</td></tr> <tr><td>3</td><td>一宮市高畑町1丁目</td><td>53</td></tr> <tr><td>4</td><td>一宮市高田神石田</td><td>54</td></tr> <tr><td>5</td><td>一宮市木曾川町門間北屋敷 (伊富利部神社ちびっこ広場)</td><td>52</td></tr> </tbody> </table> <p>■地表面の状況 調査地域の地表面の種類は、主にコンクリート・アスファルト等の固い地面です。</p>	番号	調査地点	騒音レベルの90%レンジの上端値 (L_{A5})	1	一宮市浅野大西東	77	2	一宮市朝日2丁目 (一宮市民会館駐車場)	73	3	一宮市高畑町2丁目	72	4	一宮市高田藪田	69	5	一宮市高田七夕田	70	番号	調査地点	騒音レベルの90%レンジの上端値 (L_{A5})	1	一宮市浅野山王	56	2	一宮市朝日2丁目 (大平島公園)	52	3	一宮市高畑町1丁目	53	4	一宮市高田神石田	54	5	一宮市木曾川町門間北屋敷 (伊富利部神社ちびっこ広場)	52	<p>予測の結果、建設機械の稼働に係る騒音レベル (L_{A5} 又は $L_{A, Fmax, 5}$) は79~99dB となります。 鋼橋架設において、「騒音規制法」(昭和43年法律第98号)に基づく特定建設作業に伴って発生する騒音の規制に関する基準である85dBを超過すると予測されます。</p> <p><騒音レベルの予測結果> [単位: dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>予測地点</th> <th>ユニット</th> <th>予測結果 (L_{A5} 又は $L_{A, Fmax, 5}$)</th> <th>基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">1</td> <td rowspan="2">一宮市赤見4丁目</td> <td>西側</td> <td>オールケーシング</td> <td>79</td> <td rowspan="4">85</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>79</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鋼橋架設</td> <td>西側</td> <td>92</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>92</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2</td> <td rowspan="2">一宮市常願通6丁目・一宮市常願通7丁目</td> <td>西側</td> <td>97</td> <td rowspan="2">99</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>99</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 表中の基準は、「騒音規制法」(昭和43年法律第98号)に基づく特定建設作業に伴って発生する騒音の規制に関する基準を示します。 注2) 表中のユニットは、予測地点の工事の区分における予測対象ユニットを示します。</p>	番号	予測地点	ユニット	予測結果 (L_{A5} 又は $L_{A, Fmax, 5}$)	基準	1	一宮市赤見4丁目	西側	オールケーシング	79	85	東側	79	鋼橋架設	西側	92	東側	92	2	一宮市常願通6丁目・一宮市常願通7丁目	西側	97	99	東側	99	<p>■環境保全措置の検討結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施内容</th> <th>種類</th> <th>位置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">防音シートなどの遮音対策 (防音シート又は防音パネルの設置)</td> <td rowspan="2">防音シート又は防音パネルの設置</td> <td>保全対象があり影響があると予測される地点における工事実施区域周辺</td> </tr> <tr> <td>工事施工ヤードに防音シートなどを設置することによる遮音効果により、騒音が低減されます。</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td colspan="2">建設機械等から発生する大気質の影響が緩和されます。</td> </tr> </tbody> </table> <p>■環境保全措置 (防音シートなどの遮音対策 (防音シート又は防音パネルの設置)) の内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>予測地点</th> <th>環境保全措置の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>一宮市赤見4丁目</td> <td>足場に高さ3.0mの防音シート(2枚)又は防音パネル(1枚)を設置します。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2</td> <td>一宮市常願通6丁目・一宮市常願通7丁目</td> <td>工事敷地境界付近に地表面から高さ3.0mの防音シート(2枚)又は防音パネル(1枚)を設置します。</td> </tr> </tbody> </table>	実施内容	種類	位置	防音シートなどの遮音対策 (防音シート又は防音パネルの設置)	防音シート又は防音パネルの設置	保全対象があり影響があると予測される地点における工事実施区域周辺	工事施工ヤードに防音シートなどを設置することによる遮音効果により、騒音が低減されます。	他の環境への影響	建設機械等から発生する大気質の影響が緩和されます。		番号	予測地点	環境保全措置の内容	1	一宮市赤見4丁目	足場に高さ3.0mの防音シート(2枚)又は防音パネル(1枚)を設置します。	2	一宮市常願通6丁目・一宮市常願通7丁目	工事敷地境界付近に地表面から高さ3.0mの防音シート(2枚)又は防音パネル(1枚)を設置します。	<p>■回避又は低減に係る評価 対象道路は、概ね国道22号上に整備されるため、概ね既存道路の敷地内で工事を実施する計画としています。また、環境保全への配慮事項として、工事に用いる建設機械は、低騒音型建設機械を基本とし、環境負荷が小さいものを使用する計画としています。さらに、環境保全措置として、「防音シートなどの遮音対策」を実施します。なお、事業実施段階においては、騒音の低減に係る技術開発の状況を踏まえ、事業者の実行可能な範囲内でより良い技術を導入します。これらのことから、建設機械の稼働に係る騒音の影響は、事業者により実行可能な範囲内で行える限り回避又は低減されていると評価します。</p> <p>■基準又は目標との整合性の検討 各予測地点における建設機械の稼働に係る騒音の予測結果 (L_{A5} 又は $L_{A, Fmax, 5}$) は79~85dBとなり、基準又は目標との整合性が図られていると評価します。</p> <p><基準又は目標との整合性の検討> [単位: dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>予測地点</th> <th>ユニット</th> <th>騒音レベル (L_{A5} 又は $L_{A, Fmax, 5}$)</th> <th>基準</th> <th>基準又は目標との整合状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">1</td> <td rowspan="4">一宮市赤見4丁目</td> <td>西側</td> <td>オールケーシング</td> <td>79</td> <td rowspan="4">85</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>79</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鋼橋架設</td> <td>西側</td> <td>82</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>82</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2</td> <td rowspan="2">一宮市常願通6丁目・一宮市常願通7丁目</td> <td>西側</td> <td>83</td> <td rowspan="2">85</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>85</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 表中のユニットは、予測地点の工事の区分における予測対象ユニットを示します。</p>	番号	予測地点	ユニット	騒音レベル (L_{A5} 又は $L_{A, Fmax, 5}$)	基準	基準又は目標との整合状況	1	一宮市赤見4丁目	西側	オールケーシング	79	85	○	東側	79	○	鋼橋架設	西側	82	○	東側	82	○	2	一宮市常願通6丁目・一宮市常願通7丁目	西側	83	85	○	東側	85	○
番号	調査地点	騒音レベルの90%レンジの上端値 (L_{A5})																																																																																																																				
1	一宮市浅野大西東	77																																																																																																																				
2	一宮市朝日2丁目 (一宮市民会館駐車場)	73																																																																																																																				
3	一宮市高畑町2丁目	72																																																																																																																				
4	一宮市高田藪田	69																																																																																																																				
5	一宮市高田七夕田	70																																																																																																																				
番号	調査地点	騒音レベルの90%レンジの上端値 (L_{A5})																																																																																																																				
1	一宮市浅野山王	56																																																																																																																				
2	一宮市朝日2丁目 (大平島公園)	52																																																																																																																				
3	一宮市高畑町1丁目	53																																																																																																																				
4	一宮市高田神石田	54																																																																																																																				
5	一宮市木曾川町門間北屋敷 (伊富利部神社ちびっこ広場)	52																																																																																																																				
番号	予測地点	ユニット	予測結果 (L_{A5} 又は $L_{A, Fmax, 5}$)	基準																																																																																																																		
1	一宮市赤見4丁目	西側	オールケーシング	79	85																																																																																																																	
		東側	79																																																																																																																			
	鋼橋架設	西側	92																																																																																																																			
		東側	92																																																																																																																			
2	一宮市常願通6丁目・一宮市常願通7丁目	西側	97	99																																																																																																																		
		東側	99																																																																																																																			
実施内容	種類	位置																																																																																																																				
防音シートなどの遮音対策 (防音シート又は防音パネルの設置)	防音シート又は防音パネルの設置	保全対象があり影響があると予測される地点における工事実施区域周辺																																																																																																																				
		工事施工ヤードに防音シートなどを設置することによる遮音効果により、騒音が低減されます。																																																																																																																				
他の環境への影響	建設機械等から発生する大気質の影響が緩和されます。																																																																																																																					
番号	予測地点	環境保全措置の内容																																																																																																																				
1	一宮市赤見4丁目	足場に高さ3.0mの防音シート(2枚)又は防音パネル(1枚)を設置します。																																																																																																																				
2	一宮市常願通6丁目・一宮市常願通7丁目	工事敷地境界付近に地表面から高さ3.0mの防音シート(2枚)又は防音パネル(1枚)を設置します。																																																																																																																				
	番号	予測地点	ユニット	騒音レベル (L_{A5} 又は $L_{A, Fmax, 5}$)	基準	基準又は目標との整合状況																																																																																																																
1	一宮市赤見4丁目	西側	オールケーシング	79	85	○																																																																																																																
		東側	79	○																																																																																																																		
		鋼橋架設	西側	82		○																																																																																																																
			東側	82		○																																																																																																																
2	一宮市常願通6丁目・一宮市常願通7丁目	西側	83	85	○																																																																																																																	
		東側	85		○																																																																																																																	

表 11-1(9) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果																																																																																																																																																																																																																																																																										
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																																																																																																																																																																																																														
騒音	騒音	工事の実施（資材及び機械の運搬に用いる車両の運行）	<p>■騒音の状況 調査地点における道路交通騒音の等価騒音レベル（L_{Aeq}）は、昼間で60～72dBの範囲にありました。 <道路交通騒音></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">[単位：dB]</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">調査地点</th> <th colspan="2">調査結果（L_{Aeq}）</th> </tr> <tr> <th>昼間</th> <th>環境基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>一宮市丹陽町外崎郷裏</td><td>72</td><td>70</td></tr> <tr><td>2</td><td>一宮市浅野大西東</td><td>72</td><td>70</td></tr> <tr><td>3</td><td>一宮市朝日2丁目（一宮市民会館駐車場）</td><td>69</td><td>70</td></tr> <tr><td>4</td><td>一宮市高畑町2丁目</td><td>68</td><td>70</td></tr> <tr><td>5</td><td>一宮市高田藪田</td><td>64</td><td>70</td></tr> <tr><td>6</td><td>一宮市高田七夕田</td><td>65</td><td>70</td></tr> <tr><td>7</td><td>一宮市更屋敷五反畑</td><td>60</td><td>70</td></tr> <tr><td>8</td><td>一宮市浅野花ノ木</td><td>70</td><td>70</td></tr> <tr><td>9</td><td>一宮市両郷町3丁目</td><td>70</td><td>70</td></tr> </tbody> </table> <p>■道路の状況 交通量及び走行速度（平均走行速度及び法定速度又は規制即速度）は以下に示すとおりです。 <交通量></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">調査地点</th> <th rowspan="2">調査対象道路</th> <th colspan="2">交通量(台/16時間)</th> </tr> <tr> <th>大型車類</th> <th>小型車類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>①</td><td>外崎交差点～島崎1丁目交差点</td><td>国道22号</td><td>5,518</td><td>39,764</td></tr> <tr><td rowspan="2">②</td><td rowspan="2">島崎1丁目交差点～下浅野交差点</td><td>名古屋高速道路一宮線一宮東入口</td><td>240</td><td>2,517</td></tr> <tr><td>国道22号</td><td>5,714</td><td>41,808</td></tr> <tr><td rowspan="2">③</td><td rowspan="2">下浅野交差点～浅野交差点</td><td>名古屋高速道路一宮線一宮東出口</td><td>1,089</td><td>6,719</td></tr> <tr><td>国道22号</td><td>5,077</td><td>37,723</td></tr> <tr><td rowspan="2">④</td><td rowspan="2">浅野交差点～富士3丁目交差点</td><td>名古屋高速道路一宮線一宮中入口</td><td>1,314</td><td>6,643</td></tr> <tr><td>国道22号</td><td>5,706</td><td>41,517</td></tr> <tr><td>⑤</td><td>朝日2丁目交差点～朝日3丁目交差点</td><td>国道22号</td><td>6,705</td><td>46,529</td></tr> <tr><td>⑥</td><td>西島町3丁目交差点～高田西交差点</td><td>国道22号</td><td>6,378</td><td>40,532</td></tr> <tr><td>⑦</td><td>黒田西石原交差点～北方狐塚交差点</td><td>国道22号</td><td>6,275</td><td>32,975</td></tr> <tr><td>⑧</td><td>一宮市浅野花ノ木</td><td>国道155号</td><td>2,531</td><td>13,955</td></tr> <tr><td>⑨</td><td>一宮市両郷町3丁目</td><td>国道155号（北尾張中央道）</td><td>1,210</td><td>5,359</td></tr> </tbody> </table> <p>注）表中の現況交通量（台/16時間）は、昼間（6時～22時）の時間帯を集計した値です。 <走行速度></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>調査地点</th> <th>平均走行速度 (km/h)</th> <th>法定速度又は規制速度 (km/h)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>一宮市丹陽町外崎郷裏</td><td>60</td><td>60</td></tr> <tr><td>2</td><td>一宮市浅野大西東</td><td>59</td><td>60</td></tr> <tr><td>3</td><td>一宮市朝日2丁目（一宮市民会館駐車場）</td><td>59</td><td>60</td></tr> <tr><td>4</td><td>一宮市高畑町2丁目</td><td>60</td><td>60</td></tr> <tr><td>5</td><td>一宮市高田藪田</td><td>59</td><td>60</td></tr> <tr><td>6</td><td>一宮市高田七夕田</td><td>60</td><td>60</td></tr> <tr><td>7</td><td>一宮市更屋敷五反畑</td><td>59</td><td>60</td></tr> <tr><td>8</td><td>一宮市浅野花ノ木</td><td>45</td><td>50</td></tr> <tr><td>9</td><td>一宮市両郷町3丁目</td><td>45</td><td>50</td></tr> </tbody> </table> <p>■沿道の状況 調査地域の地表面の種類は、主にコンクリート・アスファルト等の固い地面です。</p>	[単位：dB]				番号	調査地点	調査結果（ L_{Aeq} ）		昼間	環境基準	1	一宮市丹陽町外崎郷裏	72	70	2	一宮市浅野大西東	72	70	3	一宮市朝日2丁目（一宮市民会館駐車場）	69	70	4	一宮市高畑町2丁目	68	70	5	一宮市高田藪田	64	70	6	一宮市高田七夕田	65	70	7	一宮市更屋敷五反畑	60	70	8	一宮市浅野花ノ木	70	70	9	一宮市両郷町3丁目	70	70	番号	調査地点	調査対象道路	交通量(台/16時間)		大型車類	小型車類	①	外崎交差点～島崎1丁目交差点	国道22号	5,518	39,764	②	島崎1丁目交差点～下浅野交差点	名古屋高速道路一宮線一宮東入口	240	2,517	国道22号	5,714	41,808	③	下浅野交差点～浅野交差点	名古屋高速道路一宮線一宮東出口	1,089	6,719	国道22号	5,077	37,723	④	浅野交差点～富士3丁目交差点	名古屋高速道路一宮線一宮中入口	1,314	6,643	国道22号	5,706	41,517	⑤	朝日2丁目交差点～朝日3丁目交差点	国道22号	6,705	46,529	⑥	西島町3丁目交差点～高田西交差点	国道22号	6,378	40,532	⑦	黒田西石原交差点～北方狐塚交差点	国道22号	6,275	32,975	⑧	一宮市浅野花ノ木	国道155号	2,531	13,955	⑨	一宮市両郷町3丁目	国道155号（北尾張中央道）	1,210	5,359	番号	調査地点	平均走行速度 (km/h)	法定速度又は規制速度 (km/h)	1	一宮市丹陽町外崎郷裏	60	60	2	一宮市浅野大西東	59	60	3	一宮市朝日2丁目（一宮市民会館駐車場）	59	60	4	一宮市高畑町2丁目	60	60	5	一宮市高田藪田	59	60	6	一宮市高田七夕田	60	60	7	一宮市更屋敷五反畑	59	60	8	一宮市浅野花ノ木	45	50	9	一宮市両郷町3丁目	45	50	<p>予測の結果、工事用車両の運行に係る等価騒音レベル（L_{Aeq}）は、60～72dBとなります。 予測地点1においては、予測結果が整合を図る基準又は目標を超過しますが、現況値（現況交通による騒音レベル）を増加させない程度であると予測されます。</p> <p><騒音レベルの予測結果></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">[単位：dB]</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">予測地点</th> <th rowspan="2">現況値</th> <th rowspan="2">ΔL</th> <th rowspan="2">予測結果（L_{Aeq}）</th> <th rowspan="2">基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>一宮市島崎1丁目・一宮市平島1丁目</td><td>72</td><td>0</td><td>72</td><td>70</td></tr> <tr><td rowspan="2">2</td><td rowspan="2">一宮市朝日2丁目・一宮市赤見3丁目</td><td>西側</td><td>0</td><td>69</td><td rowspan="2">70</td></tr> <tr><td>東側</td><td>0</td><td>69</td></tr> <tr><td>3</td><td>一宮市佐千原梅坪</td><td>64</td><td>0</td><td>64</td><td>70</td></tr> <tr><td rowspan="2">4</td><td rowspan="2">一宮市更屋敷五反畑</td><td>西側</td><td>0</td><td>60</td><td rowspan="2">70</td></tr> <tr><td>東側</td><td>0</td><td>60</td></tr> <tr><td rowspan="2">5</td><td rowspan="2">一宮市浅野花ノ木</td><td>西側</td><td>0</td><td>70</td><td rowspan="2">70</td></tr> <tr><td>東側</td><td>0</td><td>70</td></tr> <tr><td rowspan="2">6</td><td rowspan="2">一宮市両郷町3丁目・一宮市常願通9丁目</td><td>西側</td><td>0</td><td>70</td><td rowspan="2">70</td></tr> <tr><td>東側</td><td>0</td><td>70</td></tr> </tbody> </table> <p>注1) 表中の0は、小数第1位を四捨五入し、0となることを示します。 注2) 表中の基準は、「騒音に係る環境基準について」（平成10年環境庁告示第64号）に基づき、各予測地点の地域の区分等に応じて設定された基準値を示します。</p>	[単位：dB]						番号	予測地点	現況値	ΔL	予測結果（ L_{Aeq} ）	基準	1	一宮市島崎1丁目・一宮市平島1丁目	72	0	72	70	2	一宮市朝日2丁目・一宮市赤見3丁目	西側	0	69	70	東側	0	69	3	一宮市佐千原梅坪	64	0	64	70	4	一宮市更屋敷五反畑	西側	0	60	70	東側	0	60	5	一宮市浅野花ノ木	西側	0	70	70	東側	0	70	6	一宮市両郷町3丁目・一宮市常願通9丁目	西側	0	70	70	東側	0	70	<p>予測の結果、工事用車両の運行に係る騒音の影響については、現況値（現況交通による騒音レベル）を増加させない程度であると予測されることから、環境保全措置の検討は行わないこととしました。</p> <p>■回避又は低減に係る評価 工事用車両の運行ルートは、集落や市街地における生活道路の通過を避け、既存の幹線道路を極力利用する計画としています。また、環境保全への配慮事項として、工事用車両の分散、作業者に対する工事用車両の運行の指導を実施する計画としています。これらのことから、工事用車両の運行に係る騒音に関する影響は、事業者により実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されていると評価します。</p> <p>■基準又は目標との整合性の検討 各予測地点における工事用車両の運行に係る騒音の予測結果（L_{Aeq}）は60～72dBとなり、現況値で基準又は目標との整合が図られている予測地点2～6については、工事用車両の運行時においても、基準又は目標との整合が図られていると評価します。また、予測地点1については、現況値が基準又は目標を超過していますが、現況値（現況交通による騒音レベル）を増加させない程度まで工事用車両の運行に係る騒音に関する影響が低減されていると評価します。</p> <p><基準又は目標との整合性の検討></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">[単位：dB]</th> </tr> <tr> <th>予測地点番号</th> <th colspan="2">予測地点</th> <th>現況値</th> <th>予測結果（L_{Aeq}）</th> <th>基準又は目標との整合状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="2">1</td><td rowspan="2">一宮市島崎1丁目・一宮市平島1丁目</td><td>西側</td><td rowspan="2">72</td><td>72</td><td rowspan="2">×</td></tr> <tr><td>東側</td><td>72</td></tr> <tr><td rowspan="2">2</td><td rowspan="2">一宮市朝日2丁目・一宮市赤見3丁目</td><td>西側</td><td rowspan="2">69</td><td>69</td><td rowspan="2">○</td></tr> <tr><td>東側</td><td>69</td></tr> <tr><td rowspan="2">3</td><td rowspan="2">一宮市高田佐千原梅坪</td><td>西側</td><td rowspan="2">64</td><td>64</td><td rowspan="2">○</td></tr> <tr><td>東側</td><td>64</td></tr> <tr><td rowspan="2">4</td><td rowspan="2">一宮市更屋敷五反畑</td><td>西側</td><td rowspan="2">60</td><td>60</td><td rowspan="2">○</td></tr> <tr><td>東側</td><td>60</td></tr> <tr><td rowspan="2">5</td><td rowspan="2">一宮市浅野花ノ木</td><td>西側</td><td rowspan="2">70</td><td>70</td><td rowspan="2">○</td></tr> <tr><td>東側</td><td>70</td></tr> <tr><td rowspan="2">6</td><td rowspan="2">一宮市両郷町3丁目・一宮市常願通9丁目</td><td>西側</td><td rowspan="2">70</td><td>70</td><td rowspan="2">○</td></tr> <tr><td>東側</td><td>70</td></tr> </tbody> </table> <p>注1) 表中の0は、小数第1位を四捨五入し、0となることを示します。 注2) 表中の基準は、「騒音に係る環境基準について」（平成10年環境庁告示第64号）に基づき、各予測地点の地域の区分等に応じて設定された基準値を示します。</p>	[単位：dB]						予測地点番号	予測地点		現況値	予測結果（ L_{Aeq} ）	基準又は目標との整合状況	1	一宮市島崎1丁目・一宮市平島1丁目	西側	72	72	×	東側	72	2	一宮市朝日2丁目・一宮市赤見3丁目	西側	69	69	○	東側	69	3	一宮市高田佐千原梅坪	西側	64	64	○	東側	64	4	一宮市更屋敷五反畑	西側	60	60	○	東側	60	5	一宮市浅野花ノ木	西側	70	70	○	東側	70	6	一宮市両郷町3丁目・一宮市常願通9丁目	西側	70	70	○	東側	70
[単位：dB]																																																																																																																																																																																																																																																																																
番号	調査地点	調査結果（ L_{Aeq} ）																																																																																																																																																																																																																																																																														
		昼間	環境基準																																																																																																																																																																																																																																																																													
1	一宮市丹陽町外崎郷裏	72	70																																																																																																																																																																																																																																																																													
2	一宮市浅野大西東	72	70																																																																																																																																																																																																																																																																													
3	一宮市朝日2丁目（一宮市民会館駐車場）	69	70																																																																																																																																																																																																																																																																													
4	一宮市高畑町2丁目	68	70																																																																																																																																																																																																																																																																													
5	一宮市高田藪田	64	70																																																																																																																																																																																																																																																																													
6	一宮市高田七夕田	65	70																																																																																																																																																																																																																																																																													
7	一宮市更屋敷五反畑	60	70																																																																																																																																																																																																																																																																													
8	一宮市浅野花ノ木	70	70																																																																																																																																																																																																																																																																													
9	一宮市両郷町3丁目	70	70																																																																																																																																																																																																																																																																													
番号	調査地点	調査対象道路	交通量(台/16時間)																																																																																																																																																																																																																																																																													
			大型車類	小型車類																																																																																																																																																																																																																																																																												
①	外崎交差点～島崎1丁目交差点	国道22号	5,518	39,764																																																																																																																																																																																																																																																																												
②	島崎1丁目交差点～下浅野交差点	名古屋高速道路一宮線一宮東入口	240	2,517																																																																																																																																																																																																																																																																												
		国道22号	5,714	41,808																																																																																																																																																																																																																																																																												
③	下浅野交差点～浅野交差点	名古屋高速道路一宮線一宮東出口	1,089	6,719																																																																																																																																																																																																																																																																												
		国道22号	5,077	37,723																																																																																																																																																																																																																																																																												
④	浅野交差点～富士3丁目交差点	名古屋高速道路一宮線一宮中入口	1,314	6,643																																																																																																																																																																																																																																																																												
		国道22号	5,706	41,517																																																																																																																																																																																																																																																																												
⑤	朝日2丁目交差点～朝日3丁目交差点	国道22号	6,705	46,529																																																																																																																																																																																																																																																																												
⑥	西島町3丁目交差点～高田西交差点	国道22号	6,378	40,532																																																																																																																																																																																																																																																																												
⑦	黒田西石原交差点～北方狐塚交差点	国道22号	6,275	32,975																																																																																																																																																																																																																																																																												
⑧	一宮市浅野花ノ木	国道155号	2,531	13,955																																																																																																																																																																																																																																																																												
⑨	一宮市両郷町3丁目	国道155号（北尾張中央道）	1,210	5,359																																																																																																																																																																																																																																																																												
番号	調査地点	平均走行速度 (km/h)	法定速度又は規制速度 (km/h)																																																																																																																																																																																																																																																																													
1	一宮市丹陽町外崎郷裏	60	60																																																																																																																																																																																																																																																																													
2	一宮市浅野大西東	59	60																																																																																																																																																																																																																																																																													
3	一宮市朝日2丁目（一宮市民会館駐車場）	59	60																																																																																																																																																																																																																																																																													
4	一宮市高畑町2丁目	60	60																																																																																																																																																																																																																																																																													
5	一宮市高田藪田	59	60																																																																																																																																																																																																																																																																													
6	一宮市高田七夕田	60	60																																																																																																																																																																																																																																																																													
7	一宮市更屋敷五反畑	59	60																																																																																																																																																																																																																																																																													
8	一宮市浅野花ノ木	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																													
9	一宮市両郷町3丁目	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																													
[単位：dB]																																																																																																																																																																																																																																																																																
番号	予測地点	現況値	ΔL	予測結果（ L_{Aeq} ）	基準																																																																																																																																																																																																																																																																											
						1	一宮市島崎1丁目・一宮市平島1丁目	72	0	72	70																																																																																																																																																																																																																																																																					
2	一宮市朝日2丁目・一宮市赤見3丁目	西側	0	69	70																																																																																																																																																																																																																																																																											
		東側	0	69																																																																																																																																																																																																																																																																												
3	一宮市佐千原梅坪	64	0	64	70																																																																																																																																																																																																																																																																											
4	一宮市更屋敷五反畑	西側	0	60	70																																																																																																																																																																																																																																																																											
		東側	0	60																																																																																																																																																																																																																																																																												
5	一宮市浅野花ノ木	西側	0	70	70																																																																																																																																																																																																																																																																											
		東側	0	70																																																																																																																																																																																																																																																																												
6	一宮市両郷町3丁目・一宮市常願通9丁目	西側	0	70	70																																																																																																																																																																																																																																																																											
		東側	0	70																																																																																																																																																																																																																																																																												
[単位：dB]																																																																																																																																																																																																																																																																																
予測地点番号	予測地点		現況値	予測結果（ L_{Aeq} ）	基準又は目標との整合状況																																																																																																																																																																																																																																																																											
1	一宮市島崎1丁目・一宮市平島1丁目	西側	72	72	×																																																																																																																																																																																																																																																																											
		東側		72																																																																																																																																																																																																																																																																												
2	一宮市朝日2丁目・一宮市赤見3丁目	西側	69	69	○																																																																																																																																																																																																																																																																											
		東側		69																																																																																																																																																																																																																																																																												
3	一宮市高田佐千原梅坪	西側	64	64	○																																																																																																																																																																																																																																																																											
		東側		64																																																																																																																																																																																																																																																																												
4	一宮市更屋敷五反畑	西側	60	60	○																																																																																																																																																																																																																																																																											
		東側		60																																																																																																																																																																																																																																																																												
5	一宮市浅野花ノ木	西側	70	70	○																																																																																																																																																																																																																																																																											
		東側		70																																																																																																																																																																																																																																																																												
6	一宮市両郷町3丁目・一宮市常願通9丁目	西側	70	70	○																																																																																																																																																																																																																																																																											
		東側		70																																																																																																																																																																																																																																																																												

表 11-1(10) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果										環境保全措置			評価結果																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	環境要素の区分	影響要因の区分		予測結果										環境保全措置																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
騒音	騒音	土地又は工作物の存在及び供用(自動車の走行)	<p>■騒音の状況 調査地点における道路交通騒音の等価騒音レベル(L_{Aeq})は、昼間で64~72dB、夜間で59~69dBの範囲にありました。また、一般環境騒音の等価騒音レベル(L_{Aeq})は、昼間で48~53dB、夜間で43~49dBの範囲にありました。</p> <p><道路交通騒音> [単位：dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">調査地点</th> <th colspan="2">調査結果(L_{Aeq})</th> <th colspan="2">環境基準</th> </tr> <tr> <th>昼間</th> <th>夜間</th> <th>昼間</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>一宮市浅野大西東</td> <td>72</td> <td>69</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>一宮市朝日2丁目(一宮市民会館駐車場)</td> <td>69</td> <td>66</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>一宮市高畑町2丁目</td> <td>68</td> <td>65</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>一宮市高田藪田</td> <td>64</td> <td>59</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>一宮市高田七夕田</td> <td>65</td> <td>60</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> </tbody> </table> <p><一般環境騒音> [単位：dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">調査地点</th> <th colspan="2">調査結果(L_{Aeq})</th> <th colspan="2">環境基準</th> </tr> <tr> <th>昼間</th> <th>夜間</th> <th>昼間</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>一宮市浅野山王</td> <td>53</td> <td>49</td> <td>65</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>一宮市朝日2丁目(大平島公園)</td> <td>49</td> <td>43</td> <td>65</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>一宮市高畑町1丁目</td> <td>48</td> <td>43</td> <td>65</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>一宮市高田神石田</td> <td>52</td> <td>46</td> <td>65</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>一宮市木曾川町門間北屋敷(伊富利部神社ちびっこ広場)</td> <td>50</td> <td>44</td> <td>65</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table> <p>■道路の状況 自動車の走行に係る二酸化窒素及び浮遊粒子状物質と同様です。また、舗装の種類はすべて密粒舗装です。</p> <p>■沿道の状況 調査地域には、3~10階以上の中高層住居がごくわずかに存在し、1階又は2階の低層住居が広く分布しています。また、地表面の種類は、主にコンクリート・アスファルト等の固い地面です。</p>	番号	調査地点	調査結果(L _{Aeq})		環境基準		昼間	夜間	昼間	夜間	1	一宮市浅野大西東	72	69	70	65	2	一宮市朝日2丁目(一宮市民会館駐車場)	69	66	70	65	3	一宮市高畑町2丁目	68	65	70	65	4	一宮市高田藪田	64	59	70	65	5	一宮市高田七夕田	65	60	70	65	番号	調査地点	調査結果(L _{Aeq})		環境基準		昼間	夜間	昼間	夜間	1	一宮市浅野山王	53	49	65	60	2	一宮市朝日2丁目(大平島公園)	49	43	65	60	3	一宮市高畑町1丁目	48	43	65	60	4	一宮市高田神石田	52	46	65	60	5	一宮市木曾川町門間北屋敷(伊富利部神社ちびっこ広場)	50	44	65	60	<p>予測結果の結果、近接空間では昼間66~74dB、夜間62~69dBでした。背後地では昼間61dB~70dB、夜間56dB~64dBでした。これらの予測結果は、一部を除いて、騒音に係る環境基準を超過します。</p> <p><騒音レベルの予測結果></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">番号</th> <th rowspan="3">予測地点</th> <th rowspan="3">敷地境界からの距離(m)</th> <th rowspan="3">予測高さ(m)</th> <th colspan="6">騒音レベル L_{Aeq} (dB)</th> <th colspan="2">基準 (dB)</th> </tr> <tr> <th colspan="3">昼間</th> <th colspan="3">夜間</th> <th rowspan="2">昼間</th> <th rowspan="2">夜間</th> </tr> <tr> <th>名岐道路</th> <th>名岐道路以外の道路</th> <th>予測結果</th> <th>名岐道路</th> <th>名岐道路以外の道路</th> <th>予測結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">1</td> <td rowspan="6">一宮市浅野長池</td> <td rowspan="2">西側</td> <td>近接空間</td> <td>0</td> <td>4.2</td> <td>60</td> <td>71</td> <td>71</td> <td>56</td> <td>65</td> <td>66</td> <td>[70]</td> <td>[65]</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>20</td> <td>1.2</td> <td>59</td> <td>71</td> <td>72</td> <td>56</td> <td>66</td> <td>66</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">東側</td> <td>近接空間</td> <td>0</td> <td>4.2</td> <td>60</td> <td>71</td> <td>71</td> <td>56</td> <td>65</td> <td>66</td> <td>[70]</td> <td>[65]</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>20</td> <td>1.2</td> <td>58</td> <td>66</td> <td>67</td> <td>54</td> <td>61</td> <td>62</td> <td>[65]</td> <td>[60]</td> </tr> <tr> <td>近接空間</td> <td>0</td> <td>1.2</td> <td>59</td> <td>71</td> <td>72</td> <td>55</td> <td>66</td> <td>66</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>20</td> <td>4.2</td> <td>58</td> <td>66</td> <td>67</td> <td>54</td> <td>61</td> <td>62</td> <td>[65]</td> <td>[60]</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">2</td> <td rowspan="6">一宮市朝日2丁目・一宮市赤見3丁目</td> <td rowspan="2">西側</td> <td>近接空間</td> <td>0</td> <td>4.2</td> <td>61</td> <td>73</td> <td>73</td> <td>57</td> <td>67</td> <td>68</td> <td>[70]</td> <td>[65]</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>20</td> <td>1.2</td> <td>60</td> <td>74</td> <td>74</td> <td>56</td> <td>68</td> <td>68</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">東側</td> <td>近接空間</td> <td>0</td> <td>4.2</td> <td>60</td> <td>73</td> <td>73</td> <td>57</td> <td>67</td> <td>68</td> <td>[70]</td> <td>[65]</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>20</td> <td>1.2</td> <td>59</td> <td>69</td> <td>69</td> <td>55</td> <td>63</td> <td>64</td> <td>[65]</td> <td>[60]</td> </tr> <tr> <td>近接空間</td> <td>0</td> <td>1.2</td> <td>60</td> <td>74</td> <td>74</td> <td>56</td> <td>68</td> <td>68</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>20</td> <td>4.2</td> <td>59</td> <td>69</td> <td>69</td> <td>56</td> <td>63</td> <td>63</td> <td>[65]</td> <td>[60]</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">3</td> <td rowspan="6">一宮市高畑町2丁目・一宮市東島町2丁目</td> <td rowspan="2">西側</td> <td>近接空間</td> <td>0</td> <td>4.2</td> <td>58</td> <td>74</td> <td>74</td> <td>55</td> <td>68</td> <td>68</td> <td>[70]</td> <td>[65]</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>20</td> <td>1.2</td> <td>57</td> <td>69</td> <td>69</td> <td>54</td> <td>63</td> <td>64</td> <td>[65]</td> <td>[60]</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">東側</td> <td>近接空間</td> <td>0</td> <td>4.2</td> <td>58</td> <td>74</td> <td>74</td> <td>55</td> <td>68</td> <td>68</td> <td>[70]</td> <td>[65]</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>20</td> <td>1.2</td> <td>57</td> <td>69</td> <td>69</td> <td>54</td> <td>63</td> <td>64</td> <td>[65]</td> <td>[60]</td> </tr> <tr> <td>近接空間</td> <td>27</td> <td>10.2</td> <td>58</td> <td>69</td> <td>69</td> <td>55</td> <td>63</td> <td>63</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>20</td> <td>4.2</td> <td>57</td> <td>70</td> <td>70</td> <td>54</td> <td>64</td> <td>64</td> <td>[65]</td> <td>[60]</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 表中の時間区分は、「騒音に係る環境基準について」(平成10年環境庁告示第64号)に示された昼間(6時~22時)、夜間(22時~6時)を示します。 注2) 表中の基準は、「騒音に係る環境基準について」(平成10年環境庁告示第64号)に基づき、各予測地点の地域の区分等に応じて設定された基準値を示します。 注3) 表中の名岐道路及び名岐道路以外の道路の騒音レベルは、それぞれの道路の寄与分を示します。予測結果は両寄与分を合成した値です</p>	番号	予測地点	敷地境界からの距離(m)	予測高さ(m)	騒音レベル L _{Aeq} (dB)						基準 (dB)		昼間			夜間			昼間	夜間	名岐道路	名岐道路以外の道路	予測結果	名岐道路	名岐道路以外の道路	予測結果	1	一宮市浅野長池	西側	近接空間	0	4.2	60	71	71	56	65	66	[70]	[65]	背後地	20	1.2	59	71	72	56	66	66			東側	近接空間	0	4.2	60	71	71	56	65	66	[70]	[65]	背後地	20	1.2	58	66	67	54	61	62	[65]	[60]	近接空間	0	1.2	59	71	72	55	66	66			背後地	20	4.2	58	66	67	54	61	62	[65]	[60]	2	一宮市朝日2丁目・一宮市赤見3丁目	西側	近接空間	0	4.2	61	73	73	57	67	68	[70]	[65]	背後地	20	1.2	60	74	74	56	68	68			東側	近接空間	0	4.2	60	73	73	57	67	68	[70]	[65]	背後地	20	1.2	59	69	69	55	63	64	[65]	[60]	近接空間	0	1.2	60	74	74	56	68	68			背後地	20	4.2	59	69	69	56	63	63	[65]	[60]	3	一宮市高畑町2丁目・一宮市東島町2丁目	西側	近接空間	0	4.2	58	74	74	55	68	68	[70]	[65]	背後地	20	1.2	57	69	69	54	63	64	[65]	[60]	東側	近接空間	0	4.2	58	74	74	55	68	68	[70]	[65]	背後地	20	1.2	57	69	69	54	63	64	[65]	[60]	近接空間	27	10.2	58	69	69	55	63	63			背後地	20	4.2	57	70	70	54	64	64	[65]	[60]	<p>■環境保全措置の検討結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">実施内容</th> <th>種類</th> <th>遮音壁の設置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>位置</td> <td>保全対象があり、影響があると予測された地点における対象道路の道路端又は国道22号の道路端等</td> </tr> </tbody> </table> <p>保全措置の効果 減音効果があります。</p> <p>他の環境への影響 大気質、日照障害、景観への影響を生じさせる可能性があります。</p> <p>■環境保全措置の内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>予測地点</th> <th>遮音壁の設置</th> <th>排水性舗装の敷設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>一宮市浅野長池</td> <td>・国道22号の歩車道境界に、地上から高さ1mの遮音壁を設置します。</td> <td>・国道22号に排水性舗装を敷設します。</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>一宮市朝日2丁目・一宮市赤見3丁目</td> <td>・国道22号の歩車道境界に、地上から高さ1mの遮音壁を設置します。 ・中間ICランプ部に、地上から高さ3mの遮音壁を設置します。</td> <td>・国道22号に排水性舗装を敷設します。</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>一宮市高畑町2丁目 一宮市東島町2丁目</td> <td>・国道22号の歩車道境界に、地上から高さ1mの遮音壁を設置します。 ・国道22号の中央分離帯に、地上から高さ3mの遮音壁を設置します。</td> <td>・国道22号に排水性舗装を敷設します。</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>一宮市佐千原梅坪</td> <td>・国道22号の歩車道境界に、地上から高さ1mの遮音壁を設置します。 ・端末ICランプ部に、地上から高さ3mの遮音壁を設置します。</td> <td>・国道22号に排水性舗装を敷設します。</td> </tr> </tbody> </table>	実施内容	種類	遮音壁の設置	位置	保全対象があり、影響があると予測された地点における対象道路の道路端又は国道22号の道路端等	番号	予測地点	遮音壁の設置	排水性舗装の敷設	1	一宮市浅野長池	・国道22号の歩車道境界に、地上から高さ1mの遮音壁を設置します。	・国道22号に排水性舗装を敷設します。	2	一宮市朝日2丁目・一宮市赤見3丁目	・国道22号の歩車道境界に、地上から高さ1mの遮音壁を設置します。 ・中間ICランプ部に、地上から高さ3mの遮音壁を設置します。	・国道22号に排水性舗装を敷設します。	3	一宮市高畑町2丁目 一宮市東島町2丁目	・国道22号の歩車道境界に、地上から高さ1mの遮音壁を設置します。 ・国道22号の中央分離帯に、地上から高さ3mの遮音壁を設置します。	・国道22号に排水性舗装を敷設します。	4	一宮市佐千原梅坪	・国道22号の歩車道境界に、地上から高さ1mの遮音壁を設置します。 ・端末ICランプ部に、地上から高さ3mの遮音壁を設置します。	・国道22号に排水性舗装を敷設します。	<p>■回避又は低減に係る評価 対象道路は、概ね国道22号上に整備されるため、環境影響を国道22号沿道から極力広げない計画としています。また、環境保全措置として示す「遮音壁の設置」及び「排水性舗装の敷設」を実施します。 なお、事業実施段階においては、環境影響評価の結果及び保全対象の立地状況等を踏まえ環境保全に十分配慮し、遮音壁及び排水性舗装の仕様や設置範囲等の詳細について、自動車の走行に係る騒音の低減効果、設置及び維持管理に係る経済性等を総合的に勘案し、騒音の低減に係る技術開発の状況を踏まえ、必要に応じ、事業者の実行可能な範囲内でより良い技術を導入します。 これらのことから、自動車の走行に係る騒音に関する影響は、事業者により実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されていると評価します。</p> <p>■基準又は目標との整合性の検討 予測結果は、近接空間では昼間65~69dB、夜間60~64dB、背後地では昼間61dB~65dB、夜間56dB~59dBとなり、整合を図る基準又は目標との整合が図られているものと評価します。</p>
番号	調査地点	調査結果(L _{Aeq})				環境基準																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		昼間	夜間	昼間	夜間																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
1	一宮市浅野大西東	72	69	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
2	一宮市朝日2丁目(一宮市民会館駐車場)	69	66	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
3	一宮市高畑町2丁目	68	65	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
4	一宮市高田藪田	64	59	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
5	一宮市高田七夕田	65	60	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
番号	調査地点	調査結果(L _{Aeq})		環境基準																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		昼間	夜間	昼間	夜間																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
1	一宮市浅野山王	53	49	65	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
2	一宮市朝日2丁目(大平島公園)	49	43	65	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
3	一宮市高畑町1丁目	48	43	65	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
4	一宮市高田神石田	52	46	65	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
5	一宮市木曾川町門間北屋敷(伊富利部神社ちびっこ広場)	50	44	65	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
番号	予測地点	敷地境界からの距離(m)	予測高さ(m)	騒音レベル L _{Aeq} (dB)						基準 (dB)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
				昼間			夜間			昼間	夜間																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
				名岐道路	名岐道路以外の道路	予測結果	名岐道路	名岐道路以外の道路	予測結果																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
1	一宮市浅野長池	西側	近接空間	0	4.2	60	71	71	56	65	66	[70]	[65]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			背後地	20	1.2	59	71	72	56	66	66																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		東側	近接空間	0	4.2	60	71	71	56	65	66	[70]	[65]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			背後地	20	1.2	58	66	67	54	61	62	[65]	[60]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			近接空間	0	1.2	59	71	72	55	66	66																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
			背後地	20	4.2	58	66	67	54	61	62	[65]	[60]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
2	一宮市朝日2丁目・一宮市赤見3丁目	西側	近接空間	0	4.2	61	73	73	57	67	68	[70]	[65]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			背後地	20	1.2	60	74	74	56	68	68																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		東側	近接空間	0	4.2	60	73	73	57	67	68	[70]	[65]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			背後地	20	1.2	59	69	69	55	63	64	[65]	[60]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			近接空間	0	1.2	60	74	74	56	68	68																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
			背後地	20	4.2	59	69	69	56	63	63	[65]	[60]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
3	一宮市高畑町2丁目・一宮市東島町2丁目	西側	近接空間	0	4.2	58	74	74	55	68	68	[70]	[65]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			背後地	20	1.2	57	69	69	54	63	64	[65]	[60]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		東側	近接空間	0	4.2	58	74	74	55	68	68	[70]	[65]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			背後地	20	1.2	57	69	69	54	63	64	[65]	[60]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			近接空間	27	10.2	58	69	69	55	63	63																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
			背後地	20	4.2	57	70	70	54	64	64	[65]	[60]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
実施内容	種類	遮音壁の設置																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	位置	保全対象があり、影響があると予測された地点における対象道路の道路端又は国道22号の道路端等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
番号	予測地点	遮音壁の設置	排水性舗装の敷設																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
1	一宮市浅野長池	・国道22号の歩車道境界に、地上から高さ1mの遮音壁を設置します。	・国道22号に排水性舗装を敷設します。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
2	一宮市朝日2丁目・一宮市赤見3丁目	・国道22号の歩車道境界に、地上から高さ1mの遮音壁を設置します。 ・中間ICランプ部に、地上から高さ3mの遮音壁を設置します。	・国道22号に排水性舗装を敷設します。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
3	一宮市高畑町2丁目 一宮市東島町2丁目	・国道22号の歩車道境界に、地上から高さ1mの遮音壁を設置します。 ・国道22号の中央分離帯に、地上から高さ3mの遮音壁を設置します。	・国道22号に排水性舗装を敷設します。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
4	一宮市佐千原梅坪	・国道22号の歩車道境界に、地上から高さ1mの遮音壁を設置します。 ・端末ICランプ部に、地上から高さ3mの遮音壁を設置します。	・国道22号に排水性舗装を敷設します。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								

表 11-1(11) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果										環境保全措置	評価結果																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	環境要素の区分	影響要因の区分		予測結果											評価結果																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
騒音	騒音	土地又は工作物の存在及び供用（自動車の走行）		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">番号</th> <th rowspan="3">予測地点</th> <th rowspan="3">道路敷地境界からの距離(m)</th> <th rowspan="3">予測高さ(m)</th> <th colspan="6">騒音レベル L_{Aeq} (dB)</th> <th colspan="2">基準(dB)</th> </tr> <tr> <th colspan="3">昼間</th> <th colspan="3">夜間</th> <th rowspan="2">昼間</th> <th rowspan="2">夜間</th> </tr> <tr> <th>名岐道路</th> <th>名岐道路以外の道路</th> <th>予測結果</th> <th>名岐道路</th> <th>名岐道路以外の道路</th> <th>予測結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">4</td> <td rowspan="6">一宮市 佐千原梅坪</td> <td rowspan="2">西側 近接空間</td> <td>0</td> <td>4.2</td> <td>62</td> <td>73</td> <td>74</td> <td>59</td> <td>68</td> <td>68</td> <td rowspan="2">[70]</td> <td rowspan="2">[65]</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>1.2</td> <td>62</td> <td>74</td> <td>74</td> <td>58</td> <td>68</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">西側 背後地</td> <td>20</td> <td>4.2</td> <td>59</td> <td>69</td> <td>69</td> <td>56</td> <td>63</td> <td>64</td> <td rowspan="2">[65]</td> <td rowspan="2">[60]</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>1.2</td> <td>59</td> <td>68</td> <td>69</td> <td>55</td> <td>62</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">東側 近接空間</td> <td>0</td> <td>4.2</td> <td>59</td> <td>73</td> <td>73</td> <td>55</td> <td>67</td> <td>67</td> <td rowspan="2">[70]</td> <td rowspan="2">[65]</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>1.2</td> <td>58</td> <td>74</td> <td>74</td> <td>54</td> <td>68</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">東側 背後地</td> <td>20</td> <td>4.2</td> <td>57</td> <td>69</td> <td>69</td> <td>54</td> <td>63</td> <td>64</td> <td rowspan="2">[65]</td> <td rowspan="2">[60]</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>1.2</td> <td>57</td> <td>68</td> <td>69</td> <td>53</td> <td>63</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">5</td> <td rowspan="6">一宮市 大毛八幡</td> <td rowspan="2">南西側 近接空間</td> <td>0</td> <td>4.2</td> <td>66</td> <td>63</td> <td>67</td> <td>62</td> <td>57</td> <td>63</td> <td rowspan="2">[70]</td> <td rowspan="2">[65]</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>1.2</td> <td>65</td> <td>61</td> <td>66</td> <td>61</td> <td>55</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">南西側 背後地</td> <td>20</td> <td>4.2</td> <td>54</td> <td>61</td> <td>62</td> <td>50</td> <td>56</td> <td>57</td> <td rowspan="2">[65]</td> <td rowspan="2">[60]</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>1.2</td> <td>54</td> <td>60</td> <td>61</td> <td>50</td> <td>55</td> <td>56</td> </tr> </tbody> </table>										番号	予測地点	道路敷地境界からの距離(m)	予測高さ(m)	騒音レベル L_{Aeq} (dB)						基準(dB)		昼間			夜間			昼間	夜間	名岐道路	名岐道路以外の道路	予測結果	名岐道路	名岐道路以外の道路	予測結果	4	一宮市 佐千原梅坪	西側 近接空間	0	4.2	62	73	74	59	68	68	[70]	[65]	0	1.2	62	74	74	58	68	69	西側 背後地	20	4.2	59	69	69	56	63	64	[65]	[60]	20	1.2	59	68	69	55	62	63	東側 近接空間	0	4.2	59	73	73	55	67	67	[70]	[65]	0	1.2	58	74	74	54	68	68	東側 背後地	20	4.2	57	69	69	54	63	64	[65]	[60]	20	1.2	57	68	69	53	63	63	5	一宮市 大毛八幡	南西側 近接空間	0	4.2	66	63	67	62	57	63	[70]	[65]	0	1.2	65	61	66	61	55	62	南西側 背後地	20	4.2	54	61	62	50	56	57	[65]	[60]	20	1.2	54	60	61	50	55	56		<p>< 基準又は目標との整合性の検討に係る評価結果 ></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">番号</th> <th rowspan="3">予測地点</th> <th rowspan="3">道路敷地境界からの距離(m)</th> <th rowspan="3">予測高さ(m)</th> <th colspan="8">騒音レベル L_{Aeq} (dB)</th> <th rowspan="3">評価</th> <th rowspan="3">環境保全措置の有無</th> </tr> <tr> <th colspan="4">昼間</th> <th colspan="4">夜間</th> </tr> <tr> <th>予測結果</th> <th>基準又は目標</th> <th>名岐道路</th> <th>名岐道路以外の道路</th> <th>予測結果</th> <th>基準又は目標</th> <th>名岐道路</th> <th>名岐道路以外の道路</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">1</td> <td rowspan="6">一宮市 浅野長池</td> <td rowspan="2">西側 近接空間</td> <td>0</td> <td>4.2</td> <td>68</td> <td>[70]</td> <td>60</td> <td>67</td> <td>63</td> <td rowspan="2">[65]</td> <td>56</td> <td>62</td> <td rowspan="6">基準又は目標を満足する。</td> <td rowspan="6">有</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>1.2</td> <td>65</td> <td>[70]</td> <td>59</td> <td>64</td> <td>60</td> <td>56</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">西側 背後地</td> <td>20</td> <td>4.2</td> <td>62</td> <td>[65]</td> <td>58</td> <td>60</td> <td>57</td> <td>[60]</td> <td>54</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>1.2</td> <td>62</td> <td>[65]</td> <td>58</td> <td>59</td> <td>57</td> <td>54</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">東側 近接空間</td> <td>0</td> <td>4.2</td> <td>68</td> <td>[70]</td> <td>60</td> <td>67</td> <td>62</td> <td>[65]</td> <td>56</td> <td>61</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>1.2</td> <td>65</td> <td>[70]</td> <td>59</td> <td>64</td> <td>60</td> <td>[65]</td> <td>55</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">東側 背後地</td> <td>20</td> <td>4.2</td> <td>62</td> <td>[65]</td> <td>58</td> <td>60</td> <td>57</td> <td>[60]</td> <td>54</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>1.2</td> <td>61</td> <td>[65]</td> <td>57</td> <td>59</td> <td>57</td> <td>54</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">2</td> <td rowspan="6">一宮市 朝日2丁目・一宮市 赤見3丁目</td> <td rowspan="2">西側 近接空間</td> <td>0</td> <td>4.2</td> <td>69</td> <td>[70]</td> <td>60</td> <td>68</td> <td>64</td> <td>[65]</td> <td>57</td> <td>63</td> <td rowspan="6">基準又は目標を満足する。</td> <td rowspan="6">有</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>1.2</td> <td>67</td> <td>[70]</td> <td>60</td> <td>66</td> <td>61</td> <td>[65]</td> <td>56</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">西側 背後地</td> <td>20</td> <td>4.2</td> <td>64</td> <td>[65]</td> <td>59</td> <td>63</td> <td>59</td> <td>[60]</td> <td>56</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>1.2</td> <td>64</td> <td>[65]</td> <td>58</td> <td>62</td> <td>58</td> <td>55</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">東側 近接空間</td> <td>0</td> <td>4.2</td> <td>69</td> <td>[70]</td> <td>60</td> <td>68</td> <td>63</td> <td>[65]</td> <td>57</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>1.2</td> <td>67</td> <td>[70]</td> <td>59</td> <td>66</td> <td>61</td> <td>[65]</td> <td>56</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">東側 背後地</td> <td>20</td> <td>4.2</td> <td>63</td> <td>[65]</td> <td>59</td> <td>61</td> <td>58</td> <td>[60]</td> <td>55</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>1.2</td> <td>62</td> <td>[65]</td> <td>58</td> <td>60</td> <td>57</td> <td>55</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">3</td> <td rowspan="6">一宮市 高畑町2丁目・一宮市 東島町2丁目</td> <td rowspan="2">西側 近接空間</td> <td>0</td> <td>4.2</td> <td>69</td> <td>[70]</td> <td>58</td> <td>69</td> <td>64</td> <td>[65]</td> <td>55</td> <td>63</td> <td rowspan="6">基準又は目標を満足する。</td> <td rowspan="6">有</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>1.2</td> <td>67</td> <td>[65]</td> <td>58</td> <td>66</td> <td>62</td> <td>[60]</td> <td>54</td> <td>61</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">西側 背後地</td> <td>20</td> <td>4.2</td> <td>63</td> <td>[65]</td> <td>57</td> <td>62</td> <td>58</td> <td>[60]</td> <td>54</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>1.2</td> <td>63</td> <td>[65]</td> <td>57</td> <td>61</td> <td>57</td> <td>53</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">東側 近接空間</td> <td>0</td> <td>4.2</td> <td>69</td> <td>[70]</td> <td>58</td> <td>69</td> <td>64</td> <td>[65]</td> <td>55</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>1.2</td> <td>67</td> <td>[70]</td> <td>58</td> <td>66</td> <td>61</td> <td>[65]</td> <td>54</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">東側 背後地</td> <td>27</td> <td>10.2</td> <td>65</td> <td>[65]</td> <td>58</td> <td>64</td> <td>59</td> <td>[60]</td> <td>55</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>4.2</td> <td>64</td> <td>[65]</td> <td>57</td> <td>63</td> <td>58</td> <td>54</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>1.2</td> <td>63</td> <td>[65]</td> <td>57</td> <td>62</td> <td>58</td> <td>53</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">4</td> <td rowspan="6">一宮市 佐千原梅坪</td> <td rowspan="2">西側 近接空間</td> <td>0</td> <td>4.2</td> <td>69</td> <td>[70]</td> <td>62</td> <td>68</td> <td>64</td> <td>[65]</td> <td>58</td> <td>63</td> <td rowspan="6">基準又は目標を満足する。</td> <td rowspan="6">有</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>1.2</td> <td>67</td> <td>[70]</td> <td>62</td> <td>65</td> <td>62</td> <td>[65]</td> <td>58</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">西側 背後地</td> <td>20</td> <td>4.2</td> <td>63</td> <td>[65]</td> <td>59</td> <td>61</td> <td>59</td> <td>[60]</td> <td>56</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>1.2</td> <td>62</td> <td>[65]</td> <td>59</td> <td>60</td> <td>58</td> <td>55</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">東側 近接空間</td> <td>0</td> <td>4.2</td> <td>69</td> <td>[70]</td> <td>58</td> <td>68</td> <td>63</td> <td>[65]</td> <td>54</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>1.2</td> <td>66</td> <td>[70]</td> <td>57</td> <td>65</td> <td>61</td> <td>[65]</td> <td>54</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">東側 背後地</td> <td>20</td> <td>4.2</td> <td>62</td> <td>[65]</td> <td>57</td> <td>61</td> <td>57</td> <td>[60]</td> <td>53</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>1.2</td> <td>62</td> <td>[65]</td> <td>56</td> <td>60</td> <td>56</td> <td>52</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">5</td> <td rowspan="4">一宮市 大毛八幡</td> <td rowspan="2">南西側 近接空間</td> <td>0</td> <td>4.2</td> <td>67</td> <td>[70]</td> <td>66</td> <td>63</td> <td>63</td> <td>[65]</td> <td>62</td> <td>57</td> <td rowspan="4">無</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>1.2</td> <td>66</td> <td>[70]</td> <td>65</td> <td>61</td> <td>62</td> <td>[65]</td> <td>61</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">南西側 背後地</td> <td>20</td> <td>4.2</td> <td>62</td> <td>[65]</td> <td>54</td> <td>61</td> <td>57</td> <td>[60]</td> <td>50</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>1.2</td> <td>61</td> <td>[65]</td> <td>54</td> <td>60</td> <td>56</td> <td>50</td> <td>55</td> </tr> </tbody> </table>										番号	予測地点	道路敷地境界からの距離(m)	予測高さ(m)	騒音レベル L_{Aeq} (dB)								評価	環境保全措置の有無	昼間				夜間				予測結果	基準又は目標	名岐道路	名岐道路以外の道路	予測結果	基準又は目標	名岐道路	名岐道路以外の道路	1	一宮市 浅野長池	西側 近接空間	0	4.2	68	[70]	60	67	63	[65]	56	62	基準又は目標を満足する。	有	0	1.2	65	[70]	59	64	60	56	58	西側 背後地	20	4.2	62	[65]	58	60	57	[60]	54	55	20	1.2	62	[65]	58	59	57	54	54	東側 近接空間	0	4.2	68	[70]	60	67	62	[65]	56	61	0	1.2	65	[70]	59	64	60	[65]	55	58	東側 背後地	20	4.2	62	[65]	58	60	57	[60]	54	54	20	1.2	61	[65]	57	59	57	54	53	2	一宮市 朝日2丁目・一宮市 赤見3丁目	西側 近接空間	0	4.2	69	[70]	60	68	64	[65]	57	63	基準又は目標を満足する。	有	0	1.2	67	[70]	60	66	61	[65]	56	60	西側 背後地	20	4.2	64	[65]	59	63	59	[60]	56	56	20	1.2	64	[65]	58	62	58	55	56	東側 近接空間	0	4.2	69	[70]	60	68	63	[65]	57	62	0	1.2	67	[70]	59	66	61	[65]	56	60	東側 背後地	20	4.2	63	[65]	59	61	58	[60]	55	55	20	1.2	62	[65]	58	60	57	55	54	3	一宮市 高畑町2丁目・一宮市 東島町2丁目	西側 近接空間	0	4.2	69	[70]	58	69	64	[65]	55	63	基準又は目標を満足する。	有	0	1.2	67	[65]	58	66	62	[60]	54	61	西側 背後地	20	4.2	63	[65]	57	62	58	[60]	54	56	20	1.2	63	[65]	57	61	57	53	55	東側 近接空間	0	4.2	69	[70]	58	69	64	[65]	55	63	0	1.2	67	[70]	58	66	61	[65]	54	60	東側 背後地	27	10.2	65	[65]	58	64	59	[60]	55	58	20	4.2	64	[65]	57	63	58	54	57	20	1.2	63	[65]	57	62	58	53	56	4	一宮市 佐千原梅坪	西側 近接空間	0	4.2	69	[70]	62	68	64	[65]	58	63	基準又は目標を満足する。	有	0	1.2	67	[70]	62	65	62	[65]	58	60	西側 背後地	20	4.2	63	[65]	59	61	59	[60]	56	55	20	1.2	62	[65]	59	60	58	55	54	東側 近接空間	0	4.2	69	[70]	58	68	63	[65]	54	63	0	1.2	66	[70]	57	65	61	[65]	54	60	東側 背後地	20	4.2	62	[65]	57	61	57	[60]	53	55	20	1.2	62	[65]	56	60	56	52	54	5	一宮市 大毛八幡	南西側 近接空間	0	4.2	67	[70]	66	63	63	[65]	62	57	無	0	1.2	66	[70]	65	61	62	[65]	61	55	南西側 背後地	20	4.2	62	[65]	54	61	57	[60]	50	56	20	1.2	61	[65]	54	60	56	50	55
				番号	予測地点	道路敷地境界からの距離(m)	予測高さ(m)	騒音レベル L_{Aeq} (dB)										基準(dB)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
昼間			夜間					昼間	夜間																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
名岐道路	名岐道路以外の道路	予測結果	名岐道路							名岐道路以外の道路	予測結果																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
4	一宮市 佐千原梅坪	西側 近接空間	0	4.2	62	73	74	59	68	68	[70]	[65]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			0	1.2	62	74	74	58	68	69																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		西側 背後地	20	4.2	59	69	69	56	63	64	[65]	[60]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			20	1.2	59	68	69	55	62	63																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		東側 近接空間	0	4.2	59	73	73	55	67	67	[70]	[65]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			0	1.2	58	74	74	54	68	68																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
東側 背後地	20	4.2	57	69	69	54	63	64	[65]	[60]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	20	1.2	57	68	69	53	63	63																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
5	一宮市 大毛八幡	南西側 近接空間	0	4.2	66	63	67	62	57	63	[70]	[65]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			0	1.2	65	61	66	61	55	62																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		南西側 背後地	20	4.2	54	61	62	50	56	57	[65]	[60]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			20	1.2	54	60	61	50	55	56																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		番号	予測地点	道路敷地境界からの距離(m)	予測高さ(m)	騒音レベル L_{Aeq} (dB)								評価	環境保全措置の有無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
						昼間				夜間																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
予測結果	基準又は目標					名岐道路	名岐道路以外の道路	予測結果	基準又は目標	名岐道路	名岐道路以外の道路																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
1	一宮市 浅野長池	西側 近接空間	0	4.2	68	[70]	60	67	63	[65]	56	62	基準又は目標を満足する。	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
			0	1.2	65	[70]	59	64	60		56	58																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		西側 背後地	20	4.2	62	[65]	58	60	57	[60]	54	55																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			20	1.2	62	[65]	58	59	57	54	54																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		東側 近接空間	0	4.2	68	[70]	60	67	62	[65]	56	61																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			0	1.2	65	[70]	59	64	60	[65]	55	58																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
東側 背後地	20	4.2	62	[65]	58	60	57	[60]	54	54																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	20	1.2	61	[65]	57	59	57	54	53																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
2	一宮市 朝日2丁目・一宮市 赤見3丁目	西側 近接空間	0	4.2	69	[70]	60	68	64	[65]	57	63	基準又は目標を満足する。	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
			0	1.2	67	[70]	60	66	61	[65]	56	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		西側 背後地	20	4.2	64	[65]	59	63	59	[60]	56	56																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			20	1.2	64	[65]	58	62	58	55	56																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		東側 近接空間	0	4.2	69	[70]	60	68	63	[65]	57	62																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			0	1.2	67	[70]	59	66	61	[65]	56	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
東側 背後地	20	4.2	63	[65]	59	61	58	[60]	55	55																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	20	1.2	62	[65]	58	60	57	55	54																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
3	一宮市 高畑町2丁目・一宮市 東島町2丁目	西側 近接空間	0	4.2	69	[70]	58	69	64	[65]	55	63	基準又は目標を満足する。	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
			0	1.2	67	[65]	58	66	62	[60]	54	61																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		西側 背後地	20	4.2	63	[65]	57	62	58	[60]	54	56																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			20	1.2	63	[65]	57	61	57	53	55																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		東側 近接空間	0	4.2	69	[70]	58	69	64	[65]	55	63																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			0	1.2	67	[70]	58	66	61	[65]	54	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
東側 背後地	27	10.2	65	[65]	58	64	59	[60]	55	58																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	20	4.2	64	[65]	57	63	58	54	57																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
20	1.2	63	[65]	57	62	58	53	56																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
4	一宮市 佐千原梅坪	西側 近接空間	0	4.2	69	[70]	62	68	64	[65]	58	63	基準又は目標を満足する。	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
			0	1.2	67	[70]	62	65	62	[65]	58	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		西側 背後地	20	4.2	63	[65]	59	61	59	[60]	56	55																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			20	1.2	62	[65]	59	60	58	55	54																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		東側 近接空間	0	4.2	69	[70]	58	68	63	[65]	54	63																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			0	1.2	66	[70]	57	65	61	[65]	54	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
東側 背後地	20	4.2	62	[65]	57	61	57	[60]	53	55																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	20	1.2	62	[65]	56	60	56	52	54																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
5	一宮市 大毛八幡	南西側 近接空間	0	4.2	67	[70]	66	63	63	[65]	62	57	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			0	1.2	66	[70]	65	61	62	[65]	61	55																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		南西側 背後地	20	4.2	62	[65]	54	61	57	[60]	50	56																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			20	1.2	61	[65]	54	60	56	50	55																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
<p>注1) 表中の時間区分は、「騒音に係る環境基準について」(平成10年環境庁告示第64号)に示された昼間(6時~22時)、夜間(22時~6時)を示します。</p> <p>注2) 表中の基準は、「騒音に係る環境基準について」(平成10年環境庁告示第64号)に基づき、各予測地点の地域の区分等に応じて設定された基準値を示します。</p> <p>注3) 表中の対象道路及び対象道路以外の道路の騒音レベルは、それぞれの道路の寄与分を示します。予測結果は両寄与分を合成した値です。</p>													<p>注1) 表中の時間区分は、「騒音に係る環境基準について」(平成10年環境庁告示第64号)に示された昼間(6時~22時)、夜間(22時~6時)を示します。</p> <p>注2) 表中の基準は、「騒音に係る環境基準について」(平成10年環境庁告示第64号)に基づき、各予測地点の地域の区分等に応じて設定された基準値を示します。</p> <p>注3) 表中の名岐道路及び名岐道路以外の道路の騒音レベルは、それぞれの道路の寄与分を示します。予測結果は両寄与分を合成した値です。</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					

表 11-1(12) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果																																																																																					
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																									
振動	振動	工事の実施 (建設機械の稼働)	<p>■振動の状況 調査地点における道路交通振動の振動レベルの80%レンジ上端値 (L_{10}) は、44~51dB の範囲にありました。また、一般環境振動の振動レベルの80%レンジ上端値 (L_{10}) は、28~33dB の範囲にありました。</p> <p><道路交通振動> [単位：dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>調査地点</th> <th>調査結果 (L_{10})</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>一宮市浅野大西東</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>一宮市朝日2丁目 (一宮市民会館駐車場)</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>一宮市高畑町2丁目</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>一宮市高田藪田</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>一宮市高田七夕田</td> <td>44</td> </tr> </tbody> </table> <p><一般環境振動> [単位：dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>調査地点</th> <th>調査結果 (L_{10})</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>一宮市浅野山王</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>一宮市朝日2丁目 (大平島公園)</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>一宮市高畑町1丁目</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>一宮市高田神石田</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>一宮市木曾川町門間北屋敷 (伊富利部神社ちびっこ広場)</td> <td>28</td> </tr> </tbody> </table> <p>■地盤の状況 地盤種別は、既存資料において、事業実施区域及びその周辺の表層地質注が「砂・泥を主とする層」、「砂を主とする層」及び「砂・礫を主とする層」であることから「未固結地盤」としました。</p>	番号	調査地点	調査結果 (L_{10})	1	一宮市浅野大西東	48	2	一宮市朝日2丁目 (一宮市民会館駐車場)	51	3	一宮市高畑町2丁目	48	4	一宮市高田藪田	45	5	一宮市高田七夕田	44	番号	調査地点	調査結果 (L_{10})	1	一宮市浅野山王	33	2	一宮市朝日2丁目 (大平島公園)	30	3	一宮市高畑町1丁目	32	4	一宮市高田神石田	33	5	一宮市木曾川町門間北屋敷 (伊富利部神社ちびっこ広場)	28	<p>予測の結果、建設機械の稼働に係る振動レベル (L_{10}) は53~68dB となります。 すべての地点において、「振動規制法施行規則」(昭和51年総理府令第58号)に基づく特定建設作業の規制に関する基準である75dB 以下になると予測されます。</p> <p><振動レベルの予測結果> [単位：dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>予測地点</th> <th>ユニット</th> <th>振動レベル (L_{10})</th> <th>基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1</td> <td rowspan="2">一宮市 赤見4丁目</td> <td>西側</td> <td>オールケーシング</td> <td>53</td> <td rowspan="4">75</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td></td> <td>53</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2</td> <td rowspan="2">一宮市常願通 6丁目・ 一宮市常願通 7丁目</td> <td>西側</td> <td>構造物取り壊し (大型プレ一カ)</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td></td> <td>68</td> </tr> </tbody> </table>	番号	予測地点	ユニット	振動レベル (L_{10})	基準	1	一宮市 赤見4丁目	西側	オールケーシング	53	75	東側		53	2	一宮市常願通 6丁目・ 一宮市常願通 7丁目	西側	構造物取り壊し (大型プレ一カ)	66	東側		68	<p>予測の結果、建設機械の稼働に係る振動に関する影響は、振動規制法施行規則による特定建設作業の規制に関する基準に定められた値以下になると予測されることから、環境保全措置の検討は行わないこととしました。</p>	<p>■回避又は低減に係る評価 対象道路は、概ね国道22号上に整備されるため、概ね既存道路の敷地内で工事を実施する計画としています。 また、環境保全への配慮事項として、工事に用いる建設機械は、低振動型建設機械を基本とし、環境負荷が小さいものを使用する計画としています。 これらのことから、建設機械の稼働に係る振動の影響は、事業者により実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されていると評価します。</p> <p>■基準又は目標との整合性の検討 各予測地点における建設機械の稼働に係る振動の予測結果 (L_{10}) は53dB となり、基準又は目標との整合が図られていると評価します。</p> <p><基準又は目標との整合性の検討に係る評価結果> [単位：dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>予測地点</th> <th>ユニット</th> <th>振動レベル (L_{10})</th> <th>基準又は目標</th> <th>基準又は目標との整合状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1</td> <td rowspan="2">一宮市 赤見4丁目</td> <td>西側</td> <td>オールケーシング</td> <td>53</td> <td rowspan="4">75</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td></td> <td>53</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2</td> <td rowspan="2">一宮市常願通 6丁目・ 一宮市常願通 7丁目</td> <td>西側</td> <td>構造物取り壊し (大型プレ一カ)</td> <td>66</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td></td> <td>68</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	番号	予測地点	ユニット	振動レベル (L_{10})	基準又は目標	基準又は目標との整合状況	1	一宮市 赤見4丁目	西側	オールケーシング	53	75	○	東側		53	○	2	一宮市常願通 6丁目・ 一宮市常願通 7丁目	西側	構造物取り壊し (大型プレ一カ)	66	○	東側		68	○
番号	調査地点	調査結果 (L_{10})																																																																																									
1	一宮市浅野大西東	48																																																																																									
2	一宮市朝日2丁目 (一宮市民会館駐車場)	51																																																																																									
3	一宮市高畑町2丁目	48																																																																																									
4	一宮市高田藪田	45																																																																																									
5	一宮市高田七夕田	44																																																																																									
番号	調査地点	調査結果 (L_{10})																																																																																									
1	一宮市浅野山王	33																																																																																									
2	一宮市朝日2丁目 (大平島公園)	30																																																																																									
3	一宮市高畑町1丁目	32																																																																																									
4	一宮市高田神石田	33																																																																																									
5	一宮市木曾川町門間北屋敷 (伊富利部神社ちびっこ広場)	28																																																																																									
番号	予測地点	ユニット	振動レベル (L_{10})	基準																																																																																							
1	一宮市 赤見4丁目	西側	オールケーシング	53	75																																																																																						
		東側		53																																																																																							
2	一宮市常願通 6丁目・ 一宮市常願通 7丁目	西側	構造物取り壊し (大型プレ一カ)	66																																																																																							
		東側		68																																																																																							
番号	予測地点	ユニット	振動レベル (L_{10})	基準又は目標	基準又は目標との整合状況																																																																																						
1	一宮市 赤見4丁目	西側	オールケーシング	53	75	○																																																																																					
		東側		53		○																																																																																					
2	一宮市常願通 6丁目・ 一宮市常願通 7丁目	西側	構造物取り壊し (大型プレ一カ)	66		○																																																																																					
		東側		68		○																																																																																					

表 11-1(13) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果																																																																																																																																																																																								
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																																																																																																																												
振動	振動	工事の実施（資材及び機械の運搬に用いる車両の運行）	<p>■振動の状況 調査地点における沿道環境の振動レベルの80%レンジ上端値（L_{10}）は、昼間で43～52dBの範囲にありました。</p> <p><道路交通振動> [単位：dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">調査地点</th> <th colspan="2">調査結果（L_{10}）</th> <th colspan="2">要請限度</th> </tr> <tr> <th>昼間</th> <th>夜間</th> <th>昼間</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>一宮市丹陽町外崎郷裏</td> <td>52</td> <td></td> <td>70</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>一宮市浅野大西東</td> <td>48</td> <td></td> <td>70</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>一宮市朝日2丁目（一宮市民会館駐車場）</td> <td>51</td> <td></td> <td>70</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>一宮市高畑町2丁目</td> <td>48</td> <td></td> <td>70</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>一宮市高田藪田</td> <td>45</td> <td></td> <td>70</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>一宮市高田七夕田</td> <td>44</td> <td></td> <td>70</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>一宮市更屋敷五反畑</td> <td>45</td> <td></td> <td>70</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>一宮市浅野花ノ木</td> <td>49</td> <td></td> <td>70</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>一宮市両郷町3丁目</td> <td>43</td> <td></td> <td>65</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 表中の調査結果は、「振動規制法施行規則別表第2備考1の規定に基づく区域の区分及び同表備考2の規定に基づく時間の区分の指定」（昭和52年愛知県告示第1049号）に示された昼間（7時～20時）の時間区分別の算術平均値を示す。 注2) 表中の要請限度は「振動規制法施行規則」（昭和51年総理府令第58号）第12条に基づく道路交通振動の限度を示す。</p> <p>■道路の状況 資材及び機械の運搬に用いる車両の運行に係る騒音と同様です。</p> <p>■地盤の状況 地盤種別は、既存資料において事業実施区域及びその周辺の表層地質注）が「砂・泥を主とする層」、「砂を主とする層」及び「砂・礫を主とする層」であることから「未固結地盤」としました。</p>	番号	調査地点	調査結果（ L_{10} ）		要請限度		昼間	夜間	昼間	夜間	1	一宮市丹陽町外崎郷裏	52		70		2	一宮市浅野大西東	48		70		3	一宮市朝日2丁目（一宮市民会館駐車場）	51		70		4	一宮市高畑町2丁目	48		70		5	一宮市高田藪田	45		70		6	一宮市高田七夕田	44		70		7	一宮市更屋敷五反畑	45		70		8	一宮市浅野花ノ木	49		70		9	一宮市両郷町3丁目	43		65		<p>予測の結果、工事用車両の運行に係る振動レベル（L_{10}）は、43～52dBとなります。 すべての地点において、予測結果は、予測結果は、「振動規制法施行規則」（昭和51年総理府令第58号）第12条に基づく道路交通振動の限度以下になると予測されます。</p> <p><振動レベルの予測結果> [単位：dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>予測地点</th> <th>現況値</th> <th>ΔL</th> <th>予測結果（L_{10}）</th> <th>基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1</td> <td rowspan="2">一宮市島崎1丁目・一宮市平島1丁目</td> <td>西側</td> <td>0</td> <td>52</td> <td rowspan="2">70</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>0</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2</td> <td rowspan="2">一宮市朝日2丁目・一宮市赤見3丁目</td> <td>西側</td> <td>0</td> <td>51</td> <td rowspan="2">70</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>0</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3</td> <td rowspan="2">一宮市佐千原梅坪</td> <td>西側</td> <td>0</td> <td>45</td> <td rowspan="2">70</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>0</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">4</td> <td rowspan="2">一宮市更屋敷五反畑</td> <td>西側</td> <td>0</td> <td>45</td> <td rowspan="2">70</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>0</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">5</td> <td rowspan="2">一宮市浅野花ノ木</td> <td>西側</td> <td>0</td> <td>49</td> <td rowspan="2">70</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>0</td> <td>49</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">6</td> <td rowspan="2">一宮市両郷町3丁目・一宮市常願通9丁目</td> <td>西側</td> <td>0</td> <td>43</td> <td rowspan="2">65</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>0</td> <td>43</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 表中の0は、小数第1位を四捨五入し、0となることを示します。 注2) 表中の基準は、「振動規制法施行規則」（昭和51年総理府令第58号）第12条に基づく昼間（午前7時～午後8時）の値です。 注3) 表中の基準は、予測地点6が第1種区域に該当するため65dB、予測地点1～5が第2種区域に該当するため70dBを設定しました。</p>	番号	予測地点	現況値	ΔL	予測結果（ L_{10} ）	基準	1	一宮市島崎1丁目・一宮市平島1丁目	西側	0	52	70	東側	0	52	2	一宮市朝日2丁目・一宮市赤見3丁目	西側	0	51	70	東側	0	51	3	一宮市佐千原梅坪	西側	0	45	70	東側	0	45	4	一宮市更屋敷五反畑	西側	0	45	70	東側	0	45	5	一宮市浅野花ノ木	西側	0	49	70	東側	0	49	6	一宮市両郷町3丁目・一宮市常願通9丁目	西側	0	43	65	東側	0	43	<p>予測の結果、自動車の走行に係る振動は、振動規制法施行規則に基づく道路交通振動の限度以下になると予測されることから、環境保全措置の検討は行わないこととしました。</p>	<p>■回避又は低減に係る評価 工事用車両の運行ルートは、集落や市街地における生活道路の通過を避け、既存の幹線道路を極力利用する計画としています。 また、環境保全への配慮事項として、工事用車両の分散、作業員に対する工事用車両の運行の指導を実施する計画としています。 これらのことから、工事用車両の運行に係る振動に関する影響は、事業者により実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されていると評価します。</p> <p>■基準又は目標との整合性の検討 各予測地点における工事用車両の運行に係る振動の予測結果（L_{10}）は43～52dBとなり、基準又は目標との整合が図られていると評価します。</p> <p><基準又は目標との整合性の検討に係る評価結果> [単位：dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>予測地点</th> <th>現況値</th> <th>予測結果（L_{10}）</th> <th>基準又は目標</th> <th>基準又は目標との整合状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1</td> <td rowspan="2">一宮市島崎1丁目・一宮市平島1丁目</td> <td>西側</td> <td>52</td> <td>70</td> <td rowspan="2">○</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>52</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2</td> <td rowspan="2">一宮市朝日2丁目・一宮市赤見3丁目</td> <td>西側</td> <td>51</td> <td>70</td> <td rowspan="2">○</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>51</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3</td> <td rowspan="2">一宮市佐千原梅坪</td> <td>西側</td> <td>45</td> <td>70</td> <td rowspan="2">○</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>45</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">4</td> <td rowspan="2">一宮市更屋敷五反畑</td> <td>西側</td> <td>45</td> <td>70</td> <td rowspan="2">○</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>45</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">5</td> <td rowspan="2">一宮市浅野花ノ木</td> <td>西側</td> <td>49</td> <td>70</td> <td rowspan="2">○</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>49</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">6</td> <td rowspan="2">一宮市両郷町3丁目・一宮市常願通9丁目</td> <td>西側</td> <td>43</td> <td>65</td> <td rowspan="2">○</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>43</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 表中の基準は、「振動規制法施行規則」（昭和51年総理府令第58号）第12条に基づく昼間（午前7時～午後8時）の値です。</p>	番号	予測地点	現況値	予測結果（ L_{10} ）	基準又は目標	基準又は目標との整合状況	1	一宮市島崎1丁目・一宮市平島1丁目	西側	52	70	○	東側	52		2	一宮市朝日2丁目・一宮市赤見3丁目	西側	51	70	○	東側	51		3	一宮市佐千原梅坪	西側	45	70	○	東側	45		4	一宮市更屋敷五反畑	西側	45	70	○	東側	45		5	一宮市浅野花ノ木	西側	49	70	○	東側	49		6	一宮市両郷町3丁目・一宮市常願通9丁目	西側	43	65	○	東側	43	
番号	調査地点	調査結果（ L_{10} ）				要請限度																																																																																																																																																																																								
		昼間	夜間	昼間	夜間																																																																																																																																																																																									
1	一宮市丹陽町外崎郷裏	52		70																																																																																																																																																																																										
2	一宮市浅野大西東	48		70																																																																																																																																																																																										
3	一宮市朝日2丁目（一宮市民会館駐車場）	51		70																																																																																																																																																																																										
4	一宮市高畑町2丁目	48		70																																																																																																																																																																																										
5	一宮市高田藪田	45		70																																																																																																																																																																																										
6	一宮市高田七夕田	44		70																																																																																																																																																																																										
7	一宮市更屋敷五反畑	45		70																																																																																																																																																																																										
8	一宮市浅野花ノ木	49		70																																																																																																																																																																																										
9	一宮市両郷町3丁目	43		65																																																																																																																																																																																										
番号	予測地点	現況値	ΔL	予測結果（ L_{10} ）	基準																																																																																																																																																																																									
1	一宮市島崎1丁目・一宮市平島1丁目	西側	0	52	70																																																																																																																																																																																									
		東側	0	52																																																																																																																																																																																										
2	一宮市朝日2丁目・一宮市赤見3丁目	西側	0	51	70																																																																																																																																																																																									
		東側	0	51																																																																																																																																																																																										
3	一宮市佐千原梅坪	西側	0	45	70																																																																																																																																																																																									
		東側	0	45																																																																																																																																																																																										
4	一宮市更屋敷五反畑	西側	0	45	70																																																																																																																																																																																									
		東側	0	45																																																																																																																																																																																										
5	一宮市浅野花ノ木	西側	0	49	70																																																																																																																																																																																									
		東側	0	49																																																																																																																																																																																										
6	一宮市両郷町3丁目・一宮市常願通9丁目	西側	0	43	65																																																																																																																																																																																									
		東側	0	43																																																																																																																																																																																										
番号	予測地点	現況値	予測結果（ L_{10} ）	基準又は目標	基準又は目標との整合状況																																																																																																																																																																																									
1	一宮市島崎1丁目・一宮市平島1丁目	西側	52	70	○																																																																																																																																																																																									
		東側	52																																																																																																																																																																																											
2	一宮市朝日2丁目・一宮市赤見3丁目	西側	51	70	○																																																																																																																																																																																									
		東側	51																																																																																																																																																																																											
3	一宮市佐千原梅坪	西側	45	70	○																																																																																																																																																																																									
		東側	45																																																																																																																																																																																											
4	一宮市更屋敷五反畑	西側	45	70	○																																																																																																																																																																																									
		東側	45																																																																																																																																																																																											
5	一宮市浅野花ノ木	西側	49	70	○																																																																																																																																																																																									
		東側	49																																																																																																																																																																																											
6	一宮市両郷町3丁目・一宮市常願通9丁目	西側	43	65	○																																																																																																																																																																																									
		東側	43																																																																																																																																																																																											

表 11-1(14) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
振動	振動	土地又は工作物の存在及び供用(自動車の走行)	<p>■振動の状況 調査地点における沿道環境の振動レベルの80%レンジ上端値(L₁₀)は、昼間で44~51dB、夜間で41~49dBの範囲にありました。また、一般環境の振動レベルの80%レンジ上端値(L₁₀)は、昼間で28~33dB、夜間で22~31dBの範囲にありました。</p> <p><道路交通振動> [単位：dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">調査地点</th> <th colspan="2">調査結果(L₁₀)</th> <th colspan="2">要請限度</th> </tr> <tr> <th>昼間</th> <th>夜間</th> <th>昼間</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>一宮市浅野大西東</td> <td>48</td> <td>46</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>一宮市朝日2丁目 (一宮市民会館駐車場)</td> <td>51</td> <td>49</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>一宮市高畑町2丁目</td> <td>48</td> <td>45</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>一宮市高田藪田</td> <td>45</td> <td>42</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>一宮市高田七夕田</td> <td>44</td> <td>41</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 表中の調査結果は、「振動規制法施行規則別表第2備考1の規定に基づく区域の区分及び同表備考2の規定に基づく時間の区分の指定」(昭和52年愛知県告示第1049号)に示された昼間(7時~20時)、夜間(20時~7時)の時間区分別の算術平均値を示す。 注2) 表中の要請限度は「振動規制法施行規則」(昭和51年総理府令第58号)第12条に基づく道路交通振動の限度を示す。</p> <p><一般環境振動> [単位：dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">調査地点</th> <th colspan="2">調査結果(L₁₀)</th> </tr> <tr> <th>昼間</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>一宮市浅野山王</td> <td>33</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>一宮市朝日2丁目 (大平島公園)</td> <td>30</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>一宮市高畑町1丁目</td> <td>32</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>一宮市高田神石田</td> <td>33</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>一宮市木曾川町門間北屋敷 (伊富利部神社ちびっこ広場)</td> <td>28</td> <td>22</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 表中の調査結果は、「振動規制法施行規則別表第2備考1の規定に基づく区域の区分及び同表備考2の規定に基づく時間の区分の指定」(昭和52年愛知県告示第1049号)に示された昼間(7時~20時)、夜間(20時~7時)の時間区分別の算術平均値を示す。</p> <p>■道路の状況 自動車の走行に係る二酸化窒素及び浮遊粒子状物質と同様です。</p> <p>■地盤の状況 調査地点におけ地盤種別は砂地盤であり、地盤卓越振動数は13.6~20.6Hzの範囲にありました。</p> <p><地盤卓越数></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>調査地点</th> <th>地盤種別</th> <th>地盤卓越振動数(Hz)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>一宮市浅野大西東</td> <td>砂地盤</td> <td>20.2</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>一宮市朝日2丁目 (一宮市民会館駐車場)</td> <td>砂地盤</td> <td>17.6</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>一宮市高畑町2丁目</td> <td>砂地盤</td> <td>20.6</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>一宮市高田藪田</td> <td>砂地盤</td> <td>14.3</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>一宮市高田七夕田</td> <td>砂地盤</td> <td>13.6</td> </tr> </tbody> </table>	番号	調査地点	調査結果(L ₁₀)		要請限度		昼間	夜間	昼間	夜間	1	一宮市浅野大西東	48	46	70	65	2	一宮市朝日2丁目 (一宮市民会館駐車場)	51	49	70	65	3	一宮市高畑町2丁目	48	45	70	65	4	一宮市高田藪田	45	42	70	65	5	一宮市高田七夕田	44	41	70	65	番号	調査地点	調査結果(L ₁₀)		昼間	夜間	1	一宮市浅野山王	33	31	2	一宮市朝日2丁目 (大平島公園)	30	23	3	一宮市高畑町1丁目	32	26	4	一宮市高田神石田	33	28	5	一宮市木曾川町門間北屋敷 (伊富利部神社ちびっこ広場)	28	22	番号	調査地点	地盤種別	地盤卓越振動数(Hz)	1	一宮市浅野大西東	砂地盤	20.2	2	一宮市朝日2丁目 (一宮市民会館駐車場)	砂地盤	17.6	3	一宮市高畑町2丁目	砂地盤	20.6	4	一宮市高田藪田	砂地盤	14.3	5	一宮市高田七夕田	砂地盤	13.6	<p>予測の結果、自動車の走行に係る振動レベル(L₁₀)は、昼間が50~52dB、夜間が50~52dBとなります。すべての地点において、予測結果は、「振動規制法施行規則」(昭和51年総理府令第58号)第12条に基づく道路交通振動の限度以下になると予測されます。</p> <p><振動レベルの予測結果> [単位：dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">予測地点</th> <th rowspan="2">断面</th> <th rowspan="2">時間区分</th> <th rowspan="2">予測結果(L₁₀)</th> <th rowspan="2">基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>一宮市浅野長池</td> <td>西側</td> <td>昼間</td> <td>51</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>夜間</td> <td>51</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>東側</td> <td>昼間</td> <td>51</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>夜間</td> <td>51</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>一宮市朝日2丁目・ 一宮市赤見3丁目</td> <td>西側</td> <td>昼間</td> <td>51</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>夜間</td> <td>50</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>東側</td> <td>昼間</td> <td>51</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>夜間</td> <td>50</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>一宮市高畑町2丁目・ 一宮市東島町2丁目</td> <td>西側</td> <td>昼間</td> <td>51</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>夜間</td> <td>50</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>東側</td> <td>昼間</td> <td>50</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>夜間</td> <td>50</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>一宮市佐千原梅坪</td> <td>西側</td> <td>昼間</td> <td>52</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>夜間</td> <td>52</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>東側</td> <td>昼間</td> <td>52</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>夜間</td> <td>52</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>一宮市大毛八幡</td> <td>南西側</td> <td>昼間</td> <td>52</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>夜間</td> <td>51</td> <td>65</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 表中の予測結果は、「振動規制法施行規則別表第2備考1の規定に基づく区域の区分及び同表備考2の規定に基づく時間の区分の指定」(昭和52年愛知県告示第1049号)に示された昼間(7時~20時)、夜間(20時~7時)を示します。 注2) 表中の基準は、「振動規制法施行規則」(昭和51年総理府令第58号)第12条に基づき、各予測地点の区域の区分に応じて設定された要請限度を示します。 注3) 予測結果は時間区分ごとの予測対象時間帯のうち、最も予測値が大きい時間帯のものを示します。</p>	番号	予測地点	断面	時間区分	予測結果(L ₁₀)	基準	1	一宮市浅野長池	西側	昼間	51	70				夜間	51	65			東側	昼間	51	70				夜間	51	65	2	一宮市朝日2丁目・ 一宮市赤見3丁目	西側	昼間	51	70				夜間	50	65			東側	昼間	51	70				夜間	50	65	3	一宮市高畑町2丁目・ 一宮市東島町2丁目	西側	昼間	51	70				夜間	50	65			東側	昼間	50	70				夜間	50	65	4	一宮市佐千原梅坪	西側	昼間	52	70				夜間	52	65			東側	昼間	52	70				夜間	52	65	5	一宮市大毛八幡	南西側	昼間	52	70				夜間	51	65	<p>予測の結果、自動車の走行に係る振動は、振動規制法施行規則に基づく道路交通振動の限度以下になると予測されることから、環境保全措置の検討は行わないこととしました。</p>	<p>■回避又は低減に係る評価 対象道路は、概ね国道22号上に整備されるため、環境影響を国道22号沿道から極力広げない計画としています。このことから、自動車の走行に係る振動に関する影響は、事業者により実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されていると評価します。</p> <p>■基準又は目標との整合性の検討 各予測地点における自動車の走行に係る振動の予測結果(L₁₀)は昼間が50~52dB、夜間が50~52dBとなり、基準又は目標との整合が図られていると評価します。</p> <p><基準又は目標との整合性の検討に係る評価結果> [単位：dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>予測地点</th> <th>区域の区分</th> <th>断面</th> <th>時間区分</th> <th>予測結果(L₁₀)</th> <th>基準又は目標</th> <th>基準又は目標との整合状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">1</td> <td rowspan="4">一宮市浅野長池</td> <td rowspan="4">第二種区域</td> <td rowspan="2">西側</td> <td>昼間</td> <td>51</td> <td>70</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>夜間</td> <td>51</td> <td>65</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">東側</td> <td>昼間</td> <td>51</td> <td>70</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>夜間</td> <td>51</td> <td>65</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">2</td> <td rowspan="4">一宮市朝日2丁目・ 一宮市赤見3丁目</td> <td rowspan="4">第二種区域</td> <td rowspan="2">西側</td> <td>昼間</td> <td>51</td> <td>70</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>夜間</td> <td>50</td> <td>65</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">東側</td> <td>昼間</td> <td>51</td> <td>70</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>夜間</td> <td>50</td> <td>65</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">3</td> <td rowspan="4">一宮市高畑町2丁目・ 一宮市東島町2丁目</td> <td rowspan="4">第二種区域</td> <td rowspan="2">西側</td> <td>昼間</td> <td>51</td> <td>70</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>夜間</td> <td>50</td> <td>65</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">東側</td> <td>昼間</td> <td>50</td> <td>70</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>夜間</td> <td>50</td> <td>65</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">4</td> <td rowspan="4">一宮市佐千原梅坪</td> <td rowspan="4">第二種区域</td> <td rowspan="2">西側</td> <td>昼間</td> <td>52</td> <td>70</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>夜間</td> <td>52</td> <td>65</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">東側</td> <td>昼間</td> <td>52</td> <td>70</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>夜間</td> <td>52</td> <td>65</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">5</td> <td rowspan="2">一宮市大毛八幡</td> <td rowspan="2">第二種区域</td> <td>南西側</td> <td>昼間</td> <td>52</td> <td>70</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>夜間</td> <td>51</td> <td>65</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 表中の予測結果は、「振動規制法施行規則別表第2備考1の規定に基づく区域の区分及び同表備考2の規定に基づく時間の区分の指定」(昭和52年愛知県告示第1049号)に示された昼間(7時~20時)、夜間(20時~7時)を示します。 注2) 表中の基準は、「振動規制法施行規則」(昭和51年総理府令第58号)第12条に基づき、各予測地点の区域の区分に応じて設定された要請限度を示します。 注3) 予測結果は時間区分ごとの予測対象時間帯のうち、最も予測値が大きい時間帯のものを示します。</p>	番号	予測地点	区域の区分	断面	時間区分	予測結果(L ₁₀)	基準又は目標	基準又は目標との整合状況	1	一宮市浅野長池	第二種区域	西側	昼間	51	70	○	夜間	51	65	○	東側	昼間	51	70	○	夜間	51	65	○	2	一宮市朝日2丁目・ 一宮市赤見3丁目	第二種区域	西側	昼間	51	70	○	夜間	50	65	○	東側	昼間	51	70	○	夜間	50	65	○	3	一宮市高畑町2丁目・ 一宮市東島町2丁目	第二種区域	西側	昼間	51	70	○	夜間	50	65	○	東側	昼間	50	70	○	夜間	50	65	○	4	一宮市佐千原梅坪	第二種区域	西側	昼間	52	70	○	夜間	52	65	○	東側	昼間	52	70	○	夜間	52	65	○	5	一宮市大毛八幡	第二種区域	南西側	昼間	52	70	○	夜間	51	65	○
番号	調査地点	調査結果(L ₁₀)				要請限度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		昼間	夜間	昼間	夜間																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1	一宮市浅野大西東	48	46	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2	一宮市朝日2丁目 (一宮市民会館駐車場)	51	49	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
3	一宮市高畑町2丁目	48	45	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
4	一宮市高田藪田	45	42	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5	一宮市高田七夕田	44	41	70	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
番号	調査地点	調査結果(L ₁₀)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		昼間	夜間																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
1	一宮市浅野山王	33	31																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
2	一宮市朝日2丁目 (大平島公園)	30	23																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
3	一宮市高畑町1丁目	32	26																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
4	一宮市高田神石田	33	28																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
5	一宮市木曾川町門間北屋敷 (伊富利部神社ちびっこ広場)	28	22																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
番号	調査地点	地盤種別	地盤卓越振動数(Hz)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
1	一宮市浅野大西東	砂地盤	20.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
2	一宮市朝日2丁目 (一宮市民会館駐車場)	砂地盤	17.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
3	一宮市高畑町2丁目	砂地盤	20.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
4	一宮市高田藪田	砂地盤	14.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
5	一宮市高田七夕田	砂地盤	13.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
番号	予測地点	断面	時間区分	予測結果(L ₁₀)	基準																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
						1	一宮市浅野長池	西側	昼間	51	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			夜間	51	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		東側	昼間	51	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			夜間	51	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2	一宮市朝日2丁目・ 一宮市赤見3丁目	西側	昼間	51	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			夜間	50	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		東側	昼間	51	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			夜間	50	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
3	一宮市高畑町2丁目・ 一宮市東島町2丁目	西側	昼間	51	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			夜間	50	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		東側	昼間	50	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			夜間	50	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
4	一宮市佐千原梅坪	西側	昼間	52	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			夜間	52	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		東側	昼間	52	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			夜間	52	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5	一宮市大毛八幡	南西側	昼間	52	70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			夜間	51	65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
番号	予測地点	区域の区分	断面	時間区分	予測結果(L ₁₀)	基準又は目標	基準又は目標との整合状況																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
1	一宮市浅野長池	第二種区域	西側	昼間	51	70	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
				夜間	51	65	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			東側	昼間	51	70	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
				夜間	51	65	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
2	一宮市朝日2丁目・ 一宮市赤見3丁目	第二種区域	西側	昼間	51	70	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
				夜間	50	65	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			東側	昼間	51	70	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
				夜間	50	65	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
3	一宮市高畑町2丁目・ 一宮市東島町2丁目	第二種区域	西側	昼間	51	70	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
				夜間	50	65	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			東側	昼間	50	70	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
				夜間	50	65	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
4	一宮市佐千原梅坪	第二種区域	西側	昼間	52	70	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
				夜間	52	65	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			東側	昼間	52	70	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
				夜間	52	65	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
5	一宮市大毛八幡	第二種区域	南西側	昼間	52	70	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			夜間	51	65	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				

表 11-1(15) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果																																																																																														
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																																		
低周波音	低周波音	土地又は工作物の存在及び供用(自動車の走行)	<p>■低周波音の状況</p> <p>沿道環境の調査地点における1~80Hzの50%時間率音圧レベル(L₅₀)は56~80dB、1~20HzのG特性5%時間率音圧レベル(L_{G5})は67~86dBの範囲にありました。</p> <p>一般環境の調査地点における1~80Hzの50%時間率音圧レベル(L₅₀)は56~68dB、1~20HzのG特性5%時間率音圧レベル(L_{G5})は66~75dBの範囲にありました。</p> <p><低周波音(沿道環境)> [単位:dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">調査地点</th> <th colspan="2">調査結果</th> </tr> <tr> <th>1~80Hzの50%時間率音圧レベル(L₅₀)</th> <th>1~20HzのG特性5%時間率音圧レベル(L_{G5})</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>一宮市浅野大西東</td><td>68~80</td><td>79~86</td></tr> <tr><td>2</td><td>一宮市朝日2丁目(一宮市民会館駐車場)</td><td>60~76</td><td>78~83</td></tr> <tr><td>3</td><td>一宮市高畑町2丁目</td><td>56~66</td><td>67~71</td></tr> <tr><td>4</td><td>一宮市高田藪田</td><td>62~74</td><td>79~85</td></tr> <tr><td>5</td><td>一宮市高田七夕田</td><td>63~75</td><td>77~83</td></tr> </tbody> </table> <p><低周波音(一般環境)> [単位:dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">調査地点</th> <th colspan="2">調査結果</th> </tr> <tr> <th>1~80Hzの50%時間率音圧レベル(L₅₀)</th> <th>1~20HzのG特性5%時間率音圧レベル(L_{G5})</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>一宮市浅野山王</td><td>60~68</td><td>70~74</td></tr> <tr><td>2</td><td>一宮市朝日2丁目(大平島公園)</td><td>58~67</td><td>66~72</td></tr> <tr><td>3</td><td>一宮市高畑町1丁目</td><td>56~66</td><td>67~71</td></tr> <tr><td>4</td><td>一宮市高田神石田</td><td>59~68</td><td>69~75</td></tr> <tr><td>5</td><td>一宮市木曾川町門間北屋敷(伊富利部神社ちびっこ広場)</td><td>59~66</td><td>68~73</td></tr> </tbody> </table> <p>■住居等の位置</p> <p>調査地域には、3~10階以上の中高層住居がごくわずかに存在し、1階又は2階の低層住居が広く分布しています。</p>	番号	調査地点	調査結果		1~80Hzの50%時間率音圧レベル(L ₅₀)	1~20HzのG特性5%時間率音圧レベル(L _{G5})	1	一宮市浅野大西東	68~80	79~86	2	一宮市朝日2丁目(一宮市民会館駐車場)	60~76	78~83	3	一宮市高畑町2丁目	56~66	67~71	4	一宮市高田藪田	62~74	79~85	5	一宮市高田七夕田	63~75	77~83	番号	調査地点	調査結果		1~80Hzの50%時間率音圧レベル(L ₅₀)	1~20HzのG特性5%時間率音圧レベル(L _{G5})	1	一宮市浅野山王	60~68	70~74	2	一宮市朝日2丁目(大平島公園)	58~67	66~72	3	一宮市高畑町1丁目	56~66	67~71	4	一宮市高田神石田	59~68	69~75	5	一宮市木曾川町門間北屋敷(伊富利部神社ちびっこ広場)	59~66	68~73	<p>予測の結果、1~80Hzの50%時間率音圧レベル(L₅₀)は74~81dB、1~20HzのG特性5%時間率音圧レベル(L_{G5})は82~88dBとなり、すべての予測地点において、「参考となる値」以下になると予測されます。</p> <p>参考となる値とは、国等で整合を図るべき基準及び目標が定められていない場合、定量的に比較を行う目安として用いた値で、環境庁(現:環境省)の一般環境中の低周波音の測定結果(一般環境中に存在する低周波音音圧レベル:L₅₀)及びISO7196に規定されたG特性音圧レベル(L_{G5})を示します。</p> <p><低周波音の予測結果> [単位:dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">予測地点</th> <th rowspan="2">予測高さ(m)</th> <th colspan="2">予測結果</th> <th rowspan="2">参考となる値</th> </tr> <tr> <th>1~80Hzの50%時間率音圧レベル(L₅₀)</th> <th>1~20HzのG特性5%時間率音圧レベル(L_{G5})</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>一宮市浅野長池</td><td>1.2</td><td>81</td><td>88</td><td rowspan="5">L₅₀: 90 L_{G5}: 100</td></tr> <tr><td>2</td><td>一宮市赤見3丁目</td><td>1.2</td><td>80</td><td>87</td></tr> <tr><td>3</td><td>一宮市東島町2丁目</td><td>1.2</td><td>78</td><td>85</td></tr> <tr><td>4</td><td>一宮市佐千原梅坪</td><td>1.2</td><td>77</td><td>85</td></tr> <tr><td>5</td><td>一宮市大毛八幡</td><td>1.2</td><td>74</td><td>82</td></tr> </tbody> </table> <p>注) 参考となる値</p> <table border="1"> <tr> <td>一般環境中に存在する低周波音音圧レベル 1~80Hzの50%時間率音圧レベル(L₅₀)</td> <td>90dB以下</td> </tr> <tr> <td>ISO 7196に規定されたG特性低周波音音圧レベル 1~20HzのG特性5%時間率音圧レベル(L_{G5})</td> <td>100dB以下</td> </tr> </table> <p>※1) 環境庁(現:環境省)の一般環境中に存在する低周波音レベルの測定結果及び被験者暴露実験等の調査結果によると、「一般環境中に存在するレベルの低周波音空気振動では人体に及ぼす影響を証明しうるデータは得られなかった」とされている。</p> <p>※2) ISO 7196では、1~20Hzの範囲において、平均的な被験者が知覚できる低周波音をG特性加重低周波音音圧レベルで概ね100dBとしている。</p>	番号	予測地点	予測高さ(m)	予測結果		参考となる値	1~80Hzの50%時間率音圧レベル(L ₅₀)	1~20HzのG特性5%時間率音圧レベル(L _{G5})	1	一宮市浅野長池	1.2	81	88	L ₅₀ : 90 L _{G5} : 100	2	一宮市赤見3丁目	1.2	80	87	3	一宮市東島町2丁目	1.2	78	85	4	一宮市佐千原梅坪	1.2	77	85	5	一宮市大毛八幡	1.2	74	82	一般環境中に存在する低周波音音圧レベル 1~80Hzの50%時間率音圧レベル(L ₅₀)	90dB以下	ISO 7196に規定されたG特性低周波音音圧レベル 1~20HzのG特性5%時間率音圧レベル(L _{G5})	100dB以下	<p>予測の結果、自動車の走行に係る低周波音に関する影響については、「参考となる値」(L₅₀:90dB、L_{G5}:100dB)を下回ると予測されることから、環境保全措置の検討は行わないこととしました。</p>	<p>■回避又は低減に係る評価</p> <p>対象道路は、概ね国道22号上に整備されるため、環境影響を国道22号沿道から極力広げない計画としています。</p> <p>また、予測の結果、自動車の走行に係る低周波音は、1~80Hzの50%時間率音圧レベル(L₅₀)は74~81dB、1~20HzのG特性5%時間率音圧レベル(L_{G5})は82~88dBとなり、すべての地点において、「参考となる値」(L₅₀:90dB、L_{G5}:100dB)を下回ります。</p> <p>これらのことから、自動車の走行に係る低周波音に関する影響は、事業者により実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されていると評価します。</p> <p>注) 参考となる値</p> <table border="1"> <tr> <td>一般環境中に存在する低周波音音圧レベル 1~80Hzの50%時間率音圧レベル(L₅₀)</td> <td>90dB以下</td> </tr> <tr> <td>ISO 7196に規定されたG特性低周波音音圧レベル 1~20HzのG特性5%時間率音圧レベル(L_{G5})</td> <td>100dB以下</td> </tr> </table> <p>注1) 環境庁(現:環境省)の一般環境中に存在する低周波音レベルの測定結果及び被験者暴露実験等の調査結果によると、「一般環境中に存在するレベルの低周波音空気振動では人体に及ぼす影響を証明しうるデータは得られなかった」とされている。</p> <p>注2) ISO 7196では、1~20Hzの範囲において、平均的な被験者が知覚できる低周波音をG特性加重低周波音音圧レベルで概ね100dBとしている。</p>	一般環境中に存在する低周波音音圧レベル 1~80Hzの50%時間率音圧レベル(L ₅₀)	90dB以下	ISO 7196に規定されたG特性低周波音音圧レベル 1~20HzのG特性5%時間率音圧レベル(L _{G5})	100dB以下
番号	調査地点	調査結果																																																																																																		
		1~80Hzの50%時間率音圧レベル(L ₅₀)	1~20HzのG特性5%時間率音圧レベル(L _{G5})																																																																																																	
1	一宮市浅野大西東	68~80	79~86																																																																																																	
2	一宮市朝日2丁目(一宮市民会館駐車場)	60~76	78~83																																																																																																	
3	一宮市高畑町2丁目	56~66	67~71																																																																																																	
4	一宮市高田藪田	62~74	79~85																																																																																																	
5	一宮市高田七夕田	63~75	77~83																																																																																																	
番号	調査地点	調査結果																																																																																																		
		1~80Hzの50%時間率音圧レベル(L ₅₀)	1~20HzのG特性5%時間率音圧レベル(L _{G5})																																																																																																	
1	一宮市浅野山王	60~68	70~74																																																																																																	
2	一宮市朝日2丁目(大平島公園)	58~67	66~72																																																																																																	
3	一宮市高畑町1丁目	56~66	67~71																																																																																																	
4	一宮市高田神石田	59~68	69~75																																																																																																	
5	一宮市木曾川町門間北屋敷(伊富利部神社ちびっこ広場)	59~66	68~73																																																																																																	
番号	予測地点	予測高さ(m)	予測結果		参考となる値																																																																																															
			1~80Hzの50%時間率音圧レベル(L ₅₀)	1~20HzのG特性5%時間率音圧レベル(L _{G5})																																																																																																
1	一宮市浅野長池	1.2	81	88	L ₅₀ : 90 L _{G5} : 100																																																																																															
2	一宮市赤見3丁目	1.2	80	87																																																																																																
3	一宮市東島町2丁目	1.2	78	85																																																																																																
4	一宮市佐千原梅坪	1.2	77	85																																																																																																
5	一宮市大毛八幡	1.2	74	82																																																																																																
一般環境中に存在する低周波音音圧レベル 1~80Hzの50%時間率音圧レベル(L ₅₀)	90dB以下																																																																																																			
ISO 7196に規定されたG特性低周波音音圧レベル 1~20HzのG特性5%時間率音圧レベル(L _{G5})	100dB以下																																																																																																			
一般環境中に存在する低周波音音圧レベル 1~80Hzの50%時間率音圧レベル(L ₅₀)	90dB以下																																																																																																			
ISO 7196に規定されたG特性低周波音音圧レベル 1~20HzのG特性5%時間率音圧レベル(L _{G5})	100dB以下																																																																																																			

表 11-1(16) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素 の大区分	項 目		調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果
	環境要素 の区分	影響要因 の区分				
水質	水の濁り	工事の実施 (切土工等 又は既存の 工作物の除 去、工事施 工ヤードの 設置、工事 用道路等の 設置)	<p>■水質の状況</p> <p>浮遊物質量は千間堀川で1~34 mg/L、緑葉川で1~9 mg/L、大江川で2~25 mg/L、日光川で1未満~7 mg/L、高田川で1未満~14 mg/L、野府川で1未満~13 mg/Lの範囲にありました。</p> <p>濁度は千間堀川で3.5~17度、緑葉川で1.4~9.8度、大江川で3.4~16度、日光川で0.6~5.8度、高田川で1.8~9.1度、野府川で2.3~6.9度の範囲にありました。</p> <p>■水象の状況</p> <p>平均流速は、千間堀川で0.110~0.303 m/s、緑葉川で0.082~0.384 m/s、大江川で0.169~0.565 m/s、日光川で0.077~0.262 m/s、高田川で0.098~0.454 m/s、野府川で0.145~0.357 m/sの範囲にありました。</p> <p>流量は、千間堀川で8.98~28.12 m³/min、緑葉川で0.34~9.83 m³/min、大江川で12.61~171.54 m³/min、日光川で3.69~32.98 m³/min、高田川で0.38~10.22 m³/min、野府川で3.72~31.52 m³/minの範囲にありました。</p>	工事の実施に伴う裸地等の表土から、降雨等により濁水が発生する可能性が考えられますが、対象道路は、国道22号上に全線高架形式で整備するため、概ね既存道路の敷地内で工事を実施する計画となっているとともに、工事用車両の運行ルートは、国道22号及び高速道路等の既存の幹線道路を極力利用する計画とし、地形の改変による裸地等の発生を極力抑えることから、水の濁りの影響は極めて小さいと予測されます。	予測の結果、切土工等又は既存の工作物の除去、工事施工ヤードの設置及び工事用道路等の設置に係る水質の影響は極めて小さいと予測されたことから、環境保全措置の検討は行わないこととしました。	<p>■回避又は低減に係る評価</p> <p>対象道路は、概ね国道22号上に整備されるため、概ね既存道路の敷地内で工事を実施することで、地形改変による裸地等の発生を抑えるとともに、工事用車両の運行ルートは、集落や市街地における生活道路の通過を避け、既存の幹線道路を極力利用する計画としています。</p> <p>また、予測の結果、工事による水の濁りの影響は極めて小さいと予測されました。</p> <p>これらのことから、切土工等又は既存の工作物の除去、工事施工ヤードの設置及び工事用道路等の設置に係る水の濁りに関する影響は、事業者により実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されていると評価します。</p>

表 11-1(17) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素 の大区分	項 目		調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果																																										
	環境要素 の区分	影響要因 の区分																																														
日照障害	日照障害	土地又は工 作物の存在 及び供用(道 路(嵩上式) の存在)	<p>■土地利用の状況 調査地域には、住居等の保全対象が、対象道路(嵩上式)の沿道に立地しています。また、対象道路(嵩上式)以外に著しい日影の影響を及ぼす中高層建築物は存在しません。</p> <p>■地形の状況 調査地域は概ね平坦な地形です。また、調査地域には、周辺地域における著しい日影の影響を及ぼす地形は存在しません。</p>	<p>予測の結果、高架構造物設置後の日影時間は、住居が存在する位置の2階(地上4.0m)において、1時間未満から5時間未満と予測されます。</p> <p>また、最大となる日影時間は5時間未満であり、「参考となる値」*である5時間を超過する新たな日影は生じないと予測されます。</p> <p>※「公共施設の設置に起因する日陰により生ずる損害等に係る費用負担について」(昭和51年建設省計用発第4号)に示されている、第1種住居地域等における日陰時間の5時間としました。</p> <p><日照障害の予測結果></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">予測地点</th> <th rowspan="2">予測 高さ</th> <th colspan="2">予測結果</th> <th rowspan="2">参考と なる値^{注2)}</th> </tr> <tr> <th>高架構造物設置後 の日影時間^{注1)}</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1</td> <td rowspan="2">一宮市浅野長池</td> <td rowspan="2">2階 (地上4.0m)</td> <td>西側</td> <td>2時間未満</td> <td rowspan="10">2階で 5時間</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>1時間未満</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2</td> <td rowspan="2">一宮市朝日2丁目・ 一宮市赤見3丁目</td> <td rowspan="2">2階 (地上4.0m)</td> <td>西側</td> <td>1時間未満</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>4時間未満</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3</td> <td rowspan="2">一宮市高畑町2丁目・ 一宮市東島町2丁目</td> <td rowspan="2">2階 (地上4.0m)</td> <td>西側</td> <td>1時間未満</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>5時間未満</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">4</td> <td rowspan="2">一宮市佐千原梅坪</td> <td rowspan="2">2階 (地上4.0m)</td> <td>西側</td> <td>1時間未満</td> </tr> <tr> <td>東側</td> <td>4時間未満</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>一宮市大毛八幡</td> <td>2階 (地上4.0m)</td> <td>南西側</td> <td>1時間未満</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 名岐道路の高架構造物に最も近接する住居位置における日影時間を示します。 注2) 参考となる値は、「公共施設の設置に起因する日陰により生ずる損害等に係る費用負担について」(昭和51年建設省計用発第4号)に示されている、第1種住居地域等における日陰時間の5時間としました。</p>	番号	予測地点	予測 高さ	予測結果		参考と なる値 ^{注2)}	高架構造物設置後 の日影時間 ^{注1)}		1	一宮市浅野長池	2階 (地上4.0m)	西側	2時間未満	2階で 5時間	東側	1時間未満	2	一宮市朝日2丁目・ 一宮市赤見3丁目	2階 (地上4.0m)	西側	1時間未満	東側	4時間未満	3	一宮市高畑町2丁目・ 一宮市東島町2丁目	2階 (地上4.0m)	西側	1時間未満	東側	5時間未満	4	一宮市佐千原梅坪	2階 (地上4.0m)	西側	1時間未満	東側	4時間未満	5	一宮市大毛八幡	2階 (地上4.0m)	南西側	1時間未満	<p>予測の結果、道路(嵩上式)の存在に係る日照障害に関する影響については、「参考となる値」(2階で5時間)を超過する新たな日影は生じないと予測されることから、環境保全措置の検討は行わないこととしました。</p>	<p>■回避又は低減に係る評価 対象道路は、概ね国道22号上に整備されるため、環境影響を国道22号沿道から極力広げない計画としています。また、予測の結果、対象道路周辺の住居が存在する位置において「参考となる値」*(2階で5時間)を超過する新たな日影は生じないと予測されました。これらのことから、道路(嵩上式)の存在に係る日照障害に関する影響は、事業者により実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されていると評価します。</p> <p>※「公共施設の設置に起因する日陰により生ずる損害等に係る費用負担について」(昭和51年建設省計用発第4号)に示されている、第1種住居地域等における日陰時間の5時間としました。</p>
番号	予測地点	予測 高さ	予測結果					参考と なる値 ^{注2)}																																								
			高架構造物設置後 の日影時間 ^{注1)}																																													
1	一宮市浅野長池	2階 (地上4.0m)	西側	2時間未満	2階で 5時間																																											
			東側	1時間未満																																												
2	一宮市朝日2丁目・ 一宮市赤見3丁目	2階 (地上4.0m)	西側	1時間未満																																												
			東側	4時間未満																																												
3	一宮市高畑町2丁目・ 一宮市東島町2丁目	2階 (地上4.0m)	西側	1時間未満																																												
			東側	5時間未満																																												
4	一宮市佐千原梅坪	2階 (地上4.0m)	西側	1時間未満																																												
			東側	4時間未満																																												
5	一宮市大毛八幡	2階 (地上4.0m)	南西側	1時間未満																																												

表 11-1(18) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果																																																																																																																							
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																																																											
動物	重要な種及び注目すべき生息地	工事の実施（工事施工ヤード、工事用道路等の設置） 土地又は工作物の存在及び供用（道路（地表式又は掘割式、嵩上式）の存在）	<p>■動物相の状況 現地調査の結果、下記の動物が確認されました。</p> <p>哺乳類 4目7科9種 鳥類 14目30科62種 爬虫類 2目6科9種 両生類 1目3科5種 魚類 7目9科28種 昆虫類 13目180科844種 底生動物 7綱13目24科41種 陸産貝類 1目12科25種</p> <p>■重要な種の状況 現地調査の結果、下記の重要な種が確認されました。</p> <p>【哺乳類】 ホンシュウカヤネズミ1種</p> <p>【鳥類】 チュウサギ、クイナ、バン、ジュウイチ、ケリ、イカルチドリ、ハイタカ、オオタカ、ハヤブサ、オオムシクイの10種</p> <p>【爬虫類】 ニホンイシガメ、ニホンスッポンの2種</p> <p>【両生類】 トノサマガエル、ナゴヤダルマガエルの2種</p> <p>【魚類】 タビラ類、カワヒガイ、ゼゼラ、イトモロコ、ドジョウ、ミナミメダカの6種</p> <p>【昆虫類】 ノシメトンボ、アシナガモモブトスカシバ、ギンモンアカヨトウ、コガムシ、キオビクビボソハムシ、ヤマトアシナガバチ、アオスジクモバチ、キアシハナダカバチモドキの8種</p> <p>【底生動物】 マルタニシ、ヒラマキミズマイマイ、ドブガイ属の一種の3種</p> <p>【陸産貝類】 ナガオカモノアラガイ、ヒメカサキビ、オオウエキビの3種</p>	<p>■重要な種の予測結果 重要な種の予測結果は以下に示すとおりです。</p> <p><動物の予測結果></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">分類</th> <th rowspan="2">種名</th> <th colspan="2">生息環境への影響</th> </tr> <tr> <th>工事中</th> <th>供用後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>哺乳類</td> <td>ホンシュウカヤネズミ</td> <td>C</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">鳥類</td> <td>チュウサギ</td> <td>C</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>クイナ</td> <td>C</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>バン</td> <td>C</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>ジュウイチ</td> <td>D</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>ケリ</td> <td>C</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>イカルチドリ</td> <td>C</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>ハイタカ</td> <td>C</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>オオタカ</td> <td>C</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>ハヤブサ</td> <td>C</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>オオムシクイ</td> <td>D</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">爬虫類</td> <td>ニホンイシガメ</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td>ニホンスッポン</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">両生類</td> <td>トノサマガエル</td> <td>C</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>ナゴヤダルマガエル</td> <td>C</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">魚類</td> <td>タビラ類</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td>カワヒガイ</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td>ゼゼラ</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td>イトモロコ</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td>ドジョウ</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td>ミナミメダカ</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">昆虫類</td> <td>ノシメトンボ</td> <td>C</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>アシナガモモブトスカシバ</td> <td>C</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>ギンモンアカヨトウ</td> <td>C</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>コガムシ</td> <td>C</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>キオビクビボソハムシ</td> <td>C</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>ヤマトアシナガバチ</td> <td>C</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>アオスジクモバチ</td> <td>C</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>キアシハナダカバチモドキ</td> <td>C</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">底生動物</td> <td>マルタニシ</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td>ヒラマキミズマイマイ</td> <td>C</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>ドブガイ属</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">陸産貝類</td> <td>ナガオカモノアラガイ</td> <td>C</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>ヒメカサキビ</td> <td>D</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td>オオウエキビ</td> <td>D</td> <td>D</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 生息環境への影響は以下のように整理しました。 A: 生息環境への影響の程度が大きい B: 生息環境への影響がある C: 生息環境への影響の程度が極めて小さい D: 生息環境への影響が無い</p>	分類	種名	生息環境への影響		工事中	供用後	哺乳類	ホンシュウカヤネズミ	C	C	鳥類	チュウサギ	C	C	クイナ	C	C	バン	C	C	ジュウイチ	D	C	ケリ	C	C	イカルチドリ	C	C	ハイタカ	C	C	オオタカ	C	C	ハヤブサ	C	C	オオムシクイ	D	C	爬虫類	ニホンイシガメ	C	D	ニホンスッポン	C	D	両生類	トノサマガエル	C	C	ナゴヤダルマガエル	C	C	魚類	タビラ類	C	D	カワヒガイ	C	D	ゼゼラ	C	D	イトモロコ	C	D	ドジョウ	C	D	ミナミメダカ	C	D	昆虫類	ノシメトンボ	C	C	アシナガモモブトスカシバ	C	C	ギンモンアカヨトウ	C	C	コガムシ	C	C	キオビクビボソハムシ	C	C	ヤマトアシナガバチ	C	C	アオスジクモバチ	C	C	キアシハナダカバチモドキ	C	C	底生動物	マルタニシ	C	D	ヒラマキミズマイマイ	C	C	ドブガイ属	C	D	陸産貝類	ナガオカモノアラガイ	C	C	ヒメカサキビ	D	D	オオウエキビ	D	D	<p>予測の結果、工事施工ヤードの設置、工事用道路等の設置及び地表式又は掘割式、嵩上式の存在に係る動物に関する影響はない又は極めて小さいと予測されることから、環境保全措置の検討は行わないこととしました。</p>	<p>■回避又は低減に係る評価 対象道路は、概ね国道22号上に整備されるため、概ね既存道路の敷地内で工事を実施するとともに、工事用車両の運行ルートは、既存の幹線道路を極力利用することで、動物の生息環境への影響を抑えた計画としています。</p> <p>また、以下の事項に配慮することとしており、予測の結果、重要な哺乳類、鳥類、爬虫類、両生類、魚類、昆虫類、底生動物及び陸産貝類への影響はない又は極めて小さいと予測されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 水の濁りに配慮した施工として、土地の改変区域について、工区を細分化し全面裸地化を回避し、水の濁りの発生を抑えるとともに、工事による濁水は適切に措置した上で排水することにより、河川に生息する動物への影響の低減に努めます。 工事従事者への講習・指導として、工事区域外への立ち入りや重要な種の分布地等への立ち入りを制限することにより、人為的な攪乱による動物への影響の低減に努めます。 走光性のある重要な種の生息環境となる河川や水田等の近傍に設置する道路照明について、ルーバー付照明器具の採用、照明光の波長や設置高さ等の配慮を行うことにより、照明光への誘引を抑え、走光性のある昆虫類への影響の低減に努めます。 <p>これらのことから、工事施工ヤードの設置、工事用道路等の設置及び道路（地表式又は掘割式、嵩上式）の存在に係る動物に関する影響は、事業者により実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されていると評価します。</p>
分類	種名	生息環境への影響																																																																																																																											
		工事中	供用後																																																																																																																										
哺乳類	ホンシュウカヤネズミ	C	C																																																																																																																										
鳥類	チュウサギ	C	C																																																																																																																										
	クイナ	C	C																																																																																																																										
	バン	C	C																																																																																																																										
	ジュウイチ	D	C																																																																																																																										
	ケリ	C	C																																																																																																																										
	イカルチドリ	C	C																																																																																																																										
	ハイタカ	C	C																																																																																																																										
	オオタカ	C	C																																																																																																																										
	ハヤブサ	C	C																																																																																																																										
	オオムシクイ	D	C																																																																																																																										
爬虫類	ニホンイシガメ	C	D																																																																																																																										
	ニホンスッポン	C	D																																																																																																																										
両生類	トノサマガエル	C	C																																																																																																																										
	ナゴヤダルマガエル	C	C																																																																																																																										
魚類	タビラ類	C	D																																																																																																																										
	カワヒガイ	C	D																																																																																																																										
	ゼゼラ	C	D																																																																																																																										
	イトモロコ	C	D																																																																																																																										
	ドジョウ	C	D																																																																																																																										
	ミナミメダカ	C	D																																																																																																																										
昆虫類	ノシメトンボ	C	C																																																																																																																										
	アシナガモモブトスカシバ	C	C																																																																																																																										
	ギンモンアカヨトウ	C	C																																																																																																																										
	コガムシ	C	C																																																																																																																										
	キオビクビボソハムシ	C	C																																																																																																																										
	ヤマトアシナガバチ	C	C																																																																																																																										
	アオスジクモバチ	C	C																																																																																																																										
キアシハナダカバチモドキ	C	C																																																																																																																											
底生動物	マルタニシ	C	D																																																																																																																										
	ヒラマキミズマイマイ	C	C																																																																																																																										
	ドブガイ属	C	D																																																																																																																										
陸産貝類	ナガオカモノアラガイ	C	C																																																																																																																										
	ヒメカサキビ	D	D																																																																																																																										
	オオウエキビ	D	D																																																																																																																										

表 11-1(19) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素 の大区分	項 目		調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果																		
	環境要素 の区分	影響要因 の区分																						
植物	重要な種及び群落	工事の実施（工事施工ヤード、工事用道路等の設置）	<p>■植物相及び植生の状況</p> <p>【植物】 133 科 681 種の植物が確認されました。</p> <p>【植物群落】 クログネモチーアラカシ群落、チガヤ群落、ヨシクラス等の 19 群落が確認されました。</p> <p>■重要な種の状況</p> <p>現地調査の結果、下記の重要な種が確認されました。</p> <p>【植物】 ナガエミクリ、ミズタカモジグサ、カワヂシャ</p>	<p>■重要な種の予測結果</p> <p>重要な種の予測結果は以下に示すとおりです。</p> <p><植物の予測結果></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">種名</th> <th colspan="2">生育環境への影響</th> </tr> <tr> <th>工事中</th> <th>供用後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>ナガエミクリ</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>ミズタカモジグサ</td> <td>D</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>カワヂシャ</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 生息環境への影響は以下のように整理しました。 A：生育環境への影響の程度が大きい B：生育環境への影響がある C：生育環境への影響の程度が極めて小さい D：生育環境への影響が無い</p>	番号	種名	生育環境への影響		工事中	供用後	1	ナガエミクリ	C	D	2	ミズタカモジグサ	D	D	3	カワヂシャ	C	D	<p>工事施工ヤードの設置、工事用道路等の設置及び道路（地表式又は掘割式、嵩上式）の存在に係る植物に関する影響はない又は極めて小さいと予測されることから、環境保全措置の検討は行わないこととしました。</p>	<p>■回避又は低減に係る評価</p> <p>対象道路は、概ね国道 22 号上に整備されるため、概ね既存道路の敷地内で工事を実施するとともに、工事用車両の運行ルートは、既存の幹線道路を極力利用することで、植物の生育地・生育環境への影響を抑えた計画としています。</p> <p>また、以下の事項に配慮することとしており、予測の結果、重要な植物への影響はない又は極めて小さいと予測されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水の濁りに配慮した施工として、土地の改変区域について、工区を細分化し全面裸地化を回避し、水の濁りの発生を抑えるとともに、工事による濁水は適切に措置した上で排水することにより、河川に生育する植物への影響の低減に努めます。 ・工事従事者への講習・指導として、工事区域外への立ち入りや重要な種の分布地等への立ち入りを制限することにより、人為的な攪乱による植物への影響の低減に努めます。 <p>これらのことから、工事施工ヤードの設置、工事用道路等の設置及び道路（地表式又は掘割式、嵩上式）の存在に係る植物に関する影響は、事業者により実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されていると評価します。</p>
		番号					種名	生育環境への影響																
工事中	供用後																							
1	ナガエミクリ	C	D																					
2	ミズタカモジグサ	D	D																					
3	カワヂシャ	C	D																					
土地又は工作物の存在及び供用（道路（地表式又は掘割式、嵩上式）の存在）																								

表 11-1(20) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果																																														
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																		
生態系	地域を特徴づける生態系	<p>工事の実施（工事施工ヤード、工事用道路等の設置）</p> <p>土地又は工作物の存在及び供用（道路（地表式又は掘割式、嵩上式）の存在）</p>	<p>■動植物その他の自然環境に係る概況 調査地域における動植物その他の自然環境の概況は以下に示すとおりです。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>項目</th> <th>確認種数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">動物</td> <td>哺乳類</td> <td>4目7科9種</td> </tr> <tr> <td>鳥類</td> <td>14目30科62種</td> </tr> <tr> <td>爬虫類</td> <td>2目6科9種</td> </tr> <tr> <td>両生類</td> <td>1目3科5種</td> </tr> <tr> <td>魚類</td> <td>7目9科28種</td> </tr> <tr> <td>昆虫類</td> <td>13目180科844種</td> </tr> <tr> <td>底生動物（昆虫類除く）</td> <td>7綱13目24科41種</td> </tr> <tr> <td>陸産貝類</td> <td>1目12科25種</td> </tr> <tr> <td>植物相</td> <td>133科681種</td> </tr> <tr> <td>植物群落</td> <td>19群落</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>地形・水系</td> <td>調査地域は、木曾川によって形成された扇状地の末端部付近、濃尾平野のほぼ中央に位置し、地形は極めて平坦です。日光川水系や庄内川水系の中小河川が流れるほか、多くの用水路が存在しています。</td> </tr> </tbody> </table> <p>■地域を特徴づける生態系の注目種・群集 調査地域における動植物の生息・生育基盤としては、市街地が最も広く分布し、その中に日光川、大江川等の河川や畑、水田等の農耕地が広がっています。また、社叢林等の小規模な樹林地が点在しています。</p> <p>地域を特徴づける生態系は、動植物の現地調査の結果と動植物の生息・生育基盤の状況（自然環境類型区分）を基に、調査地域における地形、水系、その他の自然環境の状況及び土地利用状況等を踏まえ、「都市生態系」としました。</p> <p>地域を特徴づける生態系の注目種・群集の抽出にあたっては、上位性、典型性、特殊性の観点から調査地域の生態系の特性を効率的かつ効果的に把握できるような種・群集を抽出し、以下に示す種を選定しました。</p> <p><地域を特徴づける生態系の注目種・群集></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地域を特徴づける生態系</th> <th>区分</th> <th>注目種・群集</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">都市生態系</td> <td rowspan="2">上位性</td> <td>アオサギ、コサギ等のサギ類</td> </tr> <tr> <td>鳥類</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">典型性</td> <td>ケリ</td> </tr> <tr> <td>ニホンアマガエル</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>両生類</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>ヒメタニシ</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>底生動物</td> </tr> </tbody> </table>	区分	項目	確認種数等	動物	哺乳類	4目7科9種	鳥類	14目30科62種	爬虫類	2目6科9種	両生類	1目3科5種	魚類	7目9科28種	昆虫類	13目180科844種	底生動物（昆虫類除く）	7綱13目24科41種	陸産貝類	1目12科25種	植物相	133科681種	植物群落	19群落	その他	地形・水系	調査地域は、木曾川によって形成された扇状地の末端部付近、濃尾平野のほぼ中央に位置し、地形は極めて平坦です。日光川水系や庄内川水系の中小河川が流れるほか、多くの用水路が存在しています。	地域を特徴づける生態系	区分	注目種・群集	都市生態系	上位性	アオサギ、コサギ等のサギ類	鳥類	典型性	ケリ	ニホンアマガエル			両生類			ヒメタニシ			底生動物	<p>■地域を特徴づける生態系に及ぼす影響 対象道路は、国道22号上に整備されるため、概ね既存道路の敷地内で工事を実施するとともに、工事用車両の運行ルートは、既存の幹線道路を極力利用することで、動植物の生息・生育環境への影響を抑えた計画としています。このため、都市生態系における動植物の生息・生育基盤の改変や質的变化はほとんど生じないことから、本生態系区分における食物連鎖及び共生の関係は維持されるものと考えられます。</p> <p>都市生態系の上位性注目種であるアオサギ、コサギ等のサギ類、典型性注目種であるケリ、ニホンアマガエル、ヒメタニシについては、それぞれの生息基盤の消失・縮小や質的变化はほとんど生じません。また、対象道路の路面高及び幅員は、周辺に立地する商業施設等や集落のまとまりと比較して突出した高さ及び幅員ではないことから、サギ類やケリの移動経路は確保されるものと考えられます。このため、注目種・群集の生息・生育環境への影響は極めて小さいものと考えられます。</p> <p>よって、工事の実施及び道路の存在による都市生態系への影響は極めて小さいものと予測されます。</p>	<p>予測の結果、工事施工ヤードの設置、工事用道路等の設置、道路（地表式又は掘割式、嵩上式）の存在に係る生態系に関する影響は極めて小さいと予測されることから、環境保全措置の検討は行わないこととしました。</p>	<p>■回避又は低減に係る評価 対象道路は、概ね国道22号上に整備されるため、概ね既存道路の敷地内で工事を実施するとともに、工事用車両の運行ルートは、既存の幹線道路を極力利用することで、動植物の生息・生育環境への影響を抑えた計画としています。</p> <p>また、以下の事項に配慮することとしており、注目種・群集の生息・生育基盤及び地域を特徴づける生態系への影響は極めて小さいと予測されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 水の濁りに配慮した施工として、土地の改変区域について、工区を細分化し全面裸地化を回避し、水の濁りの発生を抑えるとともに、工事による濁水は適切に措置した上で排水することにより、河川に生息する動植物への影響の低減に努めます。 工事従事者への講習・指導として、工事区域外への立ち入りを制限することにより、人為的な攪乱による動植物への影響の低減に努めます。 <p>これらのことから、工事施工ヤードの設置、工事用道路等の設置及び道路（地表式又は掘割式、嵩上式）の存在に係る生態系に関する影響は、事業者により実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されていると評価します。</p>
区分	項目	確認種数等																																																		
動物	哺乳類	4目7科9種																																																		
	鳥類	14目30科62種																																																		
	爬虫類	2目6科9種																																																		
	両生類	1目3科5種																																																		
	魚類	7目9科28種																																																		
	昆虫類	13目180科844種																																																		
	底生動物（昆虫類除く）	7綱13目24科41種																																																		
	陸産貝類	1目12科25種																																																		
	植物相	133科681種																																																		
	植物群落	19群落																																																		
その他	地形・水系	調査地域は、木曾川によって形成された扇状地の末端部付近、濃尾平野のほぼ中央に位置し、地形は極めて平坦です。日光川水系や庄内川水系の中小河川が流れるほか、多くの用水路が存在しています。																																																		
地域を特徴づける生態系	区分	注目種・群集																																																		
都市生態系	上位性	アオサギ、コサギ等のサギ類																																																		
		鳥類																																																		
	典型性	ケリ																																																		
		ニホンアマガエル																																																		
		両生類																																																		
		ヒメタニシ																																																		
		底生動物																																																		

表 11-1(21) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素 の大区分	項 目		調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果																
	環境要素 の区分	影響要因 の区分																				
景観	主要な眺望 点及び景観 資源並びに 主要な眺望 景観	土地又は工 作物の存在 及び供用(道 路(地表式又 は掘割式、嵩 上式)の存在)	<p>■主要な眺望点及び景観資源の状況 調査地域内において、主要な眺望点 は2箇所、主要な景観資源は4箇所 存在します。</p> <p><主要な眺望点></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>ツインアーチ 138</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>一宮市役所 (14階展望ロビー)</td> </tr> </tbody> </table> <p><主要な景観資源></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>木曾川堤・桜並木</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>138タワーパーク (国営木曾三川公園)</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>大江川緑道</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>濃尾平野</td> </tr> </tbody> </table> <p>■主要な眺望景観の状況 <ツインタワー138> 景観資源として、木曾川堤・桜並 木、138タワーパーク(国営木曾三 川公園)、濃尾平野を眺望できます。</p> <p><一宮市役所(14階展望ロビー)> 景観資源として、大江川緑道を眺望 できます。</p>	番号	名称	1	ツインアーチ 138	2	一宮市役所 (14階展望ロビー)	番号	名称	1	木曾川堤・桜並木	2	138タワーパーク (国営木曾三川公園)	3	大江川緑道	4	濃尾平野	<p>■主要な眺望点景観資源の改変 対象道路によって改変を受ける主要な眺望点及び景観資源はありません。</p> <p>■主要な眺望景観の変化 <ツインタワー138> 本眺望景観は、地上100mの高さにある展望台から、西方向に木 曾川堤・桜並木、138タワーパーク(国営木曾三川公園)を、南方 向に濃尾平野を眺望しています。 対象道路等は、高架部及び一宮木曾川JCT(仮称)の一部が視認 されますが、景観資源への眺望の変化はありません。 物理的指標による解析の結果、対象道路等は中景に位置してお り、水平見込角は約60度、俯角約1度とやや目立ちやすい値にな っていますが、周辺建物により遮蔽され目立ちにくくなっています。 これらのことから、本眺望景観の変化は極めて小さいと予測されま す。</p> <p><一宮市役所(14階展望ロビー)> 本眺望景観は、一宮市役所の14階展望ロビーから、南東方向に 景観資源である大江川緑道を眺望しています。 対象道路等は、高架部の一部が視認されますが、景観資源への眺 望の変化はありません。 物理的指標による解析の結果、対象道路等は中景に位置してお り、水平見込角は約80度、俯角は約1度とやや目立ちやすい値に なっていますが、周辺建物により遮蔽され目立ちにくくなっていま す。 これらのことから、本眺望景観の変化は極めて小さいと予測されま す。</p>	<p>■環境保全措置の検討結果 予測の結果、主要な眺望点及び景観資源において改 変は生じません。また、主要な眺望景観への影響は 極めて小さいと予測されます。 これらのことから、環境保全措置の検討は行わない こととしました。</p>	<p>■回避又は低減に係る評価 対象道路は、概ね国道22号上に整備されるため、主 要な眺望点及び景観資源の改変を避けるとともに、 主要な眺望景観の変化を抑えた計画としています。 また、予測の結果、主要な眺望点及び景観資源の改 変はなく、主要な眺望景観の変化は極めて小さいと 予測されました。 これらのことから、道路の存在に係る景観に関する 影響は、事業者により実行可能な範囲内でできる限 り回避又は低減されていると評価します。</p>
番号	名称																					
1	ツインアーチ 138																					
2	一宮市役所 (14階展望ロビー)																					
番号	名称																					
1	木曾川堤・桜並木																					
2	138タワーパーク (国営木曾三川公園)																					
3	大江川緑道																					
4	濃尾平野																					

表 11-1 (22) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果																																		
	環境要素の区分	影響要因の区分																																						
人と自然との触れ合いの活動の場	主要な人と自然との触れ合いの活動の場	土地又は工作物の存在及び供用(道路(地表式又は掘割式、嵩上式)の存在)	<p>■人と自然との触れ合いの活動の場の概況、主要な触れ合い活動の場の分布、利用の状況及び利用環境の状況</p> <p>調査地域内において、主要な人と自然との触れ合いの活動の場は5箇所存在します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>活動の場</th> <th>概況、分布、利用状況及び利用環境</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>浅野公園</td> <td>戦国時代の武将・浅野長政公の屋敷跡地を整備したもので、周囲は堀をめぐらし、築山、池、庭石、樹木、藤棚、生垣などを配した庭園式公園です。昭和56年、豊臣秀吉の妻・北の政所「ねね」の碑が建立されました。散歩や散策、サイクリング、虫とり等の活動が確認されました。毎年4月下旬頃に開催される「一宮つつじ祭」には多くの人が訪れていました。</td> </tr> <tr> <td>ウォーキングコース(市南東部) 丹陽町の名所旧跡と緑道巡り(2)</td> <td>中央公園(一宮市せんい2丁目8番1)をスタート地点とし、見どころである小豊神社、多加木緑道、多加木公園、東部浄化センター及び阿豆良神社旧地を巡るコースです。調査地域には、コースの見どころのうち、阿豆良神社旧地が存在します。散歩や散策、ジョギング、サイクリング等の活動が確認されました。</td> </tr> <tr> <td>ウォーキングコース(市南東部) 西成の寺社巡り</td> <td>JA愛知西本店(一宮市北小淵字道上15番地1)をスタート地点とし、見どころである真清田神社御斎田、慈母観音全久寺、小淵天神社、白山社、禅林林及び浅野公園を巡るコースです。調査地域には、コースの見どころのうち、真清田神社御斎田、禅林林及び浅野公園が存在します。散歩や散策、ジョギング、サイクリング等の活動が確認されました。</td> </tr> <tr> <td>ウォーキングコース(市北東部) 大江川河畔(浅井山公園～中保健センター)</td> <td>浅井山公園駐車場(一宮市浅井町東浅井字下之瀬ほか)をスタート地点とし、見どころである浅井山公園、いずみ第2作業所、浄心寺、中保健センター、爾波神社、長誓寺を巡るコースです。調査地域には、コースの見どころのうち、浄心寺が存在します。散歩や散策、ジョギング、ウォーキング、サイクリング等の活動が確認されました。</td> </tr> <tr> <td>ウォーキングコース(市北西部) 木曾川町寺社巡り</td> <td>JR東海道本線「木曾川駅」をスタート地点とし、見どころである見染塚(黒田公園内)、黒田城跡(黒田小学校内)、西連寺、伊富利部神社、籠守勝手神社及び法連寺を巡るコースです。調査地域には、コースの見どころのうち、伊富利部神社及び籠守勝手神社が存在します。散策、ジョギング、犬の散歩、サイクリング等の活動が確認されました。</td> </tr> </tbody> </table>	活動の場	概況、分布、利用状況及び利用環境	浅野公園	戦国時代の武将・浅野長政公の屋敷跡地を整備したもので、周囲は堀をめぐらし、築山、池、庭石、樹木、藤棚、生垣などを配した庭園式公園です。昭和56年、豊臣秀吉の妻・北の政所「ねね」の碑が建立されました。散歩や散策、サイクリング、虫とり等の活動が確認されました。毎年4月下旬頃に開催される「一宮つつじ祭」には多くの人が訪れていました。	ウォーキングコース(市南東部) 丹陽町の名所旧跡と緑道巡り(2)	中央公園(一宮市せんい2丁目8番1)をスタート地点とし、見どころである小豊神社、多加木緑道、多加木公園、東部浄化センター及び阿豆良神社旧地を巡るコースです。調査地域には、コースの見どころのうち、阿豆良神社旧地が存在します。散歩や散策、ジョギング、サイクリング等の活動が確認されました。	ウォーキングコース(市南東部) 西成の寺社巡り	JA愛知西本店(一宮市北小淵字道上15番地1)をスタート地点とし、見どころである真清田神社御斎田、慈母観音全久寺、小淵天神社、白山社、禅林林及び浅野公園を巡るコースです。調査地域には、コースの見どころのうち、真清田神社御斎田、禅林林及び浅野公園が存在します。散歩や散策、ジョギング、サイクリング等の活動が確認されました。	ウォーキングコース(市北東部) 大江川河畔(浅井山公園～中保健センター)	浅井山公園駐車場(一宮市浅井町東浅井字下之瀬ほか)をスタート地点とし、見どころである浅井山公園、いずみ第2作業所、浄心寺、中保健センター、爾波神社、長誓寺を巡るコースです。調査地域には、コースの見どころのうち、浄心寺が存在します。散歩や散策、ジョギング、ウォーキング、サイクリング等の活動が確認されました。	ウォーキングコース(市北西部) 木曾川町寺社巡り	JR東海道本線「木曾川駅」をスタート地点とし、見どころである見染塚(黒田公園内)、黒田城跡(黒田小学校内)、西連寺、伊富利部神社、籠守勝手神社及び法連寺を巡るコースです。調査地域には、コースの見どころのうち、伊富利部神社及び籠守勝手神社が存在します。散策、ジョギング、犬の散歩、サイクリング等の活動が確認されました。	<p>■触れ合い活動の場の予測結果</p> <p>○浅野公園</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>予測結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変</td> <td>浅野公園は、名岐道路から東に約200m離れているため、事業実施による改変は生じないと予測されます。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">利用性の変化</td> <td>利用性の変化</td> <td>浅野公園は、事業実施による改変を受けないことから、利用の支障及び支障が生じる箇所は生じないと予測されます。</td> </tr> <tr> <td>到達時間・距離の変化</td> <td>浅野公園への主なアクセス道路は、事業実施により分断されないことから、周辺地域から浅野公園までの到達時間・距離の変化は生じないと予測されます。</td> </tr> <tr> <td>快適性の変化</td> <td>浅野公園では、庭園などから名岐道路を視認できますが、現況においても既設の名古屋高速16号一宮線が存在していることから、風景に大きな変化は生じないため、名岐道路の存在により雰囲気は阻害されないと予測されます。</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ウォーキングコース(市南東部) 丹陽町の名所旧跡と緑道巡り(2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>予測結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変</td> <td>ウォーキングコース(市南東部:丹陽町の名所旧跡と緑道巡り(2))は、名岐道路と交差することがないため、事業実施による改変は生じないと予測されます。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">利用性の変化</td> <td>利用性の変化</td> <td>ウォーキングコース(市南東部:丹陽町の名所旧跡と緑道巡り(2))は、事業実施による改変を受けないことから、利用の支障及び支障が生じる箇所は生じないと予測されます。</td> </tr> <tr> <td>到達時間・距離の変化</td> <td>ウォーキングコース(市南東部:丹陽町の名所旧跡と緑道巡り(2))のスタート・ゴール地点となっている中央公園への主なアクセス道路は、事業実施により分断されないことから、周辺地域から本ウォーキングコースまでの到達時間・距離の変化は生じないと予測されます。</td> </tr> <tr> <td>快適性の変化</td> <td>ウォーキングコース(市南東部:丹陽町の名所旧跡と緑道巡り(2))では、一部のコース上から名岐道路を視認できますが、現況においても既設の名古屋高速16号一宮線が存在していることから、コース沿いの風景に大きな変化は生じないため、名岐道路の存在により雰囲気は阻害されないと予測されます。</td> </tr> </tbody> </table>	項目	予測結果	主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変	浅野公園は、名岐道路から東に約200m離れているため、事業実施による改変は生じないと予測されます。	利用性の変化	利用性の変化	浅野公園は、事業実施による改変を受けないことから、利用の支障及び支障が生じる箇所は生じないと予測されます。	到達時間・距離の変化	浅野公園への主なアクセス道路は、事業実施により分断されないことから、周辺地域から浅野公園までの到達時間・距離の変化は生じないと予測されます。	快適性の変化	浅野公園では、庭園などから名岐道路を視認できますが、現況においても既設の名古屋高速16号一宮線が存在していることから、風景に大きな変化は生じないため、名岐道路の存在により雰囲気は阻害されないと予測されます。	項目	予測結果	主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変	ウォーキングコース(市南東部:丹陽町の名所旧跡と緑道巡り(2))は、名岐道路と交差することがないため、事業実施による改変は生じないと予測されます。	利用性の変化	利用性の変化	ウォーキングコース(市南東部:丹陽町の名所旧跡と緑道巡り(2))は、事業実施による改変を受けないことから、利用の支障及び支障が生じる箇所は生じないと予測されます。	到達時間・距離の変化	ウォーキングコース(市南東部:丹陽町の名所旧跡と緑道巡り(2))のスタート・ゴール地点となっている中央公園への主なアクセス道路は、事業実施により分断されないことから、周辺地域から本ウォーキングコースまでの到達時間・距離の変化は生じないと予測されます。	快適性の変化	ウォーキングコース(市南東部:丹陽町の名所旧跡と緑道巡り(2))では、一部のコース上から名岐道路を視認できますが、現況においても既設の名古屋高速16号一宮線が存在していることから、コース沿いの風景に大きな変化は生じないため、名岐道路の存在により雰囲気は阻害されないと予測されます。	<p>■環境保全措置の検討結果</p> <p>予測の結果、道路の存在に係る主要な触れ合い活動の場に関する影響はない又は極めて小さいと予測されたことから、環境保全措置の検討は行わないこととしました。</p>	<p>■回避又は低減に係る評価</p> <p>対象道路は、概ね国道22号上に整備されるため、触れ合い活動の場及び自然資源の改変を抑えた計画としています。</p> <p>また、国道22号改良工事(盤下げ)に伴い一部の横断ボックスを廃止する計画としていますが、国道22号と交差する大江川沿いのウォーキングコース(市北東部:大江川河畔(浅井山公園～中保健センター))については、環境保全への配慮事項として、関係機関と協議の上、利用者に対する付近の横断歩道への誘導等を適切に行うこととしており、触れ合い活動の場に関する影響は極めて小さいと予測されました。</p> <p>これらのことから、道路の存在に係る触れ合い活動の場に関する影響は、事業者により実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されていると評価します。</p>
			活動の場	概況、分布、利用状況及び利用環境																																				
浅野公園	戦国時代の武将・浅野長政公の屋敷跡地を整備したもので、周囲は堀をめぐらし、築山、池、庭石、樹木、藤棚、生垣などを配した庭園式公園です。昭和56年、豊臣秀吉の妻・北の政所「ねね」の碑が建立されました。散歩や散策、サイクリング、虫とり等の活動が確認されました。毎年4月下旬頃に開催される「一宮つつじ祭」には多くの人が訪れていました。																																							
ウォーキングコース(市南東部) 丹陽町の名所旧跡と緑道巡り(2)	中央公園(一宮市せんい2丁目8番1)をスタート地点とし、見どころである小豊神社、多加木緑道、多加木公園、東部浄化センター及び阿豆良神社旧地を巡るコースです。調査地域には、コースの見どころのうち、阿豆良神社旧地が存在します。散歩や散策、ジョギング、サイクリング等の活動が確認されました。																																							
ウォーキングコース(市南東部) 西成の寺社巡り	JA愛知西本店(一宮市北小淵字道上15番地1)をスタート地点とし、見どころである真清田神社御斎田、慈母観音全久寺、小淵天神社、白山社、禅林林及び浅野公園を巡るコースです。調査地域には、コースの見どころのうち、真清田神社御斎田、禅林林及び浅野公園が存在します。散歩や散策、ジョギング、サイクリング等の活動が確認されました。																																							
ウォーキングコース(市北東部) 大江川河畔(浅井山公園～中保健センター)	浅井山公園駐車場(一宮市浅井町東浅井字下之瀬ほか)をスタート地点とし、見どころである浅井山公園、いずみ第2作業所、浄心寺、中保健センター、爾波神社、長誓寺を巡るコースです。調査地域には、コースの見どころのうち、浄心寺が存在します。散歩や散策、ジョギング、ウォーキング、サイクリング等の活動が確認されました。																																							
ウォーキングコース(市北西部) 木曾川町寺社巡り	JR東海道本線「木曾川駅」をスタート地点とし、見どころである見染塚(黒田公園内)、黒田城跡(黒田小学校内)、西連寺、伊富利部神社、籠守勝手神社及び法連寺を巡るコースです。調査地域には、コースの見どころのうち、伊富利部神社及び籠守勝手神社が存在します。散策、ジョギング、犬の散歩、サイクリング等の活動が確認されました。																																							
項目	予測結果																																							
主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変	浅野公園は、名岐道路から東に約200m離れているため、事業実施による改変は生じないと予測されます。																																							
利用性の変化	利用性の変化	浅野公園は、事業実施による改変を受けないことから、利用の支障及び支障が生じる箇所は生じないと予測されます。																																						
	到達時間・距離の変化	浅野公園への主なアクセス道路は、事業実施により分断されないことから、周辺地域から浅野公園までの到達時間・距離の変化は生じないと予測されます。																																						
快適性の変化	浅野公園では、庭園などから名岐道路を視認できますが、現況においても既設の名古屋高速16号一宮線が存在していることから、風景に大きな変化は生じないため、名岐道路の存在により雰囲気は阻害されないと予測されます。																																							
項目	予測結果																																							
主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変	ウォーキングコース(市南東部:丹陽町の名所旧跡と緑道巡り(2))は、名岐道路と交差することがないため、事業実施による改変は生じないと予測されます。																																							
利用性の変化	利用性の変化	ウォーキングコース(市南東部:丹陽町の名所旧跡と緑道巡り(2))は、事業実施による改変を受けないことから、利用の支障及び支障が生じる箇所は生じないと予測されます。																																						
	到達時間・距離の変化	ウォーキングコース(市南東部:丹陽町の名所旧跡と緑道巡り(2))のスタート・ゴール地点となっている中央公園への主なアクセス道路は、事業実施により分断されないことから、周辺地域から本ウォーキングコースまでの到達時間・距離の変化は生じないと予測されます。																																						
快適性の変化	ウォーキングコース(市南東部:丹陽町の名所旧跡と緑道巡り(2))では、一部のコース上から名岐道路を視認できますが、現況においても既設の名古屋高速16号一宮線が存在していることから、コース沿いの風景に大きな変化は生じないため、名岐道路の存在により雰囲気は阻害されないと予測されます。																																							

表 11-1 (23) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素 の大区分	項 目		調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果														
	環境要素 の区分	影響要因 の区分																		
人と自然 との触れ 合いの活 動の場	主要な人と 自然との触 れ合いの活 動の場	土地又は工 作物の存在 及び供用(道 路(地表式又 は掘割式、嵩 上式)の存在)	○ウォーキングコース(市南東部) 西成の寺社巡り	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">項目</th> <th>予測結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変</td> <td>ウォーキングコース(市南東部:西成の寺社巡り)は、名岐道路と交差することがないため、事業実施による改変は生じないと予測されます。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">利用性の変化</td> <td>利用性の変化</td> <td>ウォーキングコース(市南東部:西成の寺社巡り)は、事業実施による改変を受けないことから、利用の支障及び支障が生じる箇所は生じないと予測されます。</td> </tr> <tr> <td>到達時間・距離の変化</td> <td>ウォーキングコース(市南東部:西成の寺社巡り)のスタート・ゴール地点となっているJA愛知西本店への主なアクセス道路は、事業実施により分断されないことから、周辺地域から本ウォーキングコースまでの到達時間・距離の変化は生じないと予測されます。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">快適性の変化</td> <td>ウォーキングコース(市南東部:西成の寺社巡り)では、一部のコース上から名岐道路を視認できますが、現況においても既設の名古屋高速16号一宮線が存在していることから、浅野公園などの見どころやコース沿いの風景に大きな変化は生じないため、名岐道路の存在により雰囲気は阻害されないと予測されます。</td> </tr> </tbody> </table>	項目		予測結果	主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変		ウォーキングコース(市南東部:西成の寺社巡り)は、名岐道路と交差することがないため、事業実施による改変は生じないと予測されます。	利用性の変化	利用性の変化	ウォーキングコース(市南東部:西成の寺社巡り)は、事業実施による改変を受けないことから、利用の支障及び支障が生じる箇所は生じないと予測されます。	到達時間・距離の変化	ウォーキングコース(市南東部:西成の寺社巡り)のスタート・ゴール地点となっているJA愛知西本店への主なアクセス道路は、事業実施により分断されないことから、周辺地域から本ウォーキングコースまでの到達時間・距離の変化は生じないと予測されます。	快適性の変化		ウォーキングコース(市南東部:西成の寺社巡り)では、一部のコース上から名岐道路を視認できますが、現況においても既設の名古屋高速16号一宮線が存在していることから、浅野公園などの見どころやコース沿いの風景に大きな変化は生じないため、名岐道路の存在により雰囲気は阻害されないと予測されます。		
			項目		予測結果															
			主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変		ウォーキングコース(市南東部:西成の寺社巡り)は、名岐道路と交差することがないため、事業実施による改変は生じないと予測されます。															
利用性の変化	利用性の変化	ウォーキングコース(市南東部:西成の寺社巡り)は、事業実施による改変を受けないことから、利用の支障及び支障が生じる箇所は生じないと予測されます。																		
	到達時間・距離の変化	ウォーキングコース(市南東部:西成の寺社巡り)のスタート・ゴール地点となっているJA愛知西本店への主なアクセス道路は、事業実施により分断されないことから、周辺地域から本ウォーキングコースまでの到達時間・距離の変化は生じないと予測されます。																		
快適性の変化		ウォーキングコース(市南東部:西成の寺社巡り)では、一部のコース上から名岐道路を視認できますが、現況においても既設の名古屋高速16号一宮線が存在していることから、浅野公園などの見どころやコース沿いの風景に大きな変化は生じないため、名岐道路の存在により雰囲気は阻害されないと予測されます。																		
			○ウォーキングコース(市北東部) 大江川河畔(浅井山公園～中保健センター)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">項目</th> <th>予測結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変</td> <td>ウォーキングコース(市北東部:大江川河畔(浅井山公園～中保健センター))は、国道22号の盤下げにより、一部改変されます。自然資源である大江川やその河畔については、現況において国道22号と横断ボックスで交差しているため、事業実施による大きな改変は生じないと予測されます。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">利用性の変化</td> <td>利用性の変化</td> <td>ウォーキングコース(市北東部:大江川河畔(浅井山公園～中保健センター))の大部分は、事業実施による改変を受けず、また、国道22号との交差部についても、国道22号の盤下げに伴い、一部改変される(大江川沿いの横断ボックスが廃止される)ものの、利用者に対する付近の横断歩道への誘導等を適切に行うことから、利用の支障は生じないと予測されます。</td> </tr> <tr> <td>到達時間・距離の変化</td> <td>ウォーキングコース(市北東部:大江川河畔(浅井山公園～中保健センター))のスタート・ゴール地点となっている浅井山公園への主なアクセス道路は、事業実施により分断されないことから、周辺地域から本ウォーキングコースまでの到達時間・距離の変化は生じないと予測されます。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">快適性の変化</td> <td>ウォーキングコース(市北東部:大江川河畔(浅井山公園～中保健センター))では、一部のコース上から名岐道路を視認できますが、浅井山公園などの見どころやコース沿いの風景に大きな変化は生じないため、名岐道路の存在により雰囲気は阻害されないと予測されます。</td> </tr> </tbody> </table>	項目		予測結果	主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変		ウォーキングコース(市北東部:大江川河畔(浅井山公園～中保健センター))は、国道22号の盤下げにより、一部改変されます。自然資源である大江川やその河畔については、現況において国道22号と横断ボックスで交差しているため、事業実施による大きな改変は生じないと予測されます。	利用性の変化	利用性の変化	ウォーキングコース(市北東部:大江川河畔(浅井山公園～中保健センター))の大部分は、事業実施による改変を受けず、また、国道22号との交差部についても、国道22号の盤下げに伴い、一部改変される(大江川沿いの横断ボックスが廃止される)ものの、利用者に対する付近の横断歩道への誘導等を適切に行うことから、利用の支障は生じないと予測されます。	到達時間・距離の変化	ウォーキングコース(市北東部:大江川河畔(浅井山公園～中保健センター))のスタート・ゴール地点となっている浅井山公園への主なアクセス道路は、事業実施により分断されないことから、周辺地域から本ウォーキングコースまでの到達時間・距離の変化は生じないと予測されます。	快適性の変化		ウォーキングコース(市北東部:大江川河畔(浅井山公園～中保健センター))では、一部のコース上から名岐道路を視認できますが、浅井山公園などの見どころやコース沿いの風景に大きな変化は生じないため、名岐道路の存在により雰囲気は阻害されないと予測されます。		
項目		予測結果																		
主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変		ウォーキングコース(市北東部:大江川河畔(浅井山公園～中保健センター))は、国道22号の盤下げにより、一部改変されます。自然資源である大江川やその河畔については、現況において国道22号と横断ボックスで交差しているため、事業実施による大きな改変は生じないと予測されます。																		
利用性の変化	利用性の変化	ウォーキングコース(市北東部:大江川河畔(浅井山公園～中保健センター))の大部分は、事業実施による改変を受けず、また、国道22号との交差部についても、国道22号の盤下げに伴い、一部改変される(大江川沿いの横断ボックスが廃止される)ものの、利用者に対する付近の横断歩道への誘導等を適切に行うことから、利用の支障は生じないと予測されます。																		
	到達時間・距離の変化	ウォーキングコース(市北東部:大江川河畔(浅井山公園～中保健センター))のスタート・ゴール地点となっている浅井山公園への主なアクセス道路は、事業実施により分断されないことから、周辺地域から本ウォーキングコースまでの到達時間・距離の変化は生じないと予測されます。																		
快適性の変化		ウォーキングコース(市北東部:大江川河畔(浅井山公園～中保健センター))では、一部のコース上から名岐道路を視認できますが、浅井山公園などの見どころやコース沿いの風景に大きな変化は生じないため、名岐道路の存在により雰囲気は阻害されないと予測されます。																		
			○ウォーキングコース(市北西部) 木曾川町寺社巡り	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">項目</th> <th>予測結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変</td> <td>ウォーキングコース(市北西部:木曾川町寺社巡り)は、名岐道路(ランプ)と一部交差しますが、交差部は高架構造であり、ウォーキングコースは名岐道路の高架下を通過するため、事業実施による改変は生じないと予測されます。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">利用性の変化</td> <td>利用性の変化</td> <td>ウォーキングコース(市北西部:木曾川町寺社巡り)は、名岐道路(ランプ)と一部交差しますが、ウォーキングコースは名岐道路の高架下を通過するため、名岐道路によりウォーキングコースは分断されないことから、利用の支障及び支障が生じる箇所、利用可能な人数の大きな変化は生じないと予測されます。</td> </tr> <tr> <td>到達時間・距離の変化</td> <td>ウォーキングコース(市北西部:木曾川町寺社巡り)のスタート・ゴール地点となっている木曾川駅への主なアクセス道路は、名岐道路により分断されないことから、周辺地域から本ウォーキングコースまでの到達時間・距離の変化は生じないと予測されます。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">快適性の変化</td> <td>ウォーキングコース(市北西部:木曾川町寺社巡り)では、一部のコース上から名岐道路を視認できますが、現況においても既設の東海北陸自動車道が存在していることなどから、籠守勝手神社などの見どころやコース沿いの風景に大きな変化は生じないため、名岐道路の存在により雰囲気は阻害されないと予測されます。</td> </tr> </tbody> </table>	項目		予測結果	主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変		ウォーキングコース(市北西部:木曾川町寺社巡り)は、名岐道路(ランプ)と一部交差しますが、交差部は高架構造であり、ウォーキングコースは名岐道路の高架下を通過するため、事業実施による改変は生じないと予測されます。	利用性の変化	利用性の変化	ウォーキングコース(市北西部:木曾川町寺社巡り)は、名岐道路(ランプ)と一部交差しますが、ウォーキングコースは名岐道路の高架下を通過するため、名岐道路によりウォーキングコースは分断されないことから、利用の支障及び支障が生じる箇所、利用可能な人数の大きな変化は生じないと予測されます。	到達時間・距離の変化	ウォーキングコース(市北西部:木曾川町寺社巡り)のスタート・ゴール地点となっている木曾川駅への主なアクセス道路は、名岐道路により分断されないことから、周辺地域から本ウォーキングコースまでの到達時間・距離の変化は生じないと予測されます。	快適性の変化		ウォーキングコース(市北西部:木曾川町寺社巡り)では、一部のコース上から名岐道路を視認できますが、現況においても既設の東海北陸自動車道が存在していることなどから、籠守勝手神社などの見どころやコース沿いの風景に大きな変化は生じないため、名岐道路の存在により雰囲気は阻害されないと予測されます。		
項目		予測結果																		
主要な触れ合い活動の場及び自然資源の改変		ウォーキングコース(市北西部:木曾川町寺社巡り)は、名岐道路(ランプ)と一部交差しますが、交差部は高架構造であり、ウォーキングコースは名岐道路の高架下を通過するため、事業実施による改変は生じないと予測されます。																		
利用性の変化	利用性の変化	ウォーキングコース(市北西部:木曾川町寺社巡り)は、名岐道路(ランプ)と一部交差しますが、ウォーキングコースは名岐道路の高架下を通過するため、名岐道路によりウォーキングコースは分断されないことから、利用の支障及び支障が生じる箇所、利用可能な人数の大きな変化は生じないと予測されます。																		
	到達時間・距離の変化	ウォーキングコース(市北西部:木曾川町寺社巡り)のスタート・ゴール地点となっている木曾川駅への主なアクセス道路は、名岐道路により分断されないことから、周辺地域から本ウォーキングコースまでの到達時間・距離の変化は生じないと予測されます。																		
快適性の変化		ウォーキングコース(市北西部:木曾川町寺社巡り)では、一部のコース上から名岐道路を視認できますが、現況においても既設の東海北陸自動車道が存在していることなどから、籠守勝手神社などの見どころやコース沿いの風景に大きな変化は生じないため、名岐道路の存在により雰囲気は阻害されないと予測されます。																		

表 11-1(24) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果									
	環境要素の区分	影響要因の区分													
地域の歴史的文化的特性を生かした環境の状況	地域の歴史的文化的特性を生かした環境の状況	工事の実施（資材及び機械の運搬に用いる車両の運行）	<p>■地域の歴史的文化的特性を生かした環境の状況 事業実施区域周辺には、「常保寺のイチョウ」及び「伊富利部古墳」の2箇所の文化財等が存在しています。</p> <p><地域を特徴付ける歴史的文化的環境の状況の調査結果></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>名称</th> <th>指定区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>常保寺のイチョウ</td> <td>市指定天然記念物（植物）</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>伊富利部古墳</td> <td>市指定史跡</td> </tr> </tbody> </table>	番号	名称	指定区分	1	常保寺のイチョウ	市指定天然記念物（植物）	2	伊富利部古墳	市指定史跡	<p>■地域の歴史的文化的特性を生かした環境の状況の予測結果 <常保寺のイチョウ> 常保寺のイチョウ周辺では、国道22号が工事用車両運行ルートとして計画され、工事用車両の運行による常保寺のイチョウへ至る経路への障害は生じません。このため、工事の実施による常保寺のイチョウへの影響はないと予測されます。</p> <p><伊富利部古墳> 伊富利部古墳周辺では、国道22号及び東海北陸自動車道が工事用車両運行ルートとして計画され、工事用車両の運行による伊富利部古墳へ至る経路への障害は生じません。このため、工事の実施による伊富利部古墳への影響はないと予測されます。</p>	予測の結果、資材及び機械の運搬に用いる車両の運行及び道路（地表式又は掘割式、嵩上式）の存在による地域の歴史的文化的特性を生かした環境の状況への影響はないと考えられることから、環境保全措置の検討は行わないこととしました。	<p>■回避又は低減に係る評価 対象道路は、概ね国道22号上に整備されるとともに、工事用車両の運行ルートは、集落や市街地における生活道路の通過を避け、既存の幹線道路を極力利用することで、地域の歴史的文化的特性を生かした環境への影響を抑えた計画としています。</p> <p>また、予測の結果、地域の歴史的文化的特性を生かした環境の状況への影響はないと予測されました。これらのことから、資材及び機械の運搬に用いる車両の運行及び道路（地表式又は掘割式、嵩上式）の存在に係る地域の歴史的文化的特性を生かした環境の状況に関する影響は、事業者により実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されていると評価します。</p>
		番号	名称	指定区分											
1	常保寺のイチョウ	市指定天然記念物（植物）													
2	伊富利部古墳	市指定史跡													
土地又は工作物の存在及び供用（道路（地表式又は掘割式、嵩上式）の存在）	<p>■地域の歴史的文化的特性を生かした環境の状況の予測結果 <常保寺のイチョウ> 常保寺のイチョウは事業実施区域外に存在するため、直接改変は生じません。このため、道路の存在による常保寺のイチョウへの影響はないと予測されます。</p> <p><伊富利部古墳> 伊富利部古墳は事業実施区域外に存在するため、直接改変は生じません。このため、道路の存在による伊富利部古墳への影響はないと予測されます。</p>														

表 11-1(25) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置		評価結果																																								
	環境要素の区分	影響要因の区分			実施内容	種類																																									
廃棄物等	建設工事に伴う副産物	工事の実施(切土工等又は既存の工作物の除去)	<p>予測の結果、建設発生土については、主に高架工事の下部工及び基礎工により 211.5 千³m が発生します。コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊については、主に既存の工作物の除去により、コンクリート塊 3.3 千³m、アスファルト・コンクリート塊 20.2 千³m が発生します。なお、建設発生木材については、ほとんど発生しません。</p> <p>また、建設発生土、コンクリート塊及びアスファルト・コンクリート塊については、発生量の全量を区域外搬出します。</p> <p><廃棄物等の予測結果></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">種類</th> <th>発生量</th> <th>事業実施区域内 再利用量</th> <th>事業実施区域外 搬出量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建設発生土</td> <td>予測量 (千³m)</td> <td>211.5</td> <td>—</td> <td>211.5</td> </tr> <tr> <td>建設汚泥</td> <td>予測量 (千³m)</td> <td>ほとんど発生しない</td> <td>—</td> <td>ほとんど発生しない</td> </tr> <tr> <td>コンクリート塊</td> <td>予測量 (千³m)</td> <td>3.3</td> <td>—</td> <td>3.3</td> </tr> <tr> <td>アスファルト・コンクリート塊</td> <td>予測量 (千³m)</td> <td>20.2</td> <td>—</td> <td>20.2</td> </tr> <tr> <td>建設発生木材</td> <td>予測量 (千³m)</td> <td>ほとんど発生しない</td> <td>—</td> <td>ほとんど発生しない</td> </tr> </tbody> </table>	種類		発生量	事業実施区域内 再利用量	事業実施区域外 搬出量	建設発生土	予測量 (千 ³ m)	211.5	—	211.5	建設汚泥	予測量 (千 ³ m)	ほとんど発生しない	—	ほとんど発生しない	コンクリート塊	予測量 (千 ³ m)	3.3	—	3.3	アスファルト・コンクリート塊	予測量 (千 ³ m)	20.2	—	20.2	建設発生木材	予測量 (千 ³ m)	ほとんど発生しない	—	ほとんど発生しない	<p>■環境保全措置の検討結果</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">実施内容</td> <td>種類</td> <td>工事間流用の促進</td> </tr> <tr> <td>位置</td> <td>事業実施区域の周辺</td> </tr> <tr> <td colspan="2">保全措置の効果</td> <td>事業実施に伴い発生した建設発生土を他の事業において利用することにより、廃棄物等の最終処分量が低減します。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">他の環境への影響</td> <td>なし</td> </tr> </table>		実施内容	種類	工事間流用の促進	位置	事業実施区域の周辺	保全措置の効果		事業実施に伴い発生した建設発生土を他の事業において利用することにより、廃棄物等の最終処分量が低減します。	他の環境への影響		なし	<p>■回避又は低減に係る評価</p> <p>対象道路は、概ね国道 22 号上に整備されるため、建物の取り壊し等による廃棄物等の発生を抑えた計画としています。</p> <p>また、環境保全措置として、「工事間流用の促進」及び「再資源化施設への搬入等による他事業等での利用」を実施し、「建設リサイクル推進計画 2020」(令和 2 年 9 月、国土交通省)で設定された達成基準値及び「あいち建設リサイクル指針」(平成 14 年 3 月、愛知県)で設定された目標値を上回るように努めることとしています。</p> <p>さらに、工事施工ヤード等において、建設発生土の仮置き等の一時保管が必要となった場合には、関係法令に基づき、周辺の生活環境や自然環境に影響が生じないよう適切に対処するとともに、建設発生土の運搬時においては、周辺の生活環境・自然環境への配慮として、粉じん等の飛散防止等に努めることとしています。</p> <p>これらのことから、切土工等又は既存の工作物の除去に係る廃棄物等に関する影響は、事業者により実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されていると評価します。</p>
				種類		発生量	事業実施区域内 再利用量	事業実施区域外 搬出量																																							
建設発生土	予測量 (千 ³ m)	211.5	—	211.5																																											
建設汚泥	予測量 (千 ³ m)	ほとんど発生しない	—	ほとんど発生しない																																											
コンクリート塊	予測量 (千 ³ m)	3.3	—	3.3																																											
アスファルト・コンクリート塊	予測量 (千 ³ m)	20.2	—	20.2																																											
建設発生木材	予測量 (千 ³ m)	ほとんど発生しない	—	ほとんど発生しない																																											
実施内容	種類	工事間流用の促進																																													
	位置	事業実施区域の周辺																																													
保全措置の効果		事業実施に伴い発生した建設発生土を他の事業において利用することにより、廃棄物等の最終処分量が低減します。																																													
他の環境への影響		なし																																													
<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">実施内容</td> <td>種類</td> <td>再資源化施設への搬入等による他事業等での利用</td> </tr> <tr> <td>位置</td> <td>事業実施区域の周辺</td> </tr> <tr> <td colspan="2">保全措置の効果</td> <td>事業実施に伴い発生した廃棄物等を再資源化することにより、廃棄物等の最終処分量が低減します。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">他の環境への影響</td> <td>なし</td> </tr> </table>		実施内容	種類	再資源化施設への搬入等による他事業等での利用	位置	事業実施区域の周辺	保全措置の効果		事業実施に伴い発生した廃棄物等を再資源化することにより、廃棄物等の最終処分量が低減します。	他の環境への影響		なし																																			
実施内容	種類		再資源化施設への搬入等による他事業等での利用																																												
	位置	事業実施区域の周辺																																													
保全措置の効果		事業実施に伴い発生した廃棄物等を再資源化することにより、廃棄物等の最終処分量が低減します。																																													
他の環境への影響		なし																																													

表 11-1(26) 環境影響評価結果の総合的な評価

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果																																																													
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																	
温室効果ガス等	温室効果ガス等	工事の実施 (建設機械の稼働)	—	<p>予測の結果、温室効果ガス（二酸化炭素）の排出量は、工事期間において約 7,730tCO₂と予測されます。</p> <p><温室効果ガス等の予測結果></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事種等</th> <th>燃料使用量 (kl)</th> <th>単位発熱量 (GJ/kl)</th> <th>排出係数 (tC/GJ)</th> <th>CO₂排出量 (tCO₂)</th> <th>影響要因別CO₂排出量 (tCO₂)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">建設機械の稼働</td> <td>準備工</td> <td>112.52</td> <td rowspan="6">37.7</td> <td rowspan="6">0.0187</td> <td>290.9</td> </tr> <tr> <td>基礎杭工</td> <td>695.79</td> <td>1,798.6</td> </tr> <tr> <td>掘削・支保工</td> <td>293.67</td> <td>759.1</td> </tr> <tr> <td>橋桁架設工</td> <td>106.47</td> <td>275.2</td> </tr> <tr> <td>床板工</td> <td>480.77</td> <td>1,242.8</td> </tr> <tr> <td>舗装工・設備工</td> <td>86.7</td> <td>224.1</td> </tr> <tr> <td>資材及び機械の運搬に用いる車両の運行</td> <td>1,214.58</td> <td></td> <td></td> <td>3,139.7</td> <td>3,139.7</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">合計</td> <td>7,730.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 表中の値は、四捨五入により合計と一致しない場合があります。</p>	工事種等	燃料使用量 (kl)	単位発熱量 (GJ/kl)	排出係数 (tC/GJ)	CO ₂ 排出量 (tCO ₂)	影響要因別CO ₂ 排出量 (tCO ₂)	建設機械の稼働	準備工	112.52	37.7	0.0187	290.9	基礎杭工	695.79	1,798.6	掘削・支保工	293.67	759.1	橋桁架設工	106.47	275.2	床板工	480.77	1,242.8	舗装工・設備工	86.7	224.1	資材及び機械の運搬に用いる車両の運行	1,214.58			3,139.7	3,139.7	合計					7,730.3	<p>■環境保全措置の検討結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">実施内容</th> <th>種類</th> <td>作業者に対する建設機械の省エネ運転の指導</td> </tr> <tr> <th>位置</th> <td>事業実施区域</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保全措置の効果</td> <td colspan="2">アイドリングストップの励行など省エネ運転を作業者に徹底させることにより、温室効果ガス（二酸化炭素）の発生の低減が見込まれます。</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td colspan="2">大気質（二酸化窒素及び浮遊粒子状物質）への影響が緩和されます。</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">実施内容</th> <th>種類</th> <td>作業者に対する工事用車両の運行の指導</td> </tr> <tr> <th>位置</th> <td>事業実施区域及びその周辺</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保全措置の効果</td> <td colspan="2">アイドリングストップの励行などエコドライブを作業者に徹底させることにより、温室効果ガス（二酸化炭素）の発生の低減が見込まれます。</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td colspan="2">運行時の不要なエンジン稼働を避けること等により、大気質（二酸化窒素及び浮遊粒子状物質）、騒音及び振動への影響が緩和されます。</td> </tr> </tbody> </table>	実施内容	種類	作業者に対する建設機械の省エネ運転の指導	位置	事業実施区域	保全措置の効果	アイドリングストップの励行など省エネ運転を作業者に徹底させることにより、温室効果ガス（二酸化炭素）の発生の低減が見込まれます。		他の環境への影響	大気質（二酸化窒素及び浮遊粒子状物質）への影響が緩和されます。		実施内容	種類	作業者に対する工事用車両の運行の指導	位置	事業実施区域及びその周辺	保全措置の効果	アイドリングストップの励行などエコドライブを作業者に徹底させることにより、温室効果ガス（二酸化炭素）の発生の低減が見込まれます。		他の環境への影響	運行時の不要なエンジン稼働を避けること等により、大気質（二酸化窒素及び浮遊粒子状物質）、騒音及び振動への影響が緩和されます。		<p>■回避又は低減に係る評価</p> <p>工事に用いる建設機械については、「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律」（ただし、法の適用除外の機種については「排出ガス対策型建設機械指定制度」の二次基準以降）に適合した建設機械を基本とし、環境負荷が小さいものを使用する計画としています。また、環境保全措置として、「作業者に対する建設機械の省エネ運転の指導」及び「作業者に対する工事用車両のエコドライブの指導」を実施します。</p> <p>なお、事業実施段階においては、温室効果ガス（二酸化炭素）の発生の低減に係る技術開発の状況を踏まえ、必要に応じ、事業者の実行可能な範囲内でより良い技術を導入します。これらのことから、建設機械の稼働、資材及び機械の運搬に用いる車両の運行に係る温室効果ガス等に関する影響は、事業者により実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されていると評価します。</p>
		工事種等		燃料使用量 (kl)	単位発熱量 (GJ/kl)	排出係数 (tC/GJ)	CO ₂ 排出量 (tCO ₂)	影響要因別CO ₂ 排出量 (tCO ₂)																																																											
建設機械の稼働	準備工	112.52	37.7	0.0187	290.9																																																														
	基礎杭工	695.79			1,798.6																																																														
	掘削・支保工	293.67			759.1																																																														
	橋桁架設工	106.47			275.2																																																														
	床板工	480.77			1,242.8																																																														
	舗装工・設備工	86.7			224.1																																																														
資材及び機械の運搬に用いる車両の運行	1,214.58			3,139.7	3,139.7																																																														
合計					7,730.3																																																														
実施内容	種類	作業者に対する建設機械の省エネ運転の指導																																																																	
	位置	事業実施区域																																																																	
保全措置の効果	アイドリングストップの励行など省エネ運転を作業者に徹底させることにより、温室効果ガス（二酸化炭素）の発生の低減が見込まれます。																																																																		
他の環境への影響	大気質（二酸化窒素及び浮遊粒子状物質）への影響が緩和されます。																																																																		
実施内容	種類	作業者に対する工事用車両の運行の指導																																																																	
	位置	事業実施区域及びその周辺																																																																	
保全措置の効果	アイドリングストップの励行などエコドライブを作業者に徹底させることにより、温室効果ガス（二酸化炭素）の発生の低減が見込まれます。																																																																		
他の環境への影響	運行時の不要なエンジン稼働を避けること等により、大気質（二酸化窒素及び浮遊粒子状物質）、騒音及び振動への影響が緩和されます。																																																																		
		工事の実施 (資材及び機械の運搬に用いる車両の運行)																																																																	

第12章 事後調査

対象道路事業に係る環境影響評価においては、採用した予測手法の予測精度に係る知見が十分に蓄積されていると判断でき予測の不確実性は小さいこと、また、採用した環境保全措置の効果に係る知見が十分に蓄積されていると判断でき効果の不確実性は小さいことなどから、事後調査は実施しません。

第13章 環境影響評価の総合的な評価

対象道路事業について、影響要因の区分である「工事の実施」及び「土地又は工作物の存在及び供用」に関し、15の環境要素の区分（大気質（二酸化窒素・浮遊粒子状物質、粉じん等）、騒音、振動、低周波音、水質、日照障害、動物、植物、生態系、景観、人と自然との触れ合いの活動の場、地域の歴史的文化的特性を生かした環境の状況、廃棄物等、温室効果ガス等）を選定し、調査、予測及び評価を行いました。

調査及び予測の結果、並びに環境保全措置の検討結果を踏まえ、対象道路事業の実施に係る環境影響評価項目に関する影響は、事業者により実行可能な範囲内でできる限り回避され、又は低減されており、必要に応じその他の方法により環境の保全についての配慮が適正になされていると総合的に評価します。

なお、今後の工事計画等の詳細な検討にあたっては、環境影響評価の結果に基づき環境保全に十分配慮して行うものとします。さらに、工事中及び供用後において現段階で予測し得なかった環境保全上の問題が生じた場合には、関係法令に基づき、環境に及ぼす影響について調査し、必要に応じて適切な措置を実施することとします。

第14章 環境影響評価の委託先

都市計画対象道路事業に係る環境影響評価は、表 14-1 に示す者に委託して実施しました。

表 14-1 環境影響評価の委託先

担当業務	環境影響評価の委託先
調査	委託先氏名：株式会社 オリエンタルコンサルタンツ 委託先代表者：野崎 秀則 委託先住所：東京都渋谷区本町3丁目12番1号
	委託先氏名：国際航業 株式会社 委託先代表者：土方 聡 委託先住所：東京都新宿区北新宿2丁目21番1号
	委託先氏名：株式会社 長大 委託先代表者：野本 昌弘 委託先住所：東京都中央区日本橋蛸殻町一丁目20番4号
予測及び評価	委託先氏名：株式会社 長大 委託先代表者：野本 昌弘 委託先住所：東京都中央区日本橋蛸殻町一丁目20番4号